

平成 26 年度 島田市総合計画市民意識調査
(住民アンケート)
【報告書】

平成 27 年 3 月
島 田 市

【目次】

I 調査概要	1
II 調査結果	
1. あなた自身のことについて	2
2. 住んでいる地域や生活について	5
3. 取り組みに対する「満足度」について	7
・「満足度」性別クロス	11
・「満足度」年齢別クロス	13
・「満足度」地区別クロス	20
4. 取り組みに対する「重要度」について	29
・「重要度」性別クロス	33
・「重要度」年齢別クロス	35
・「重要度」地区別クロス	42
・ポートフォリオによる分析	51
5. 市政の取り組みについて	65
6. 市民協働の取り組みについて	66
7. 幸福感について	68
8. 女性の社会進出について	71
9. 浜岡原子力発電所の再稼動について	72
10. リニア中央新幹線の建設工事について	73
III 自由回答	
①市政・まちづくり全般	74
②都市・生活基盤	80
③産業振興	88
④健康・福祉・医療	94
⑤自然共生・歴史	99
⑥教育・文化	100
⑦協働等	104
⑧税	108
⑨原発	109
⑩リニア	111
⑪市長	112
⑫アンケート調査	114
⑬その他	116

IV	調査票	117
----	-----	-----

I 調査概要

【調査概要】

本調査は毎年、一定の時期に同一の内容で市民意識を調査し、その経年変化等を分析することにより、市の取組を評価し、これを公表するとともに、総合計画の進行管理のための基礎資料とすることを目的とするものです。

※「島田市総合計画の策定等に関する条例（平成 25 年 12 月 25 日施行）」第 8 条

市長は、毎年、総合計画の進捗状況について評価するとともに、その結果を公表するものとする。

- ・調査地域 島田市全域
- ・調査対象者 一般市民（20 歳以上）2,500 人（住民基本台帳より無作為抽出）
- ・調査期間 平成 26 年 12 月 8 日～12 月 24 日
- ・調査方法 郵送による配布回収

	配布数	回収数	回収率
一般市民	2,500	972	38.9%

●回答結果の割合「％」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100％にならない場合があります。

●複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計値が 100％を超える場合があります。

●図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

●図表中の「N（number of case）」は、集計対象者数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

Ⅱ 調査結果

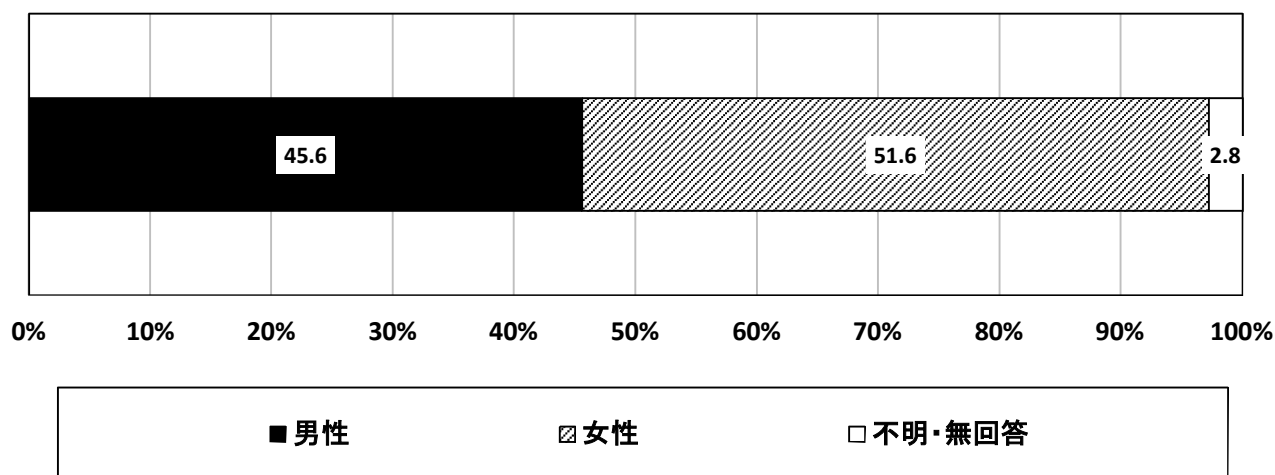
1. あなた自身のことについて

問1 性別

性別について、「男性」が45.6%、「女性」が51.6%となっています。

発送者全体での男女比が49：51に対して、回答者数での男女比は47：53となっており、女性の回答率がやや高くなっています。

【単数回答】【N=972】

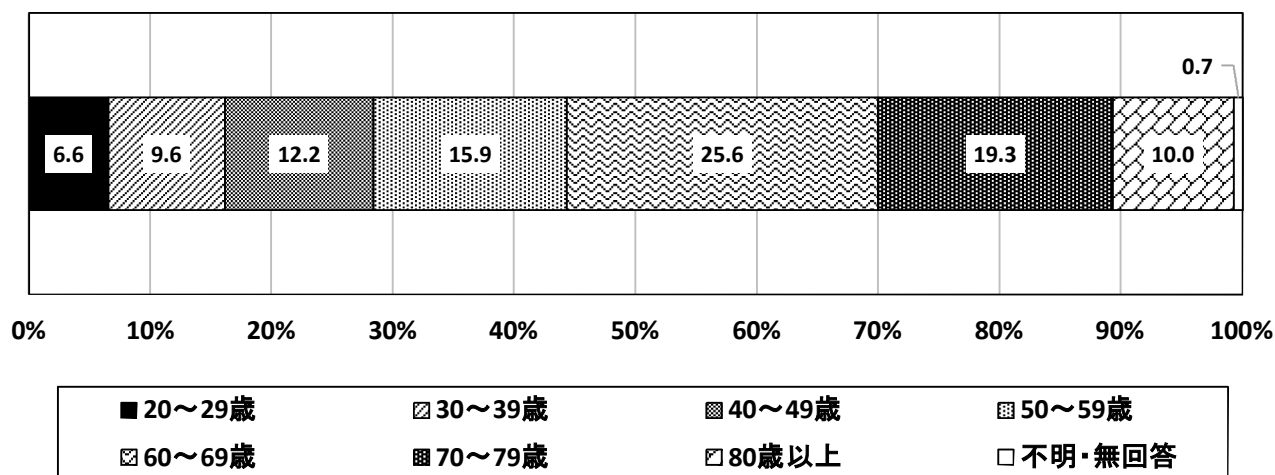


問2 年齢

年齢について、「60～69歳」が25.6%と最も高く、次いで「70～79歳」が19.3%となっています。

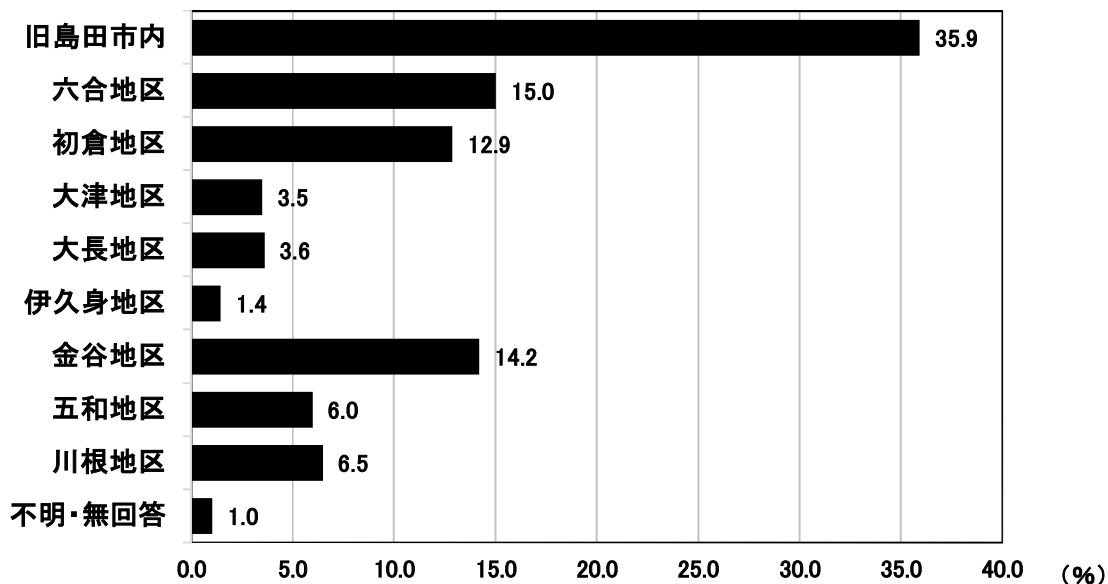
発送者全体の中で60～69歳は18%、70～79歳は14%を占めているのに対し、回答率が高い結果となっています。

【単数回答】【N=972】



問3 地区

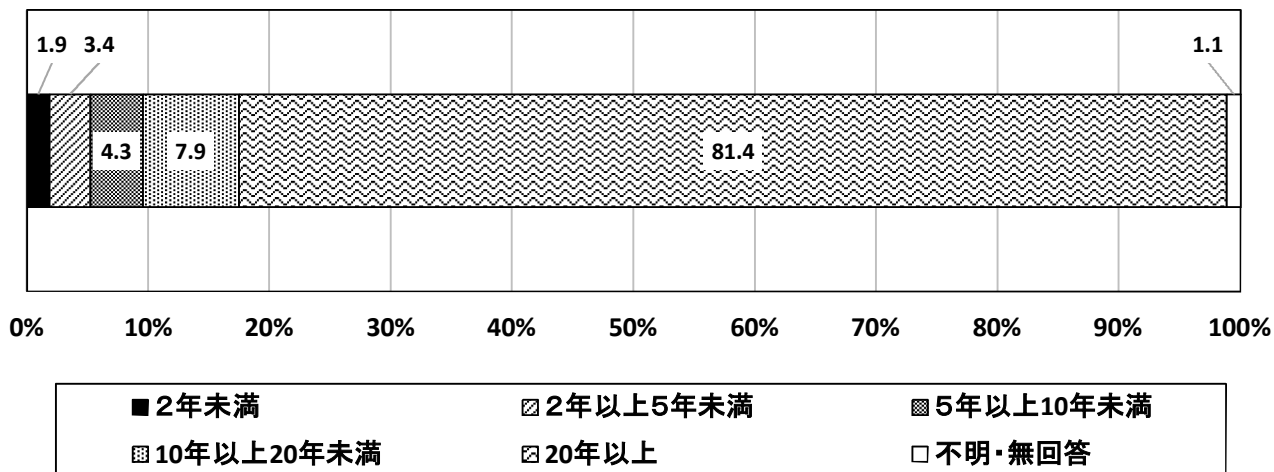
【単数回答】【N=972】



問4 居住年数

居住年数について、「20年以上」が81.4%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が7.9%となっています。

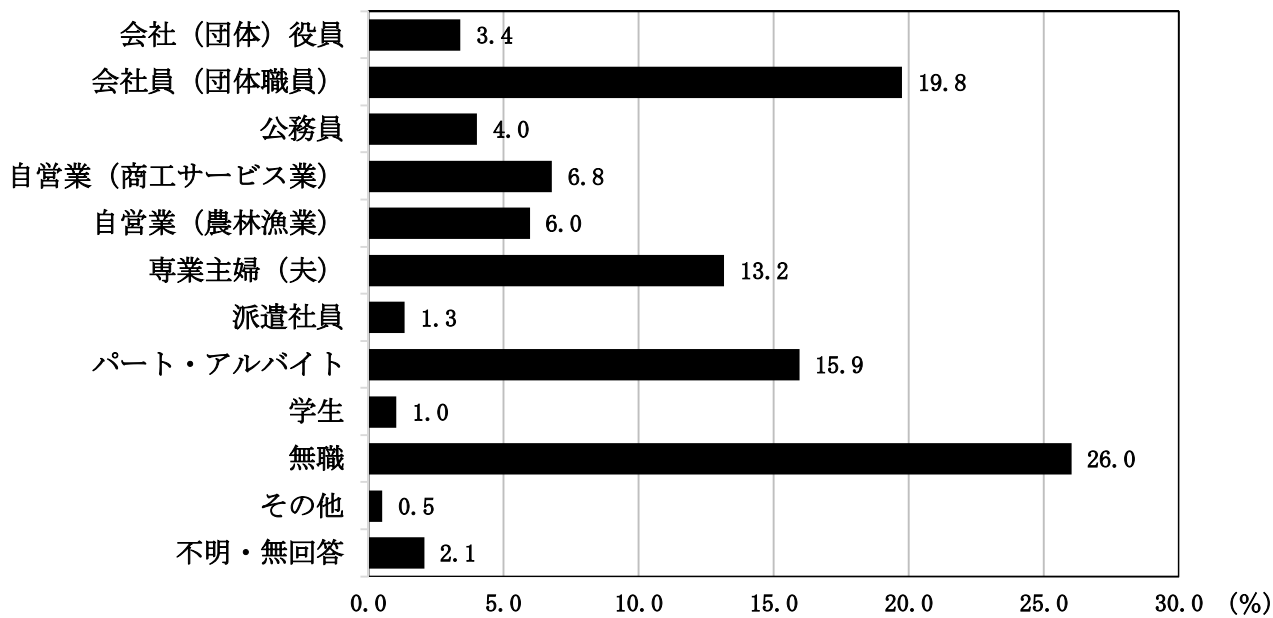
【単数回答】【N=972】



問5 職業

職業について、「無職」が26.0%と最も高く、次いで、「会社員（団体職員）」が19.8%、「パート・アルバイト」が15.9%となっています。

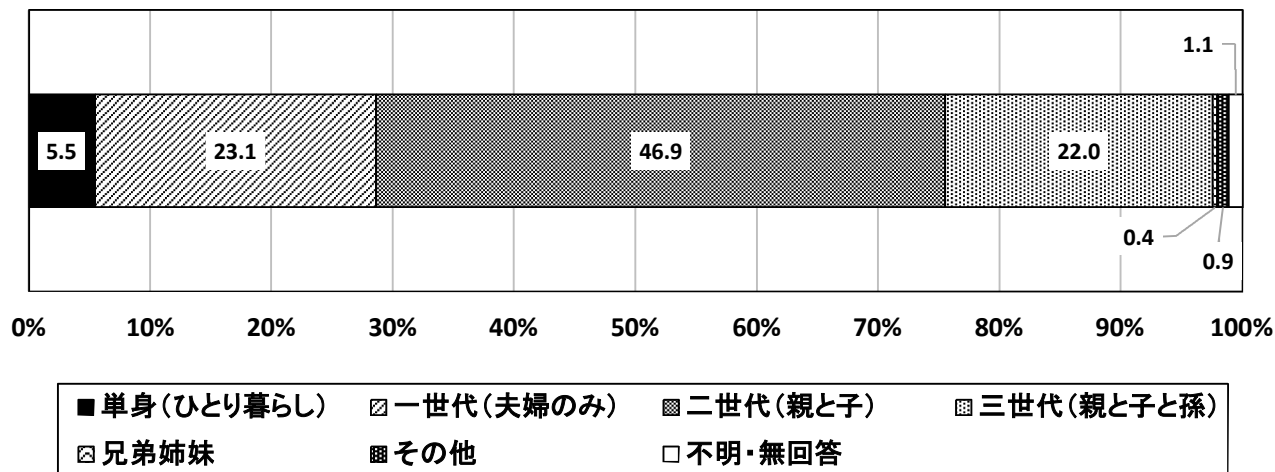
【単数回答】【N=972】



問6 家族構成

家族構成について、「二世代（親と子）」が46.9%と最も高く、次いで「一世代（夫婦のみ）」が23.1%となっています。

【単数回答】【N=972】



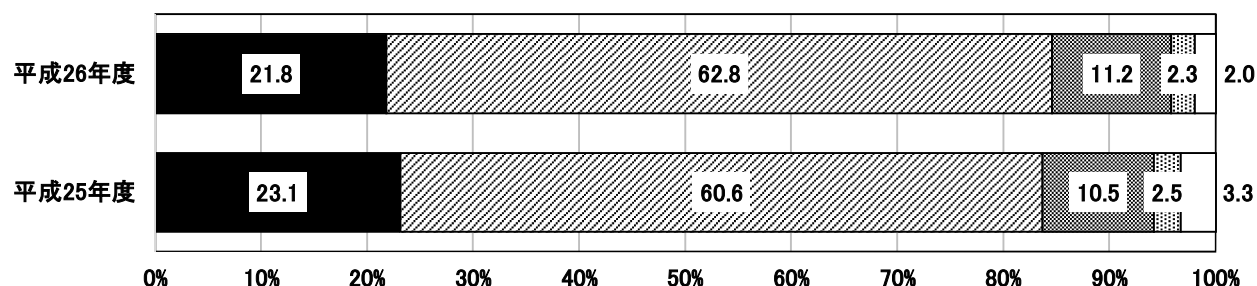
2. 住んでいる地域や生活について

問7 島田市の住みごころはいかがですか。

島田市の住みごころについて、「まあ住みよい」が62.8%と最も高く、次いで「住みよい」が21.8%となっています。

前回（平成25年度）と比較すると、「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合が今回は84.6%、前回は83.7%となっており、0.9%増えています。

【単数回答】【平成26年度N=972】【平成25年度N=1,223】



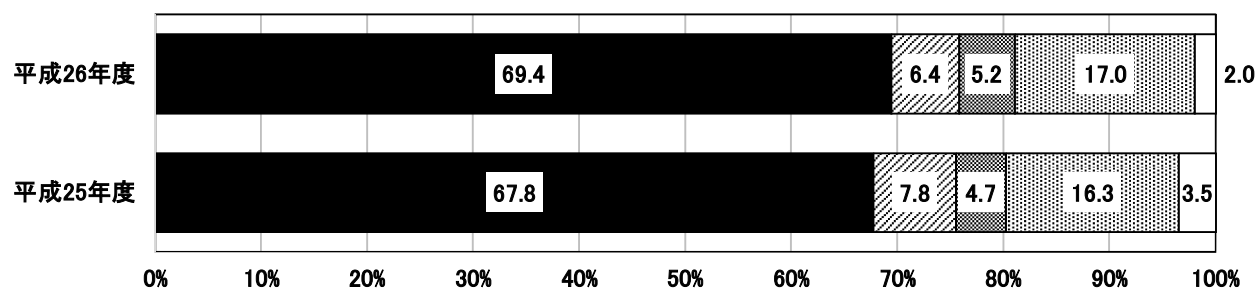
■ 住みよい ▨ まあ住みよい ▩ やや住みにくい ▤ 住みにくい □ 不明・無回答

問8 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。

これからも住み続けたいと思うかについて、「今の場所で住み続けたい」が69.4%と最も高く、次いで「わからない」が17.0%となっています。

前回（平成25年度）と比較すると、「今の場所で住み続けたい」と「市内の別な場所で住み続けたい」を合わせた割合が今回は75.8%、前回は75.6%となっており、概ね同じ結果となっています。

【単数回答】【平成26年度N=972】【平成25年度N=1,223】



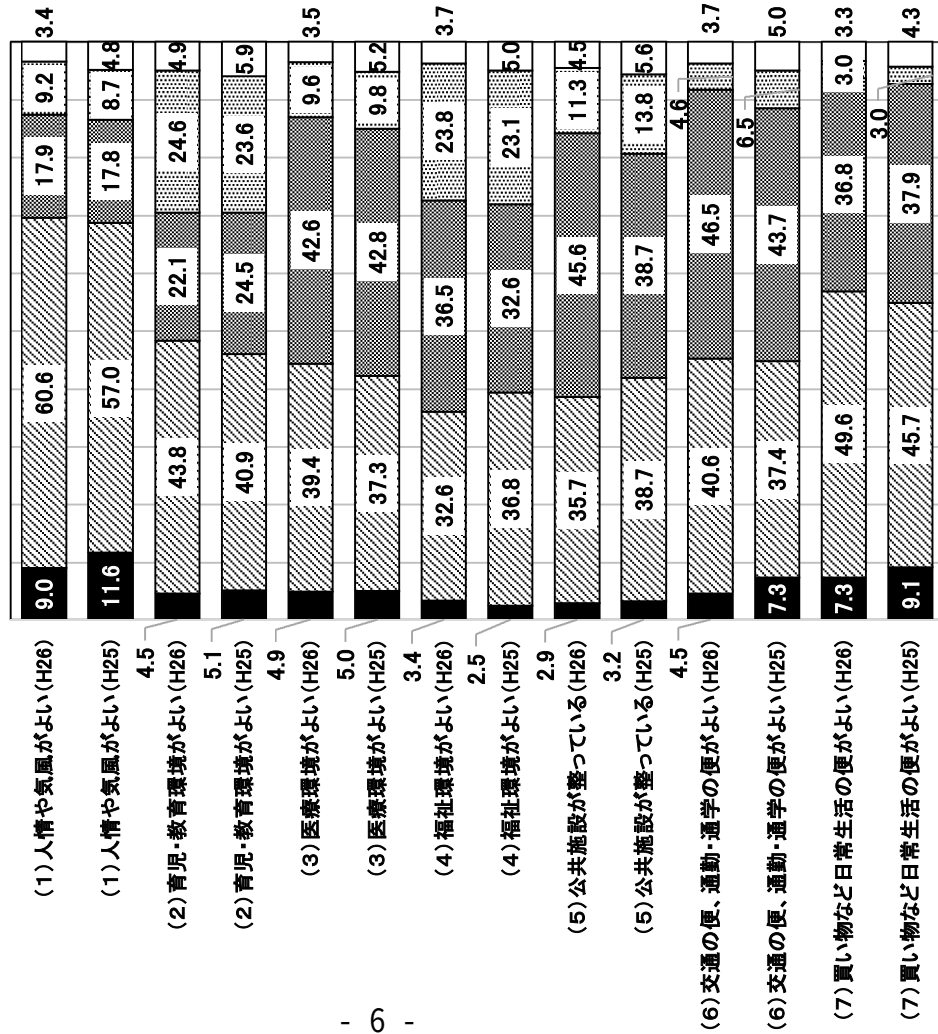
■ 今の場所で住み続けたい ▨ 市内の別な場所で住み続けたい
 ▩ 市外に移り住みたい ▤ わからない

問9 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。

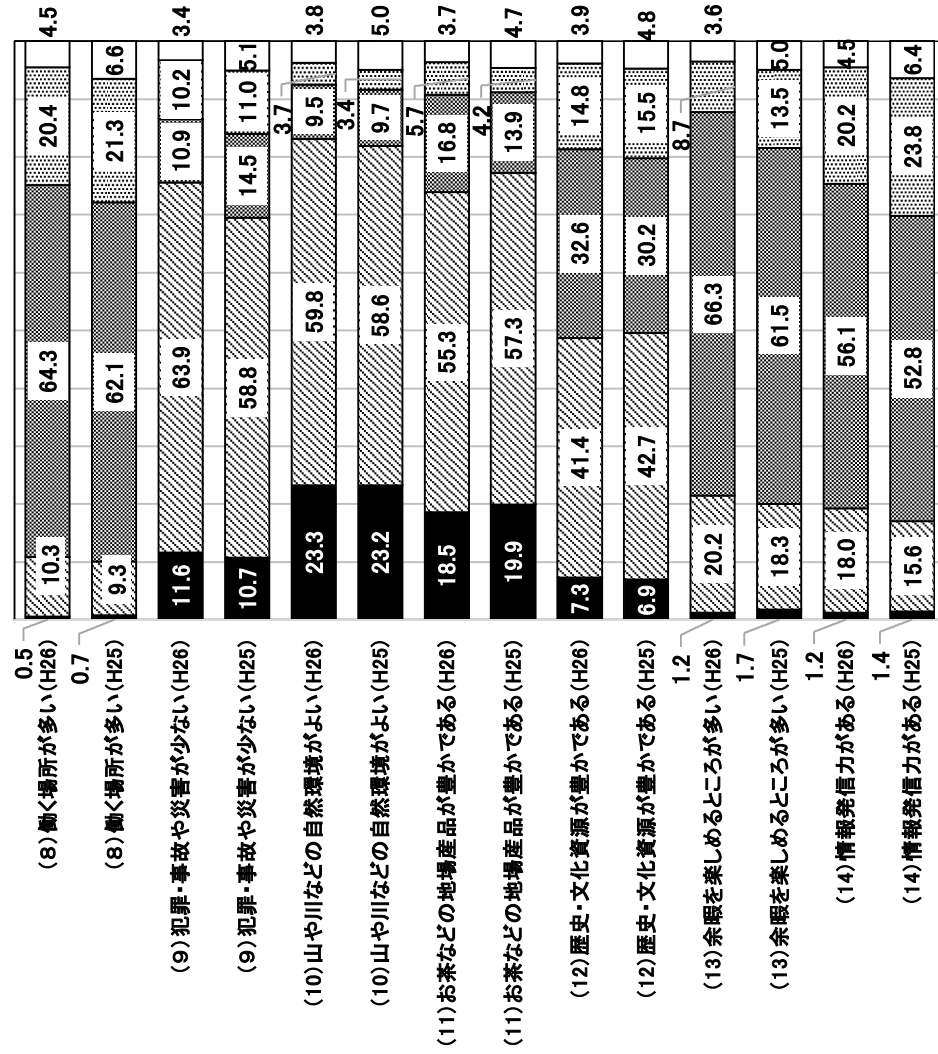
島田市をどのように感じているかについて、「特にそう感じる」と「そう感じる」を合わせた『そう感じる』の割合が「(10) 山や川などの自然環境がよい」で83.1%と最も高く、次いで「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」が75.5%となっています。

前回（平成25年度）と比較すると、「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」において『そう感じる』の割合が6.0%の増加、次いで「(2) 育児・教育環境がよい」において『そう感じる』の割合が2.3%の増加となっています。一方で、「(5) 公共施設が整っている」において「感じない」の割合が6.9%の増加、次いで「(13) 余暇を楽しむところが多い」において「感じない」の割合が4.8%の増加となっています。

【単数回答】【平成26年度N=972】【平成25年度N=1,223】



■ 特にそう感じる □ そう感じる ■ 感じない □ 分からない □ 不明・無回答



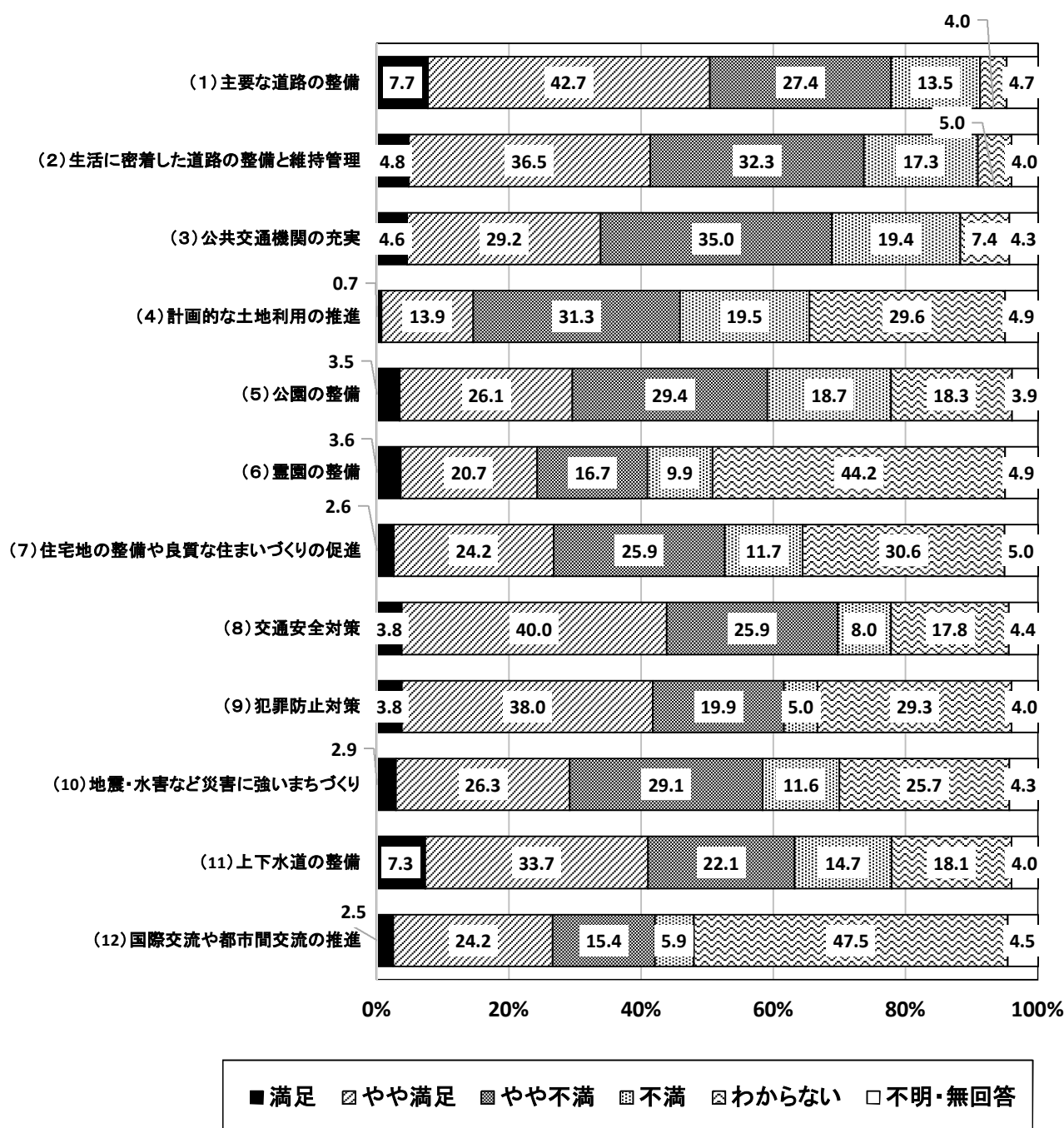
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

3. 取り組みに対する「満足度」について

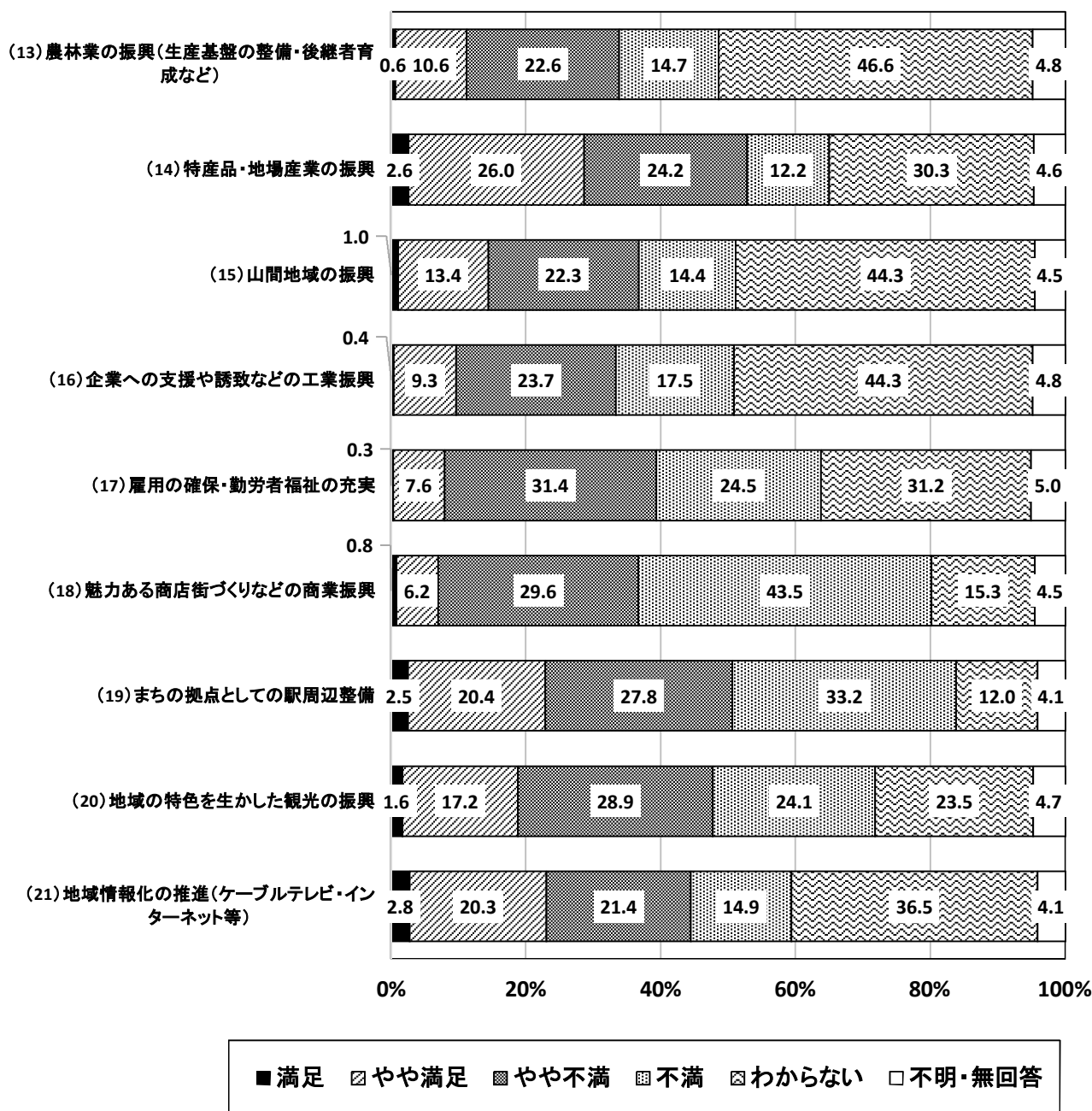
問 10 現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きます。

島田市の取り組みに対する満足度について、【都市・生活基盤】では「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が「(1) 主要な道路の整備」で 50.4%となっています。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が「(3) 公共交通機関の充実」で 54.4%となっています。

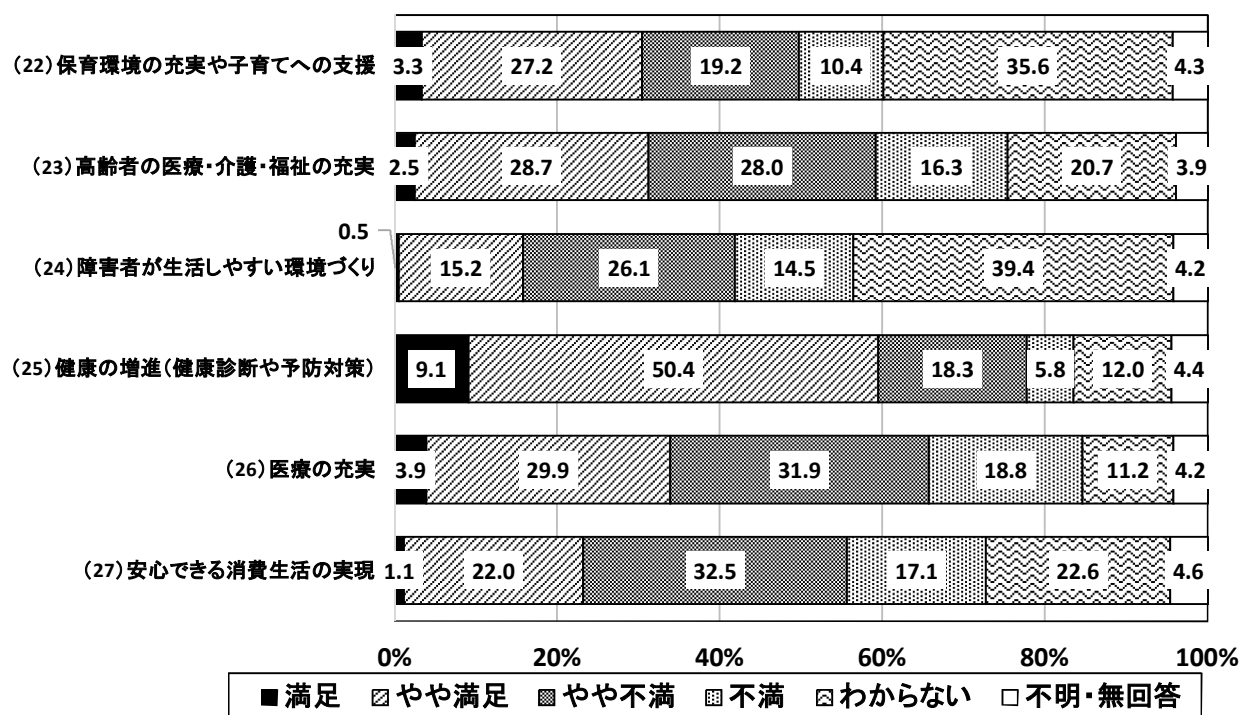
【単数回答】【N=972】



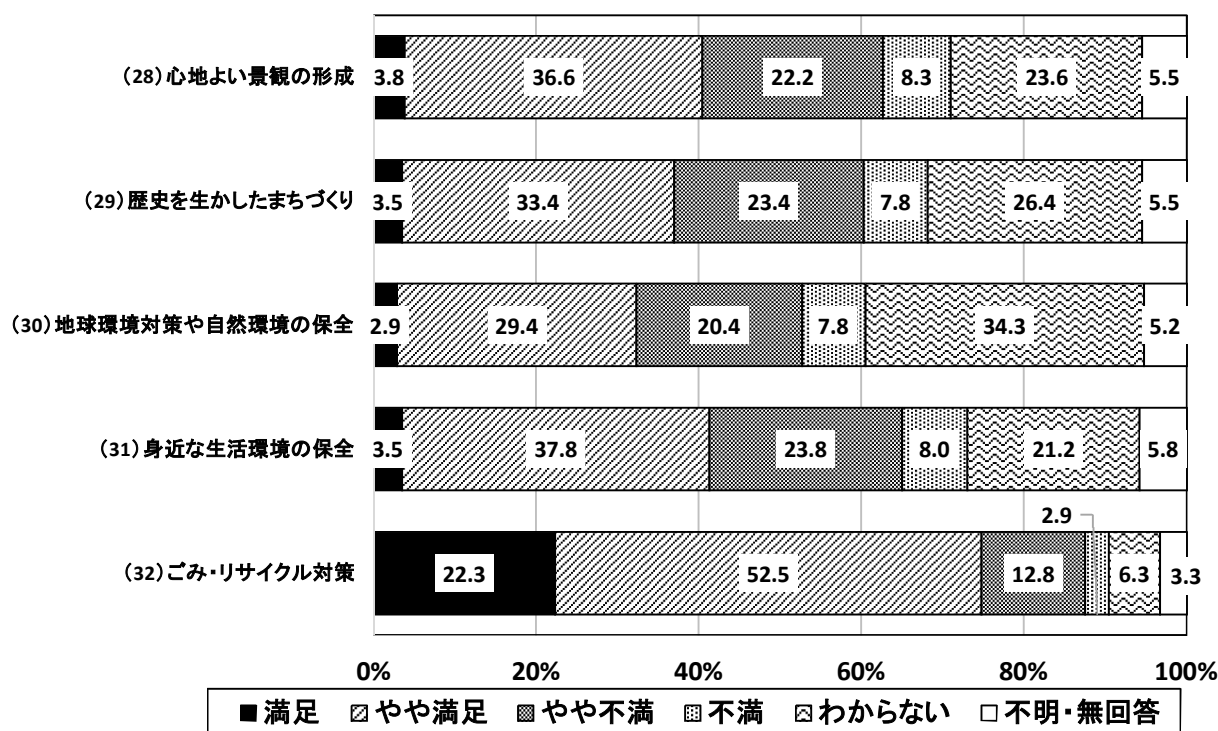
【産業振興】では「(14) 特産品・地場産業の振興」で、『満足』が 28.6%となっています。一方、「(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」で、『不満』が 73.1%となっています。



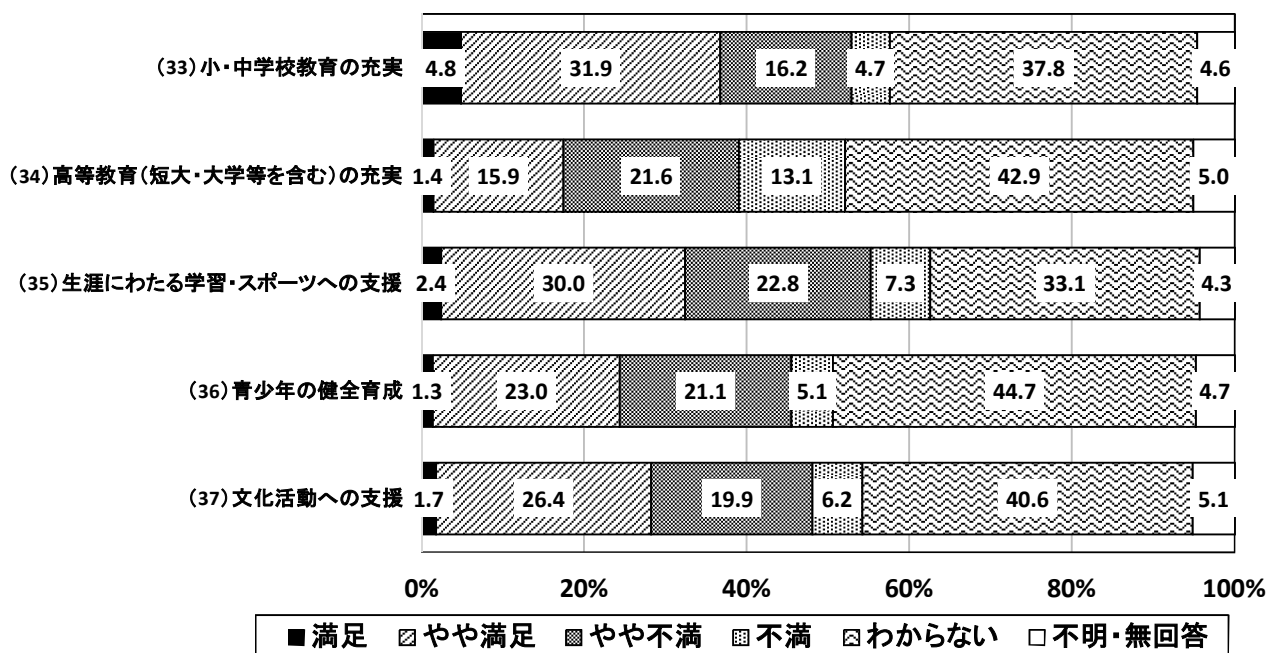
【健康・福祉・医療】では「(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）」で、『満足』が 59.5%となっています。一方、「(26) 医療の充実」で、『不満』が 50.7%となっています。



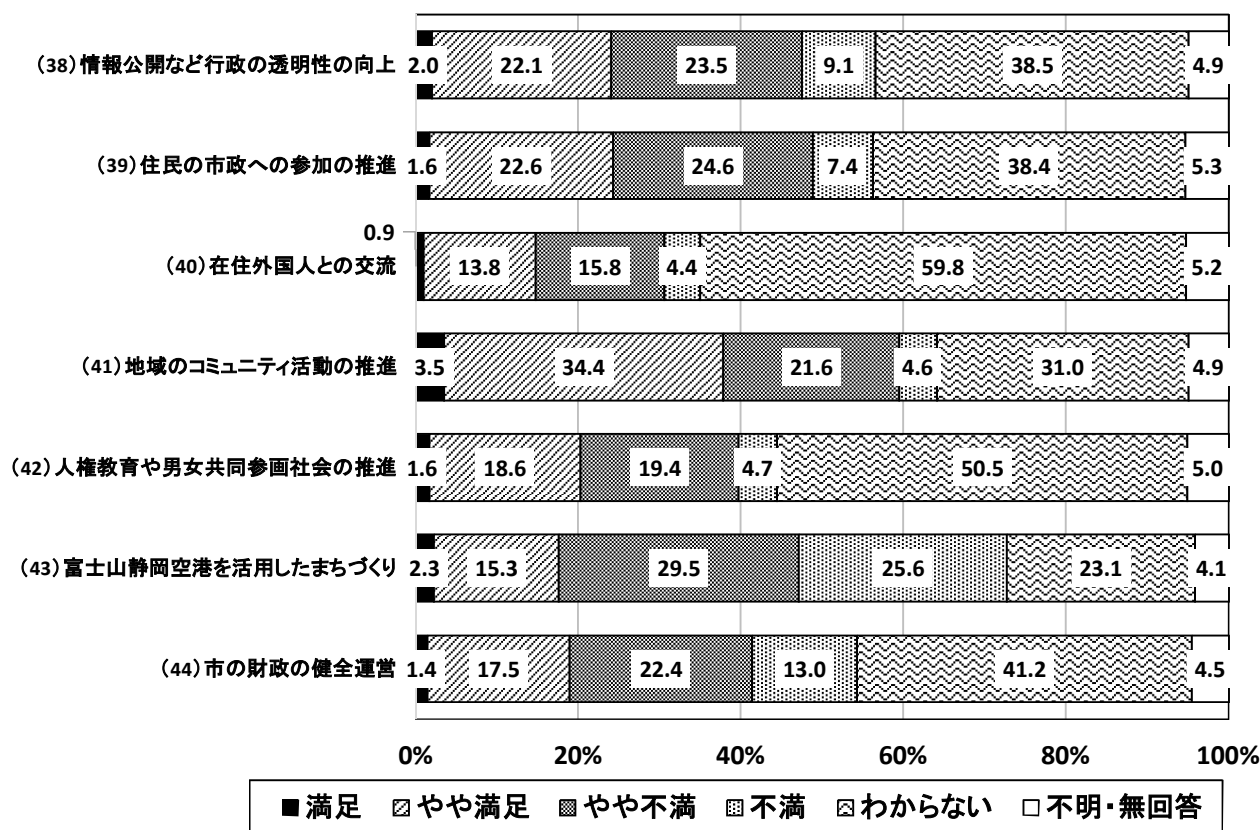
【自然共生・歴史】では「(32) ごみ・リサイクル対策」で、『満足』が 74.8%となっています。一方、「(31) 身近な生活環境の保全」で、『不満』が 31.8%となっています。



【教育・文化】では「(33) 小・中学校教育の充実」で、『満足』が 36.7%となっています。一方、「(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実」で、『不満』が 34.7%となっています。

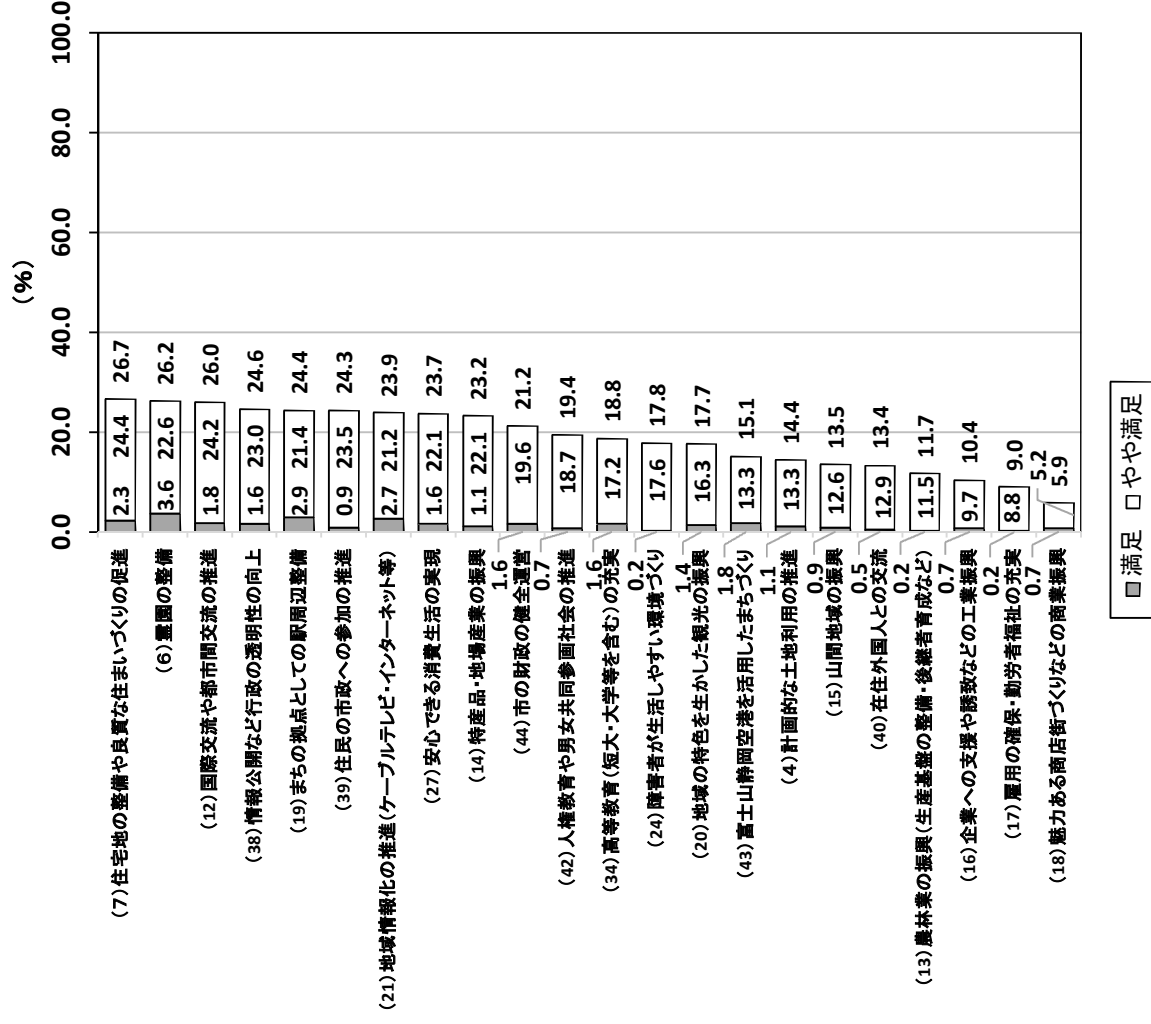
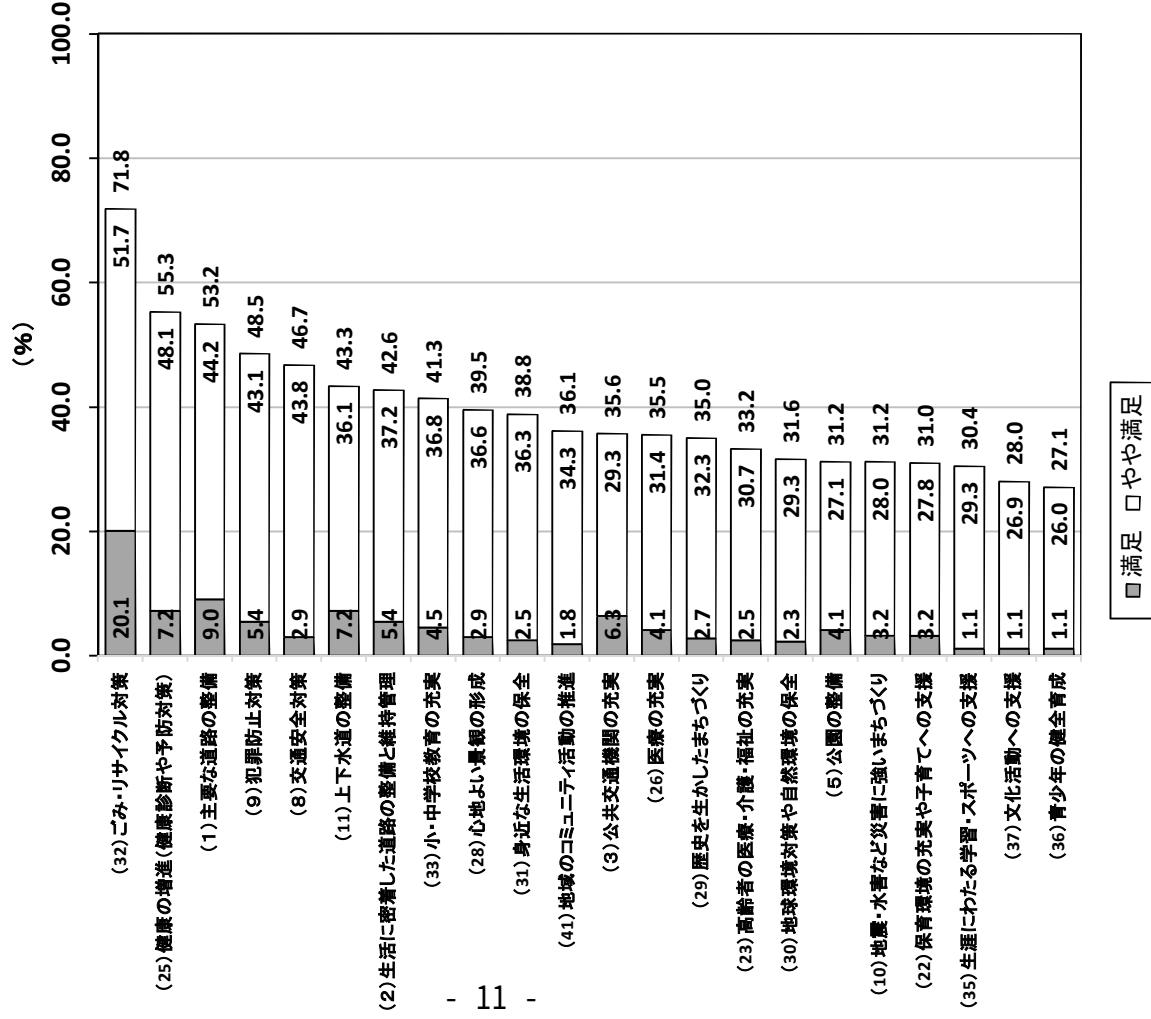


【協働等】では「(41) 地域のコミュニティ活動の推進」で、『満足』が 37.9%となっています。一方、「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」で、『不満』が 55.1%となっています。

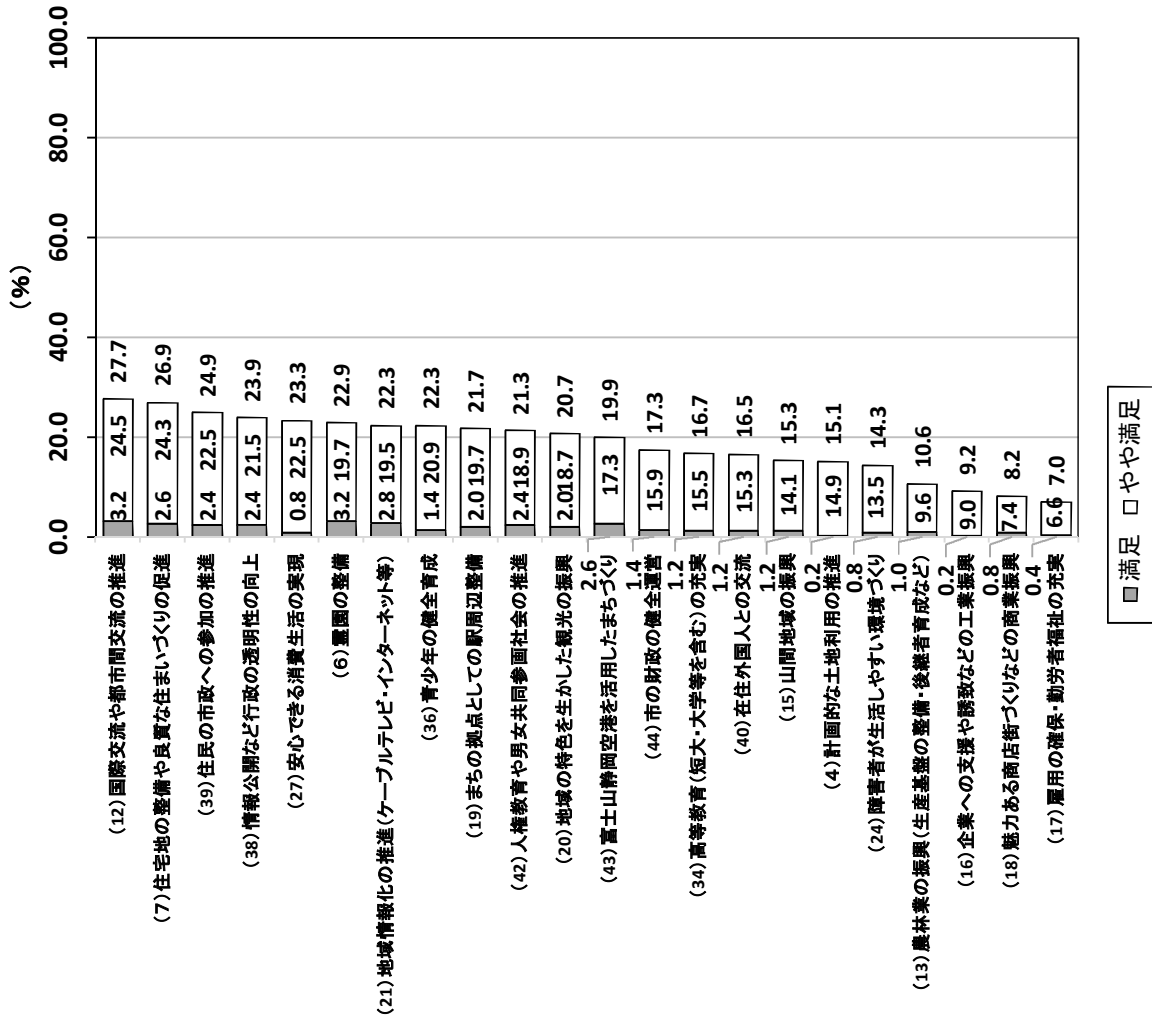
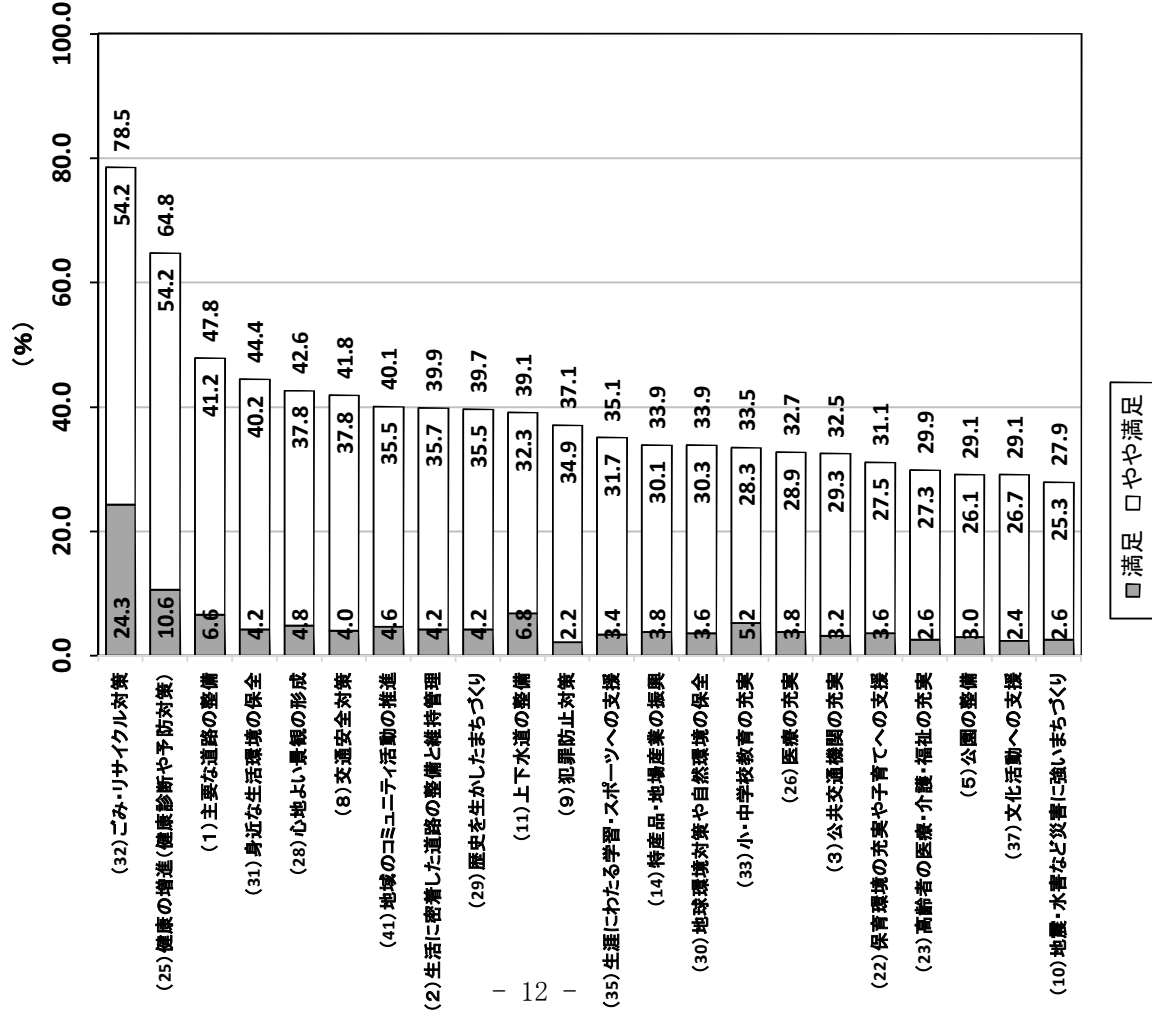


◆「満足度」性別クロス

『満足』は、男女共に「(32) ごみ・リサイクル対策」が最も高くなっています。
【男性】



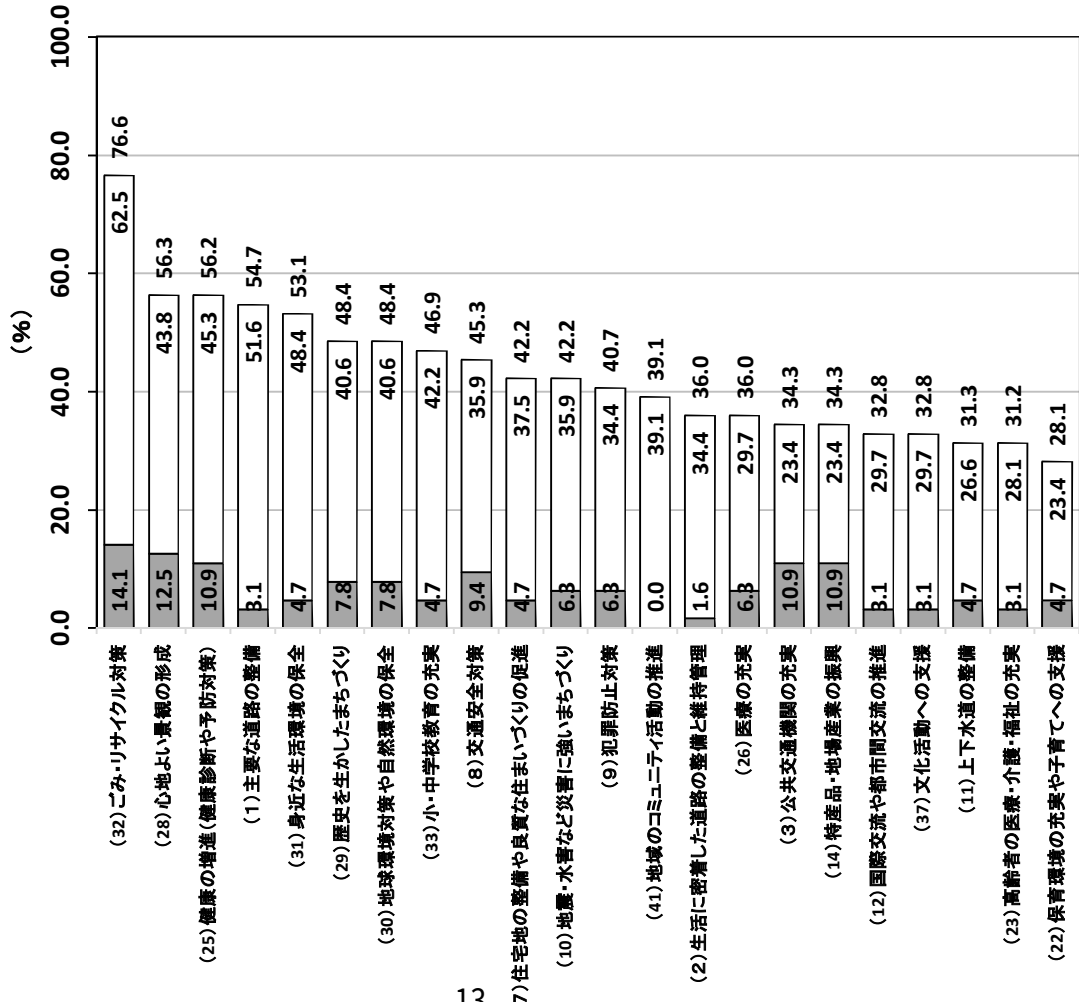
【女性】



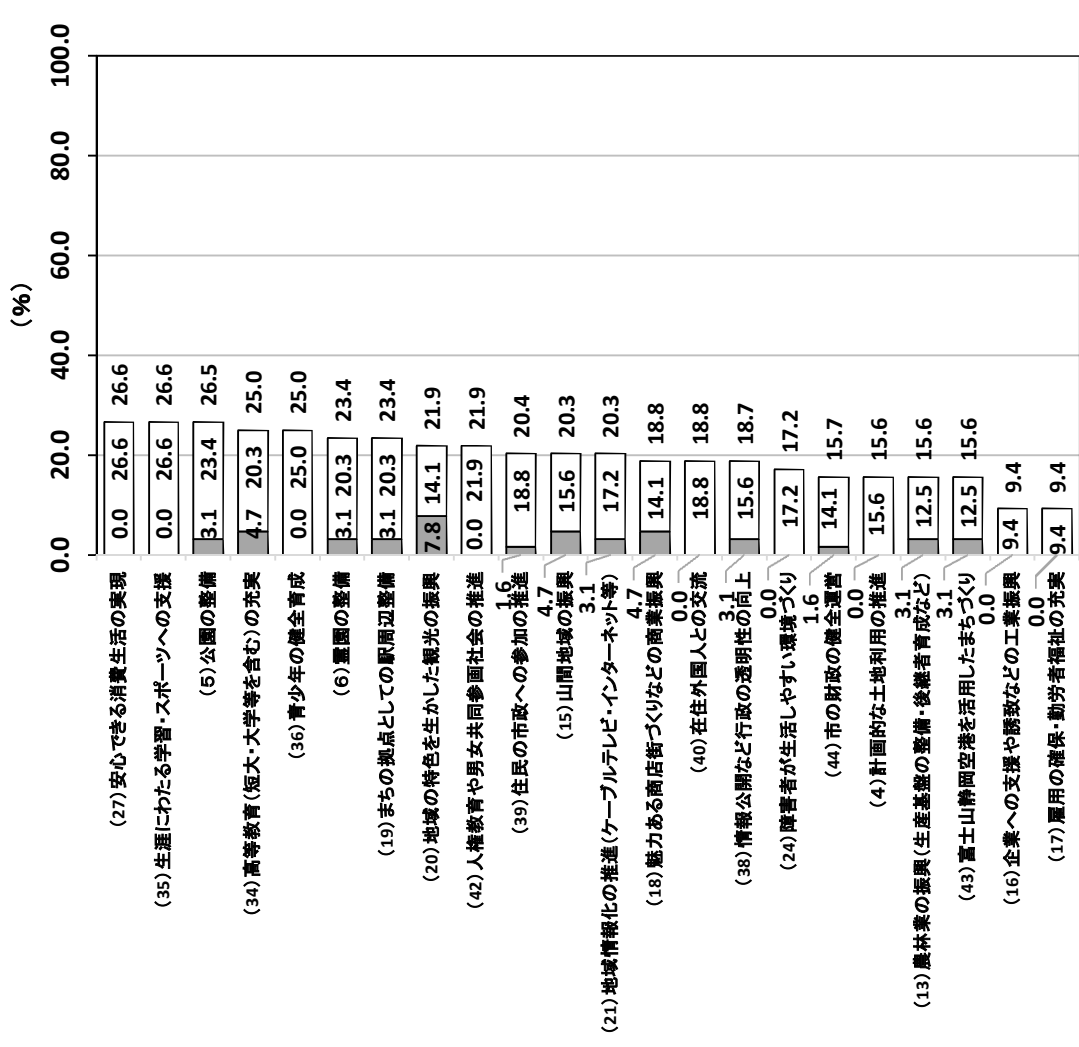
◆「満足度」年齢別クロス

『満足』は、どの年齢においても「(32) ごみ・リサイクル対策」が最も高くなっています。

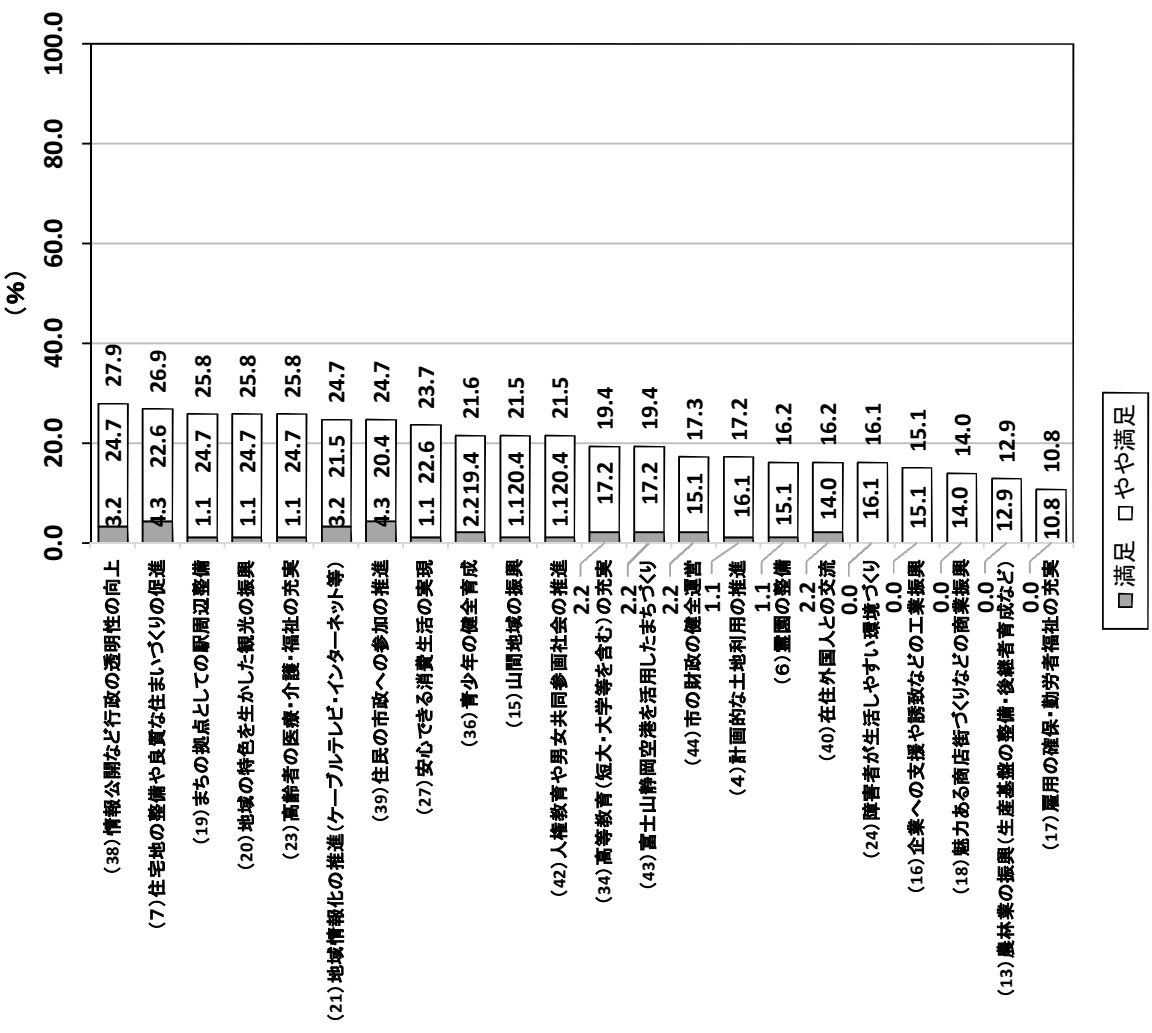
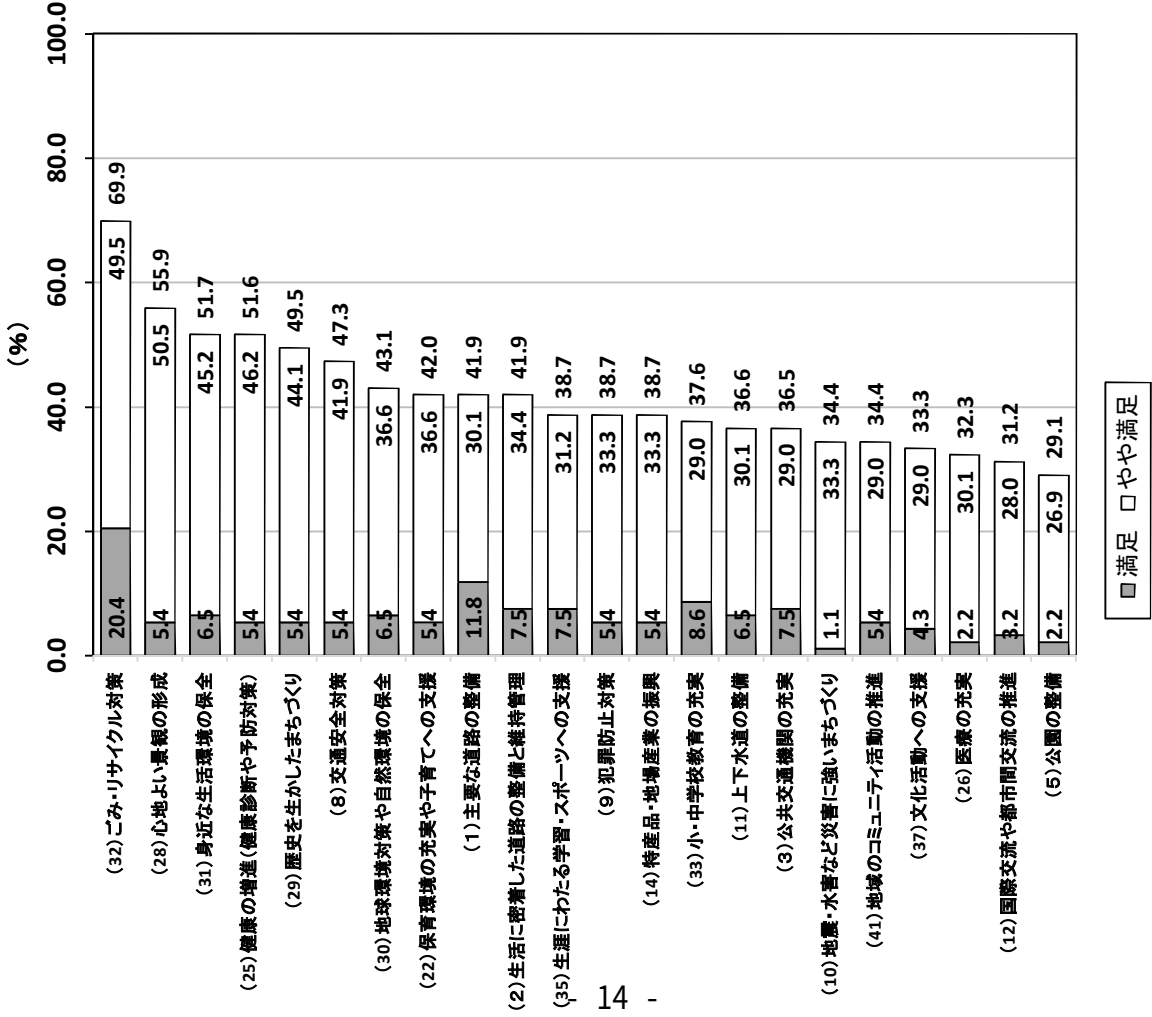
【20～29 歳】

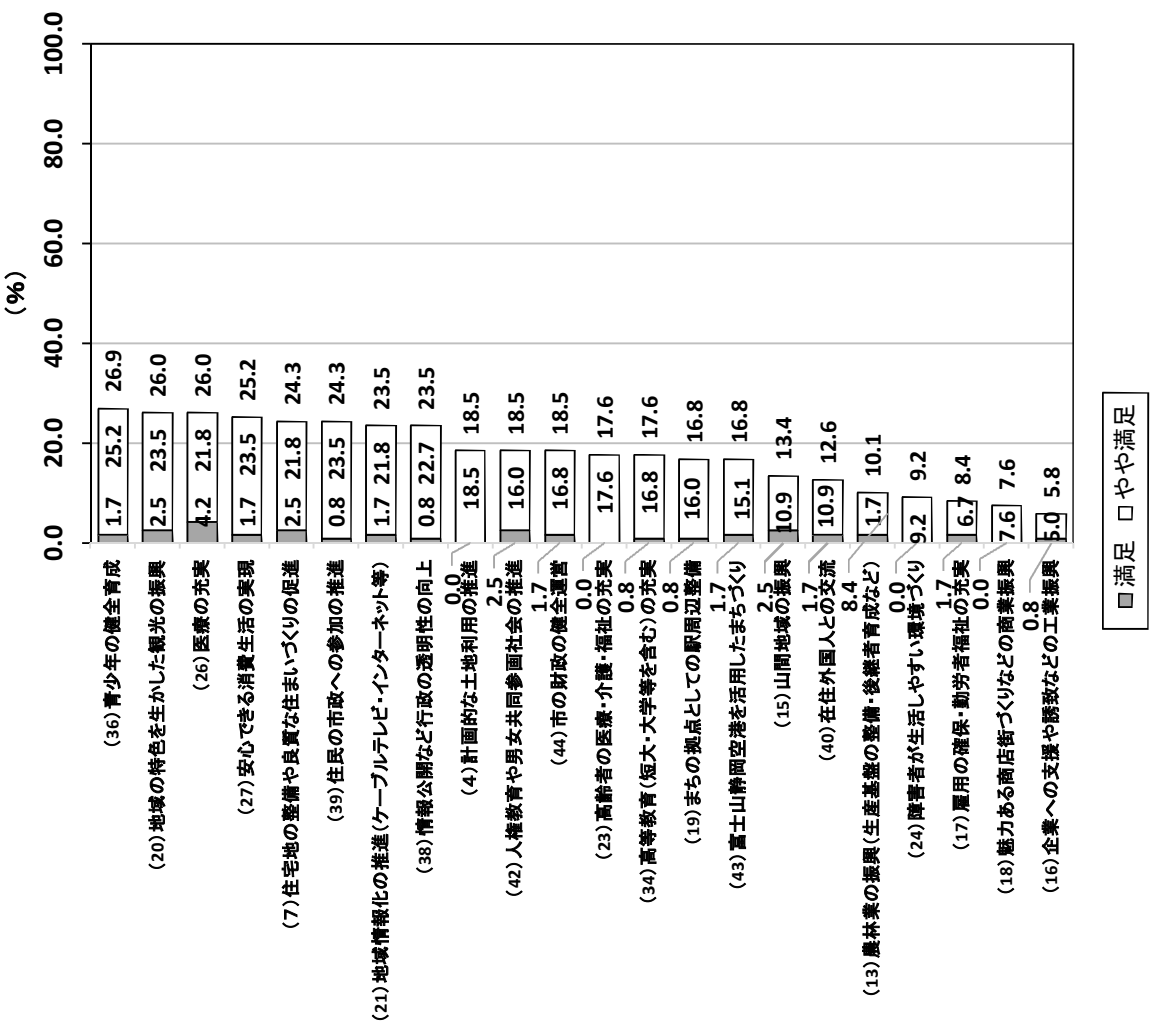
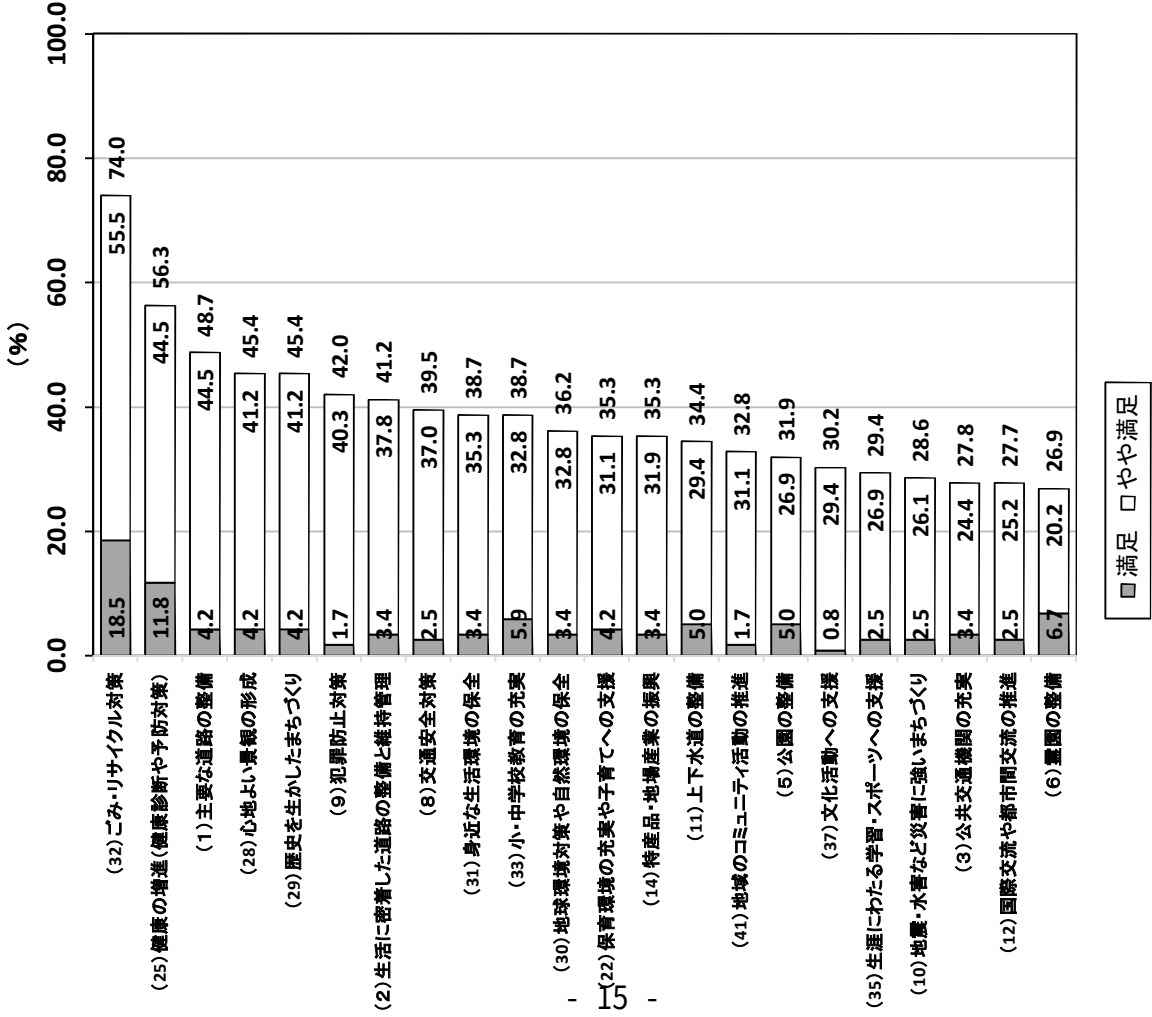


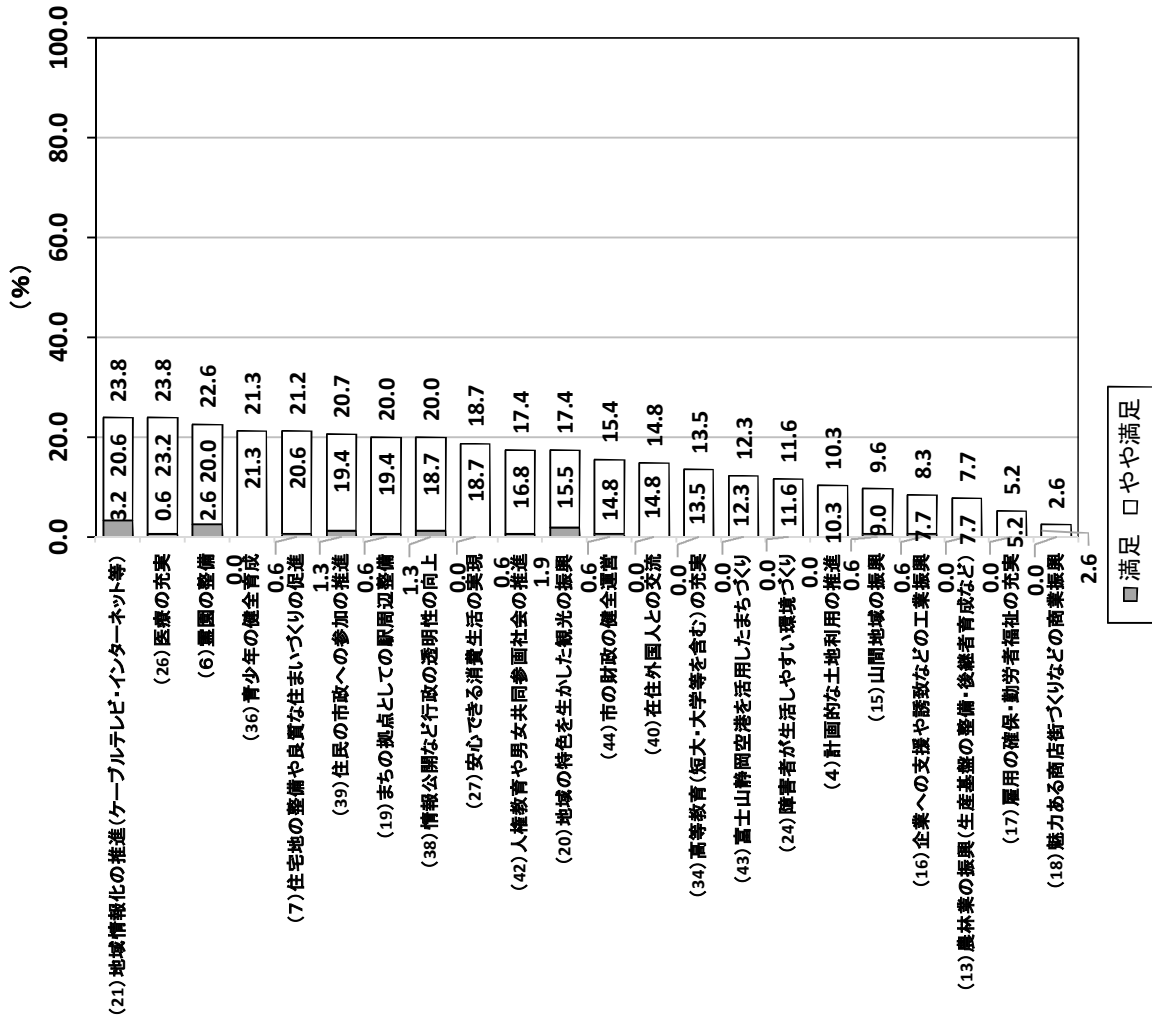
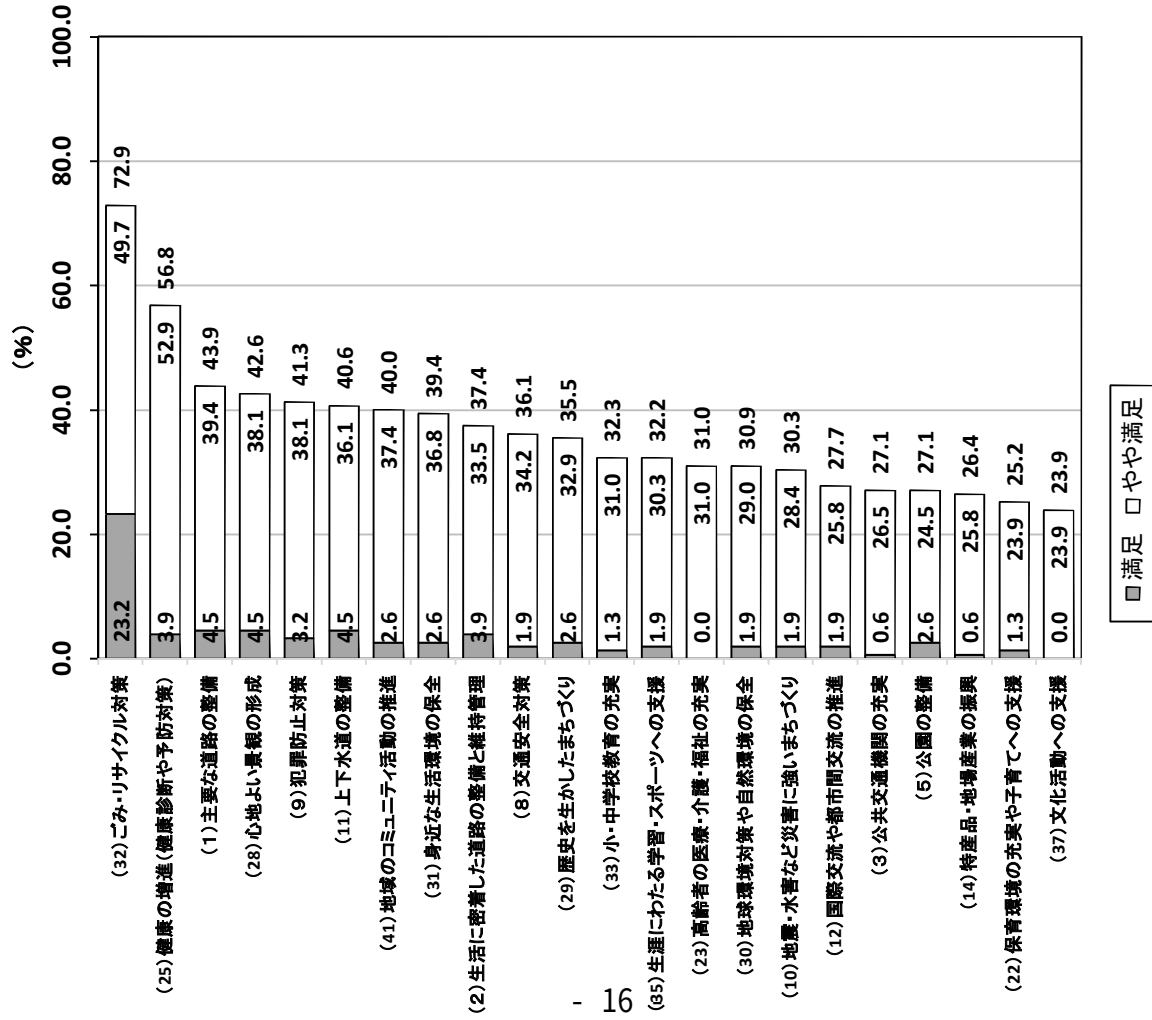
■ 満足 □ やや満足

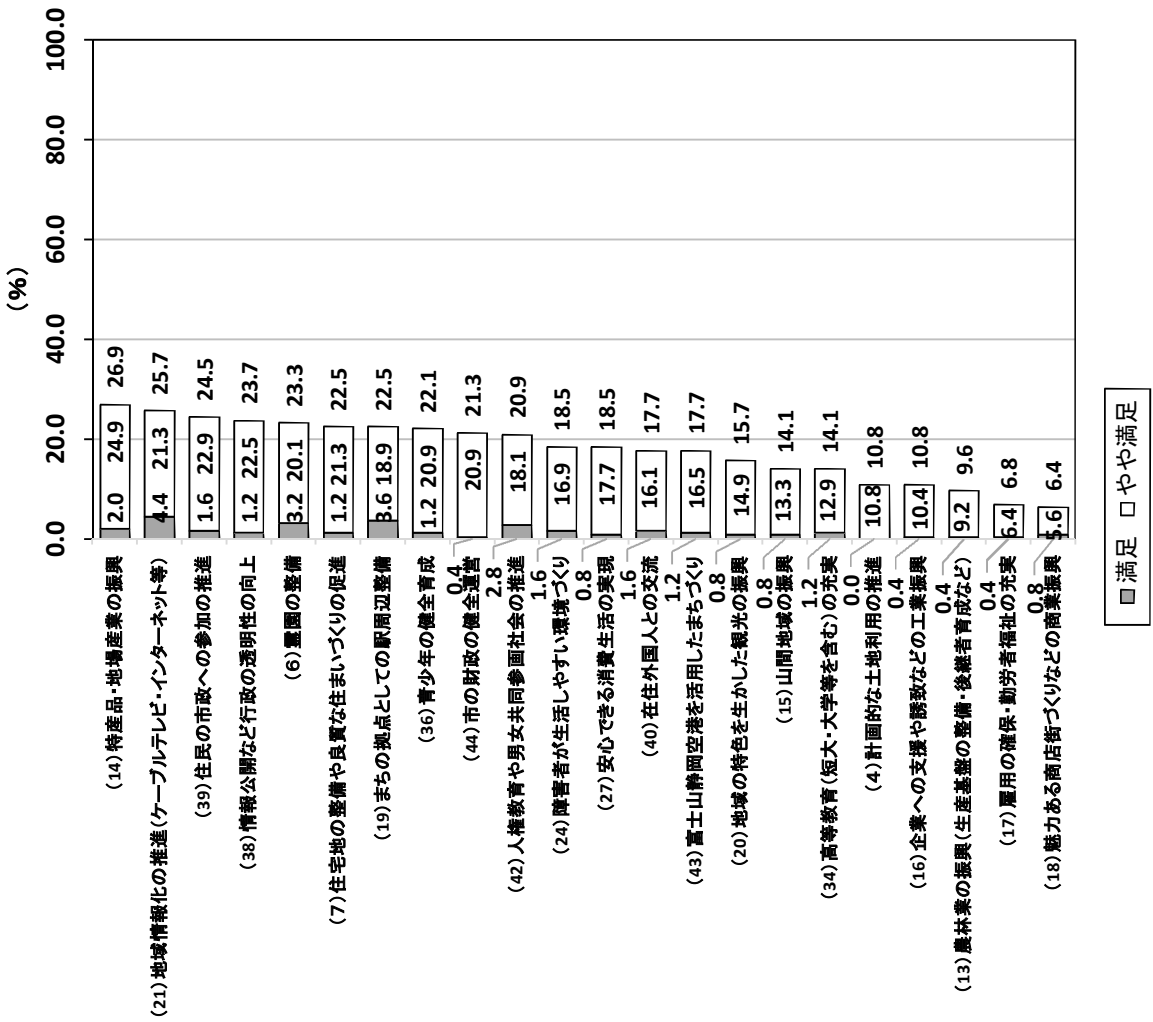
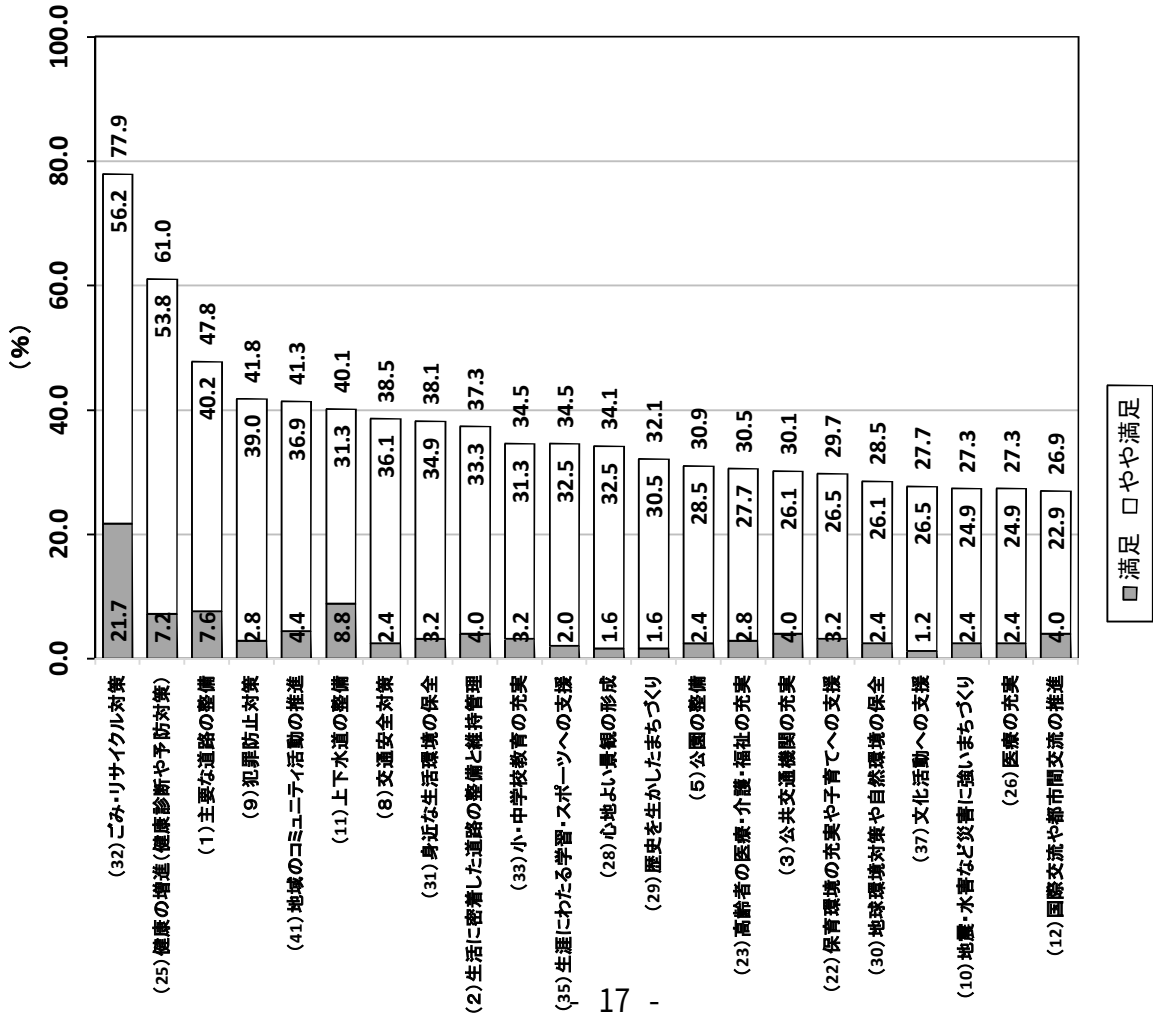


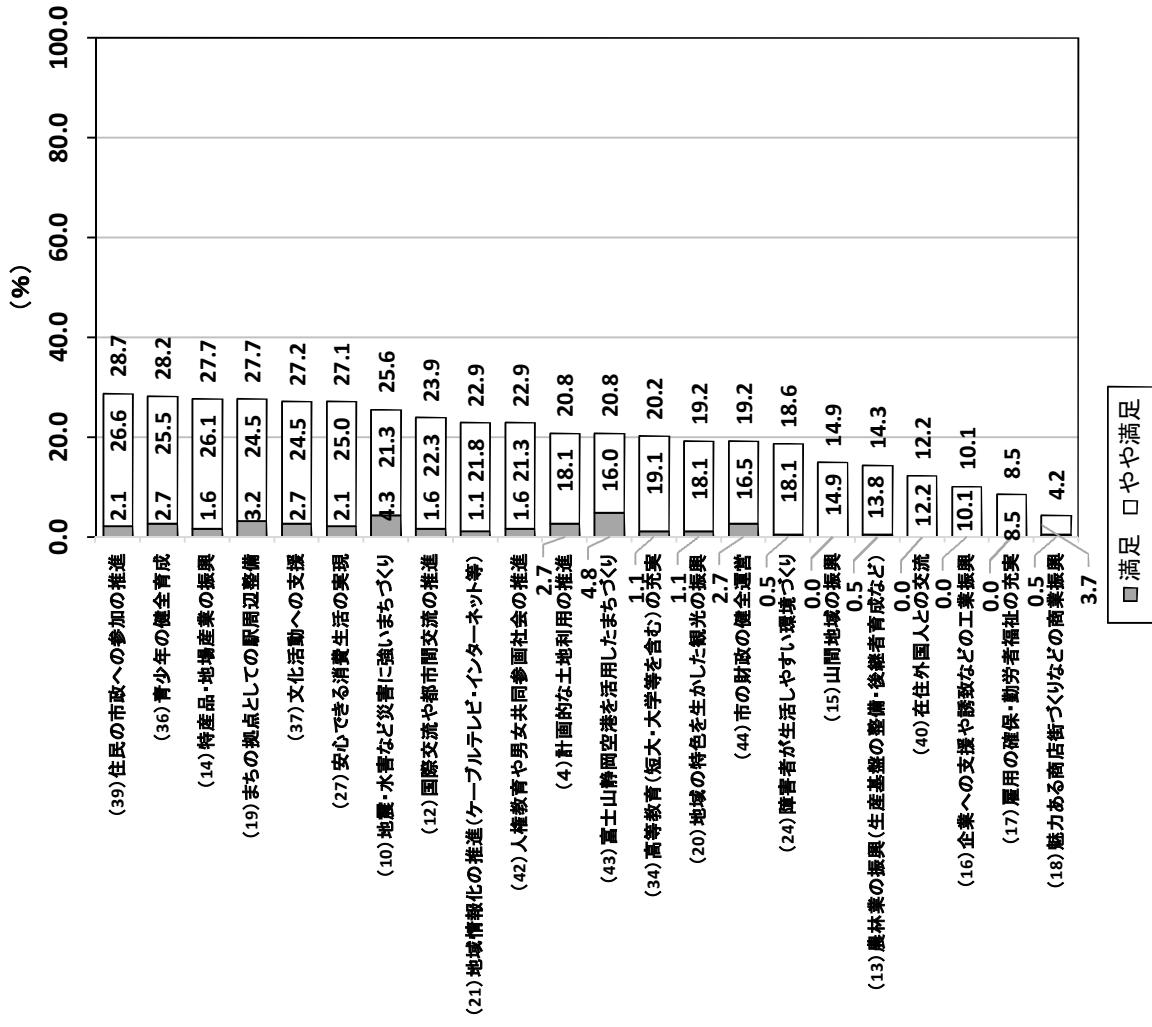
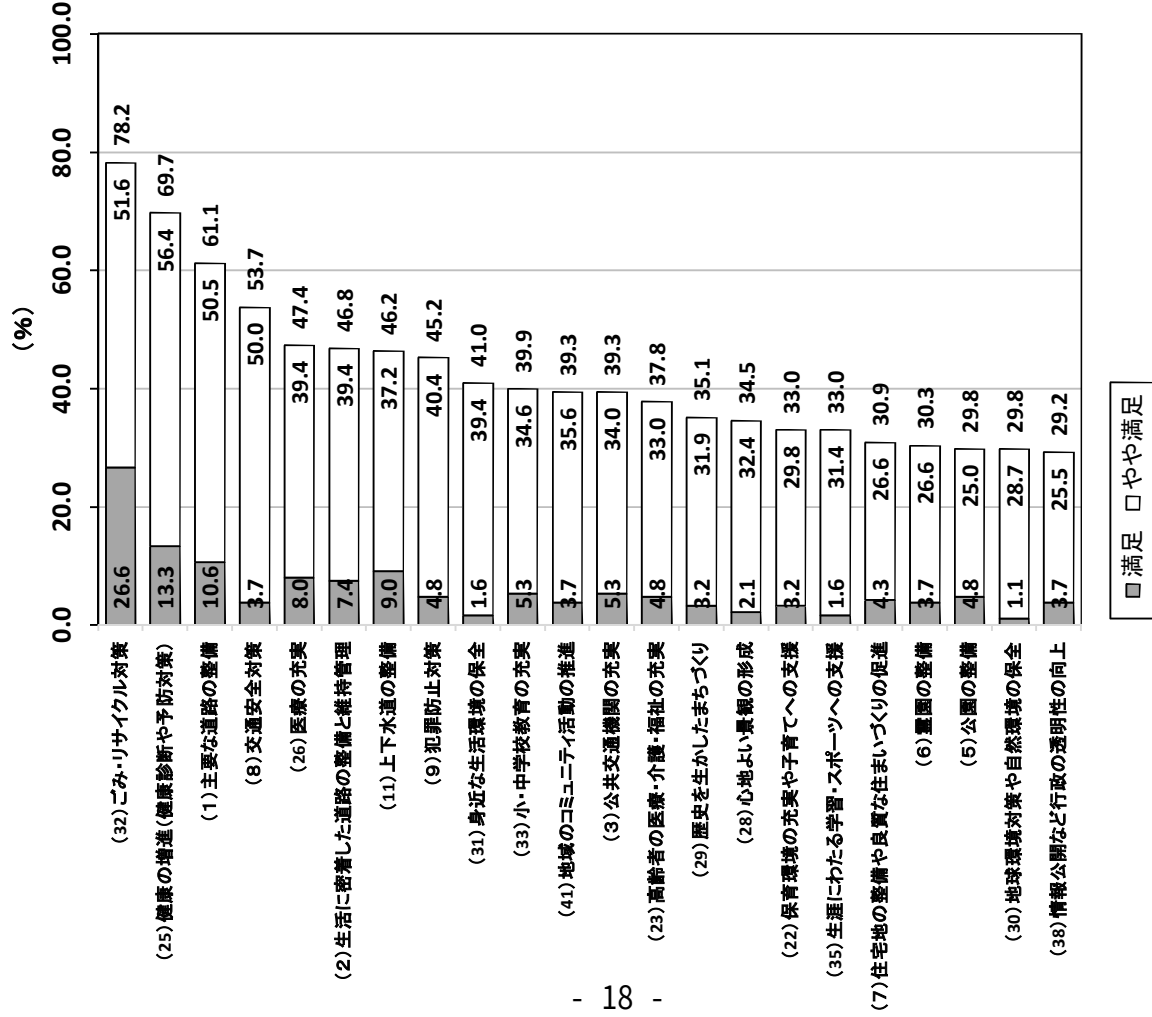
■ 満足 □ やや満足

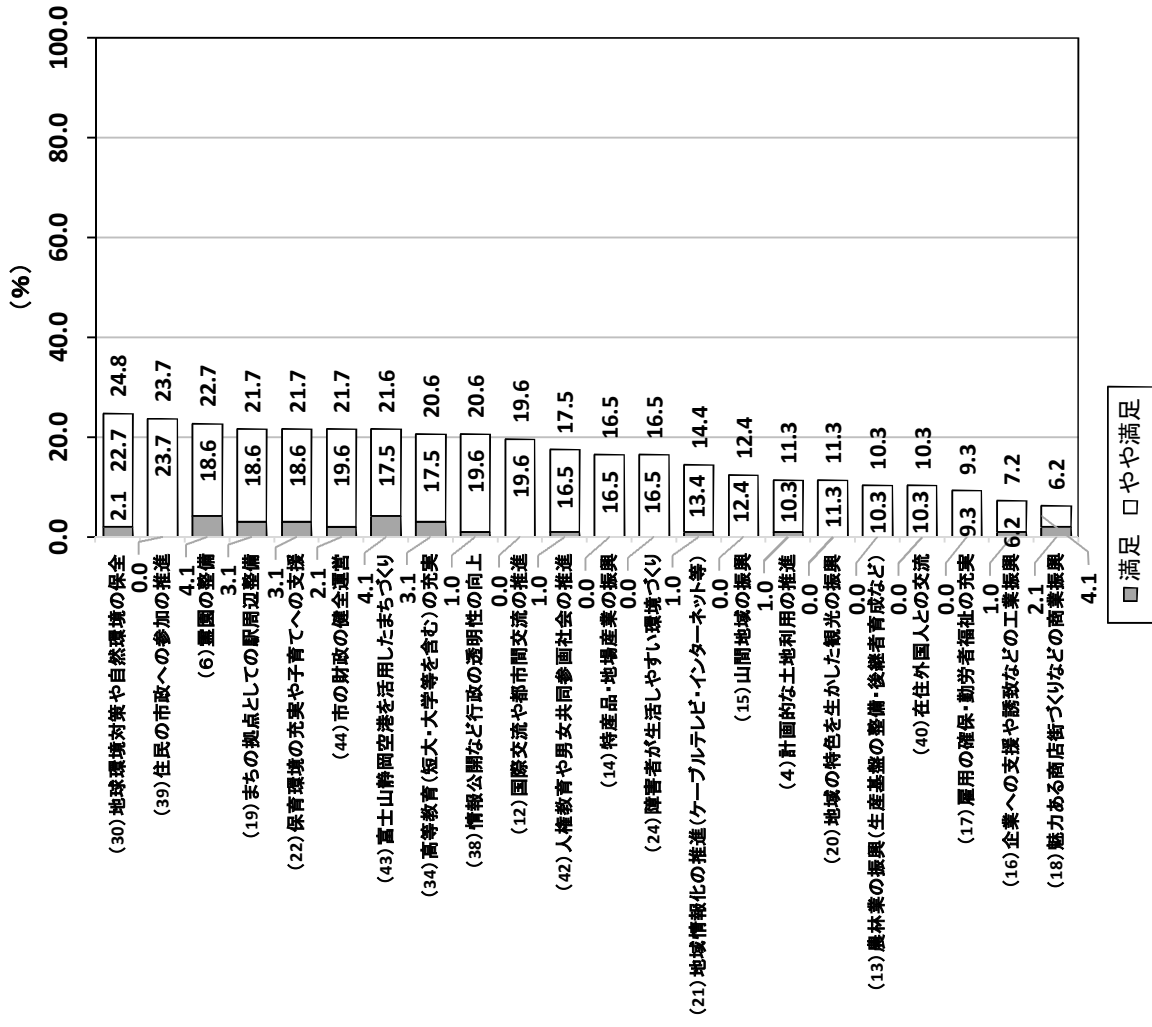
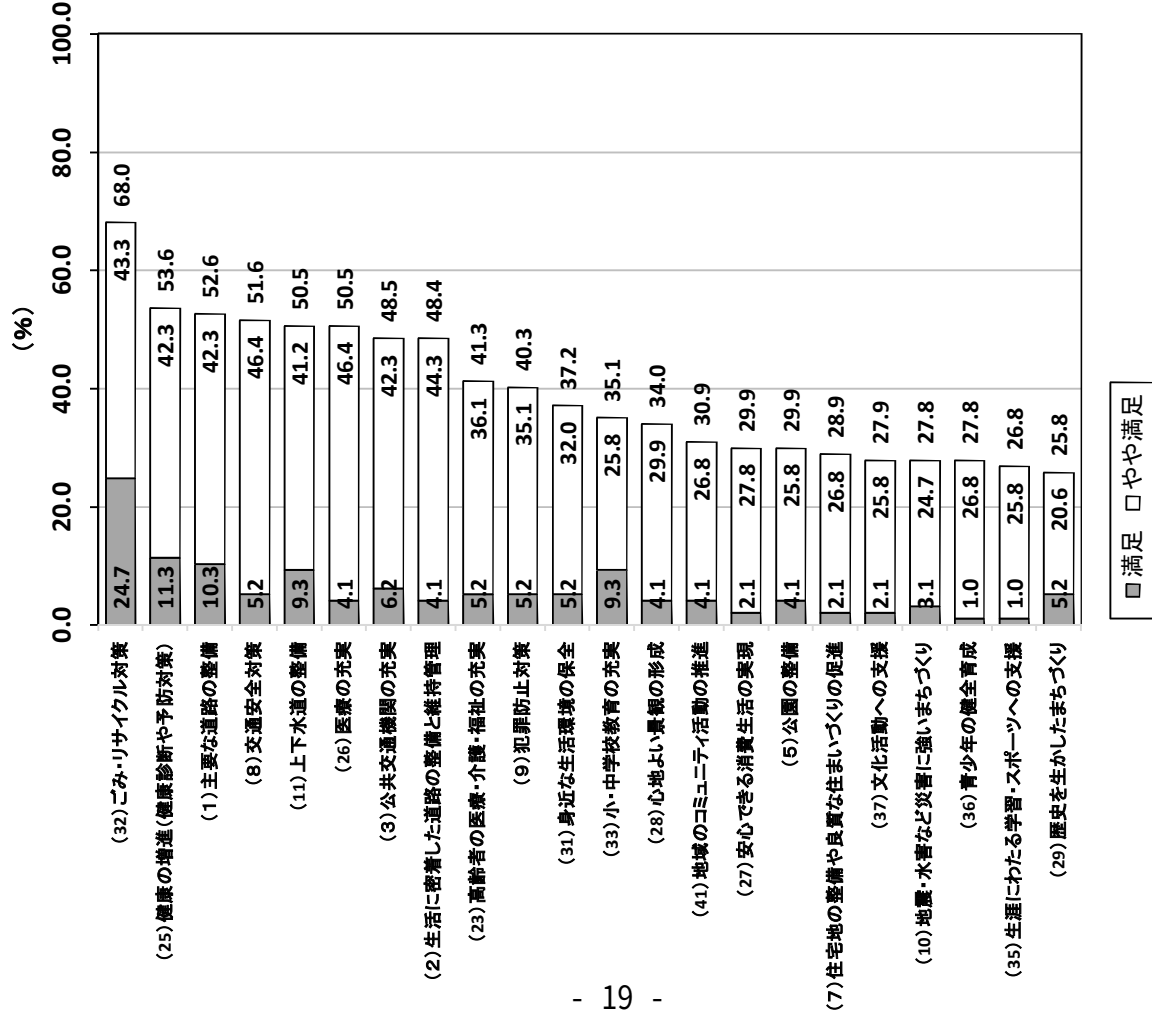






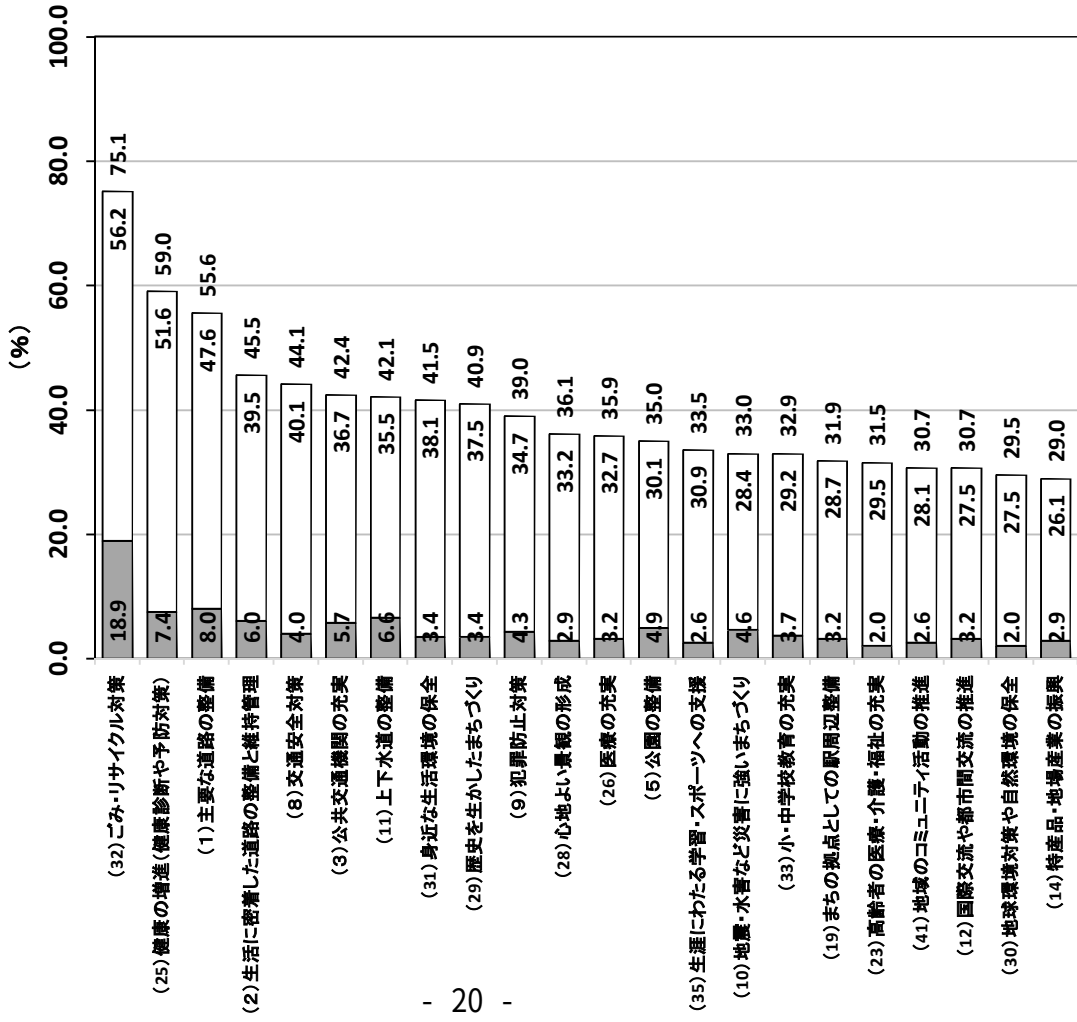




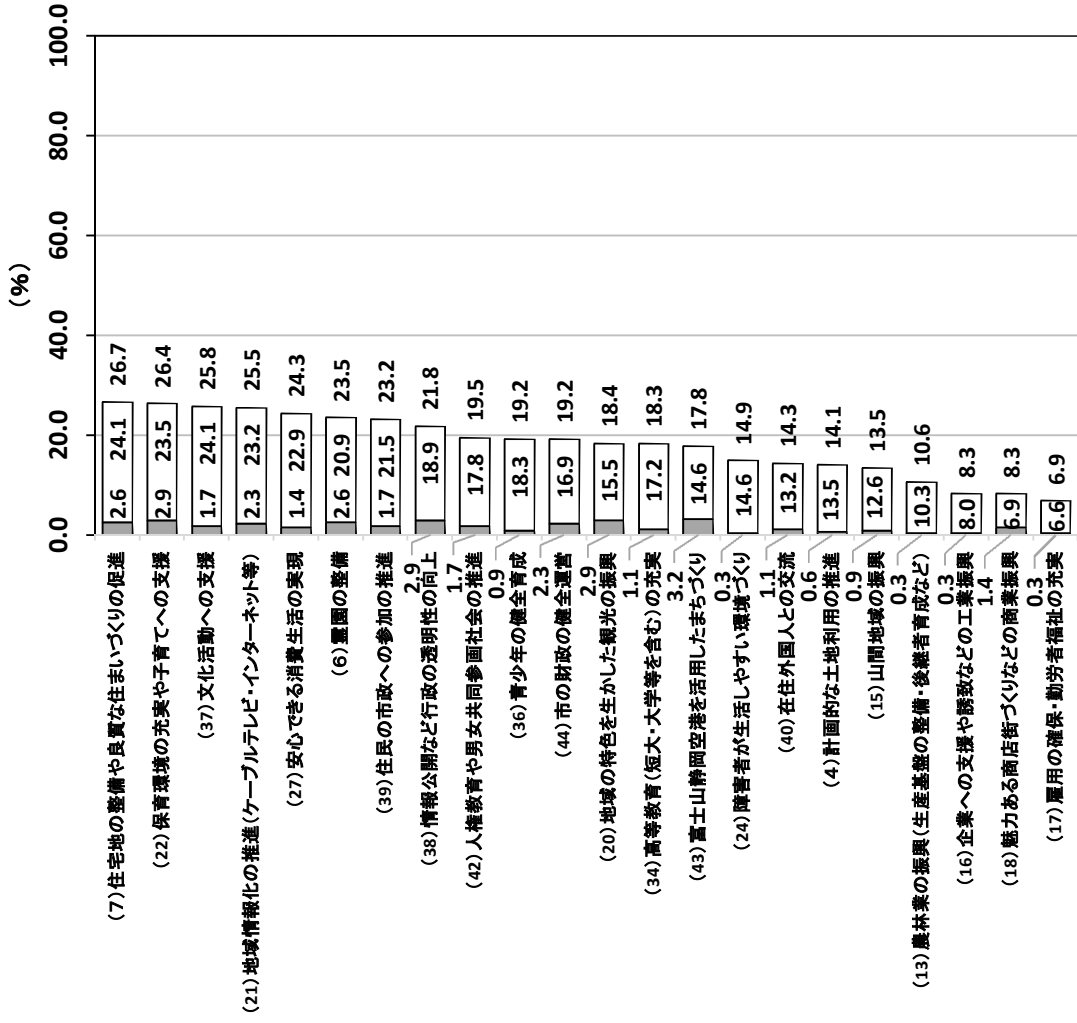


◆「満足度」地区別クロス

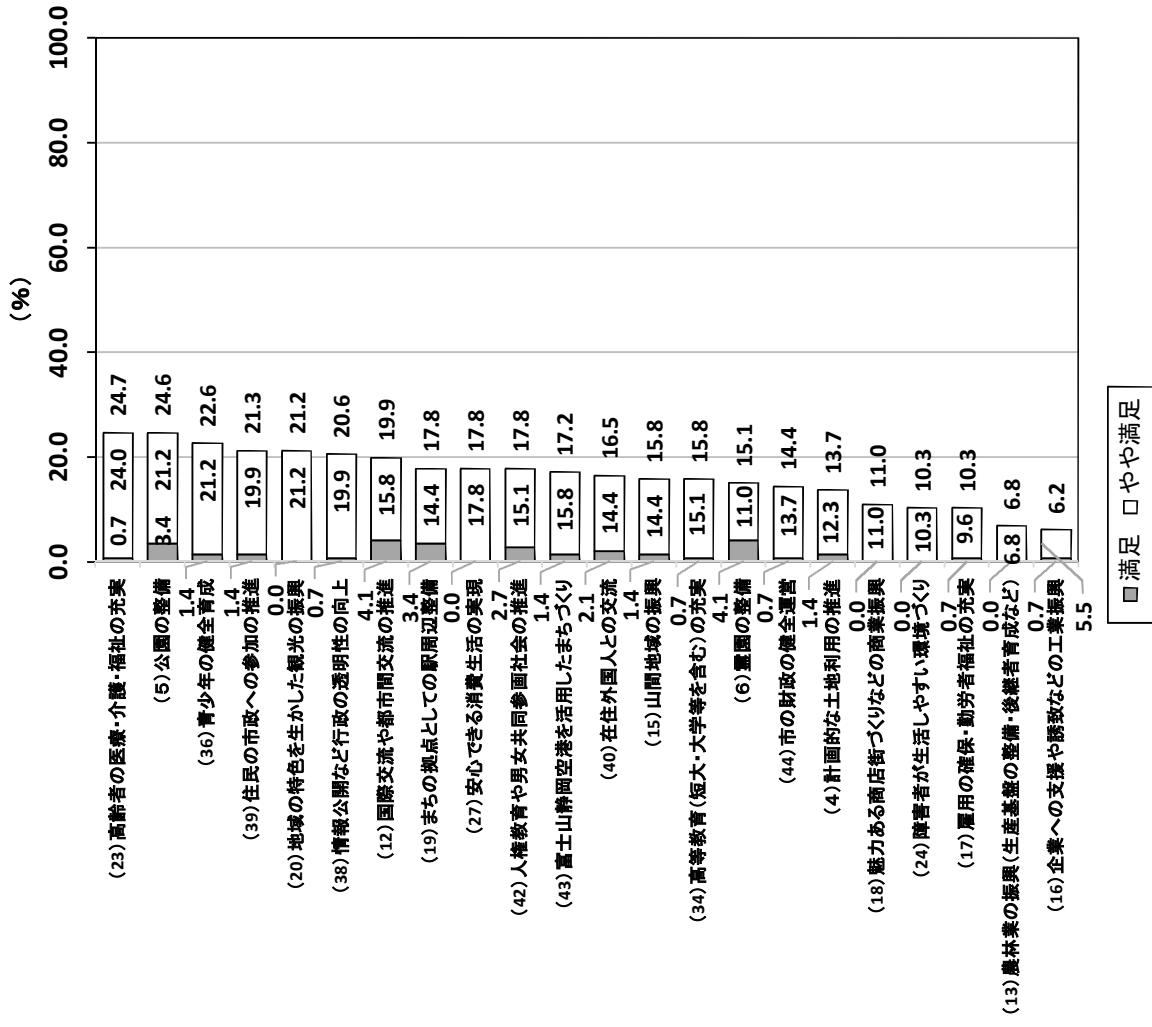
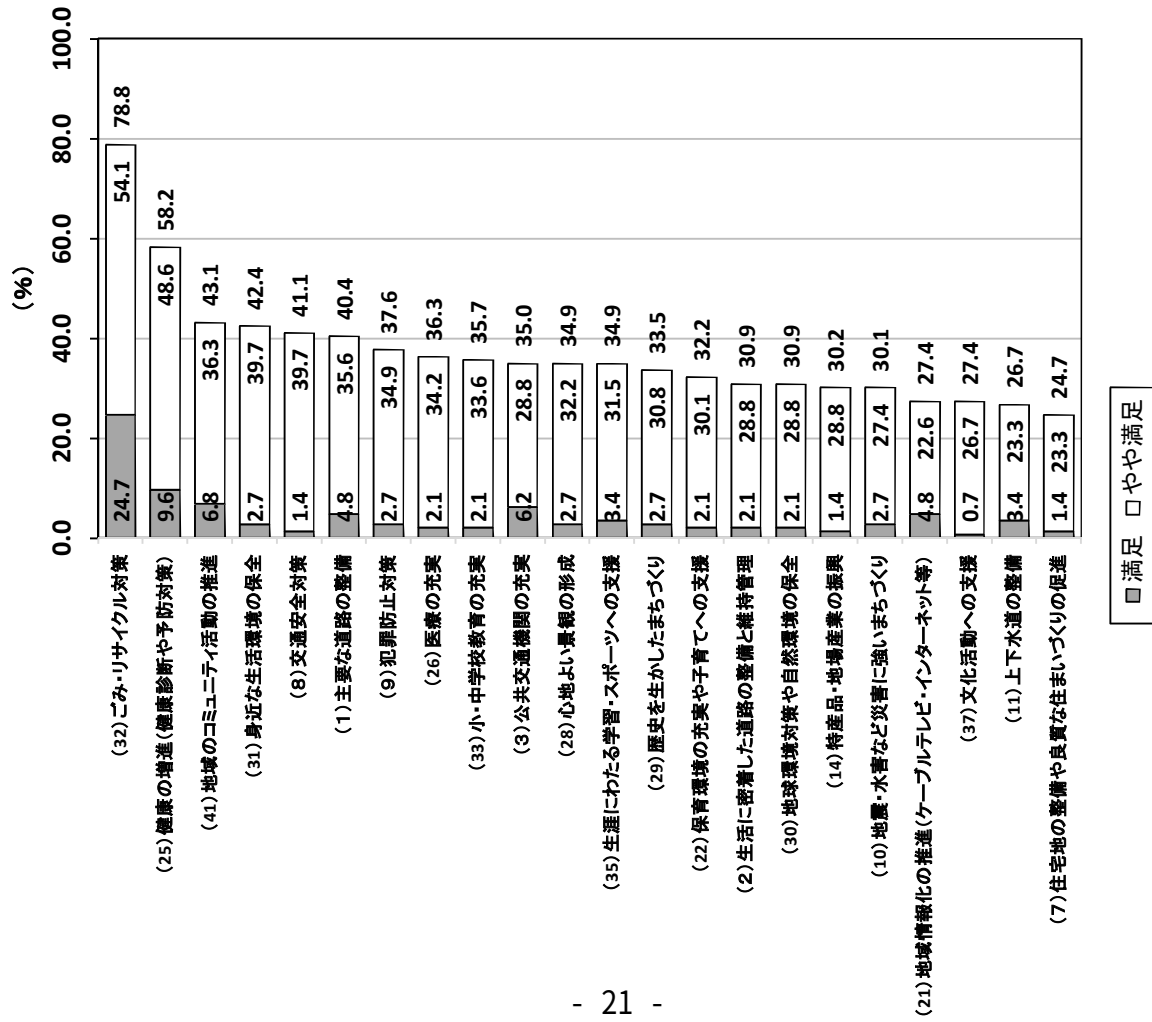
『満足』は、どの地区においても「(32) ごみ・リサイクル対策」が最も高くなっています。
【旧島田市内】



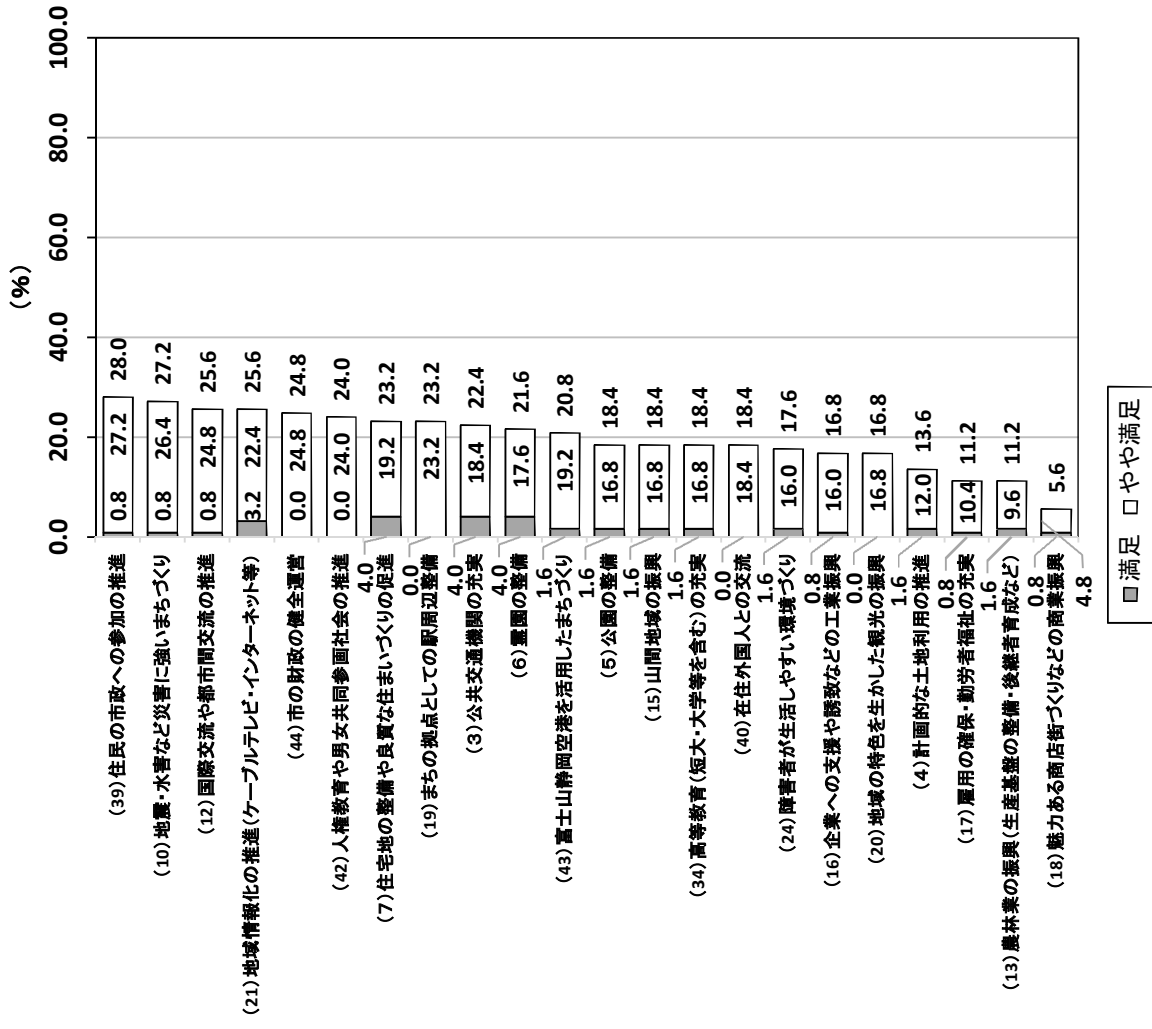
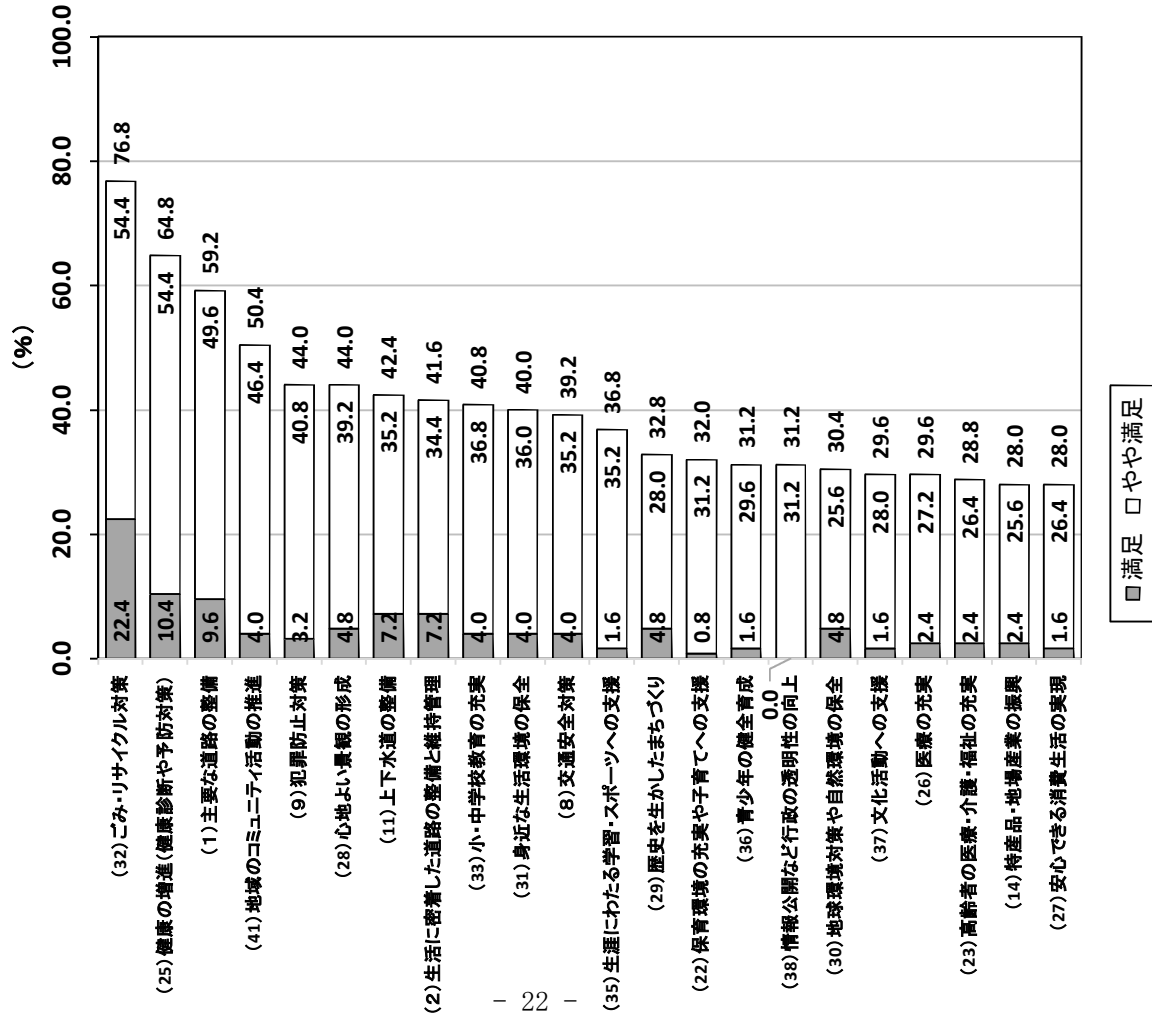
■ 満足 □ やや満足

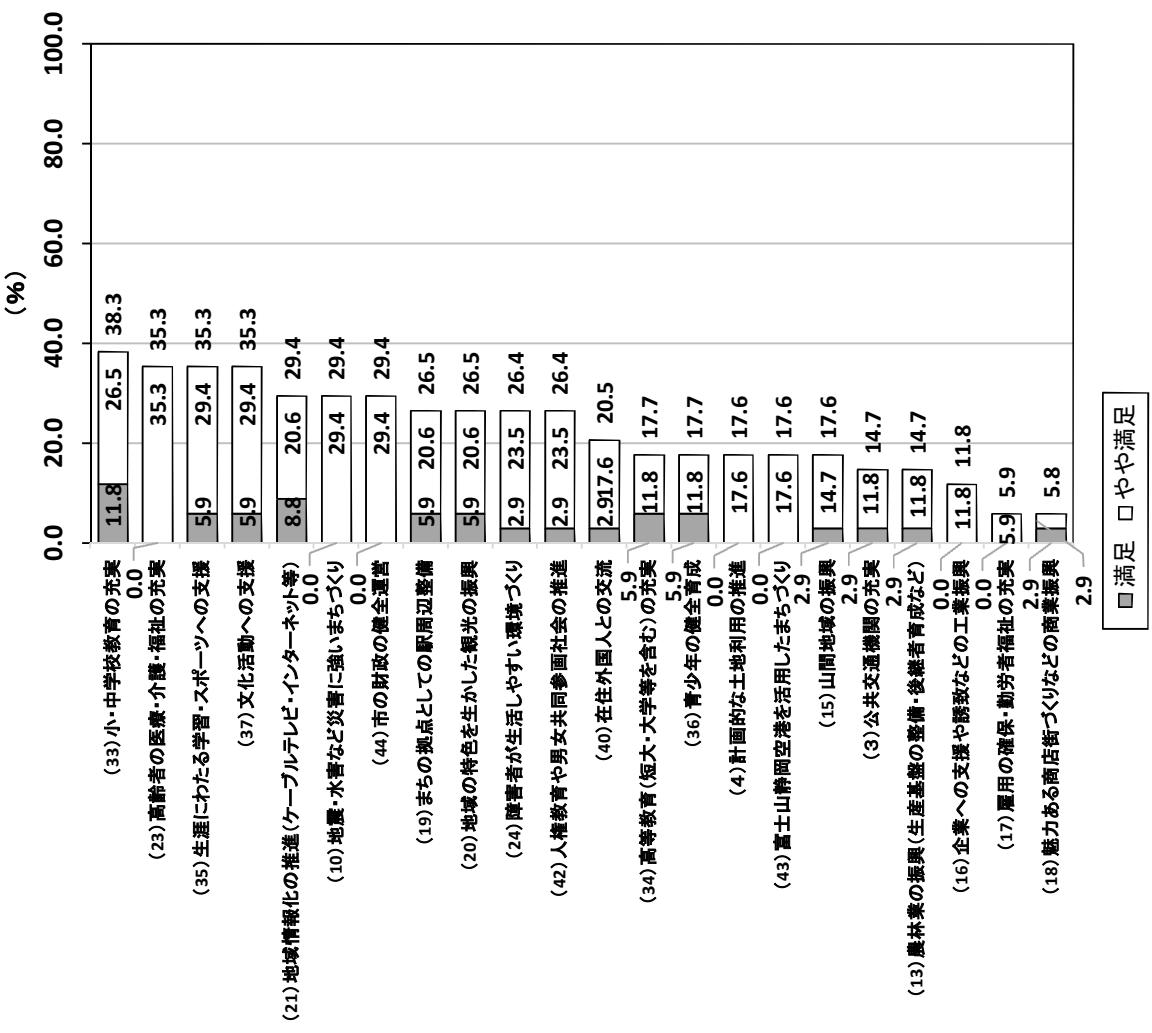
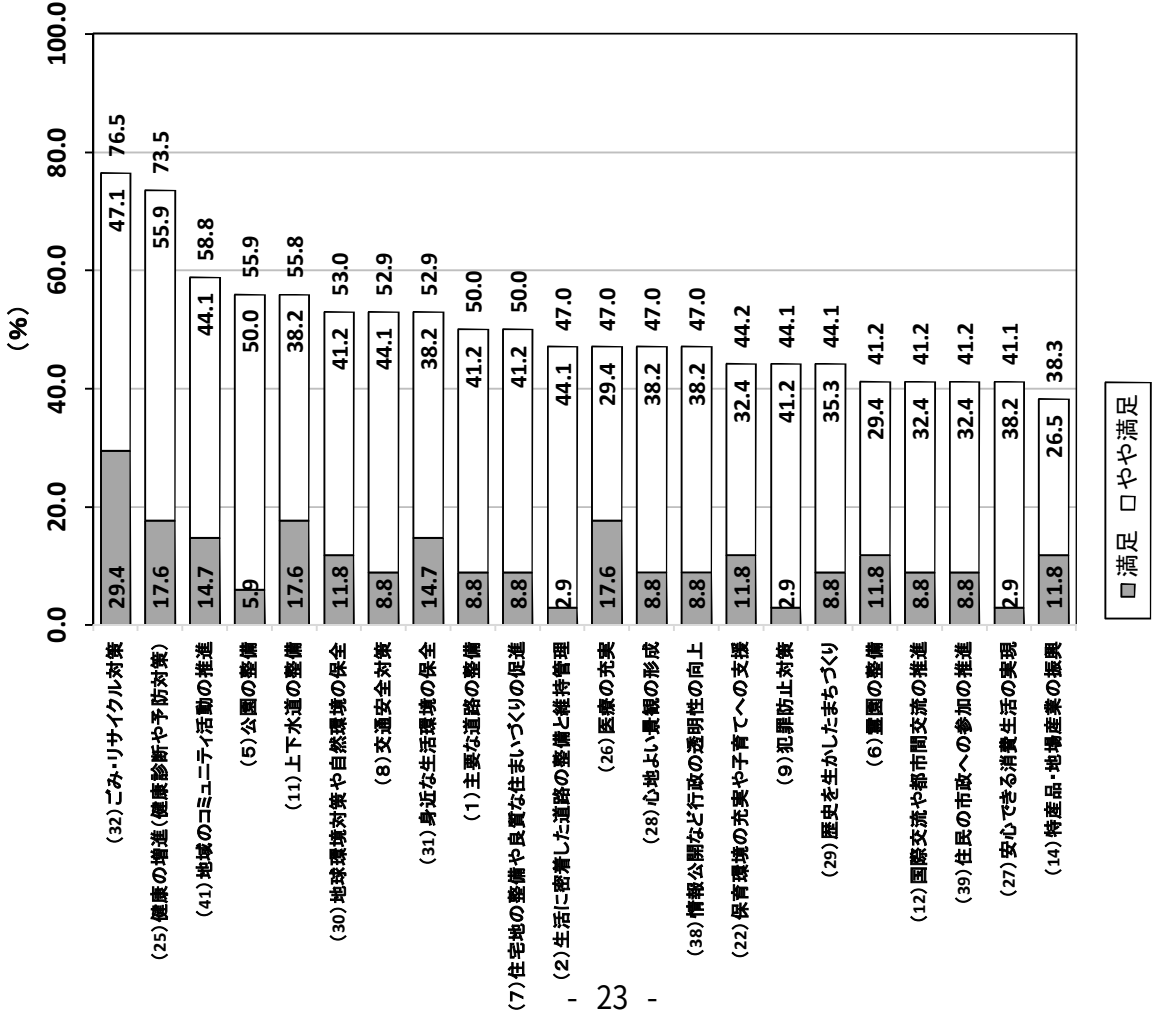


■ 満足 □ やや満足

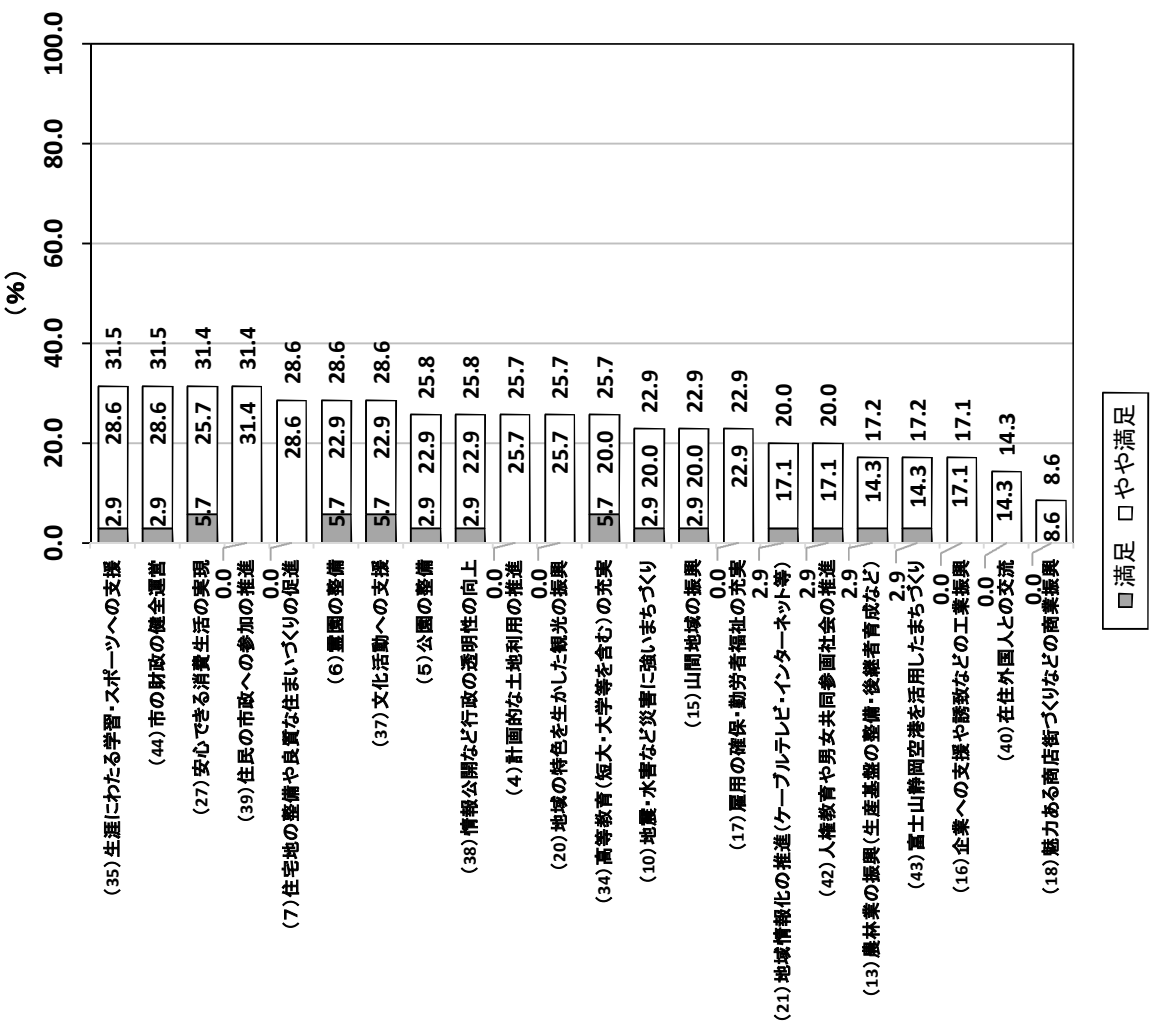
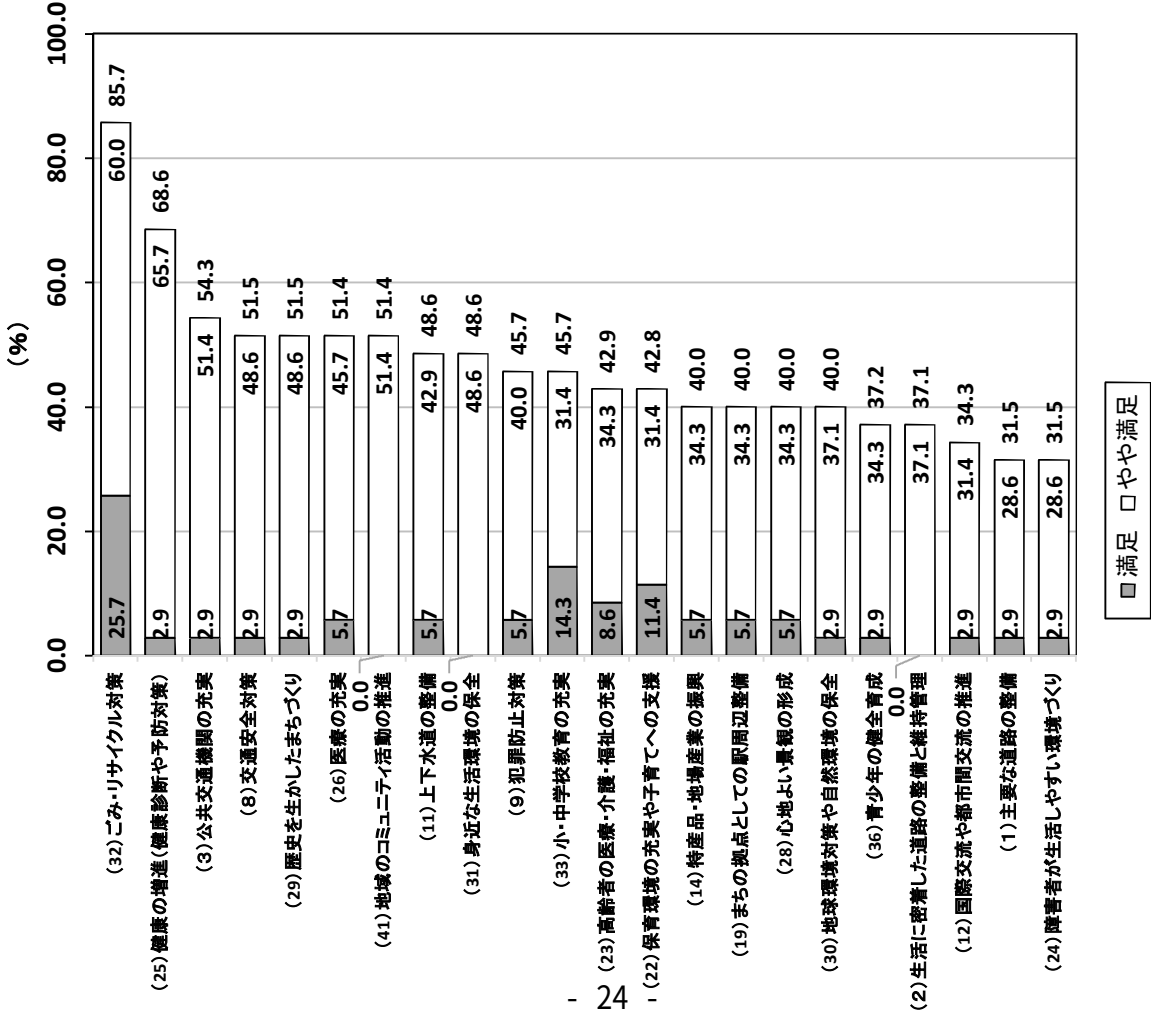


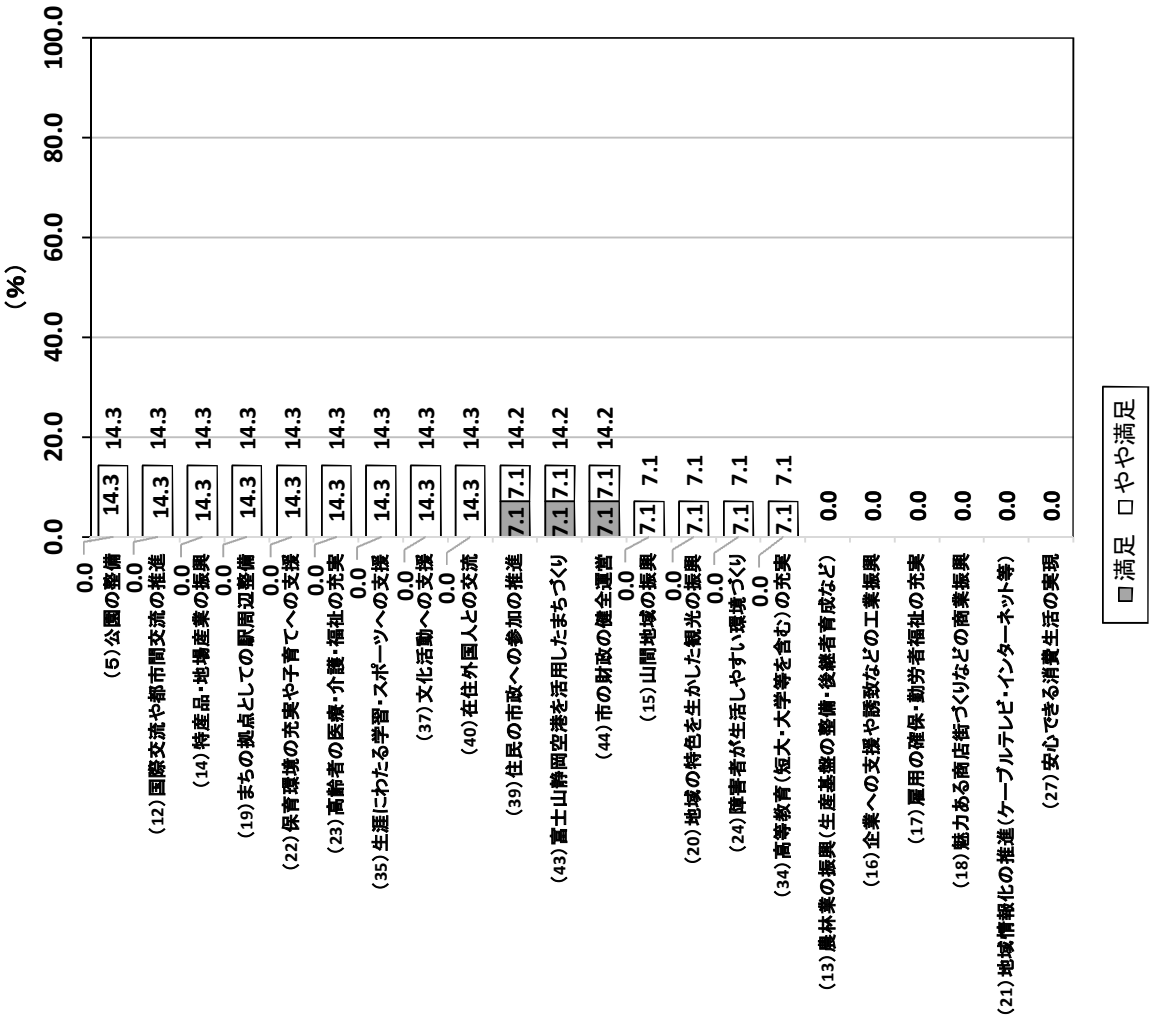
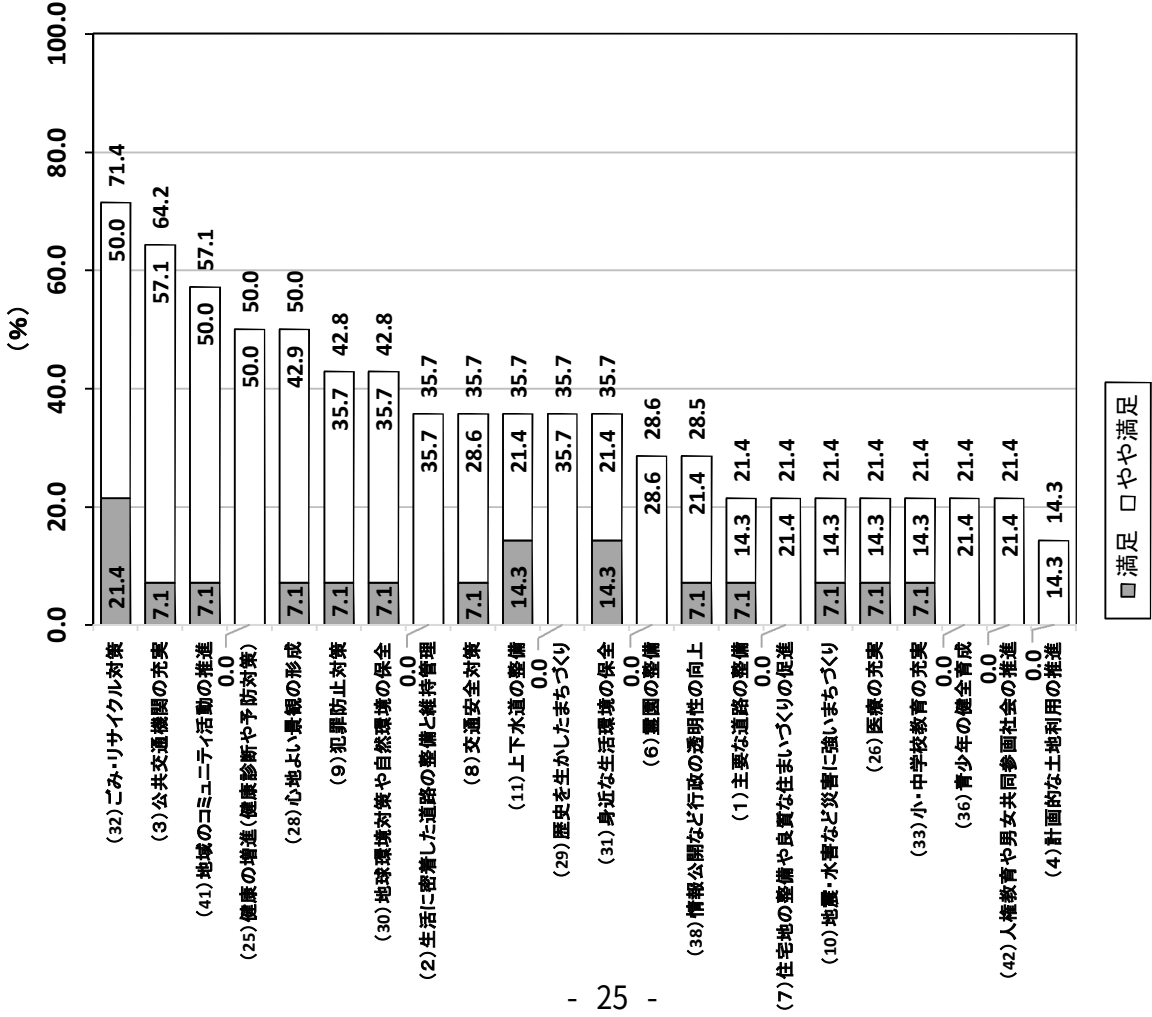
【初倉地区】



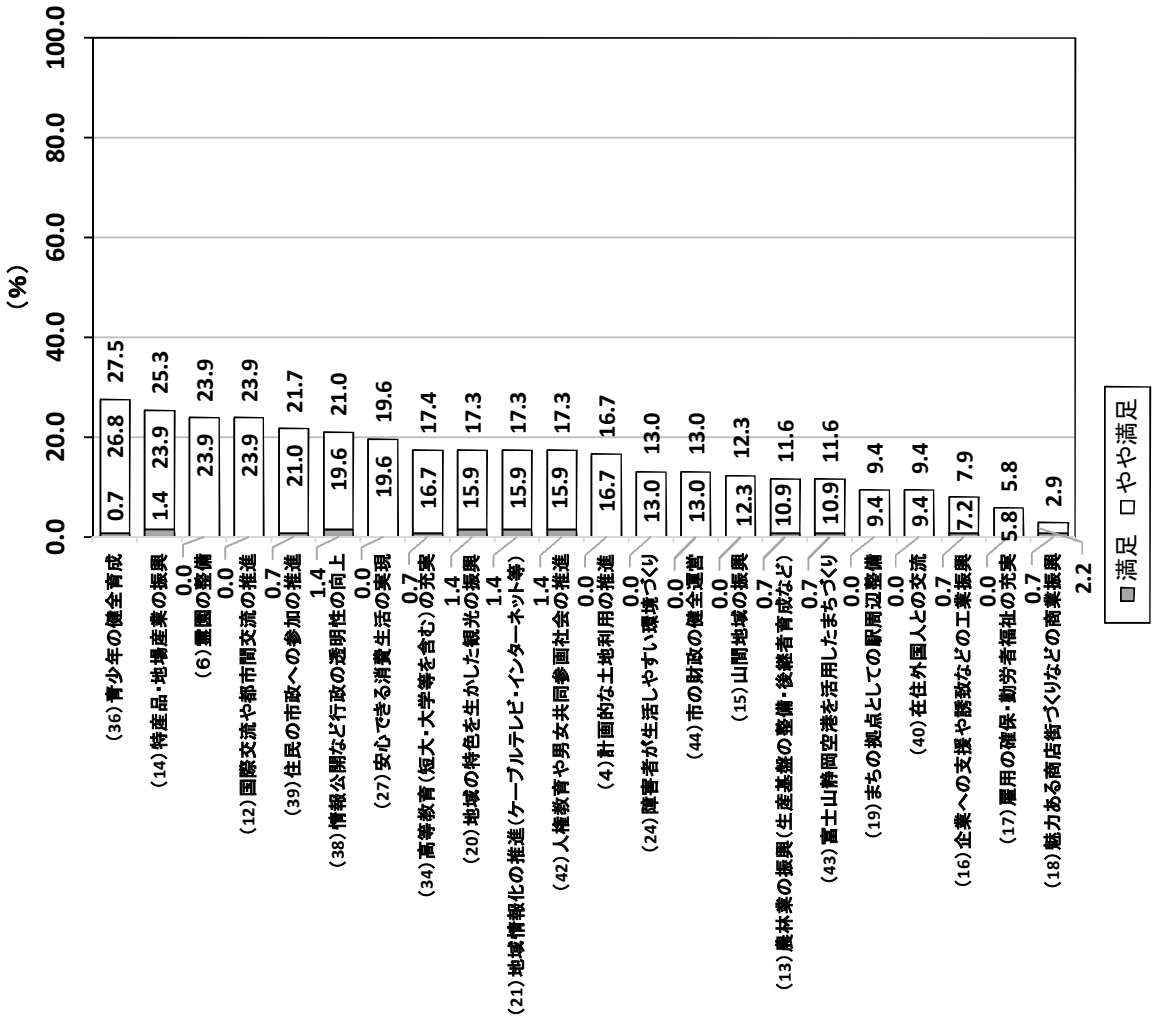
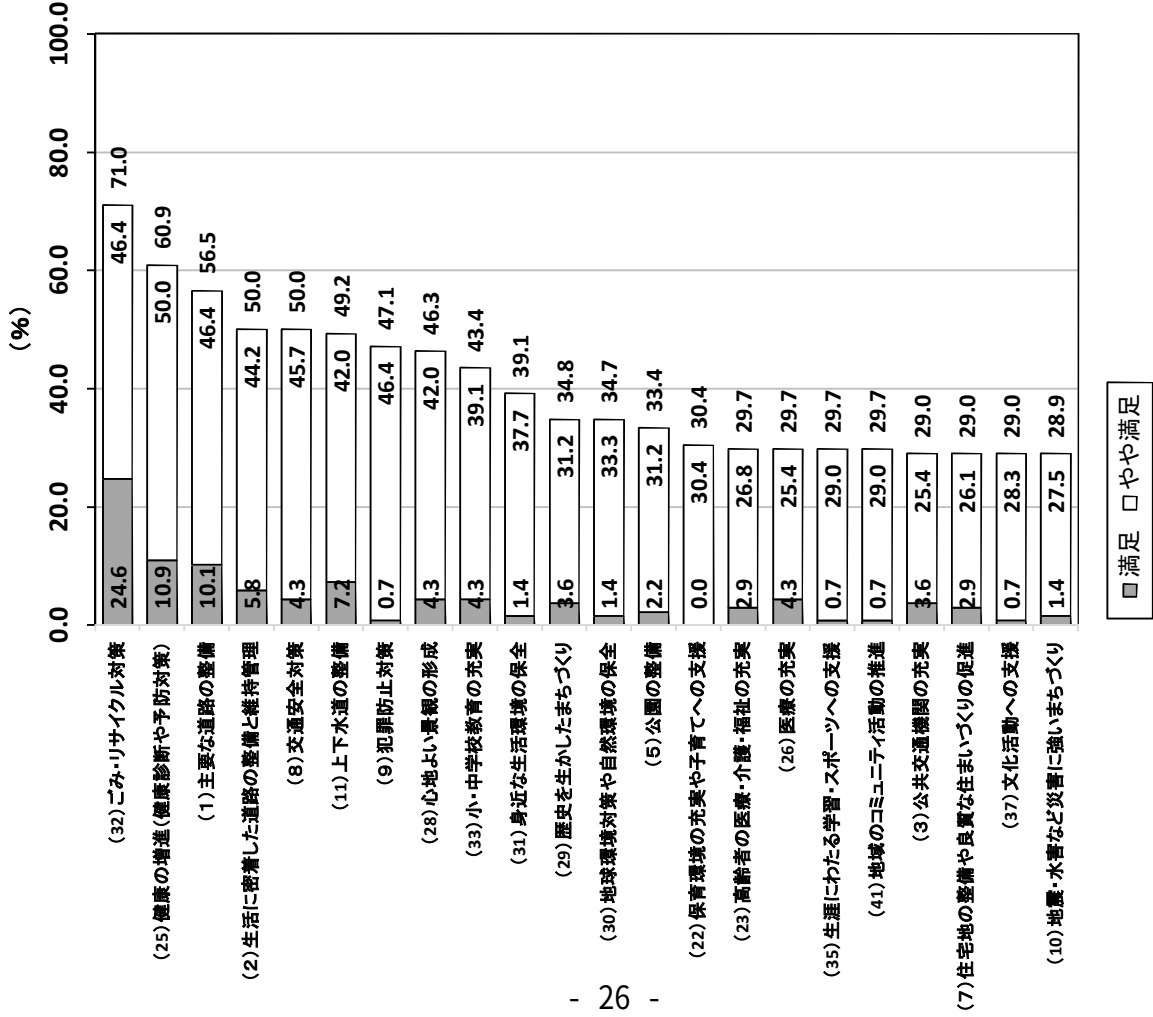


【大長地区】

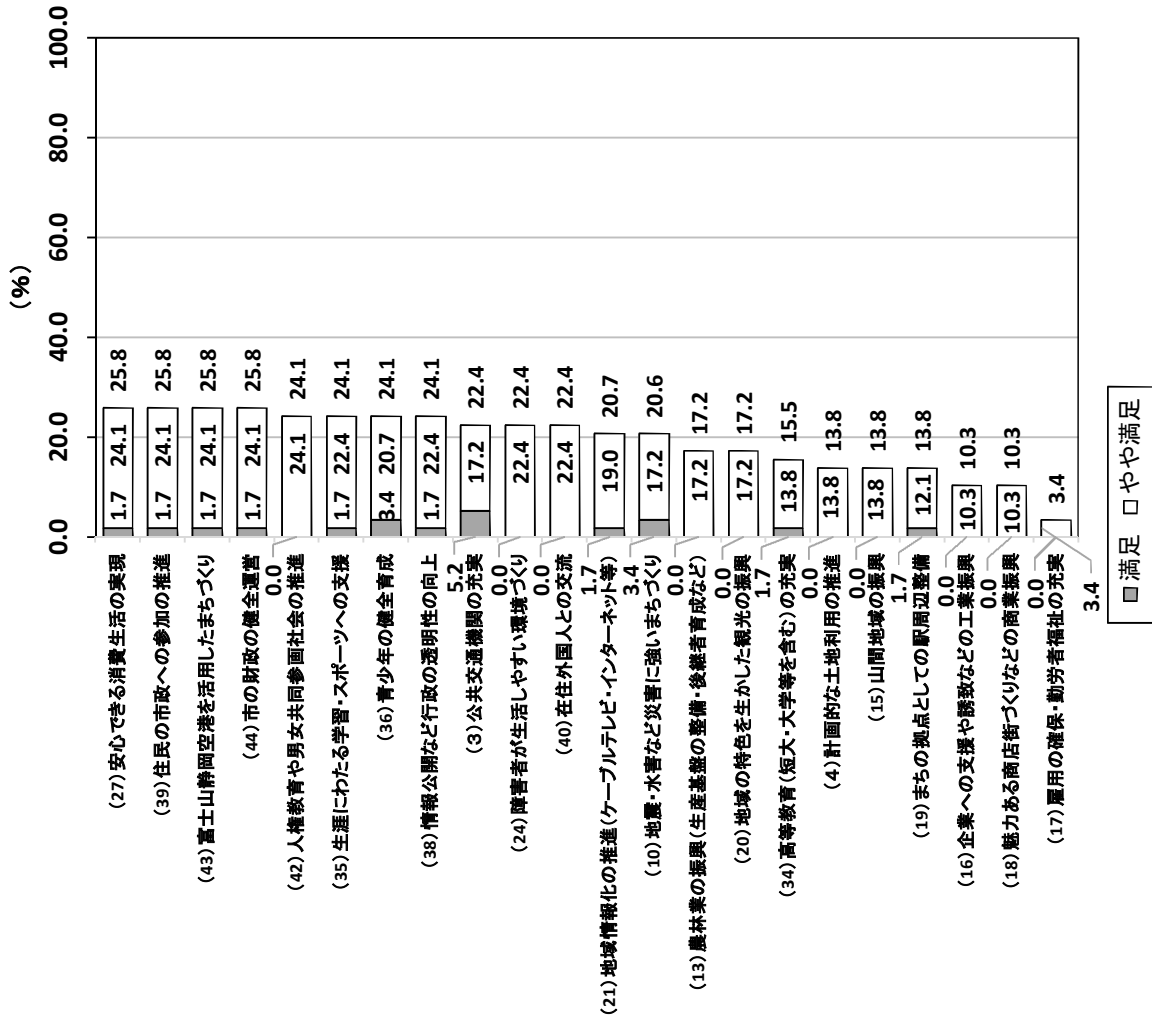
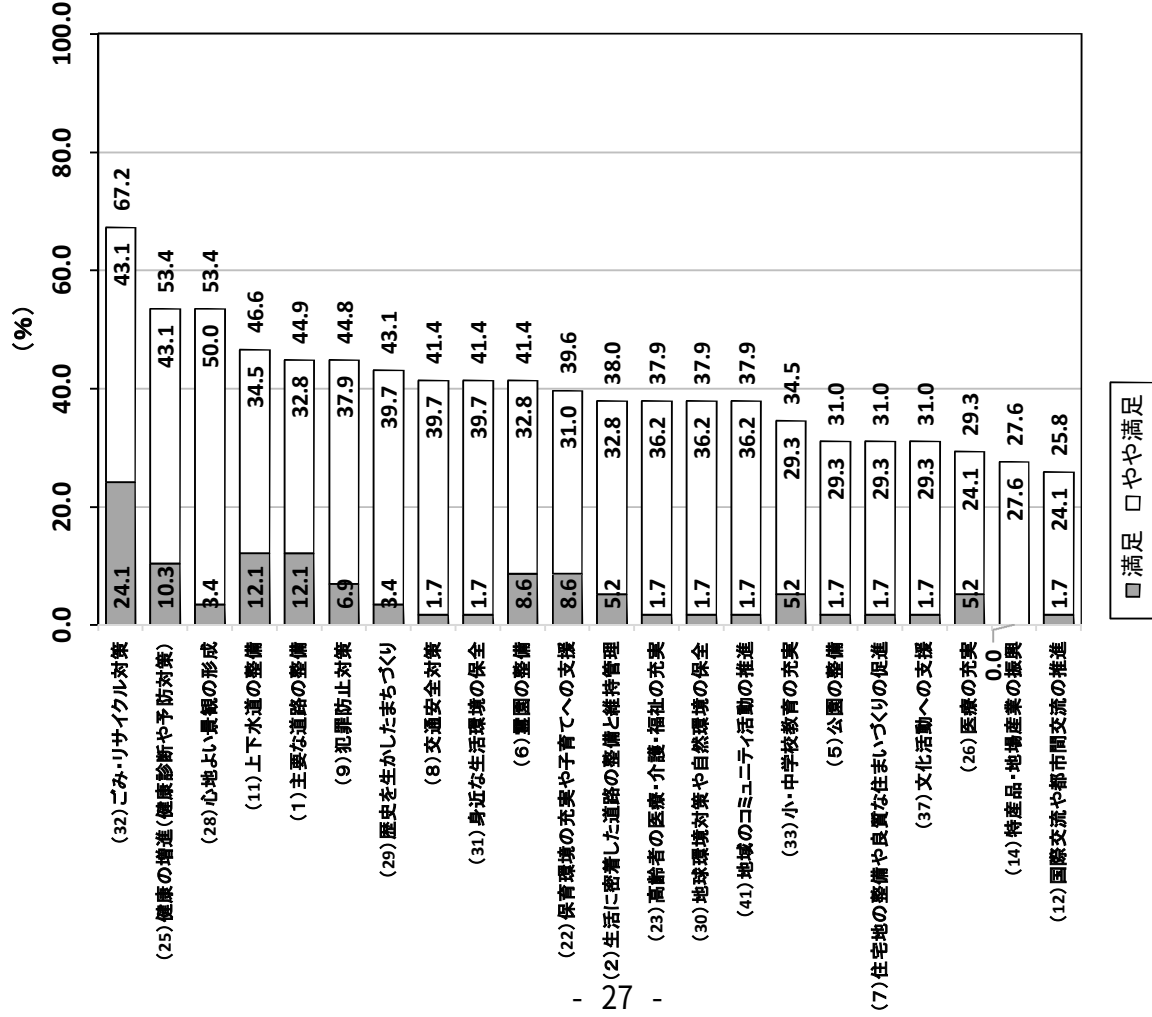




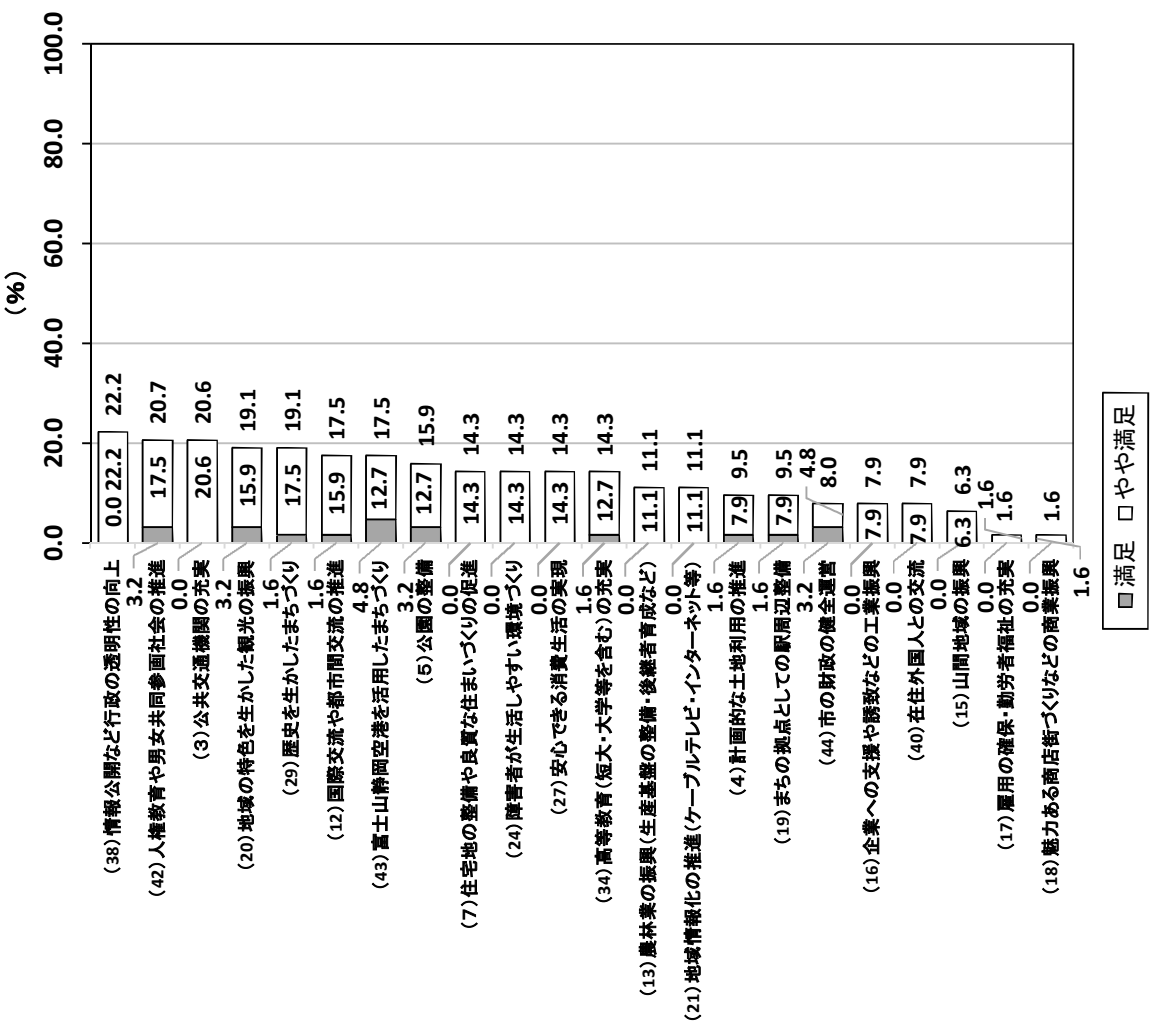
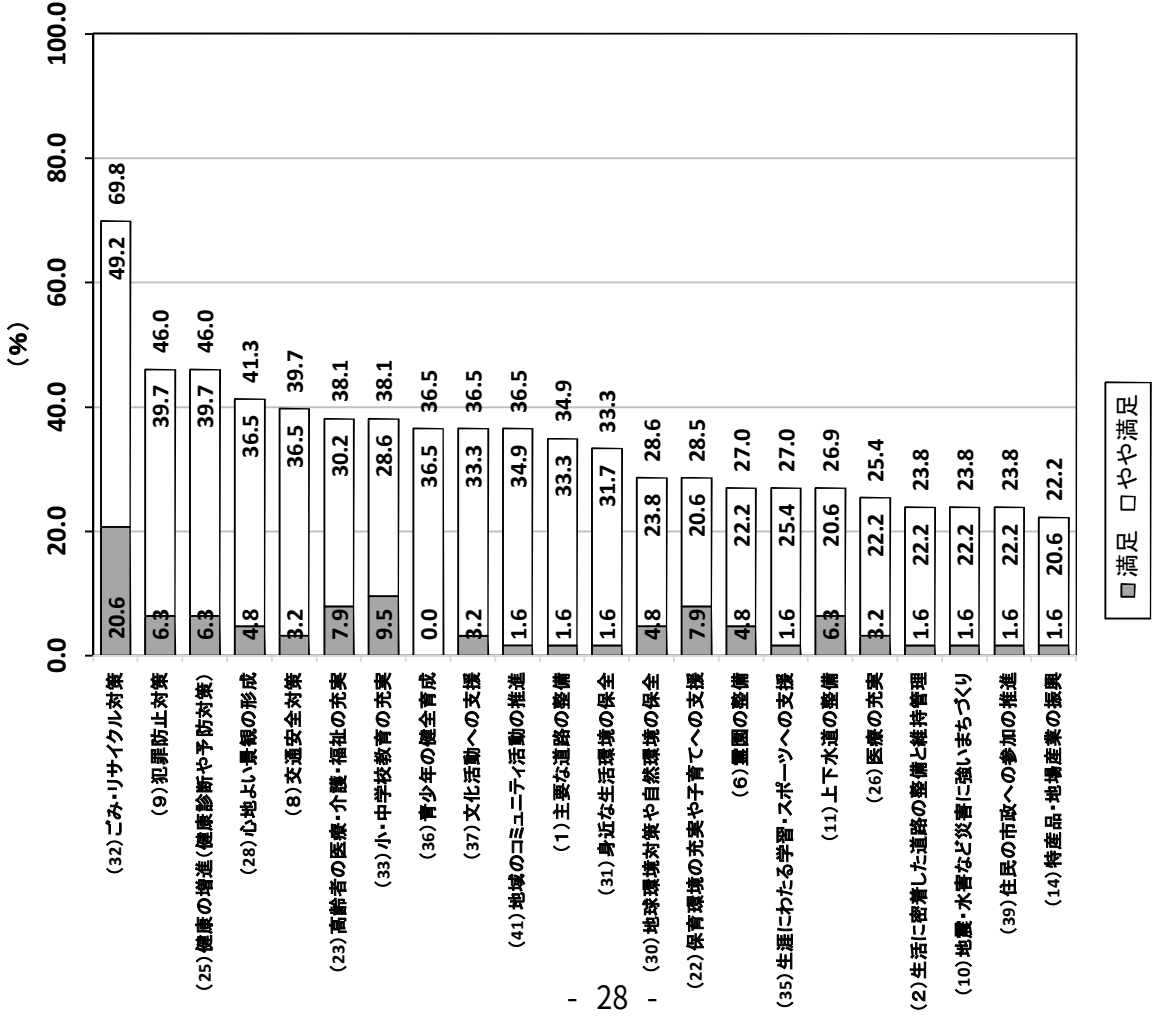
【金谷地区】



【五和地区】



【川根地区】

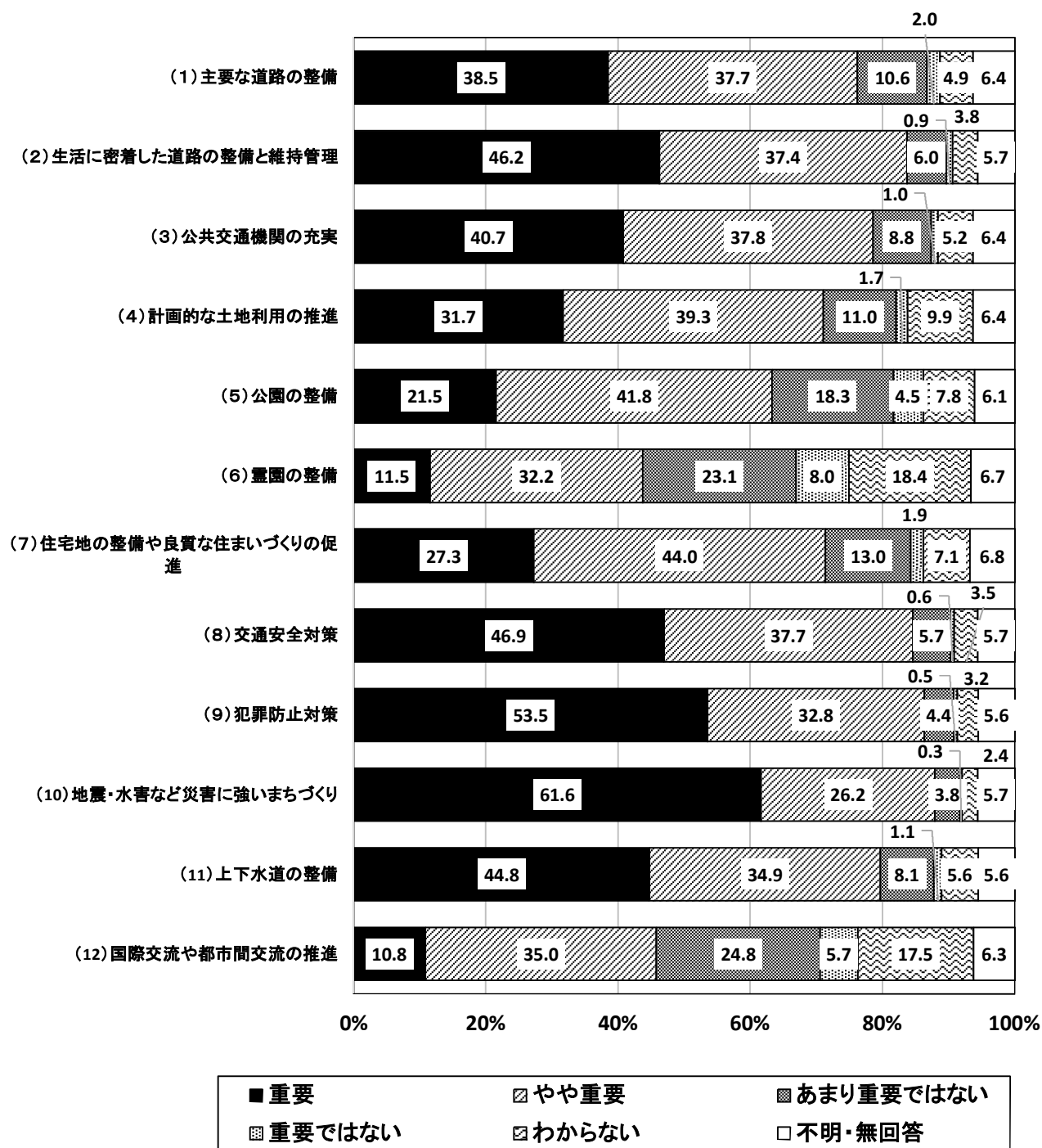


4. 取り組みに対する「重要度」について

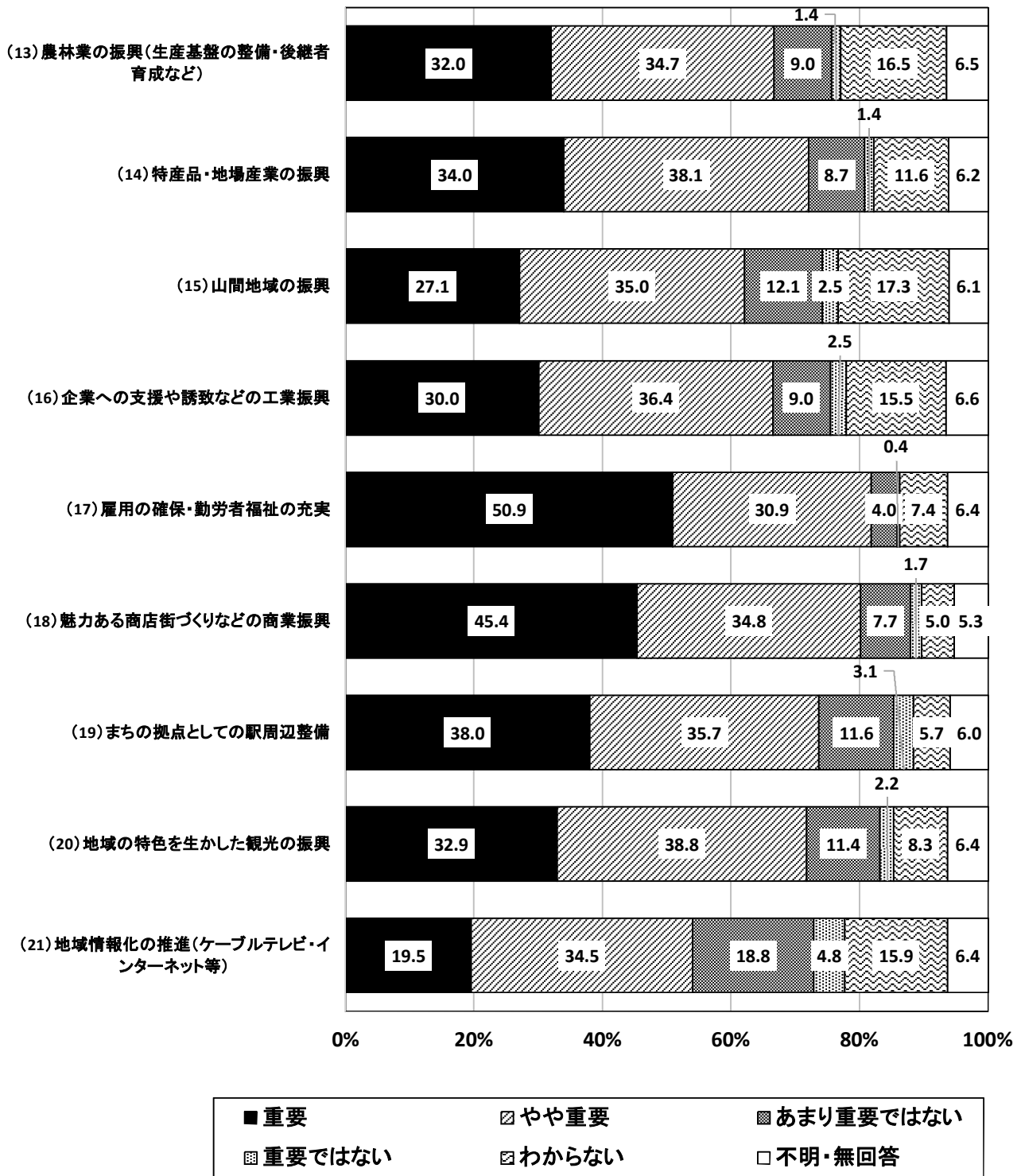
問 11 現在の島田市の取り組みに対する「重要度」をお聞きます。

島田市の取り組みに対する重要度について、【都市・生活基盤】では「重要」と「やや重要」を合わせた『重要』の割合が「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」で 87.8%となっています。

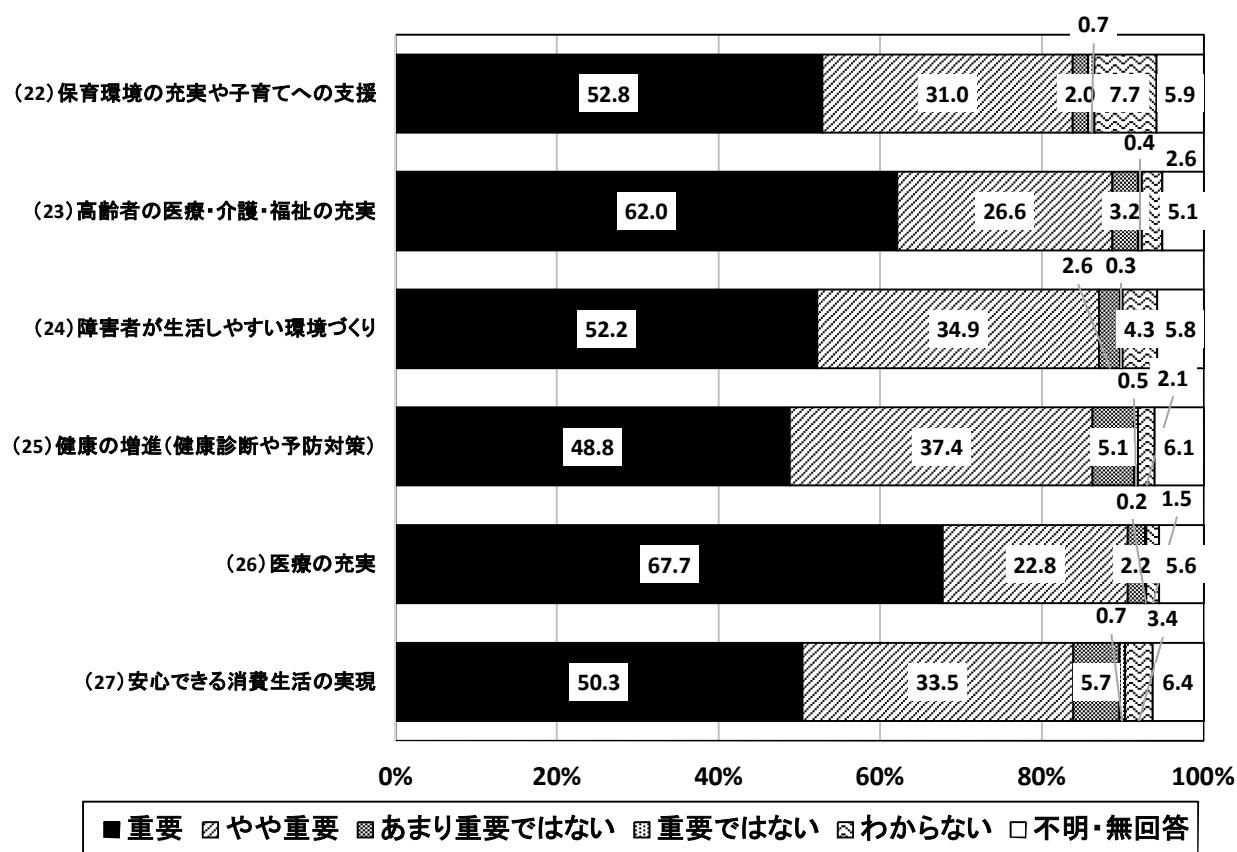
【単数回答】【N=972】



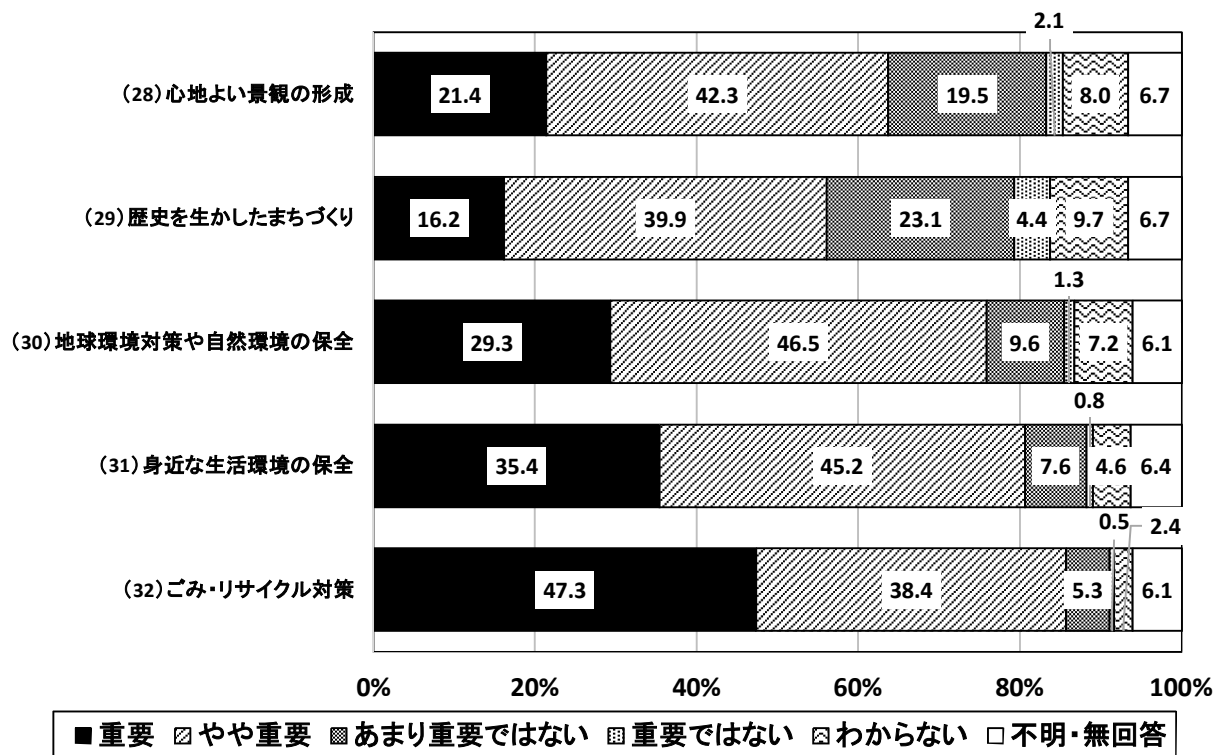
【産業振興】では「(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実」で、『重要』が 81.8%となっています。



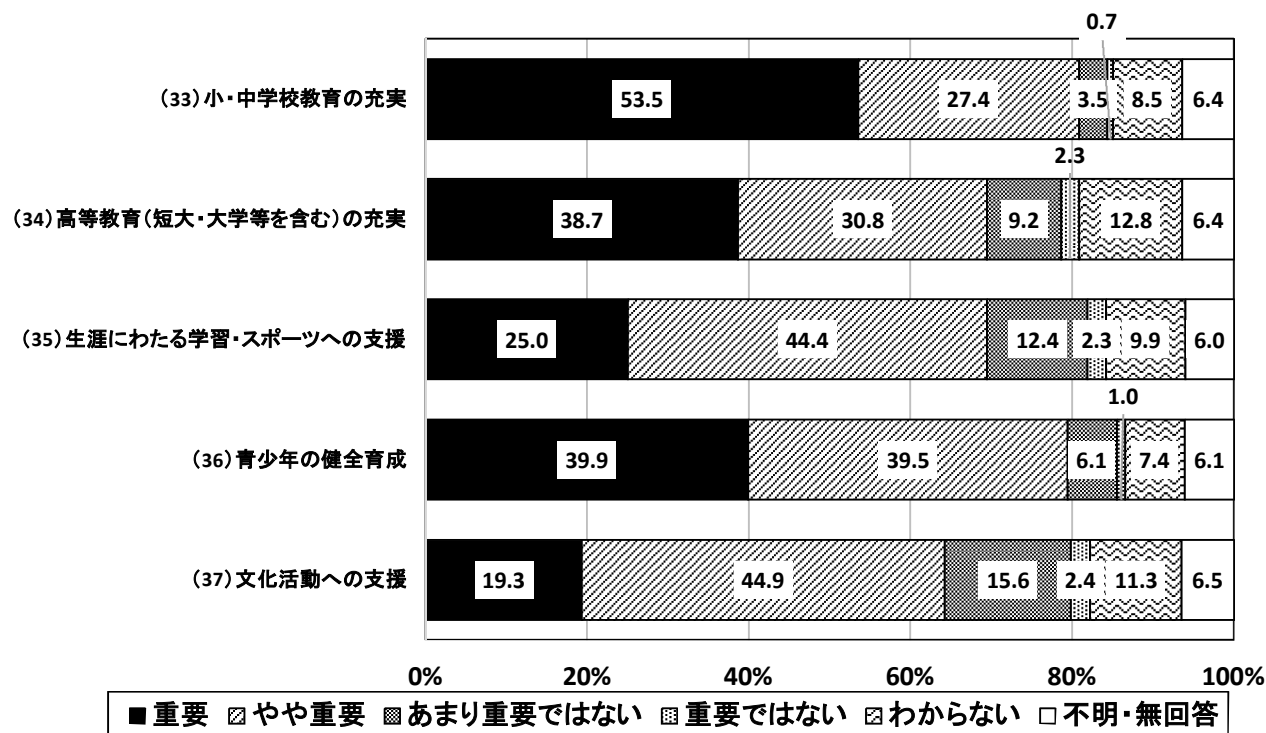
【健康・福祉・医療】では「(26) 医療の充実」で、『重要』が90.5%となっています。



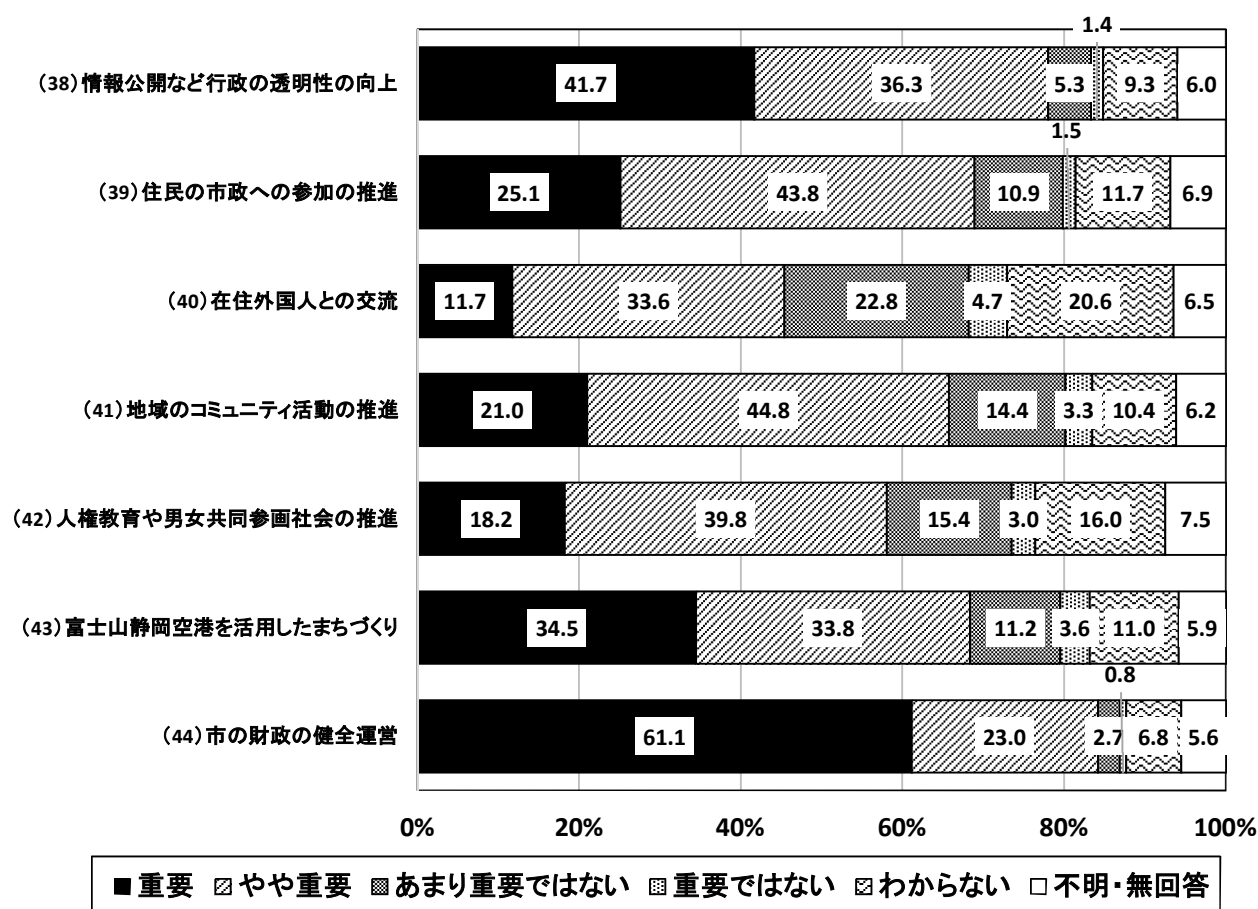
【自然共生・歴史】では「(32) ごみ・リサイクル対策」で『重要』が85.7%となっています。



【教育・文化】では「(33) 小・中学校教育の充実」で『重要』が80.9%となっています。



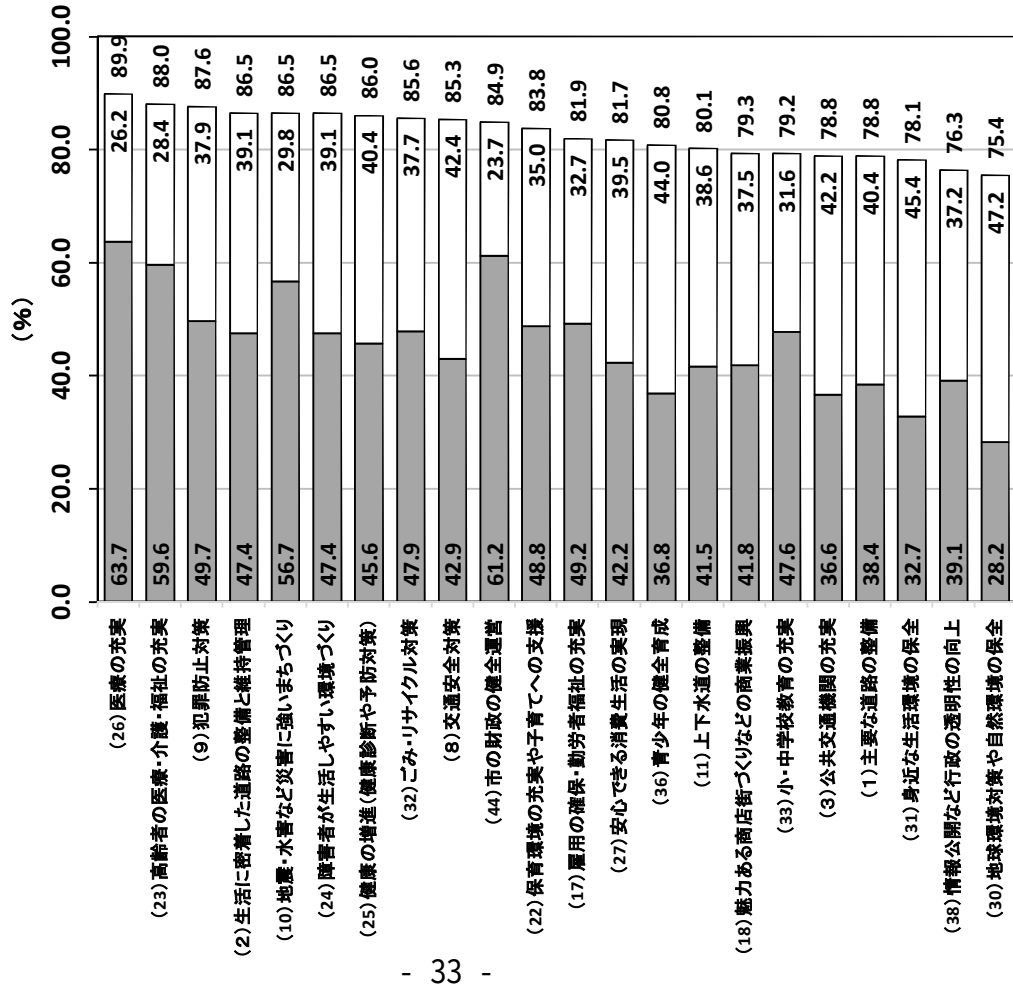
【協働等】では「(41) 市の財政の健全運営」で『重要』が84.1%となっています。



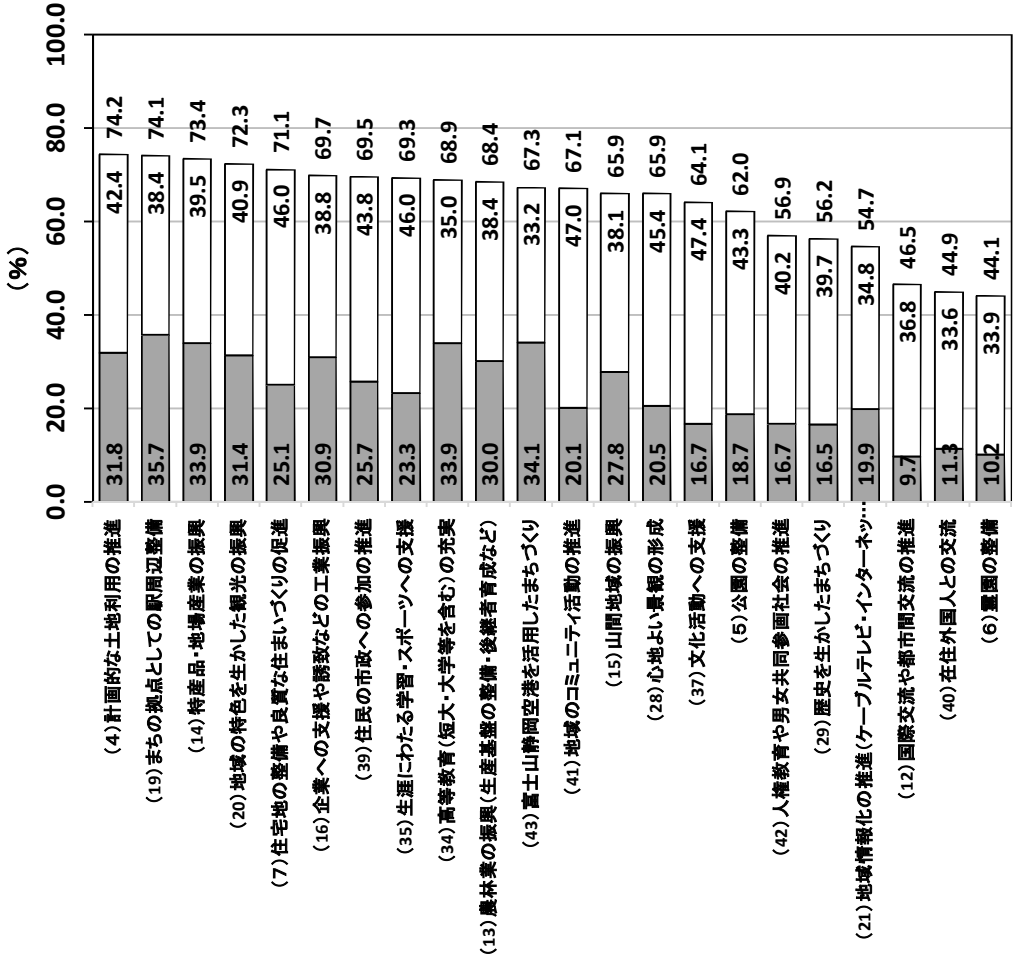
◆「重要度」性別クロス

『重要』は、男女共に「(26) 医療の充実」が最も高くなっています。

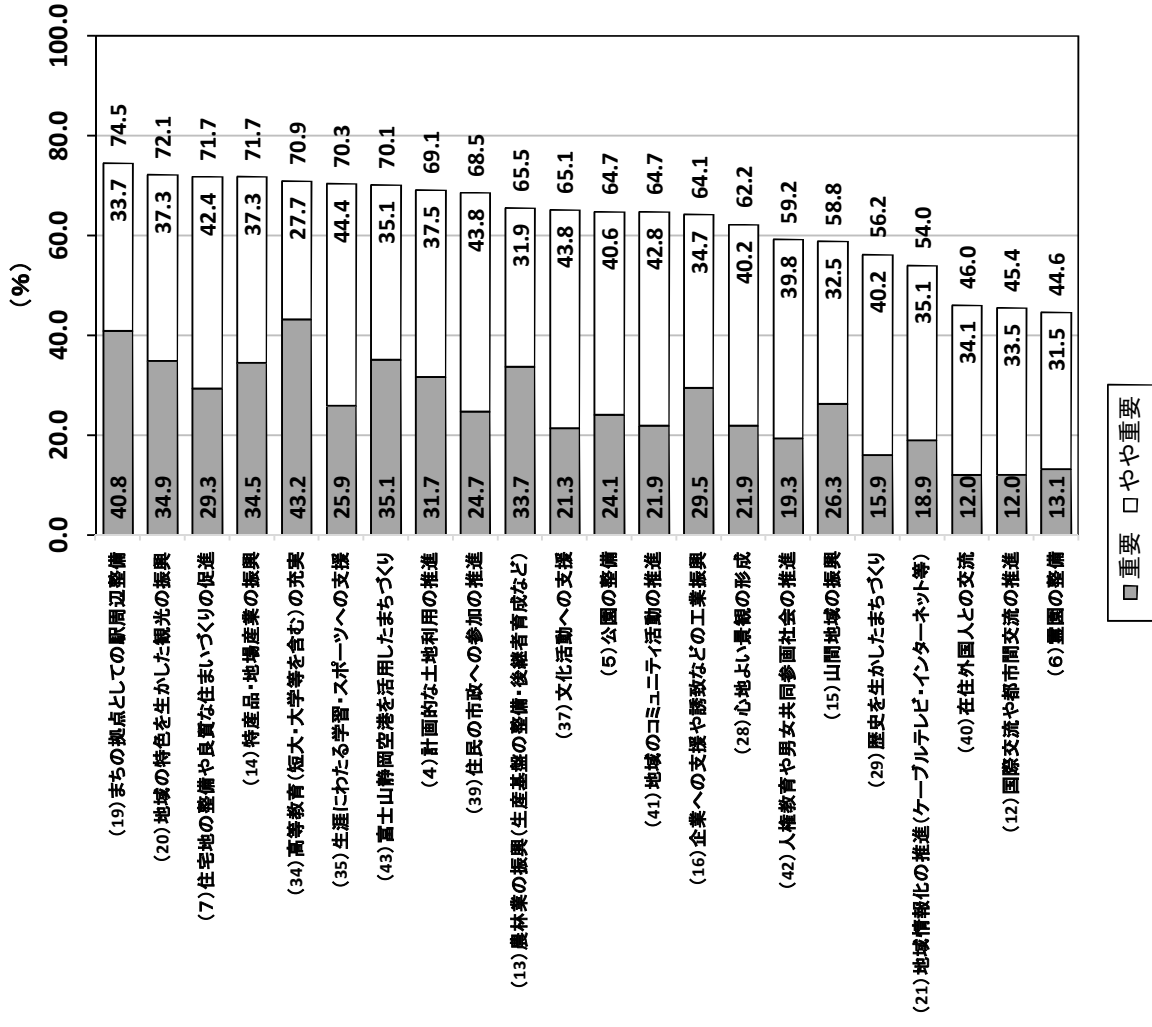
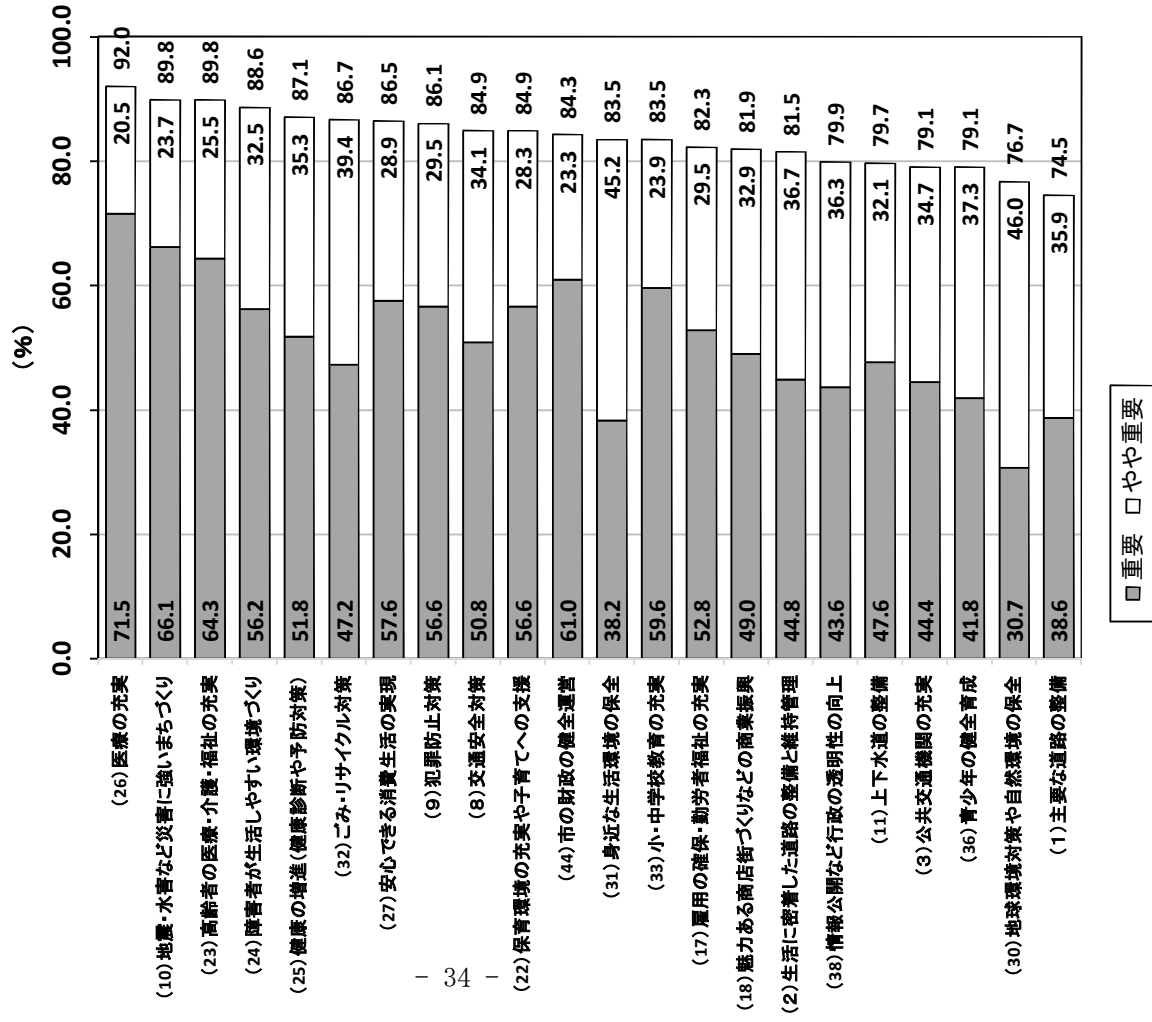
【男性】



■ 重要 □ やや重要

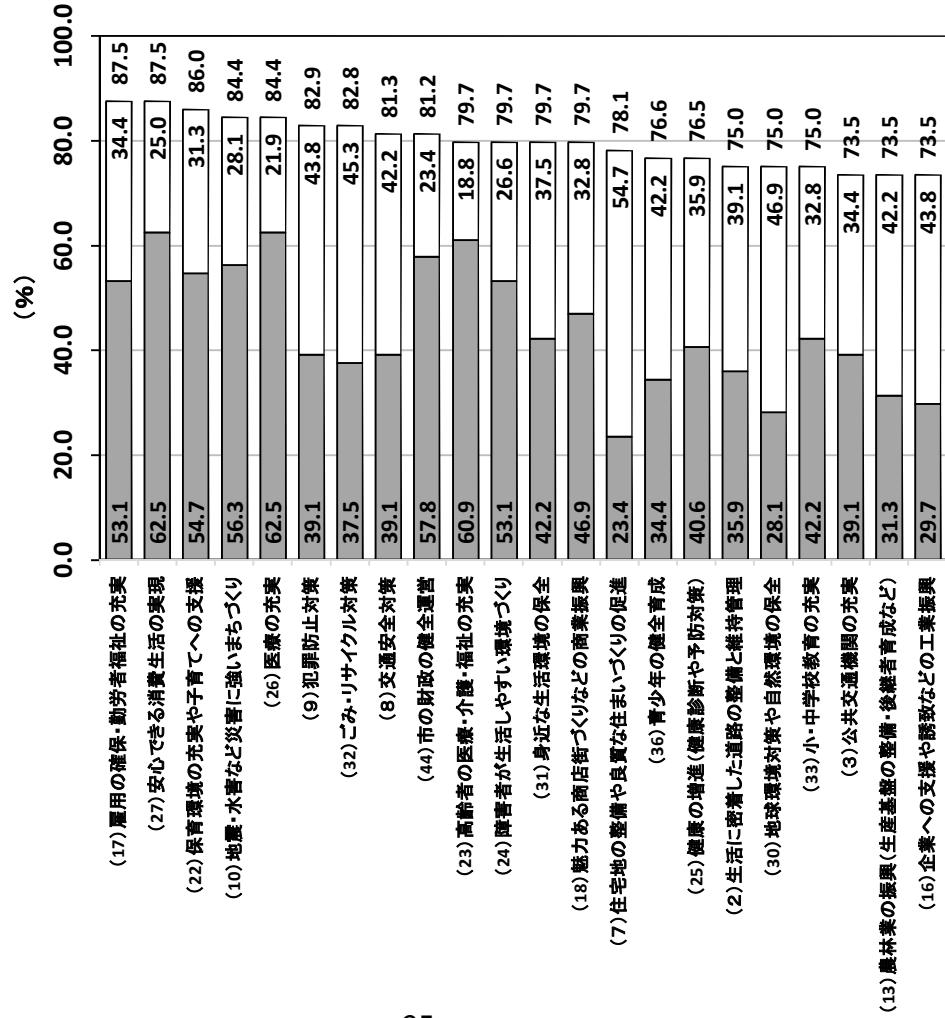


■ 重要 □ やや重要

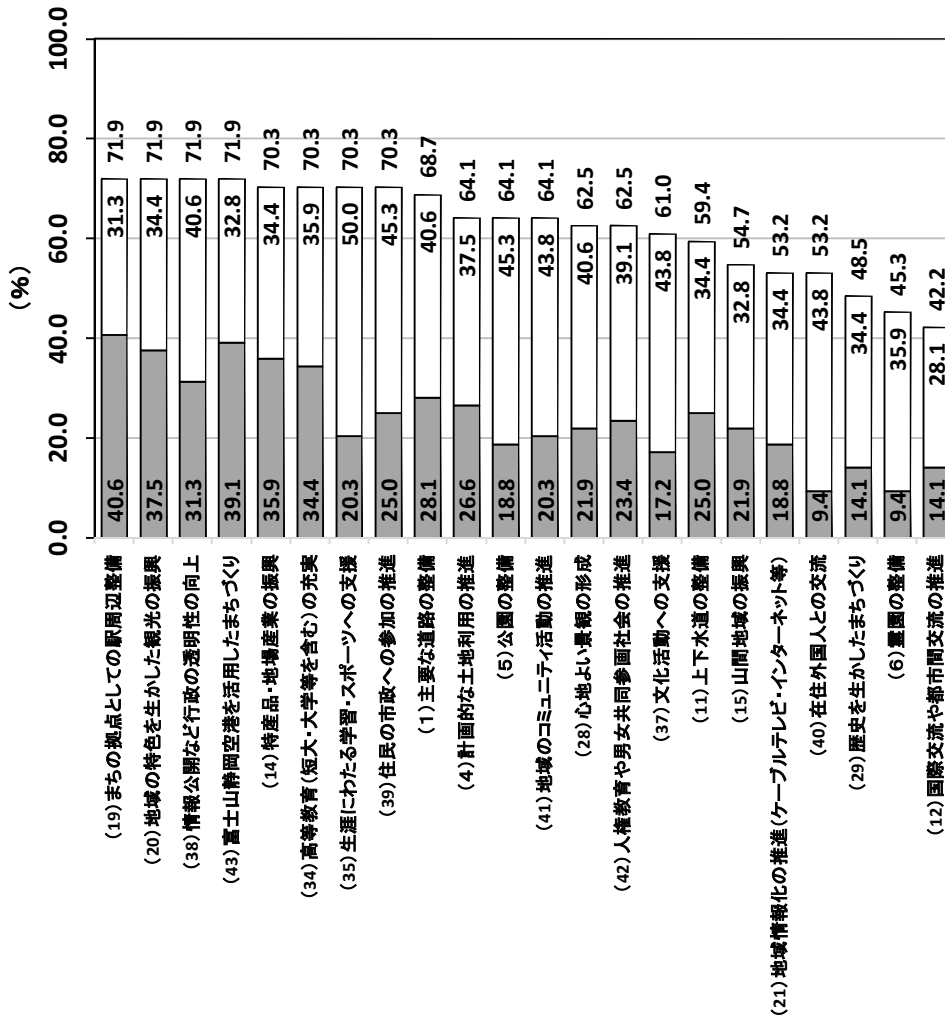


◆「重要度」年齢別クロス

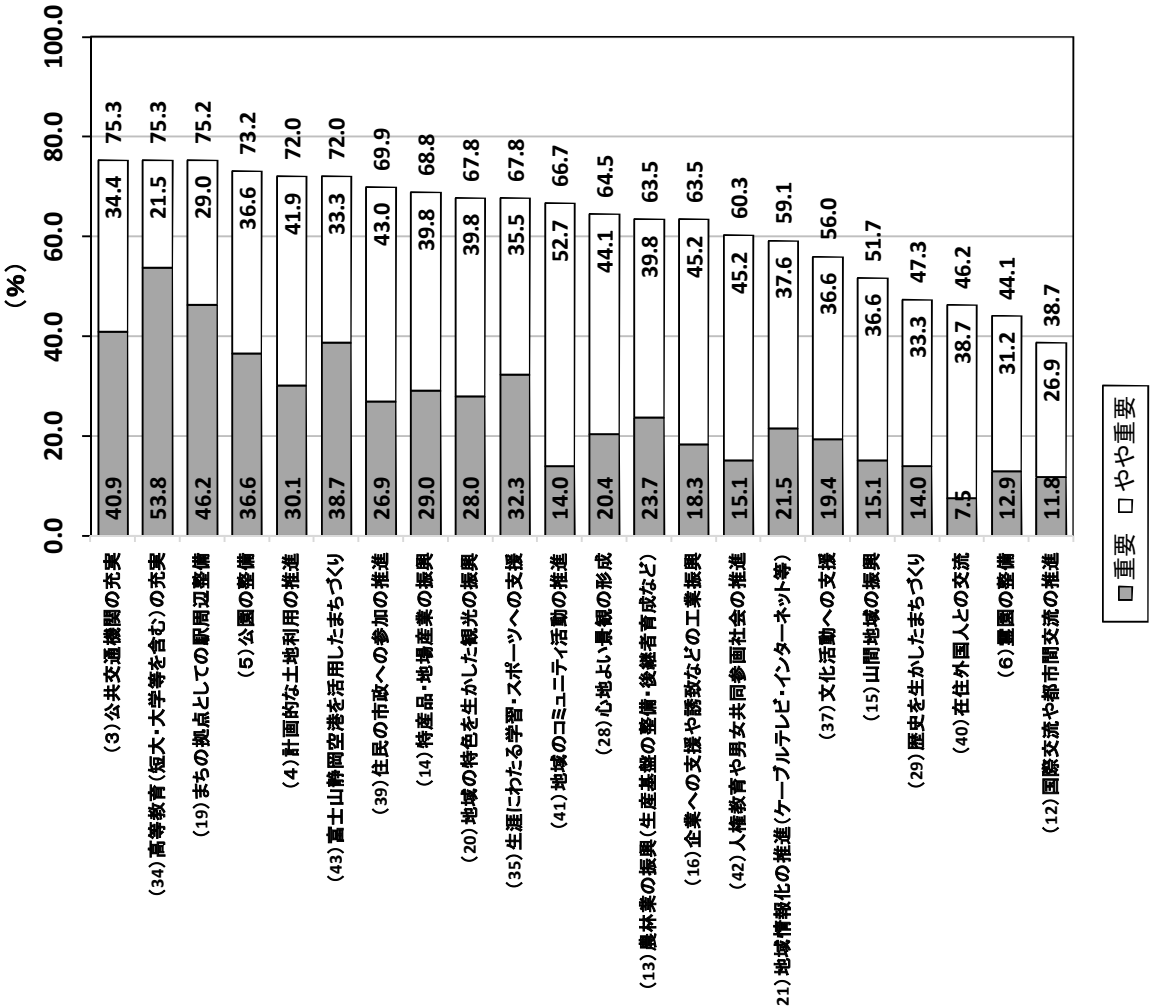
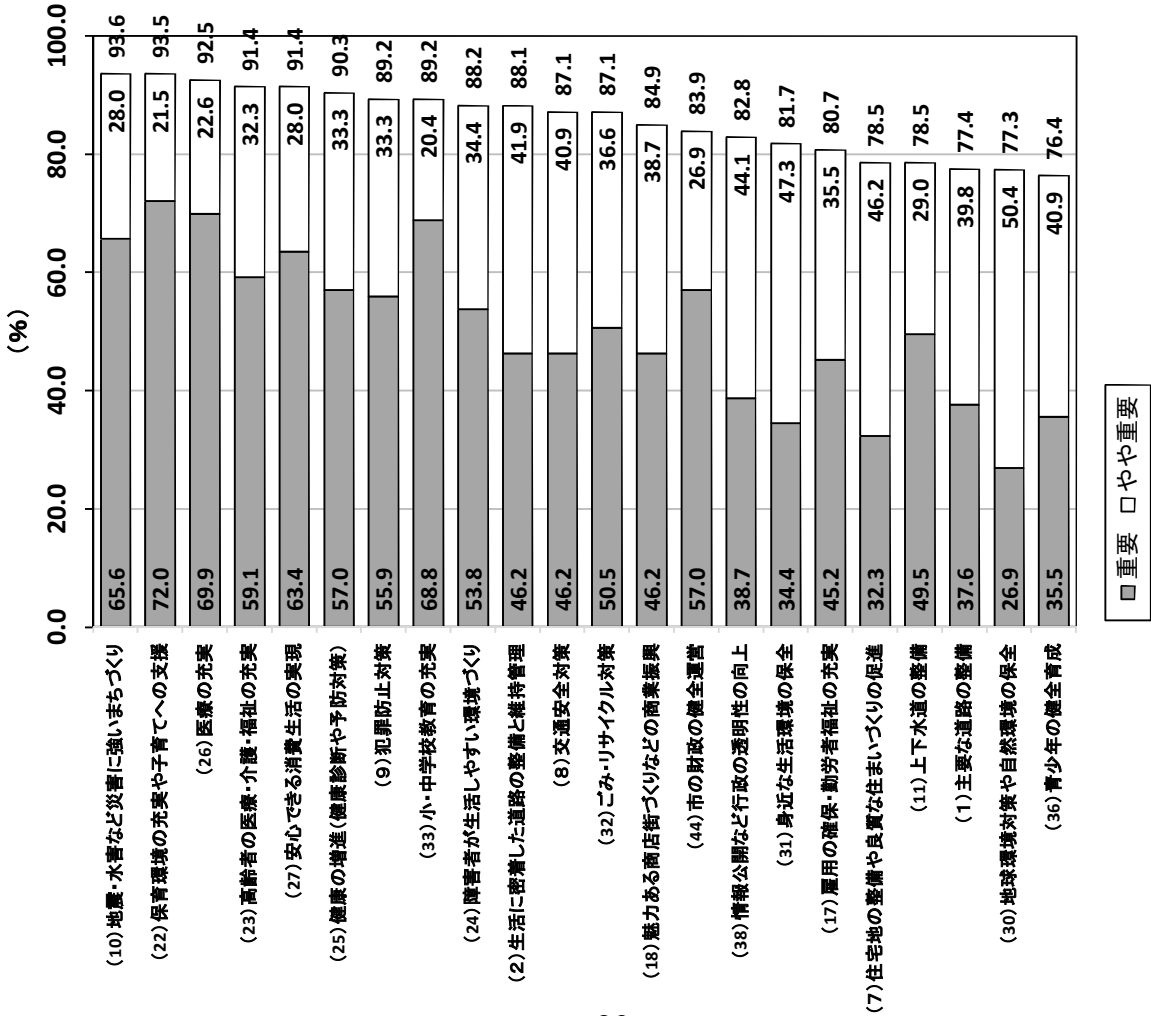
『重要』は、20～29歳では「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」、30～39歳では「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」、40～49歳、50～59歳、60～69歳、70～79歳では「(26)医療の充実」、80歳以上では「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」が最も高くなっています。
【20～29歳】

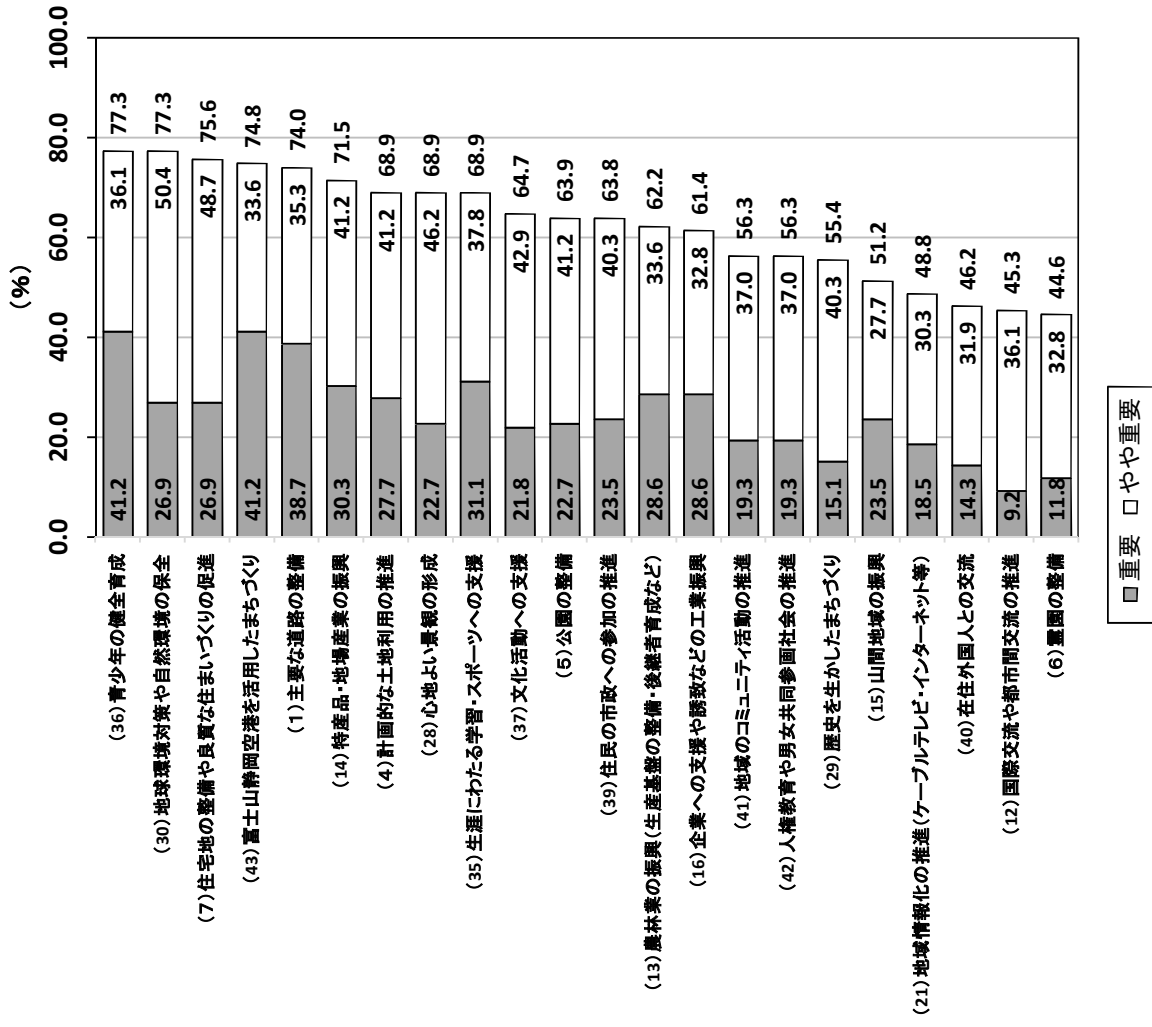
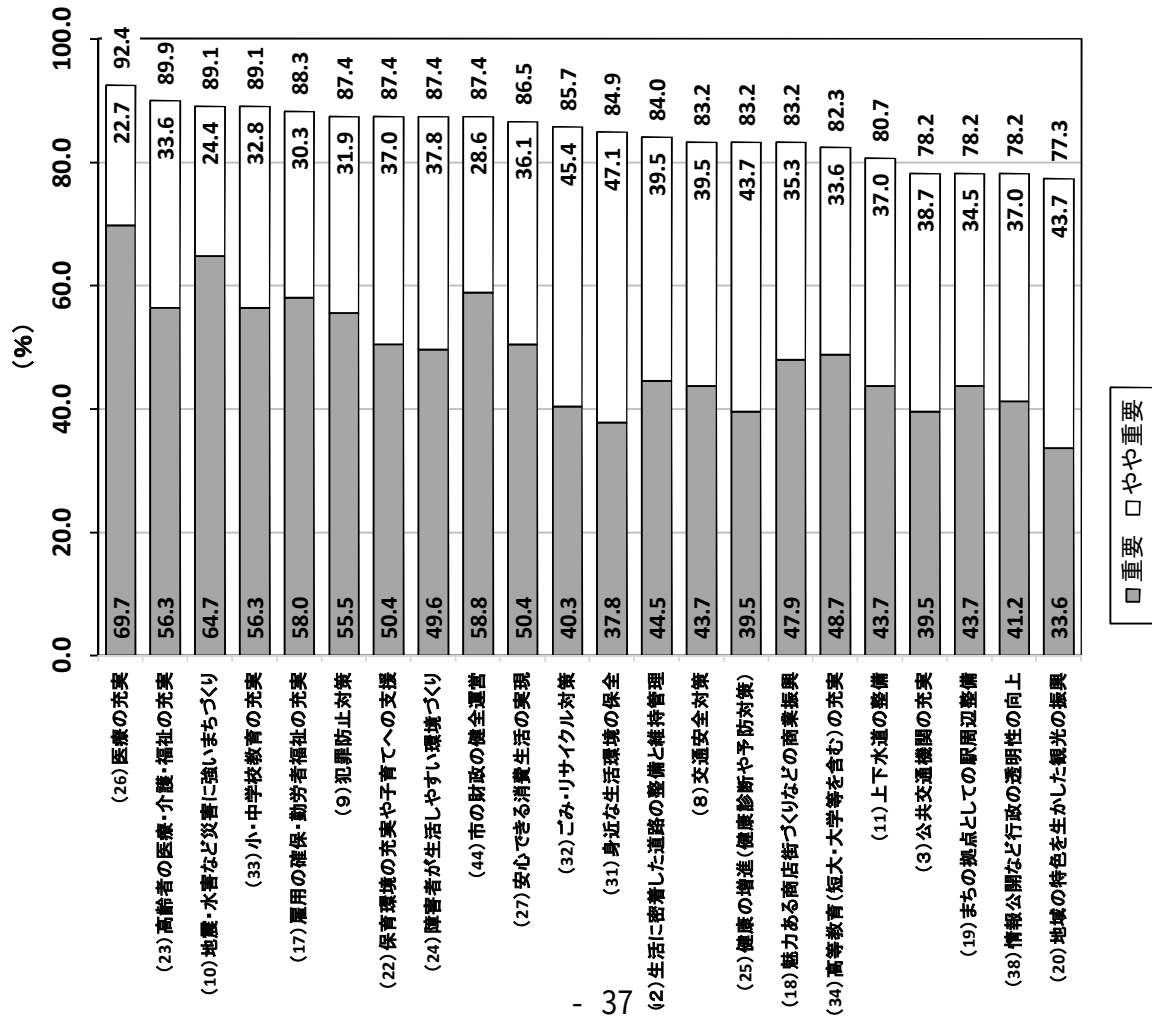


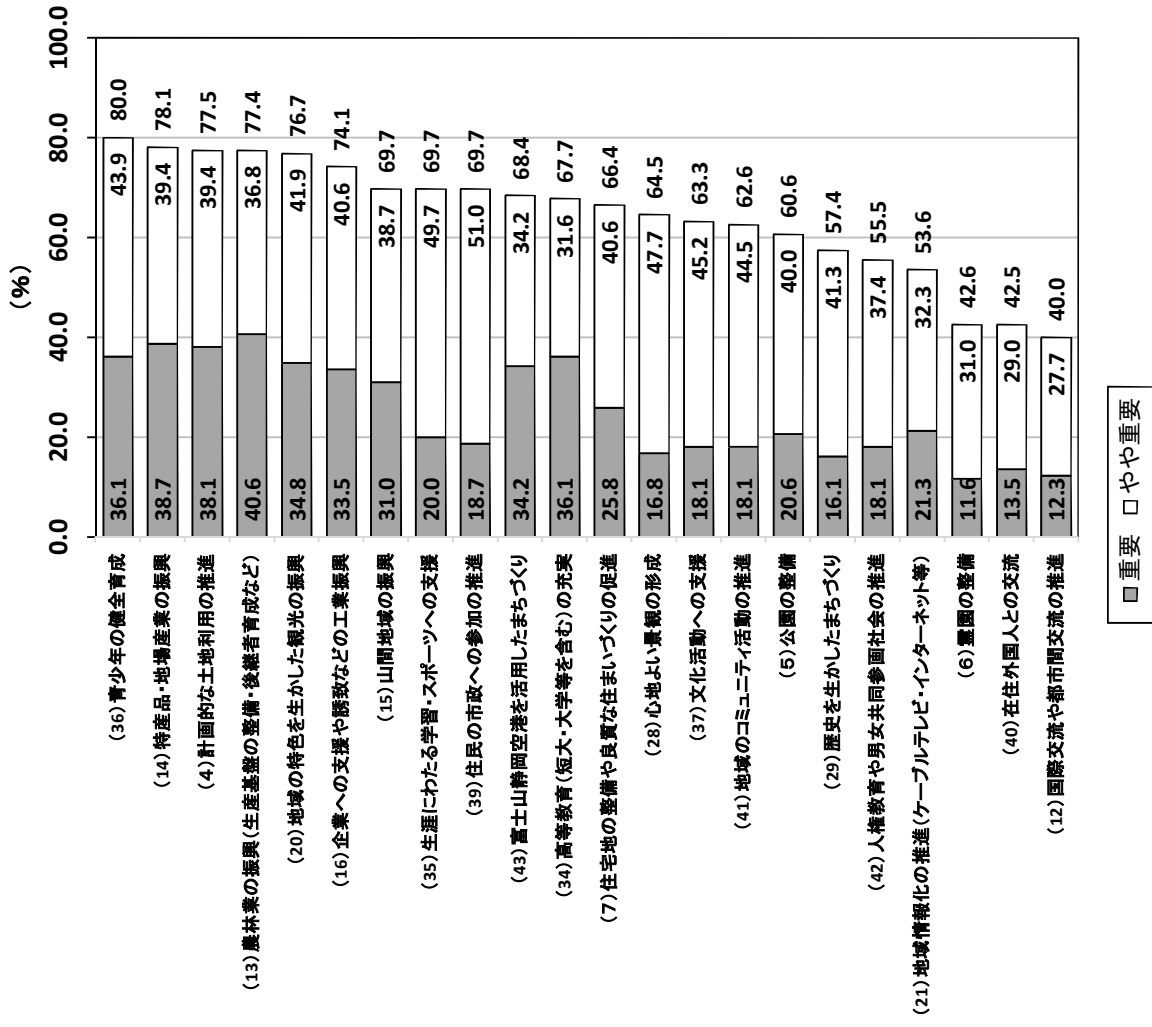
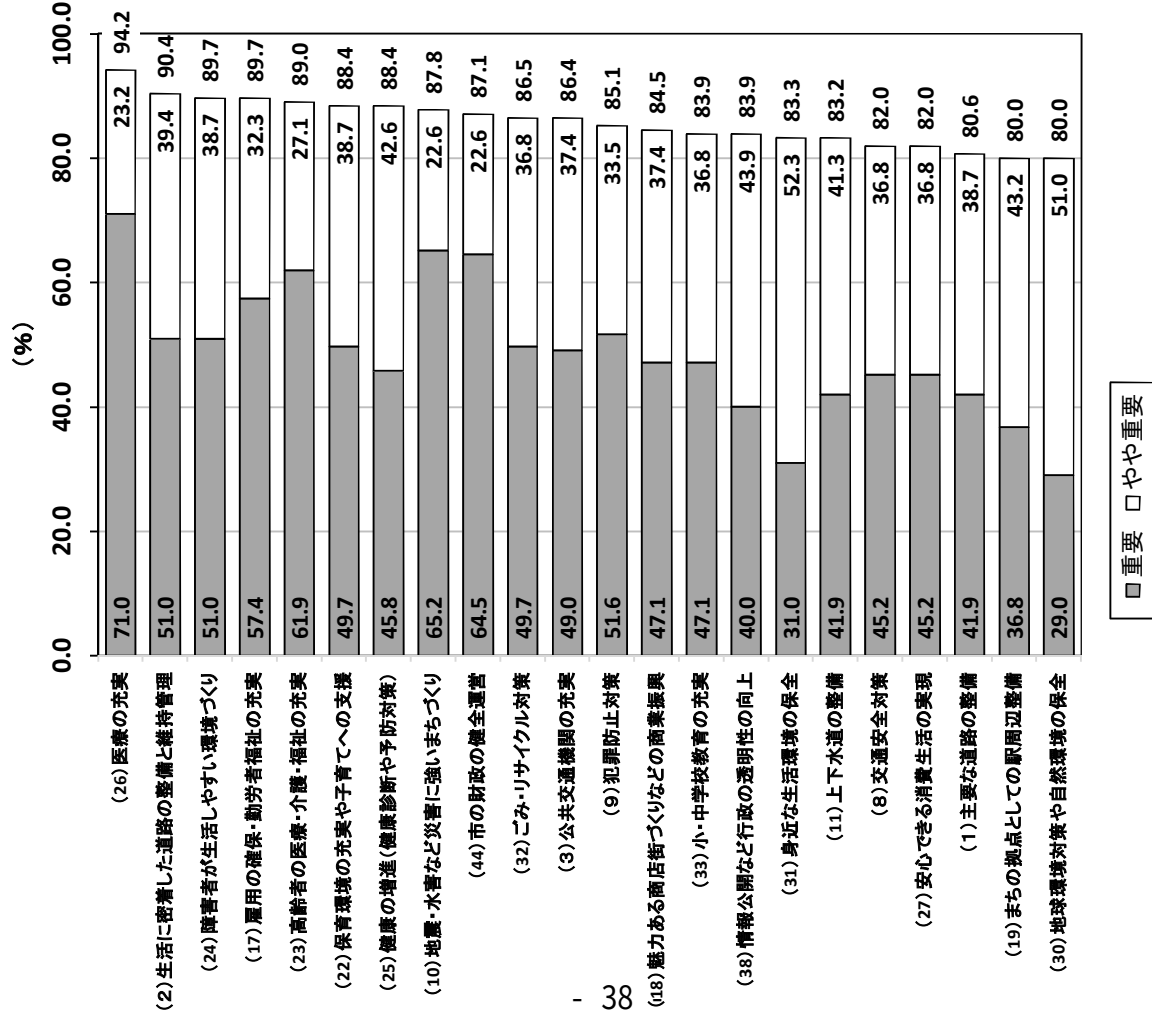
■重要 □やや重要

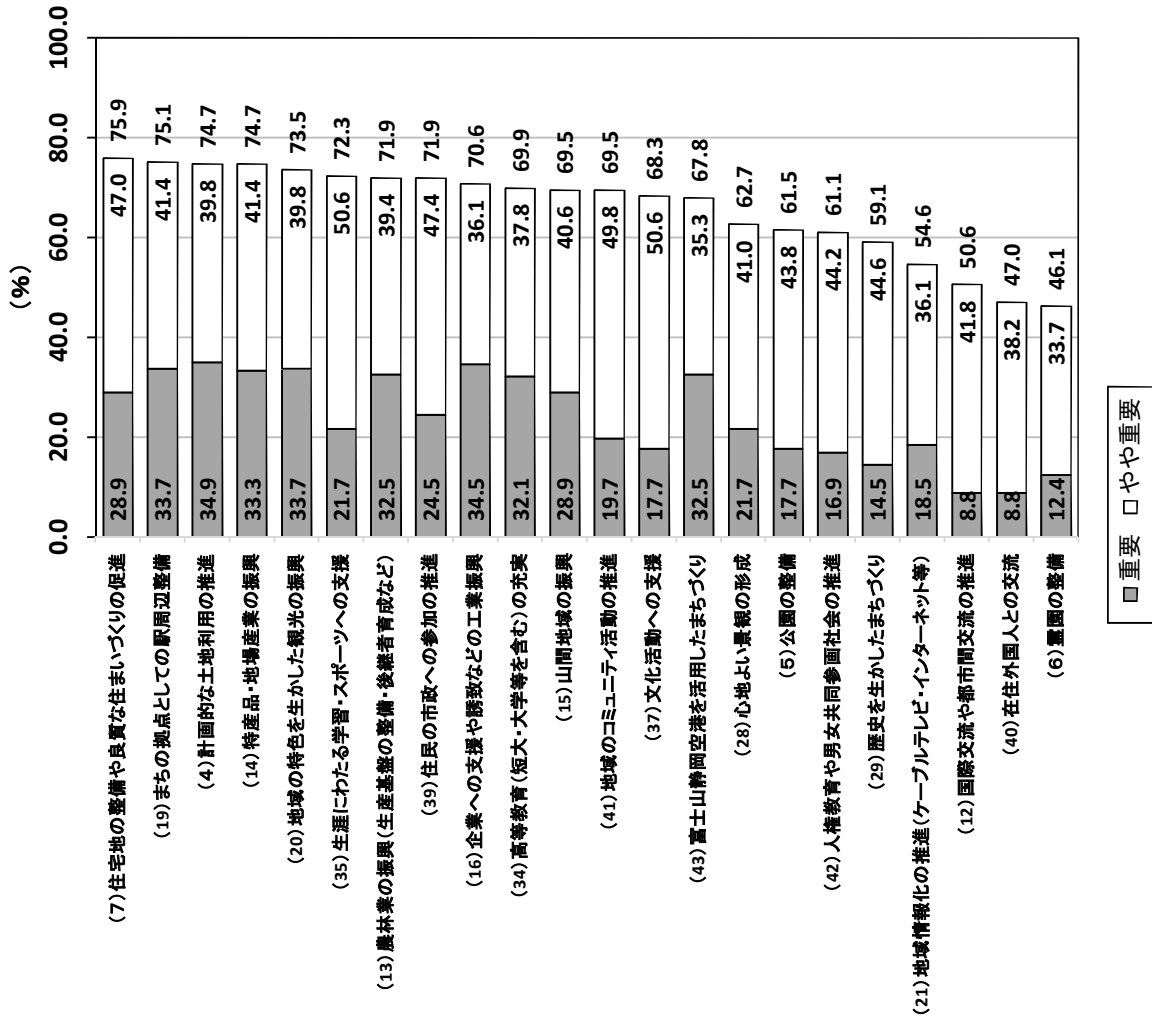
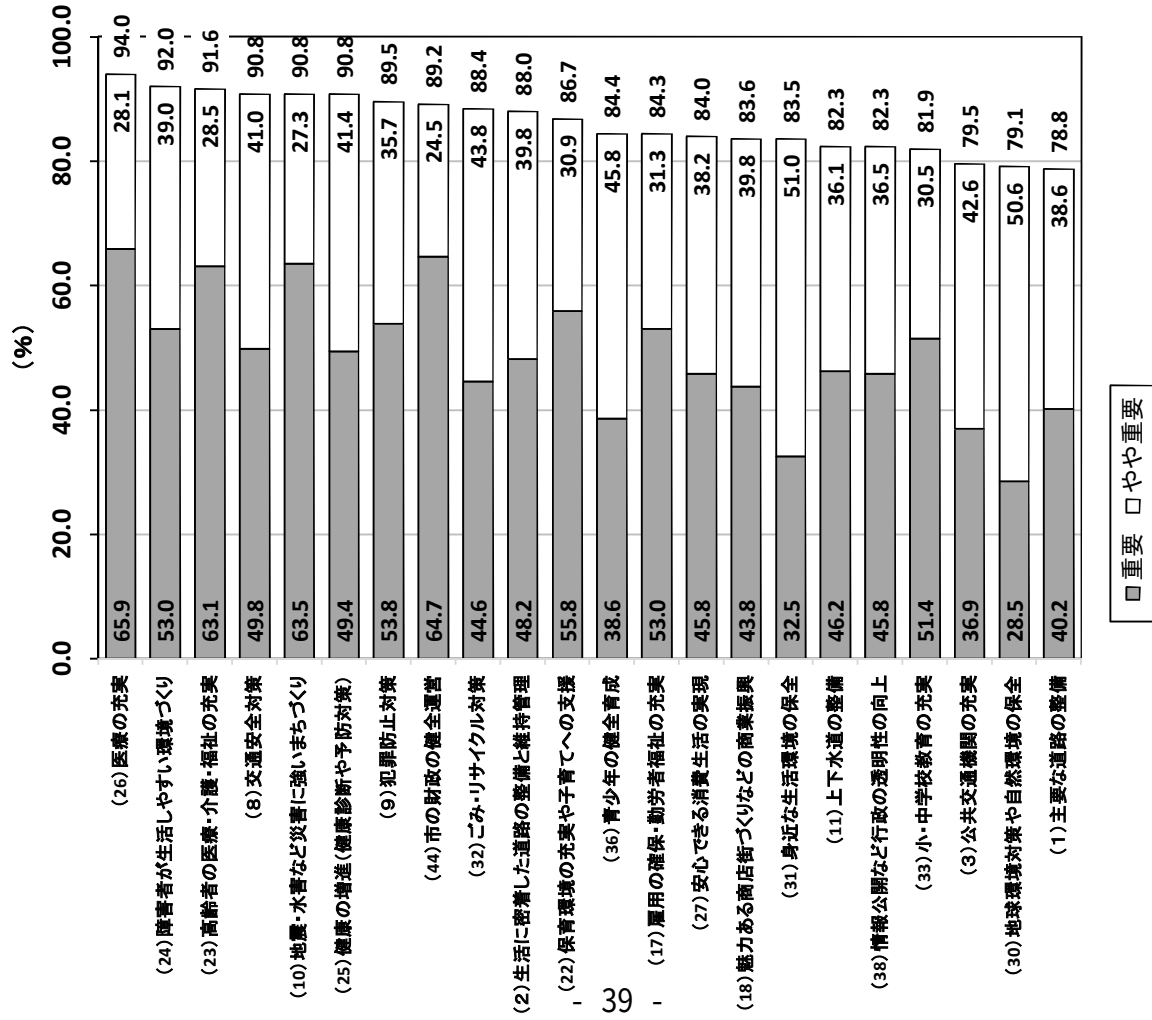


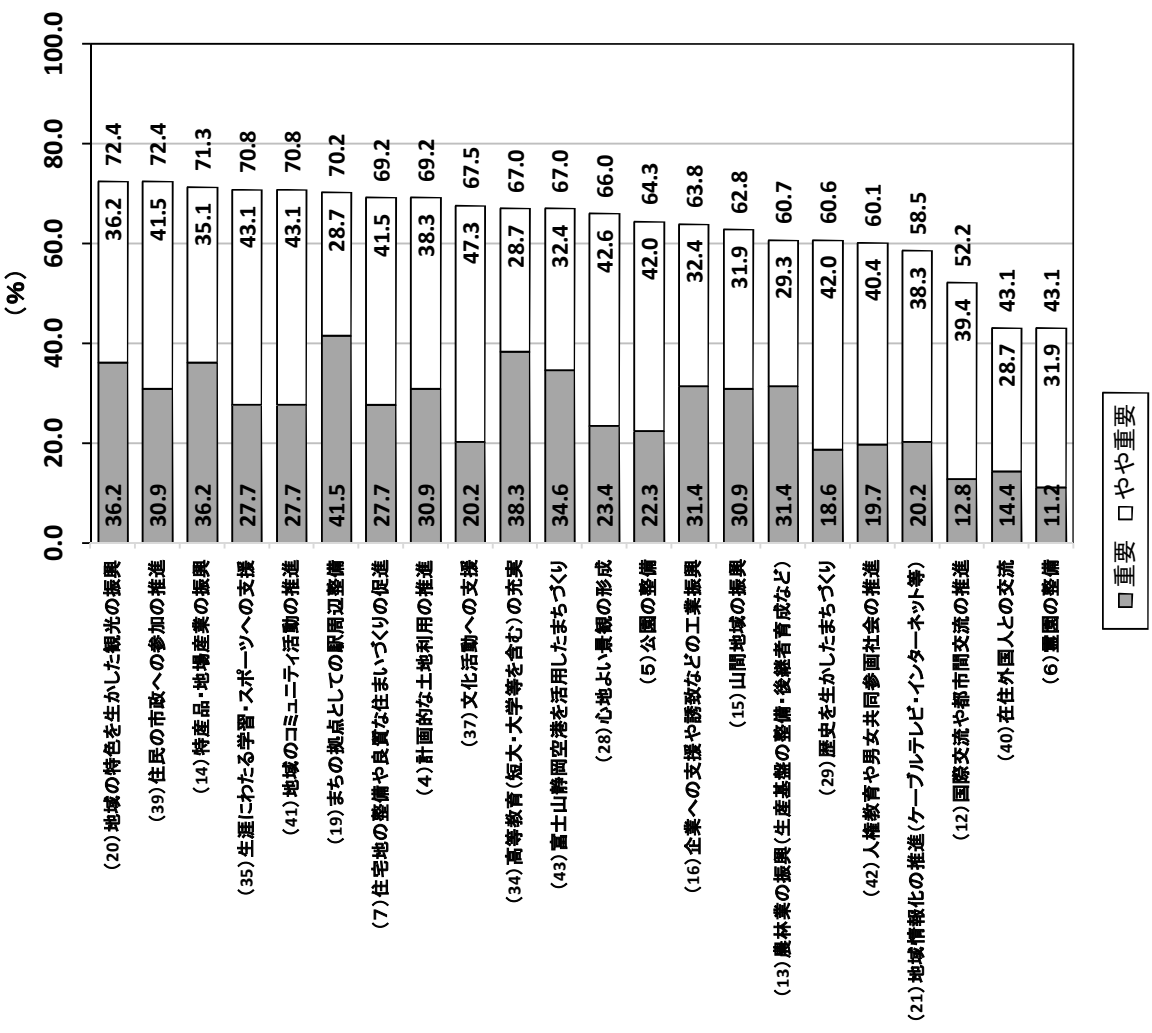
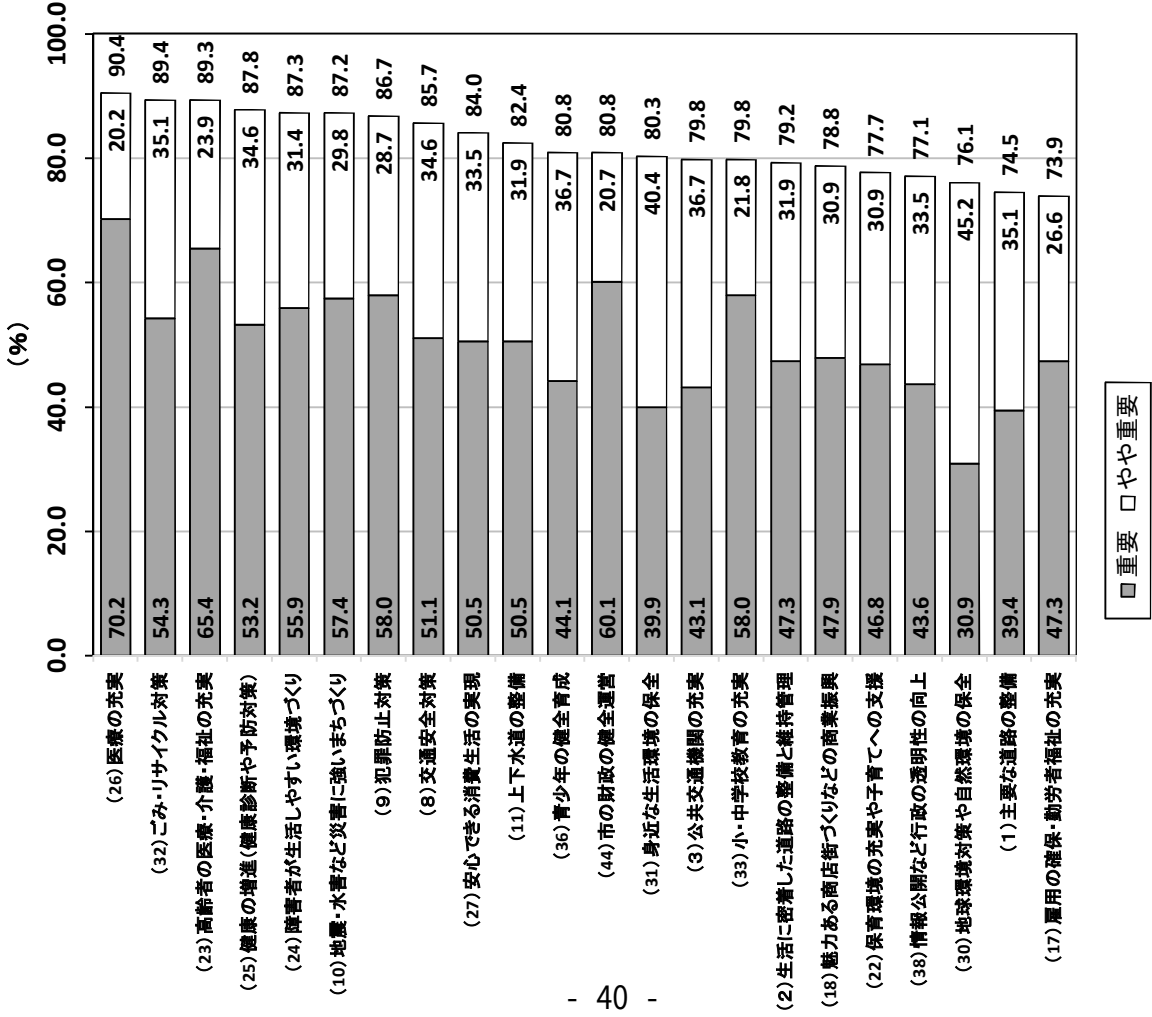
■重要 □やや重要

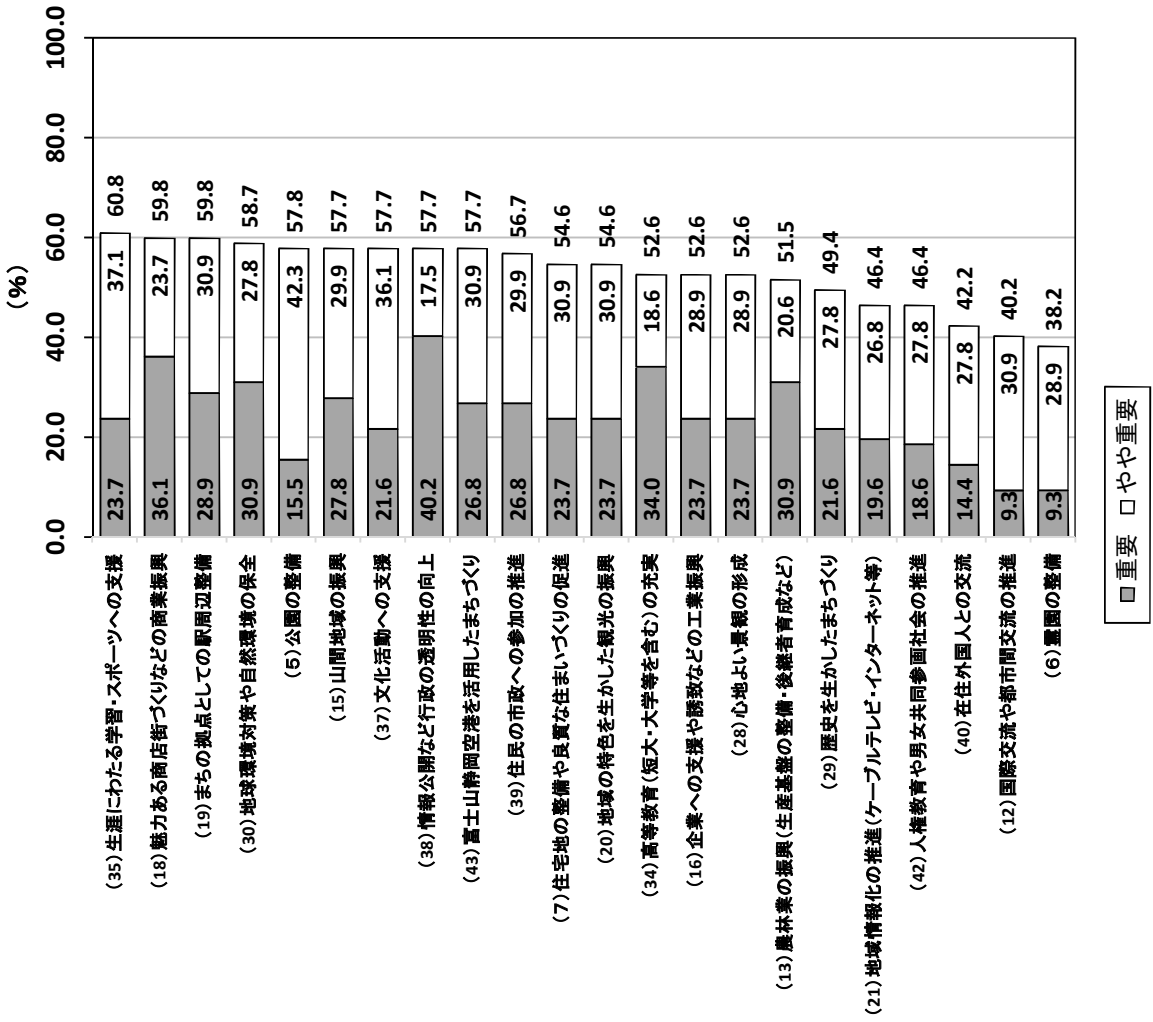
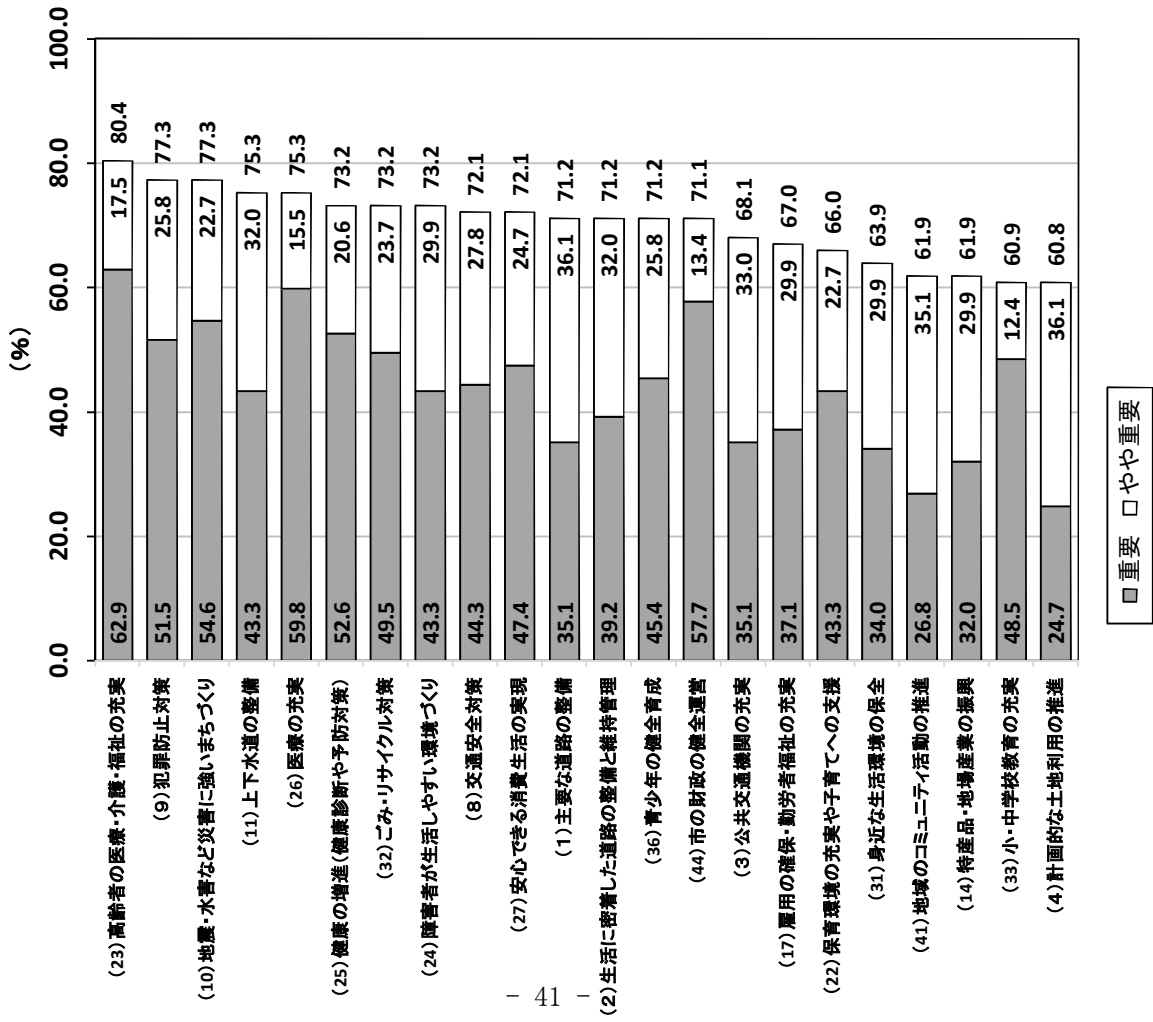








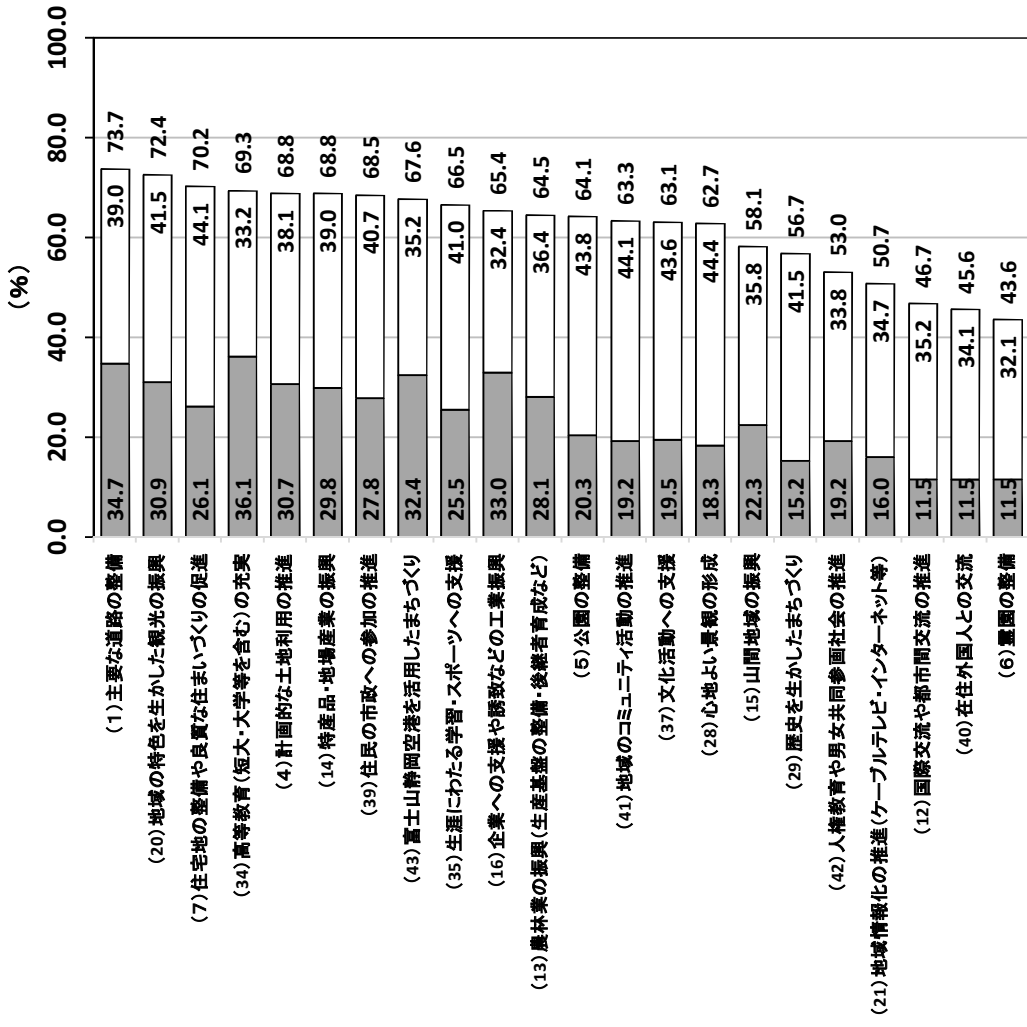
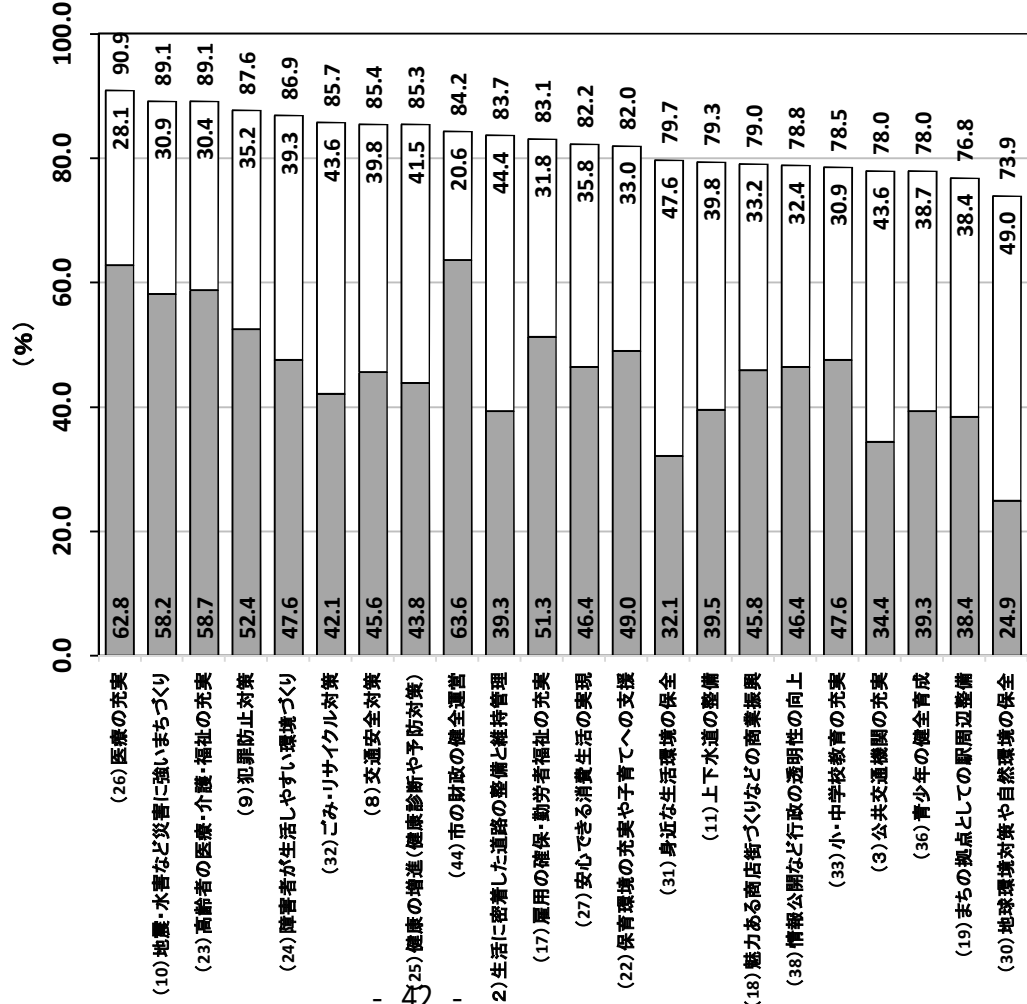




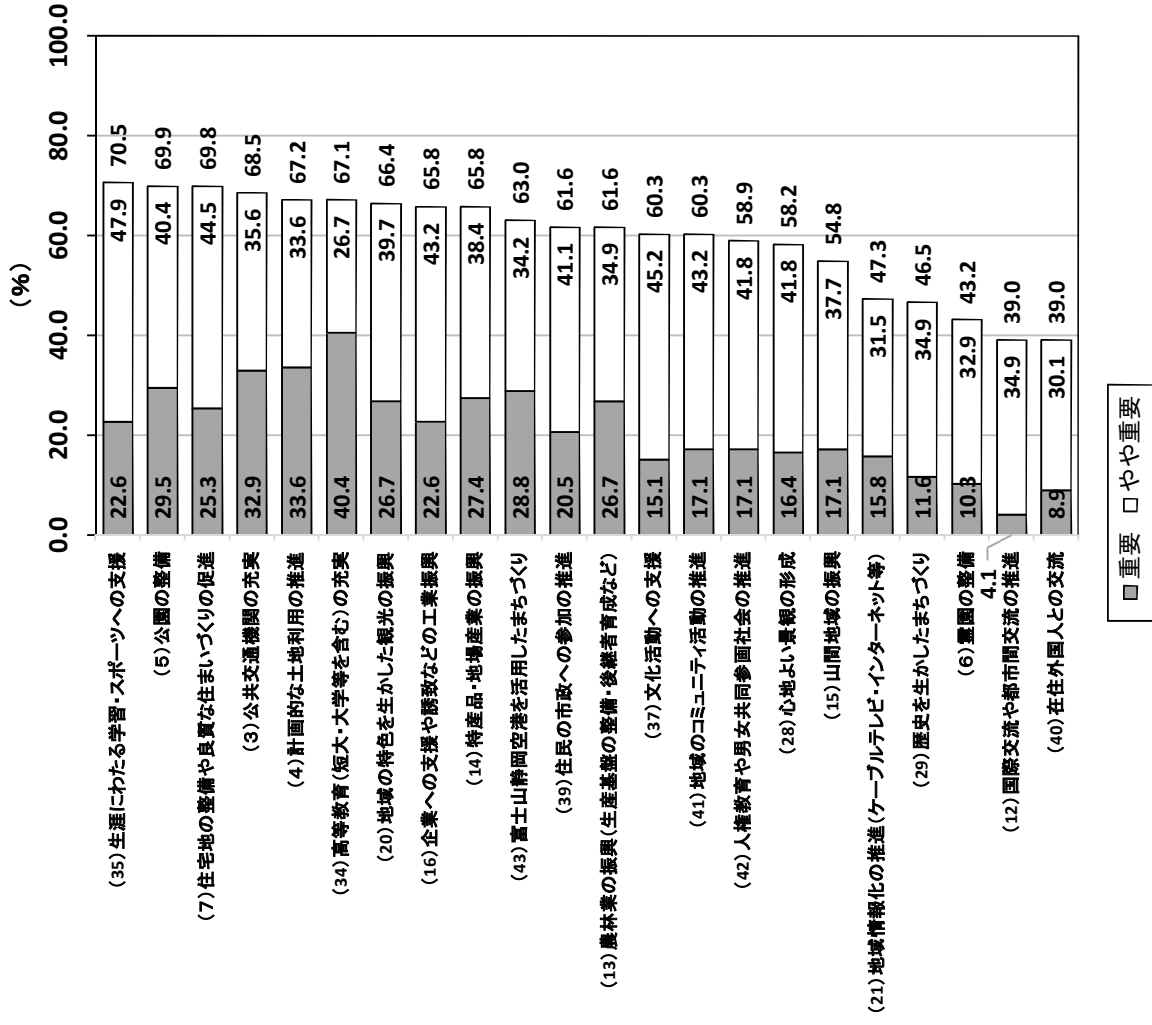
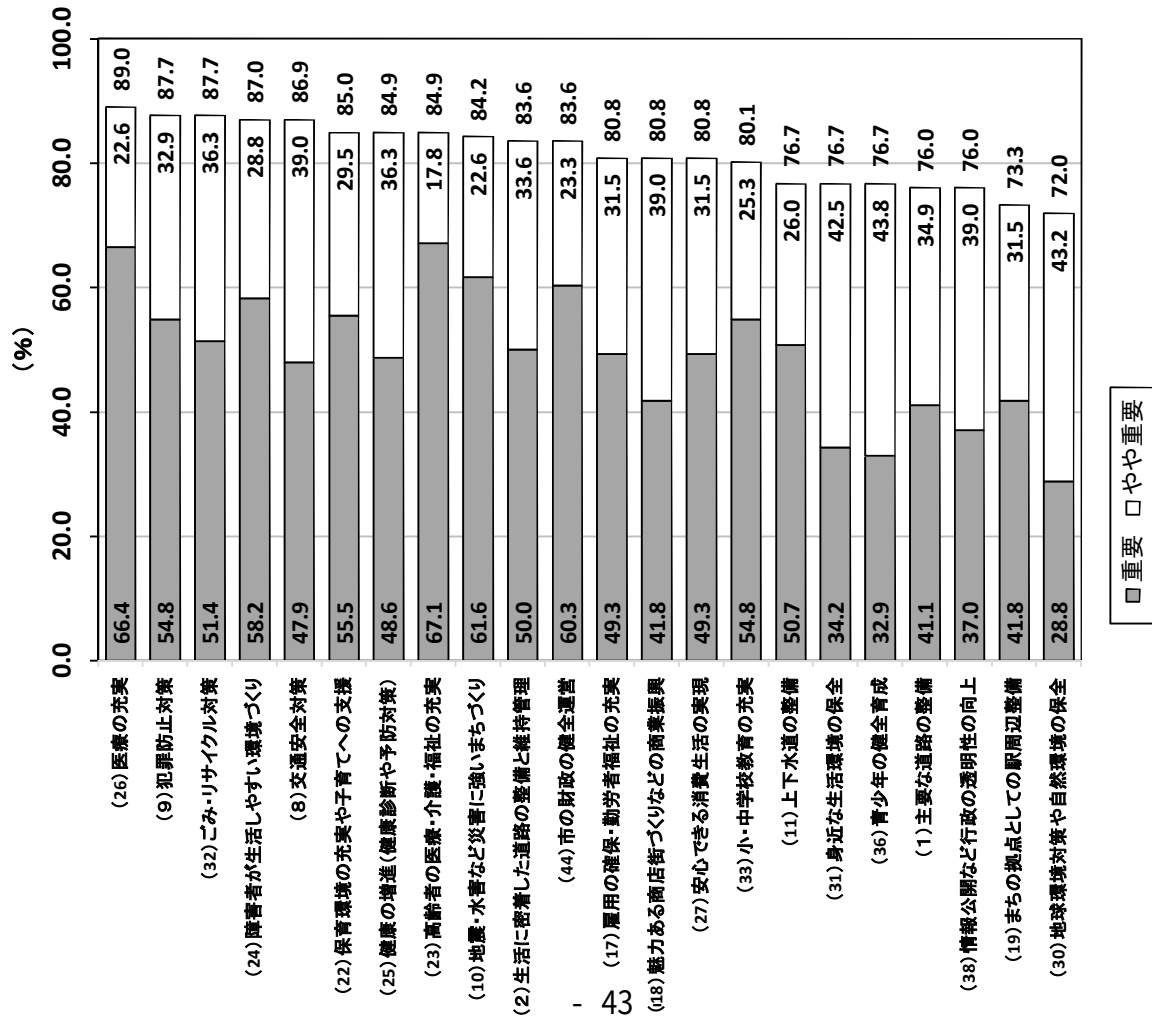
◆「重要度」地区別クロス

『重要』は、旧島田市内、六合地区、金谷地区、五和地区では「(26) 医療の充実」、初倉地区、大長地区、伊久身地区では「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」、川根地区では「(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実」が最も高くなっています。

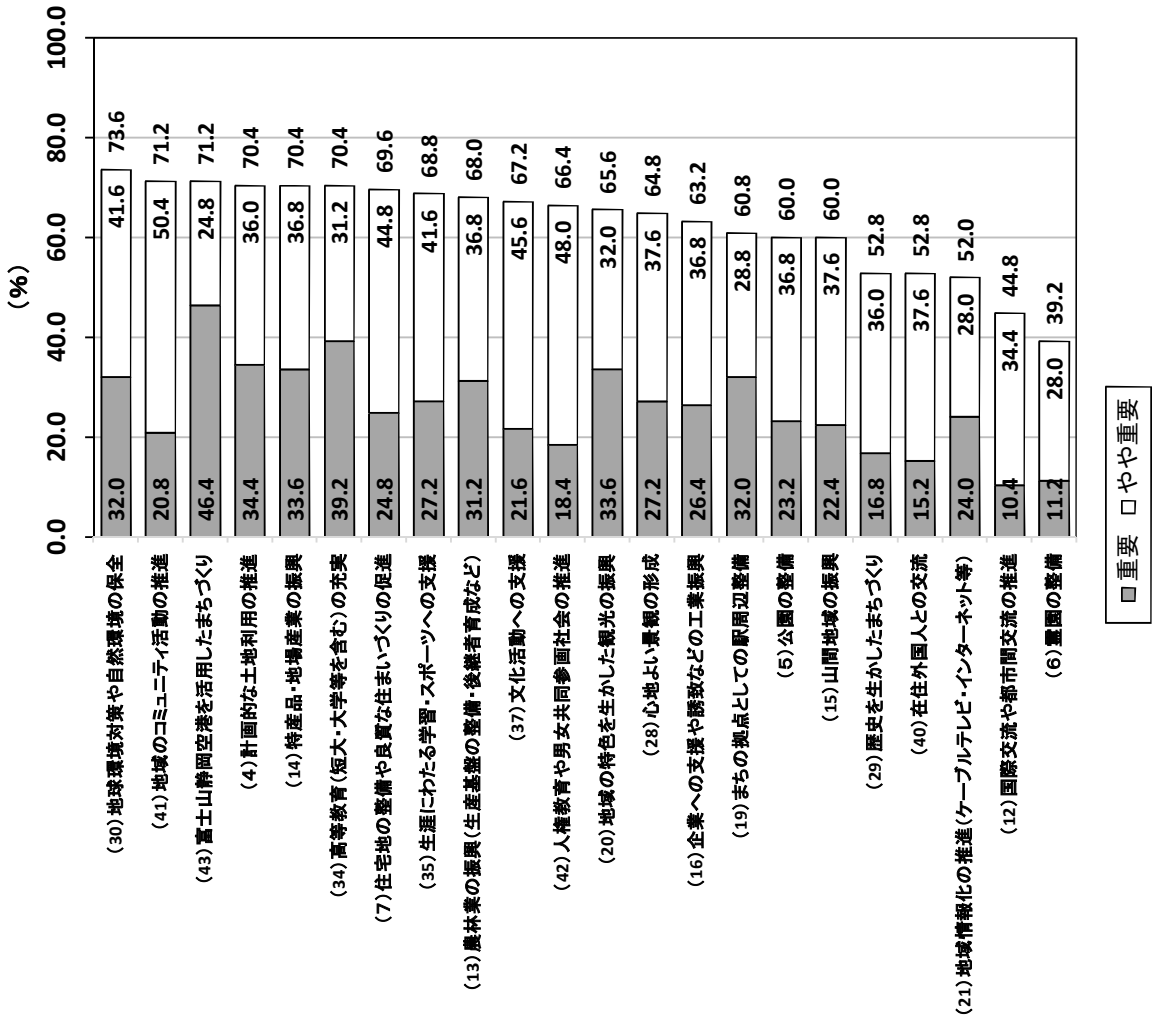
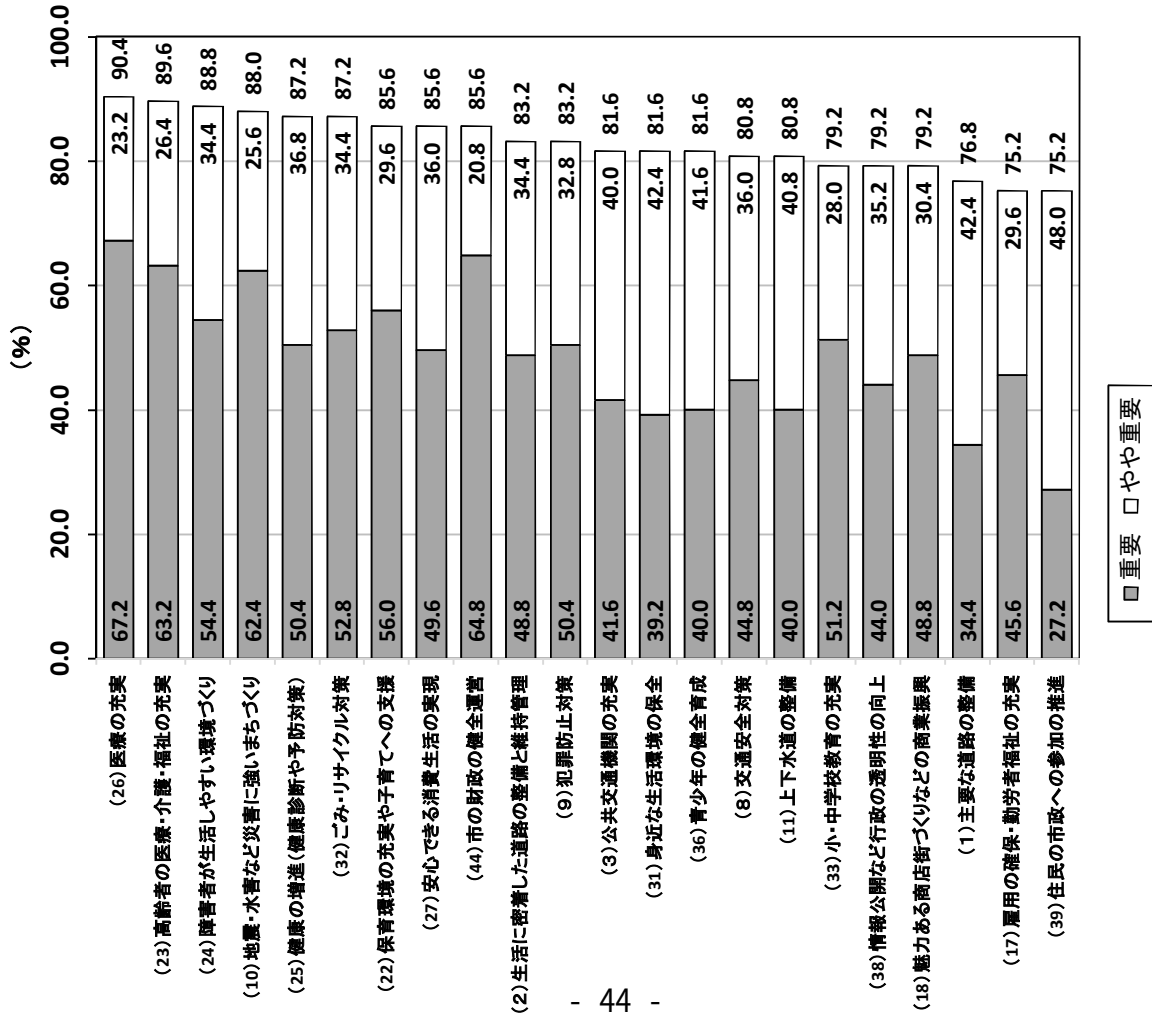
【旧島田市内】

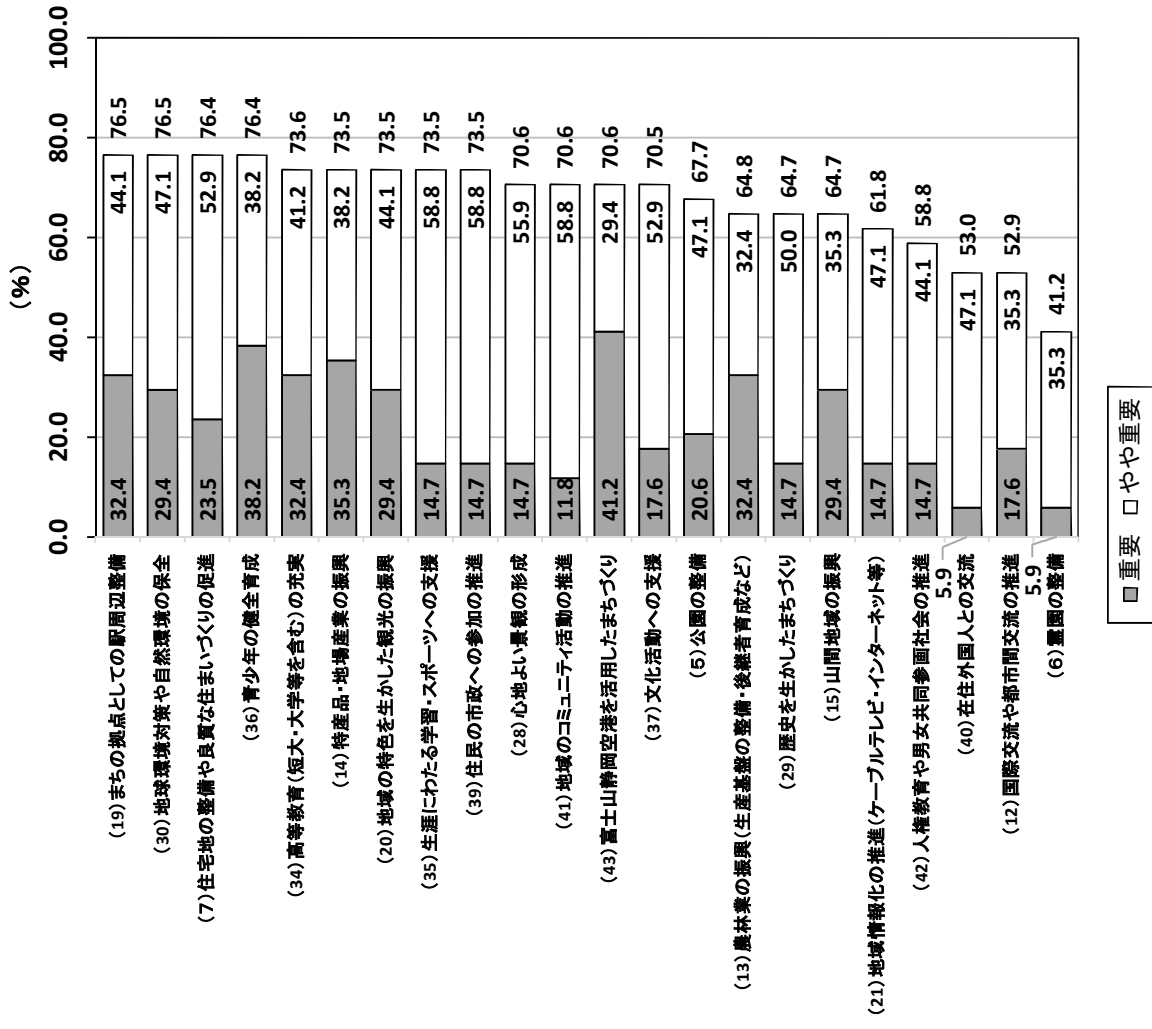
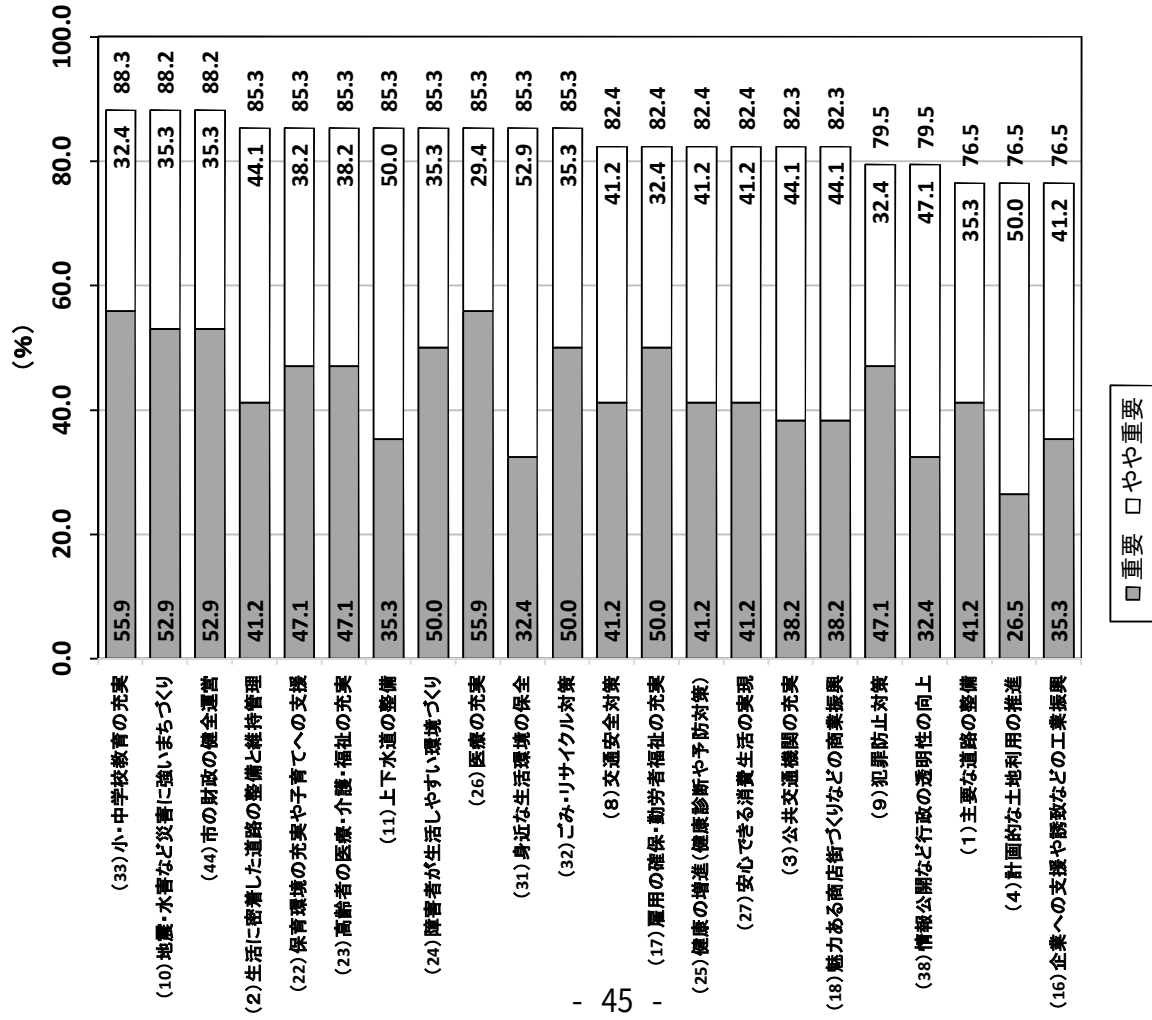


【六合地区】

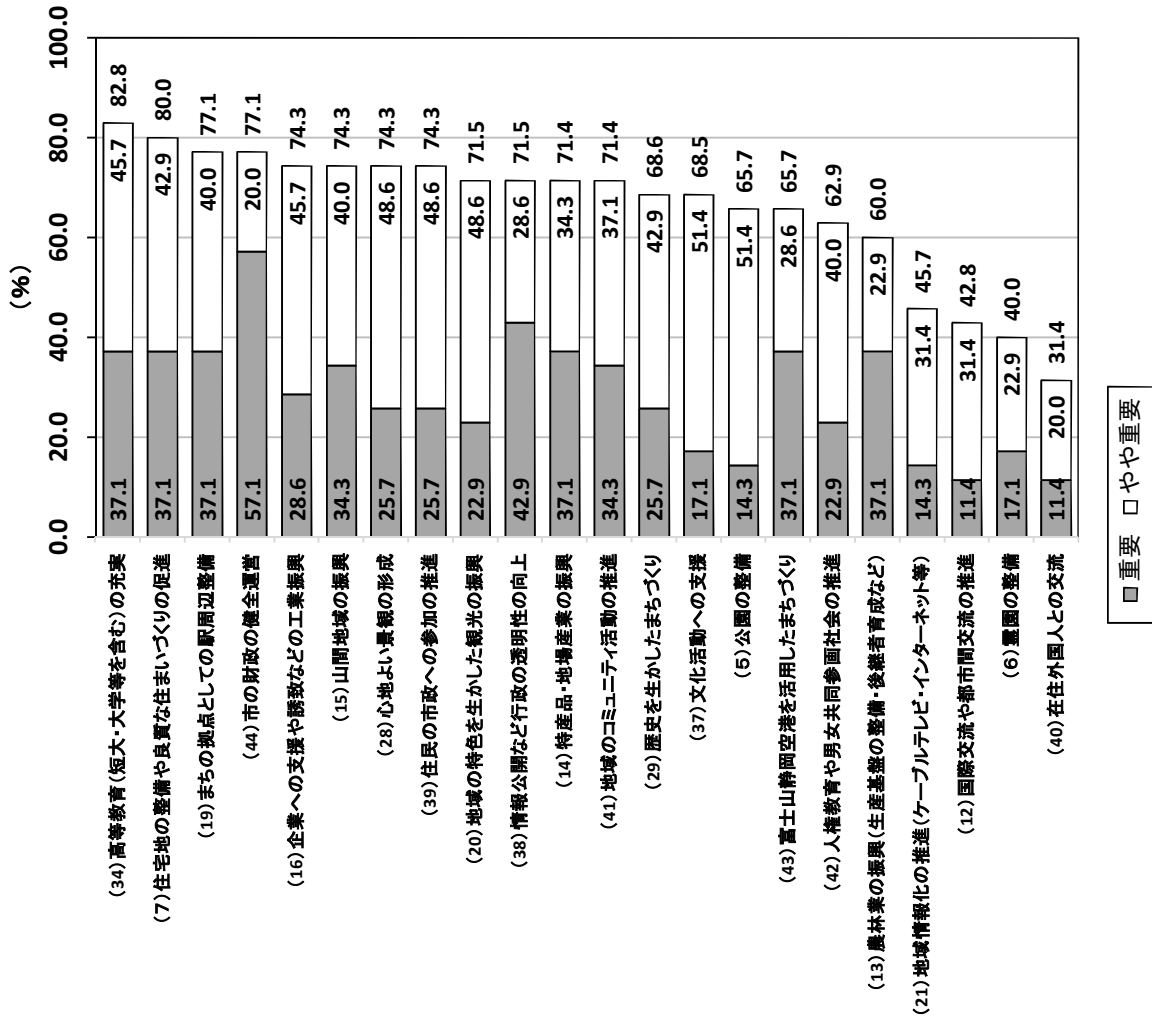
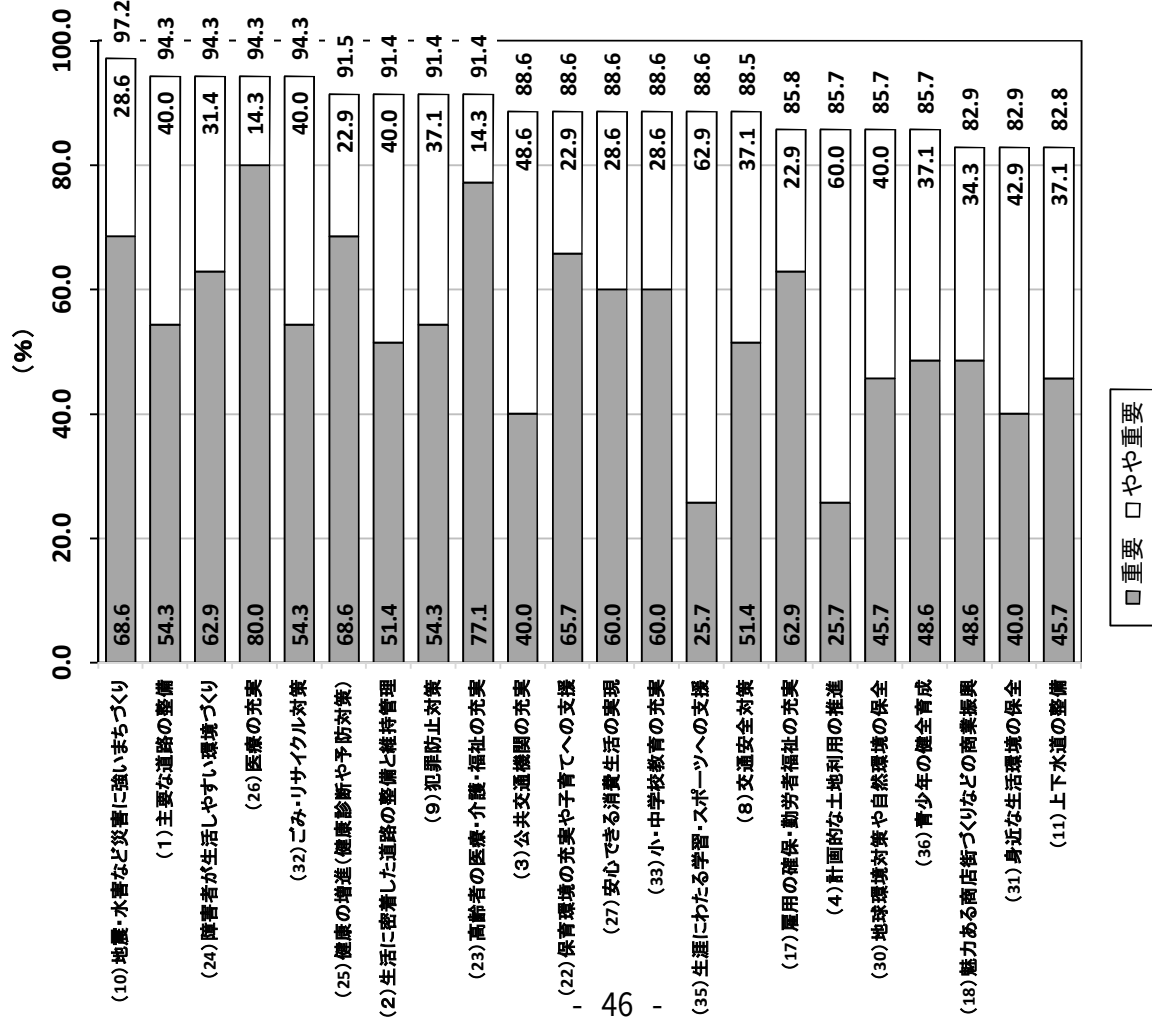


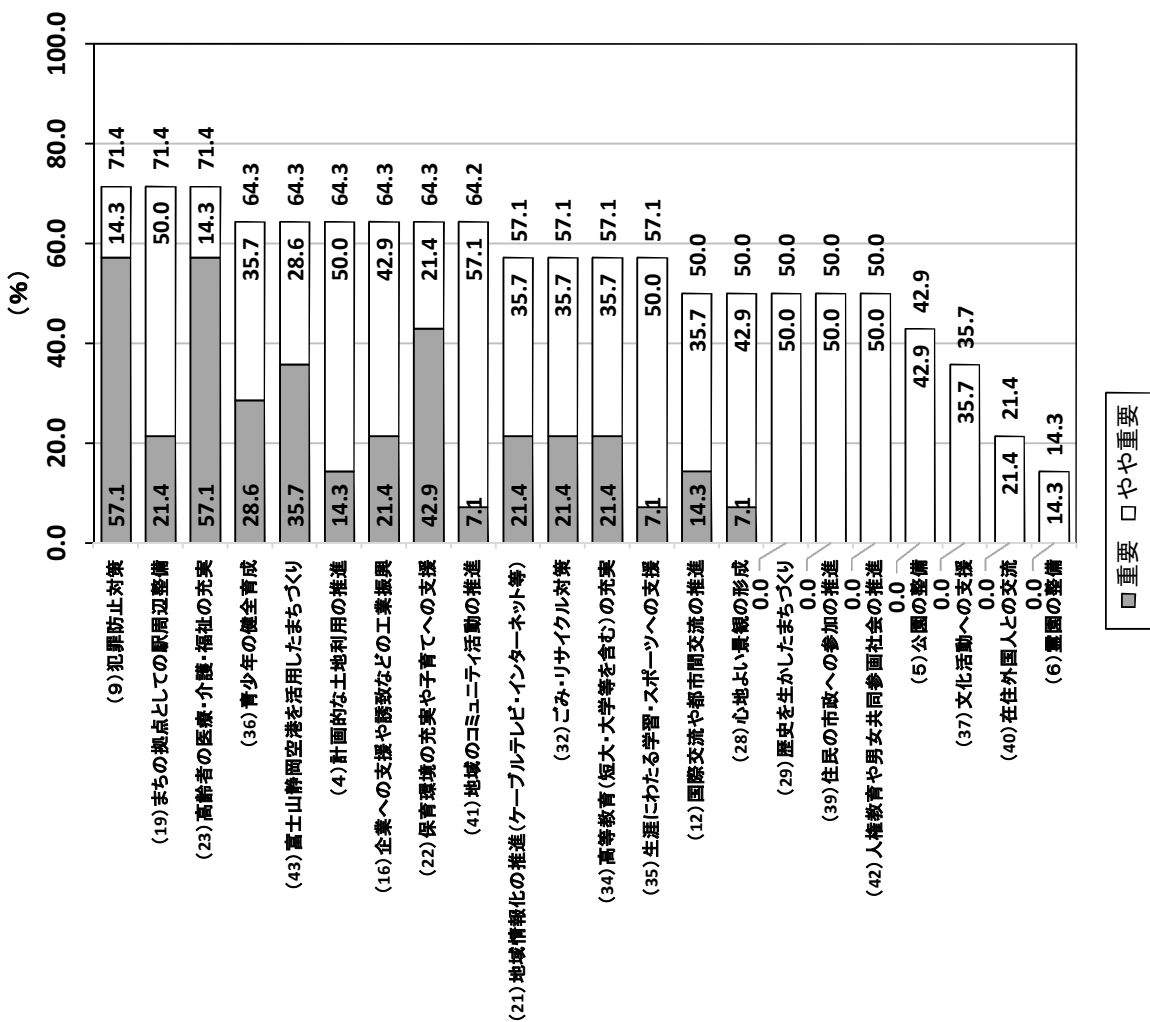
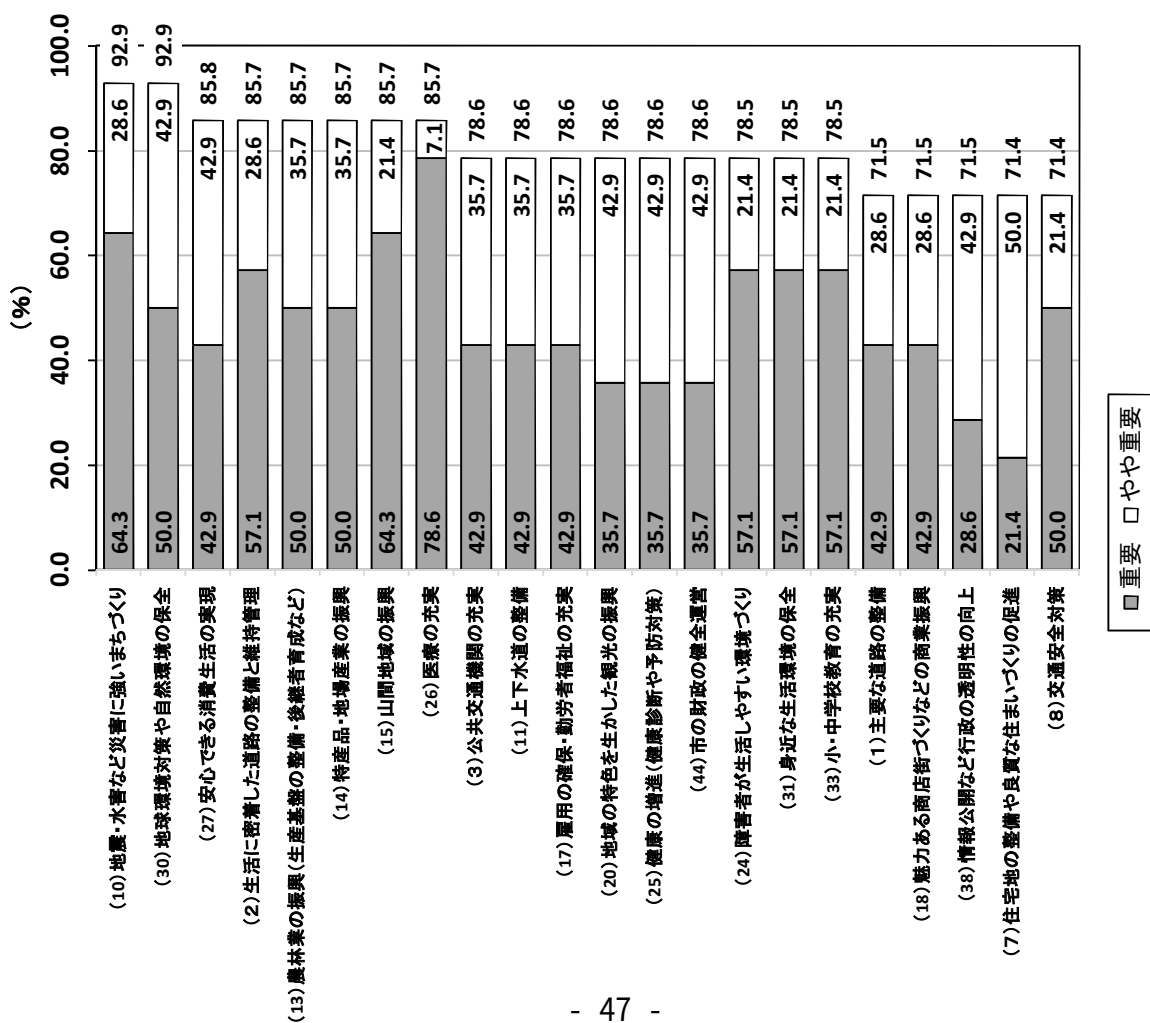
【初倉地区】



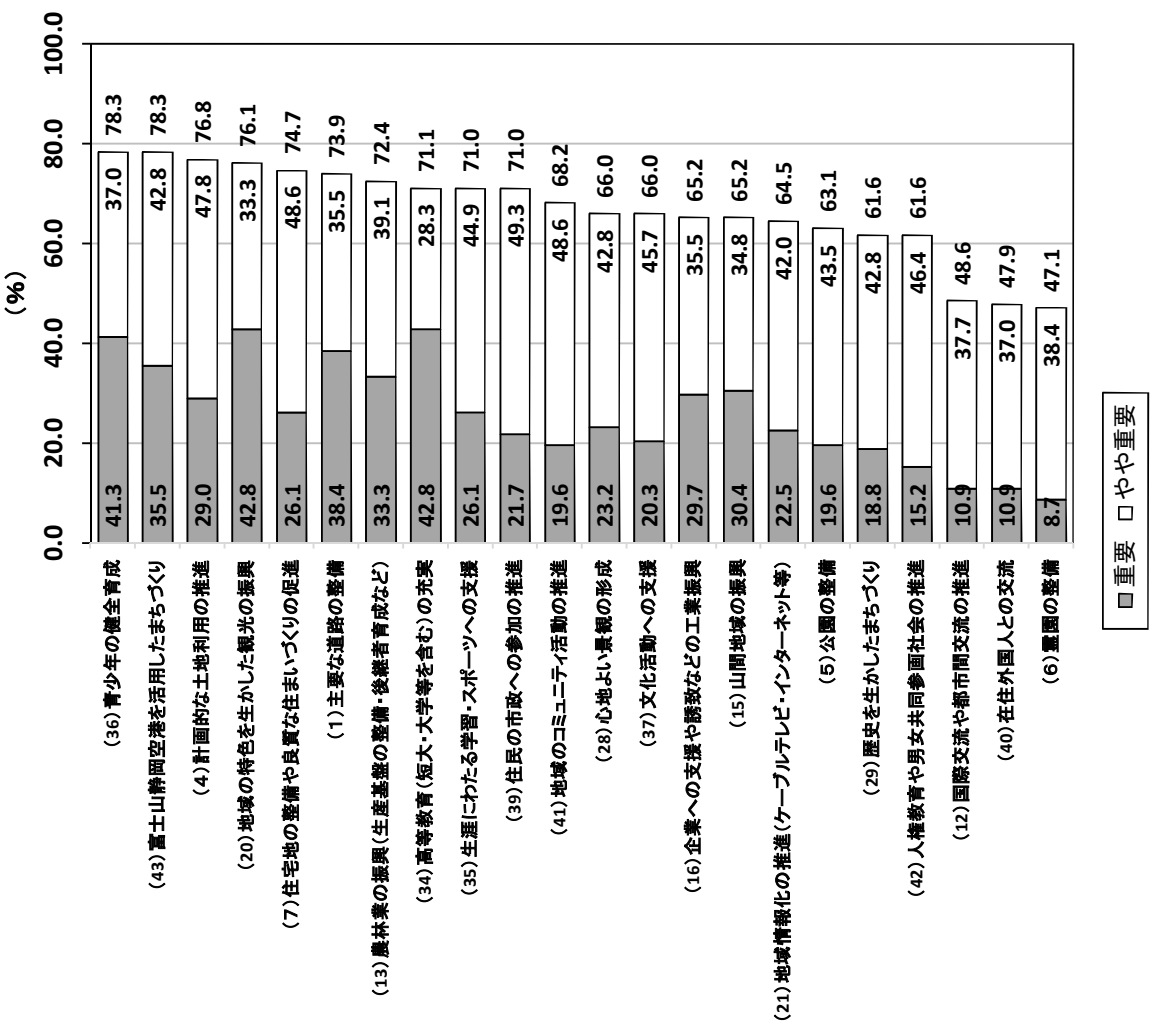
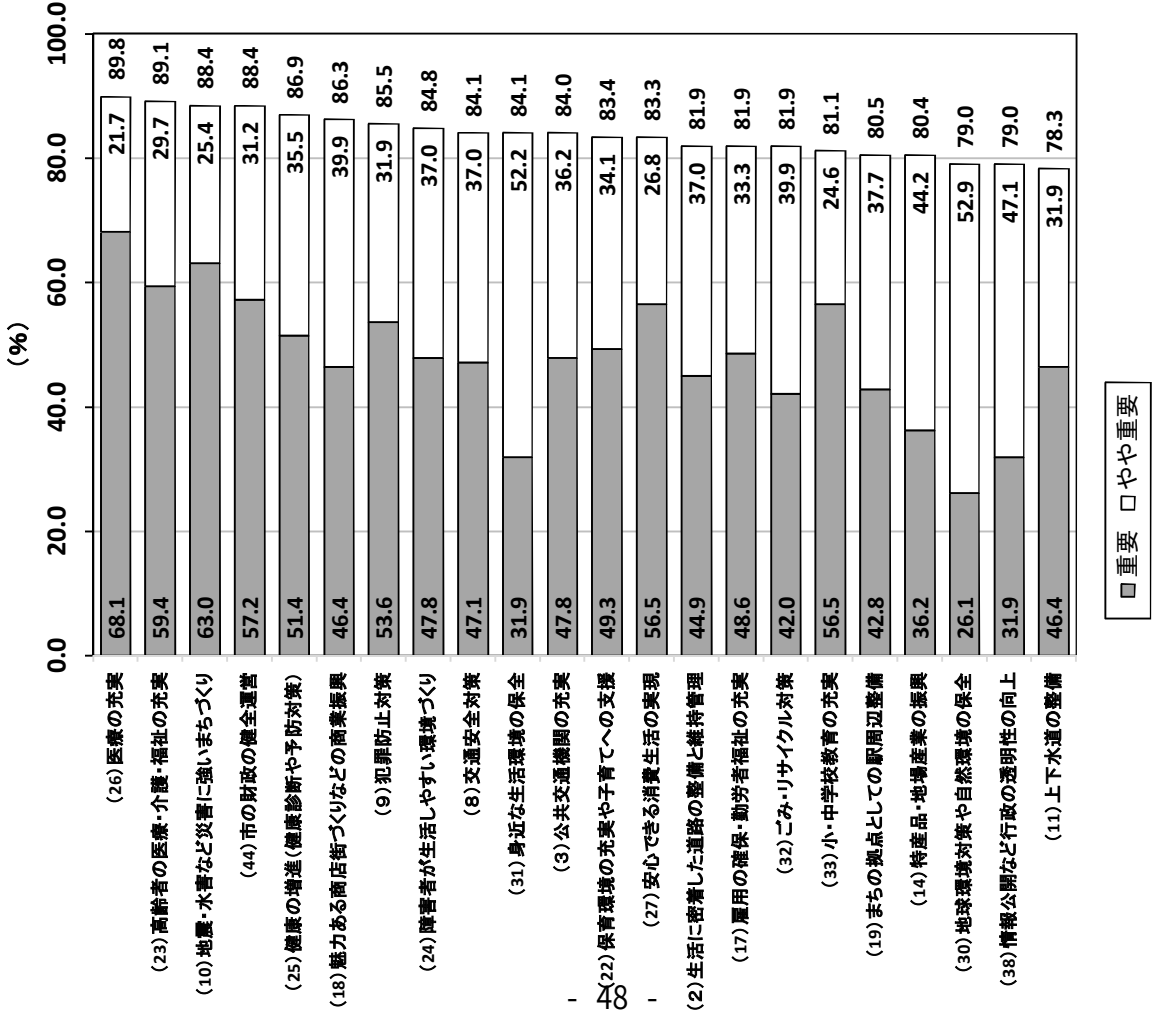


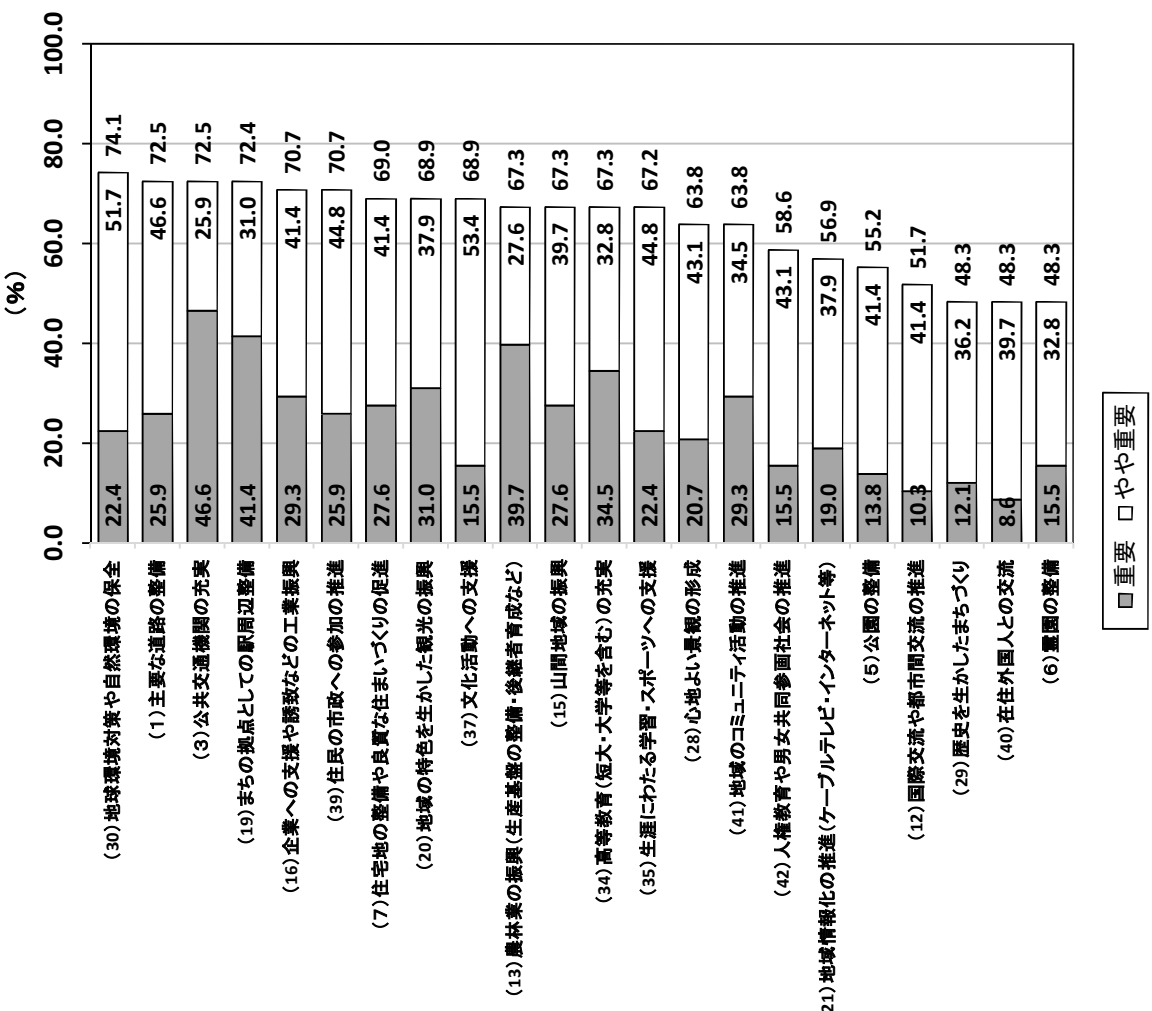
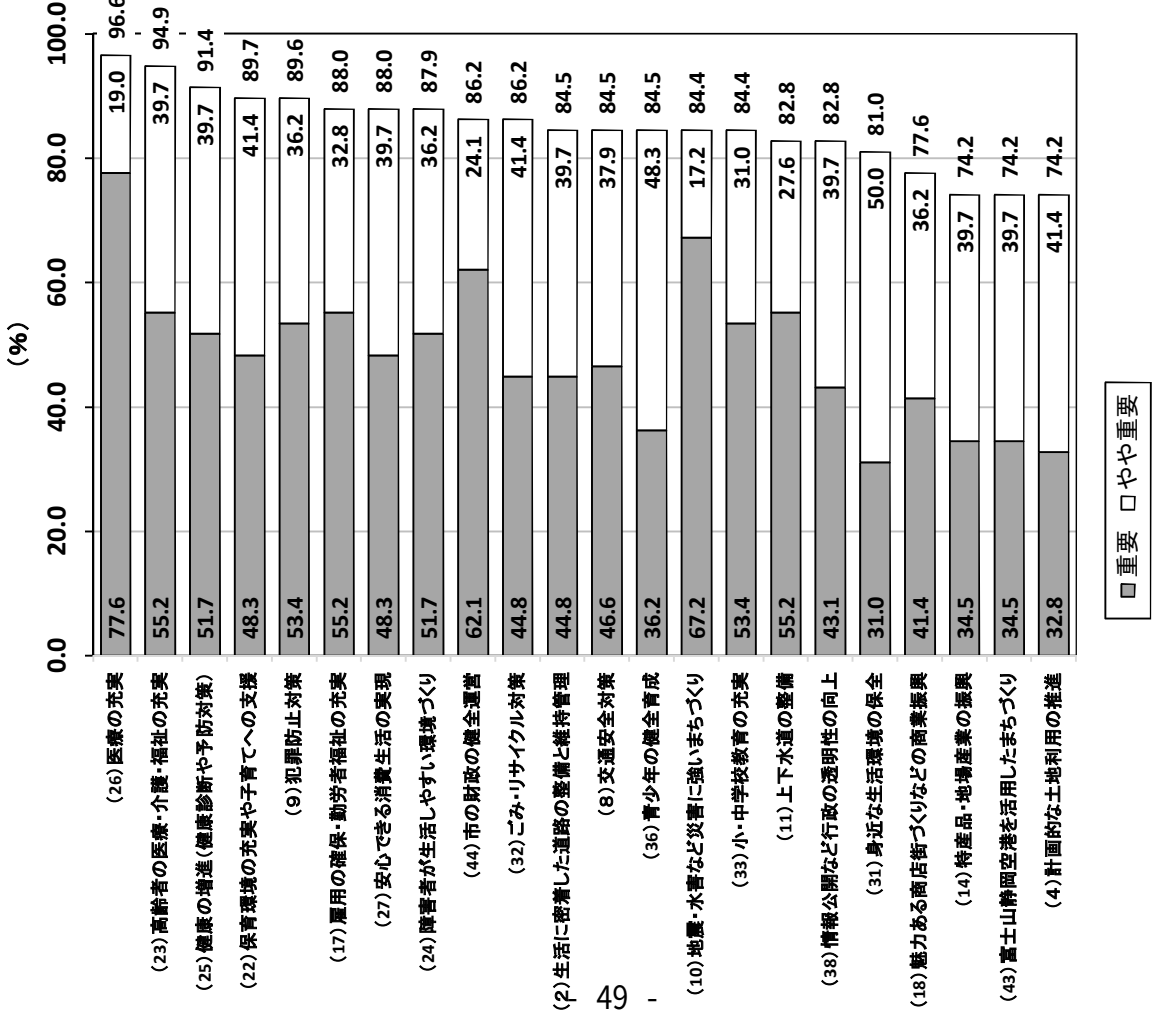
【大長地区】

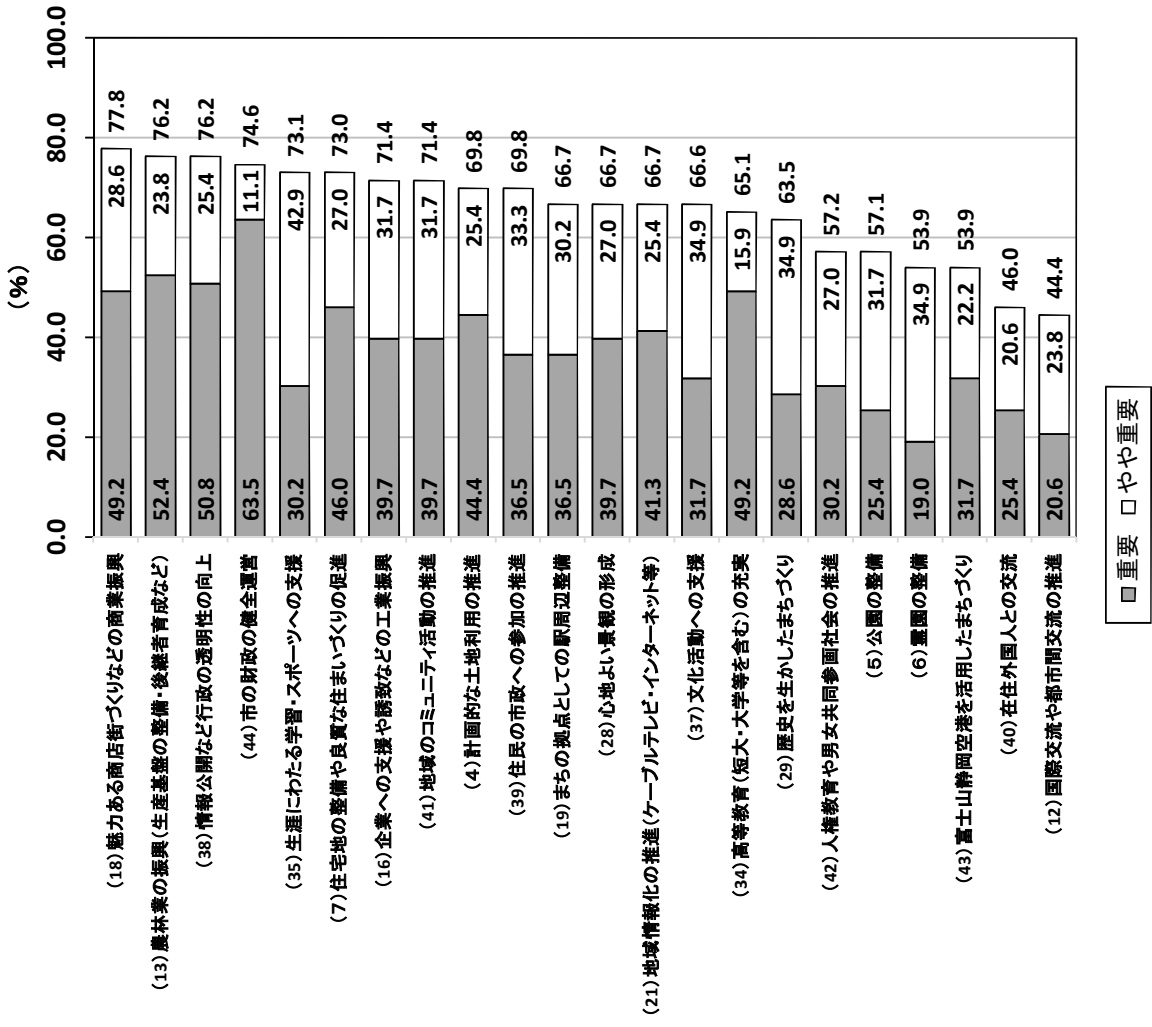
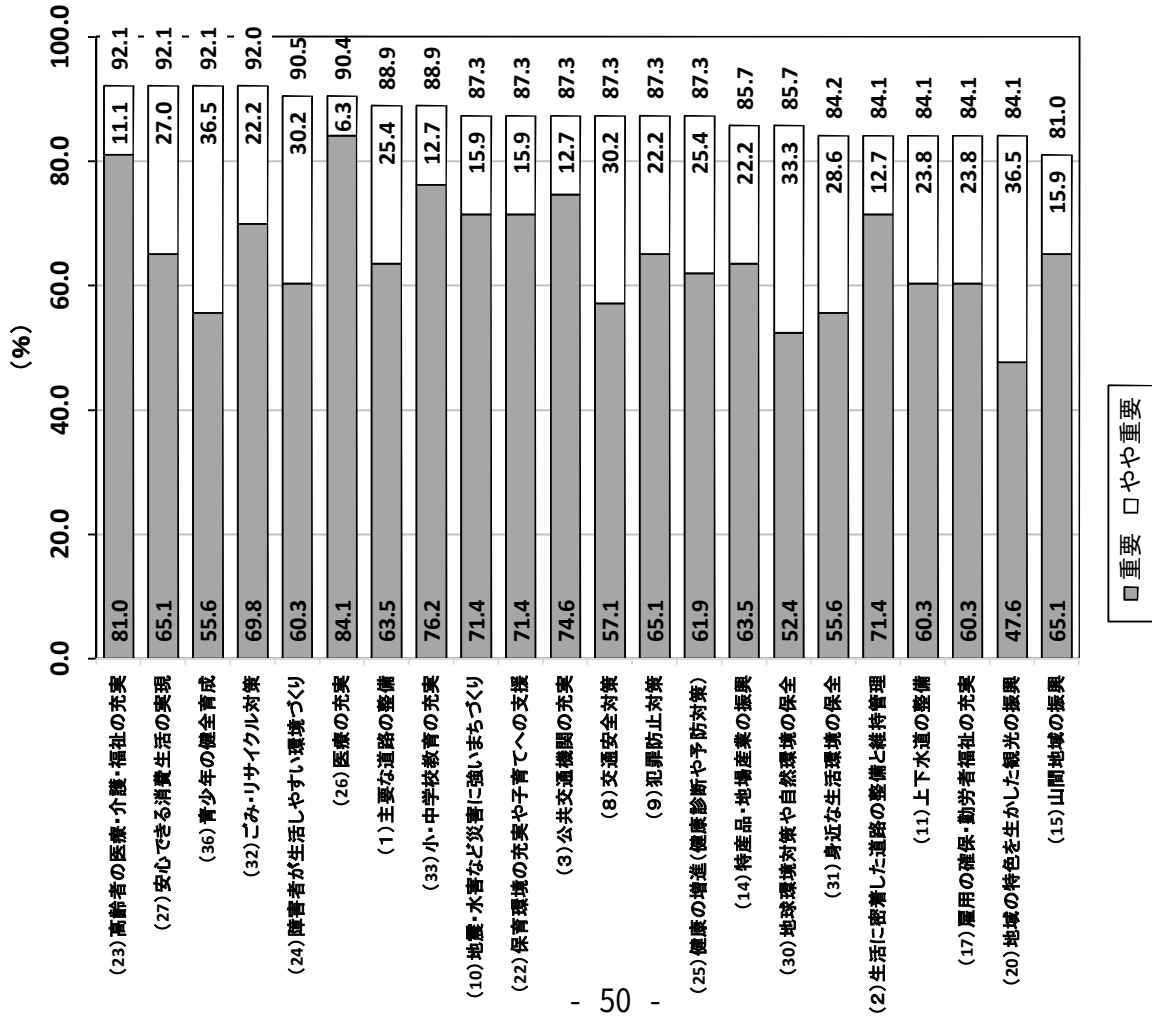




【金谷地区】

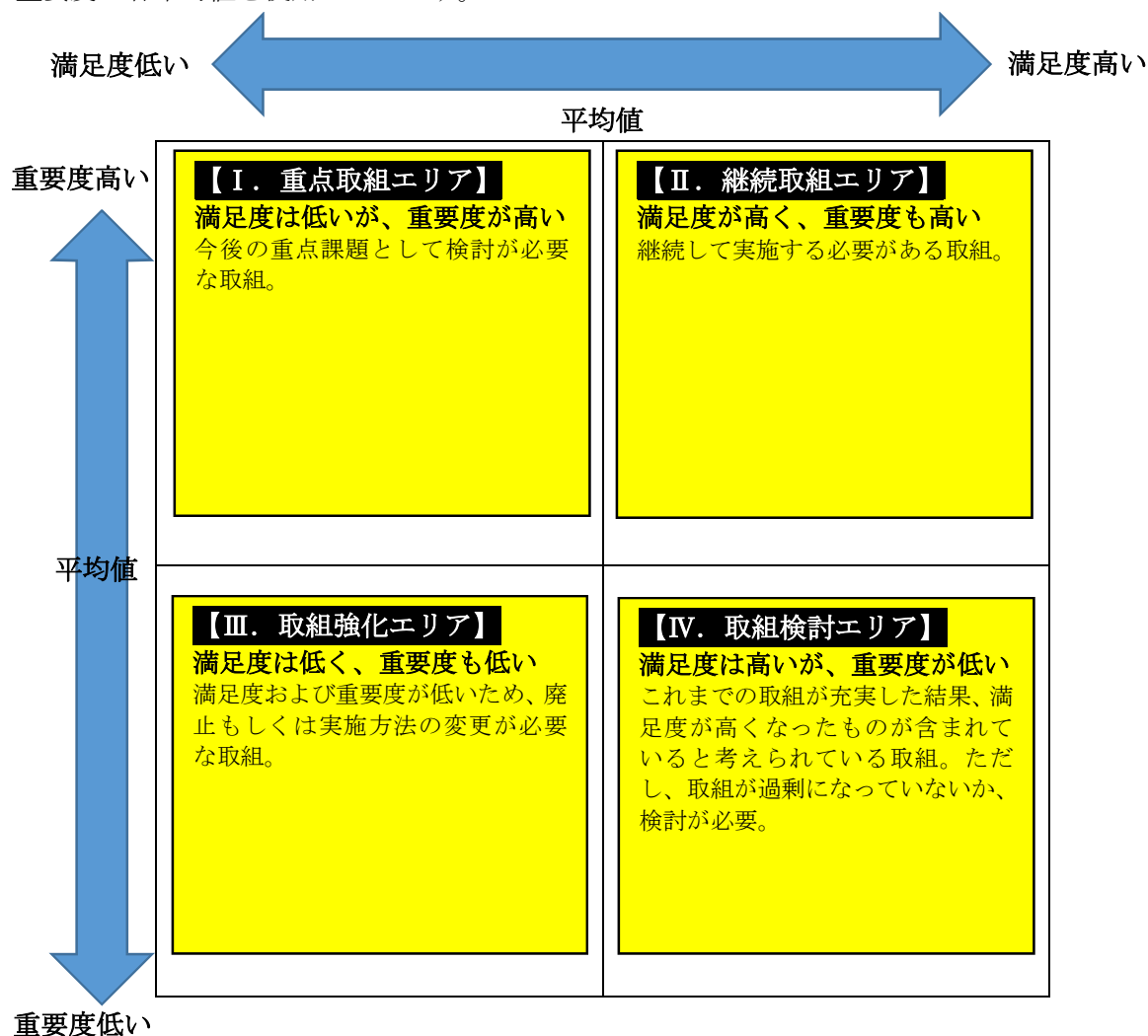






ポートフォリオによる分析

ポートフォリオとは、各属性についての満足度と総合満足度への影響度を二次元に図示したものです。それぞれの選択肢を「満足（重要）」、「やや満足（やや重要）」、「やや不満（あまり重要ではない）」、「不満（重要ではない）」の4段階評価で聞き、X軸を各属性の満足度、Y軸を重要度（期待値）として総合満足度と各満足度の偏相関係数を表しています。なお、図は4象限に分けられ、象限を分ける境界線は満足度、重要度の各平均値を使用しています。



【分析の考え方】

全44項目について、満足度と重要度を下表のような配分で点数化し、その点数の合計値を、無回答を除いた各設問の回答総数で割り、満足度・重要度を得点化します。

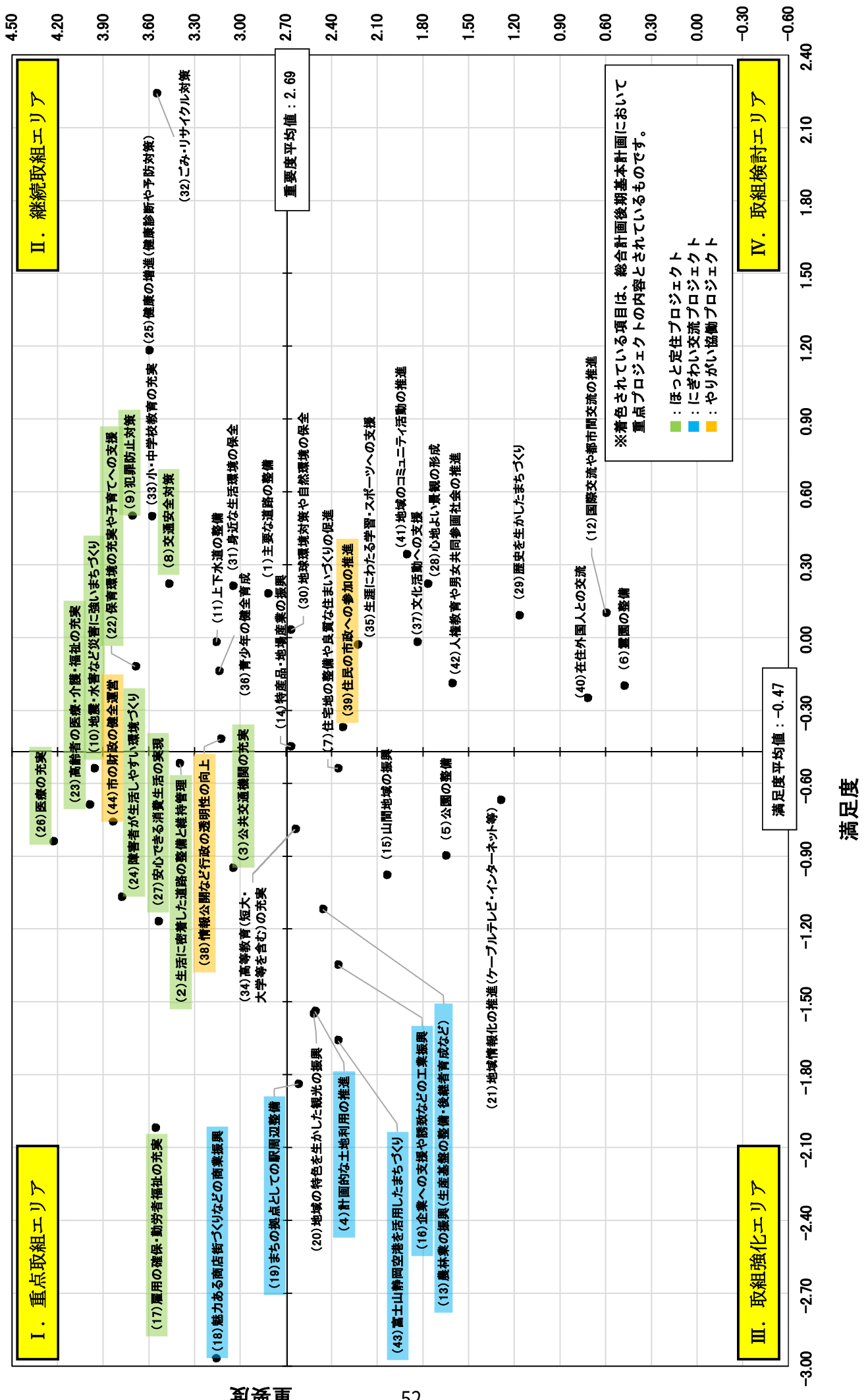
さらに、各項目の満足度と重要度の得点の関係で分布図を作成し、ポートフォリオ分析により今後の方向性を分析します。

【満足度・重要度の点数化の基準】

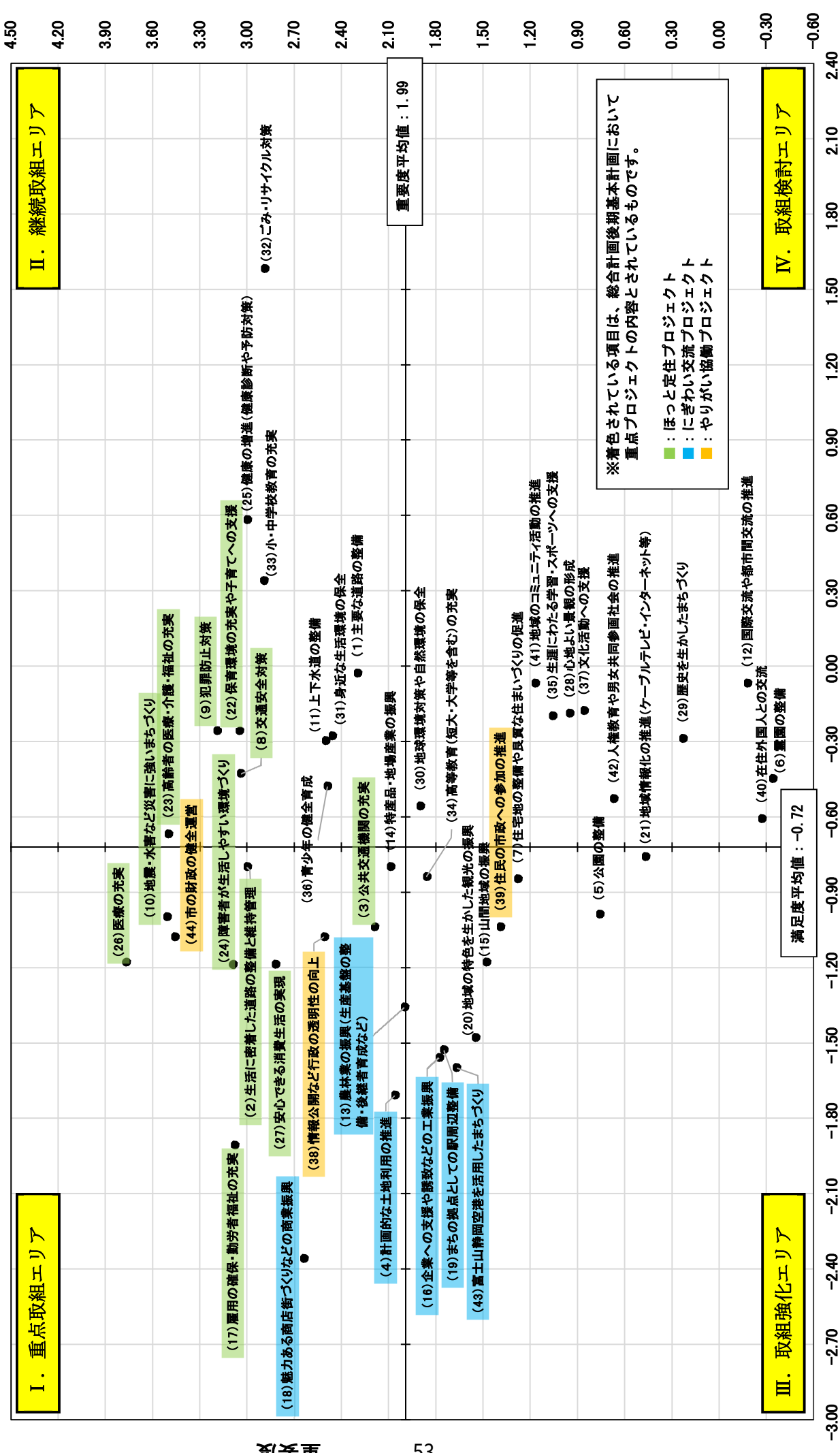
満足度・重要度	得点
満足・重要	5点
やや満足・やや重要	3点
やや不満・あまり重要ではない	-3点
不満・重要ではない	-5点
わからない	0点
不明・無回答	計算対象外

※点数については、小数点以下第3位を四捨五入して表示。

満足度及び重要度の点数化による分析（平成26年度調査結果）



満足度及び重要度の点数化による分析（平成25年度調査結果）



総合計画後期基本計画における重点プロジェクトについて

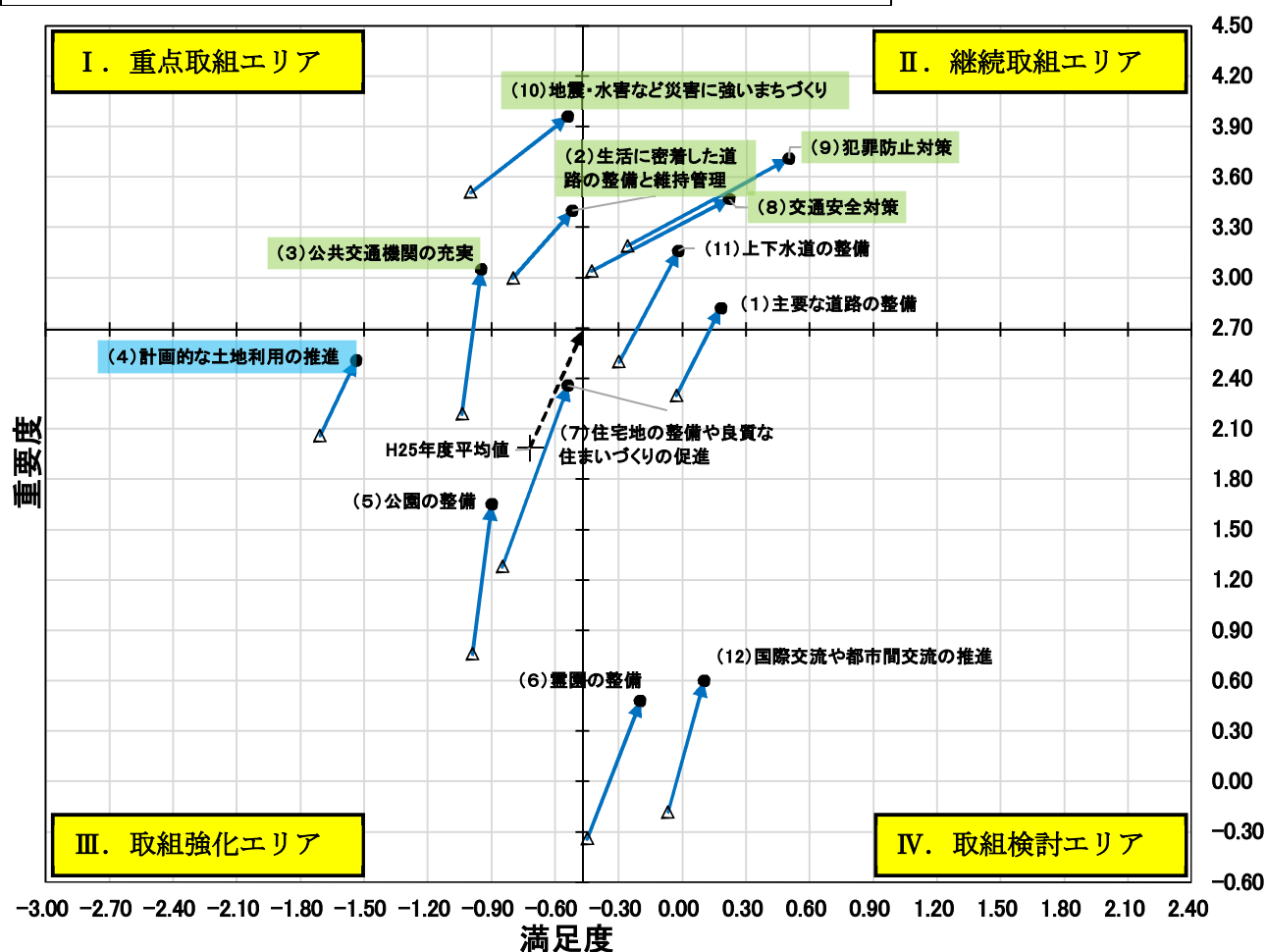
平成 25 年度に実施した「島田市総合計画 後期基本計画」策定にかかる住民アンケート調査において、ポートフォリオ分析を行った結果、「Ⅰ．重点取組エリア」（満足度は低い、重要度は高い）に属する項目とその周辺に位置した項目について「重点的に取り組むべき施策」と「優先的に取り組むべき施策」に分類し、それらを重点プロジェクトとしました。また、重点プロジェクトは目的別に「ほっと定住プロジェクト」、「やりがい協働プロジェクト」、「にぎわい創出プロジェクト」に分類しました。

平成 25 年度調査との比較【全体分析】

図中の横軸と縦軸の交点は、満足度及び重要度の平均値の交点であり、これは全 44 項目の平均値を示しています。この点について平成 25 年度と平成 26 年度を比較すると、満足度の平均値は 0.25 ポイントの上昇、重要度の平均値は 0.7 ポイントの上昇であり、満足度よりも重要度の方が大きく上昇している。このことから、市政に対して一定の評価をしているものの、それ以上に市民の市に対する期待が高まってきていることがわかります。

また、重点プロジェクトの「にぎわい交流プロジェクト」に位置づけられている項目については依然として満足度が低く、今後は産業振興について力を入れるべきであることがわかります。

平成 25 年度調査との比較 (【都市・生活基盤】(1)～(12))



※△：平成 25 年度 ●：平成 26 年度

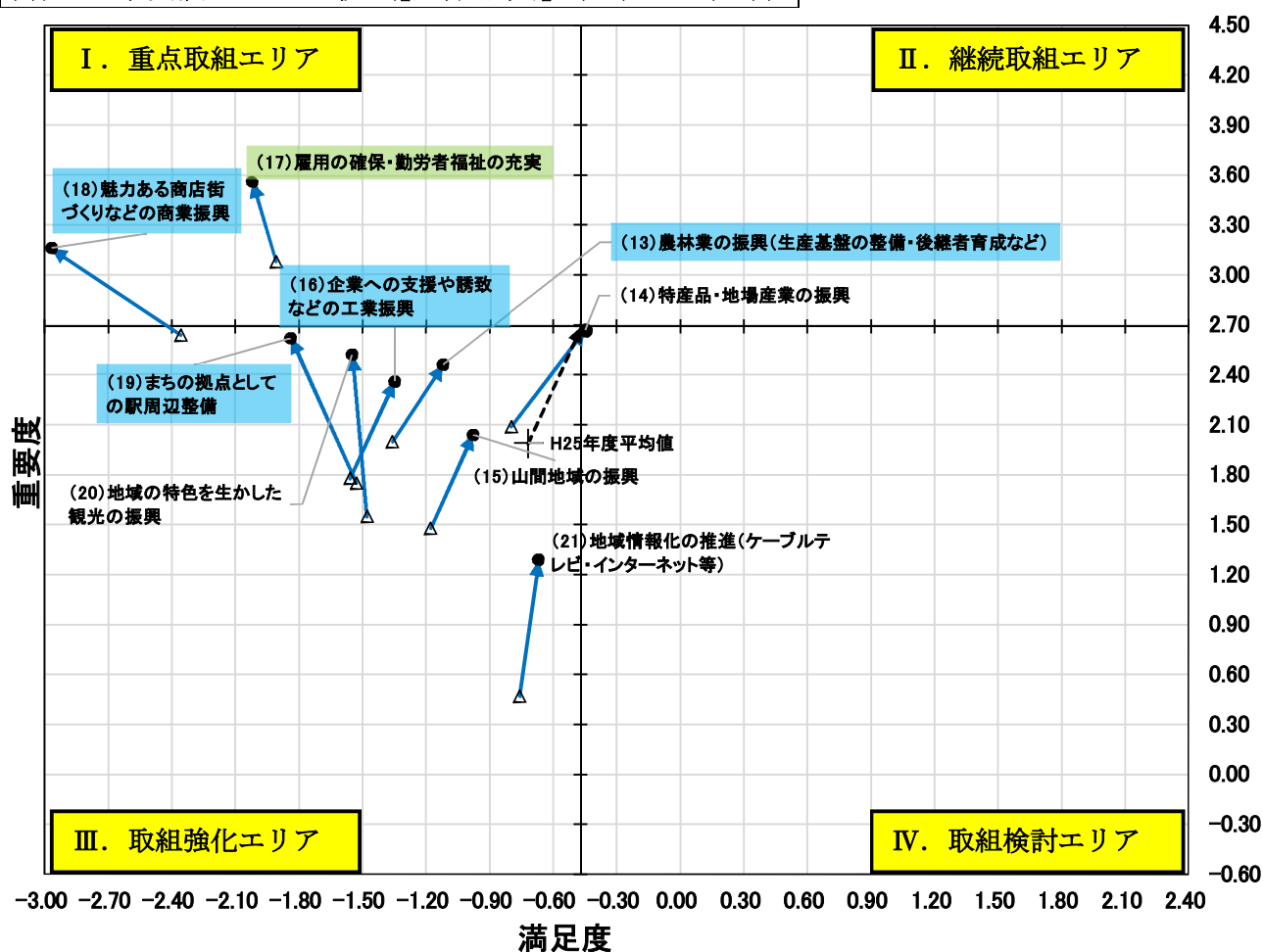
【分析】

都市・生活基盤の分野においては、満足度、重要度ともに概ね上昇しています。

この分野では、「(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(3) 公共交通機関の充実」、「(8) 交通安全対策」、「(9) 犯罪防止対策」、「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「ほっと定住プロジェクト」に位置づけられており、重要度が高くなっています。その中でも特に、「(8) 交通安全対策」及び「(9) 犯罪防止対策」については満足度を大幅に上げています。交通安全講習会をはじめとした交通安全意識の普及啓発・広報活動等が奏効した結果であると考えられます。これに対し、「(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理」、「(3) 公共交通機関の充実」、「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」については満足度の一層の向上を図る必要があります。

特に、「(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」については、重要度が大きく上昇しているにもかかわらず満足度が低い水準を示しており、今後の課題として計画的な住環境の整備が必要とされています。

平成 25 年度調査との比較 (【産業振興】(13) ～ (21))



※△：平成 25 年度 ●：平成 26 年度

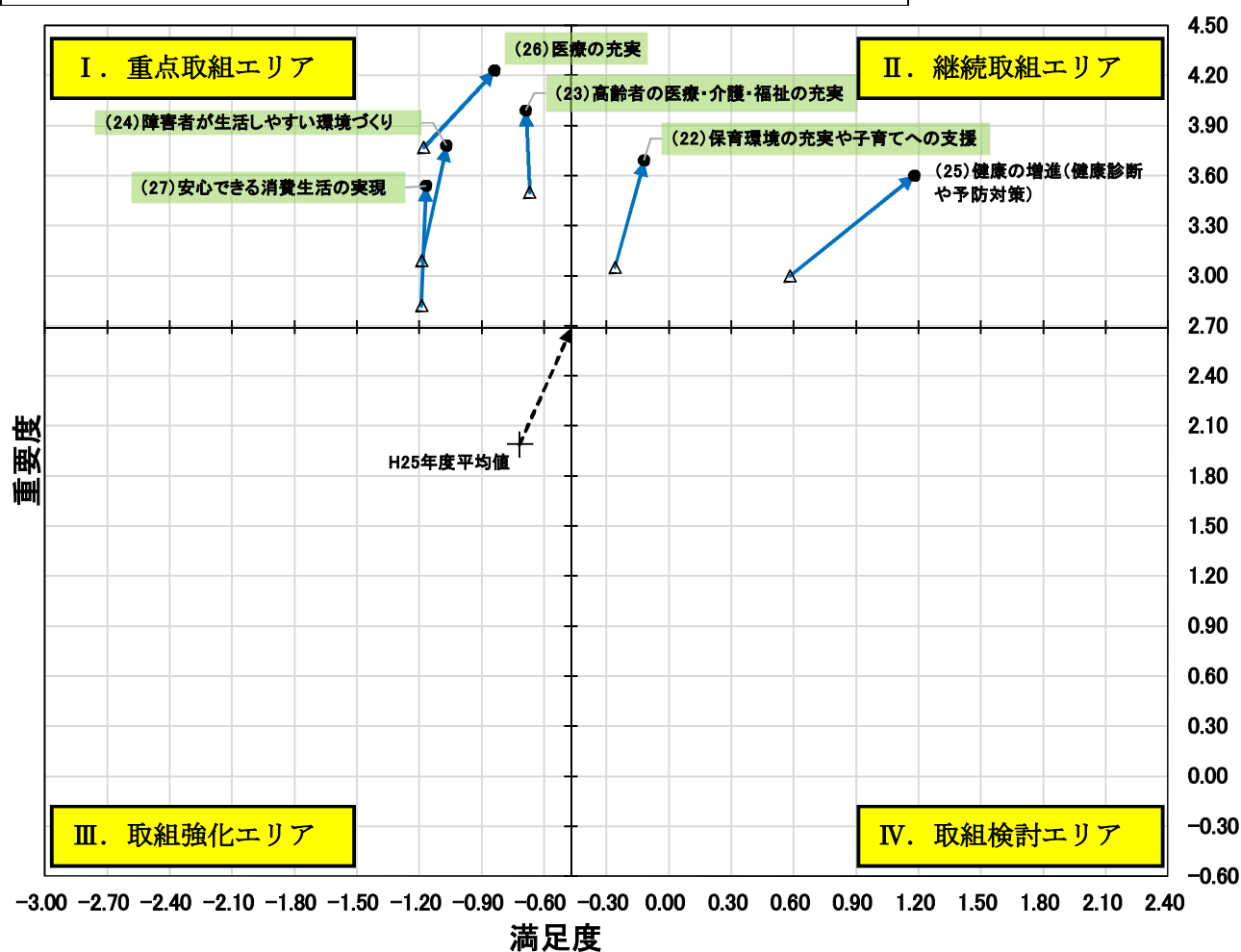
【分析】

産業振興の分野においては、ほぼ全ての項目が満足度について平均値を下回っており、「I. 重点取組エリア」または「III. 取組強化エリア」に属しています。前回（平成 25 年度）と比較すると、重要度が上昇している一方で満足度が低い水準を示しており、今後の市政運営で重点的に取り組む必要があります。

この分野では、「(13) 農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）」、「(16) 企業への支援や誘致などの工業振興」、「(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」、「(19) まちの拠点としての駅周辺整備」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「にぎわい交流プロジェクト」に位置づけられていますが、満足度が低くなっています。このことから、交流人口を拡大させる施策を推進していくことが課題であるといえます。

「(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実」、「(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」、「(19) まちの拠点としての駅周辺整備」、「(20) 地域の特色を生かした観光の振興」については満足度が下降しており、中心市街地や周辺地域の特色を生かしたまちづくりを重点的に推進していく必要があります。

平成 25 年度調査との比較 (【健康・福祉・医療】(22) ～ (27))

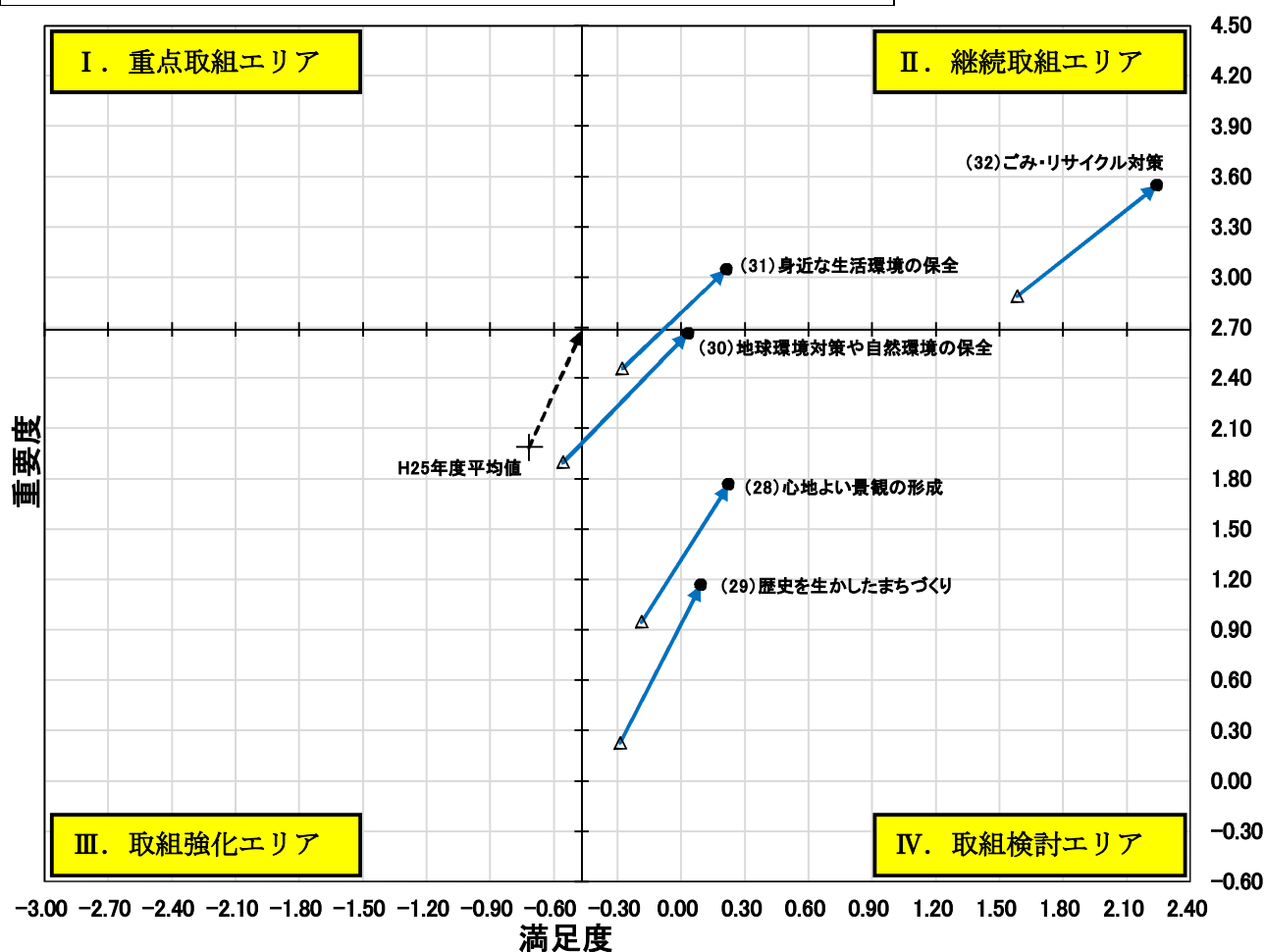


【分析】

健康・福祉・医療の分野においては、全ての項目が重要度について平均値を上回っており、「Ⅰ．重点取組エリア」または「Ⅱ．取組取組エリア」に属しています。また、「(26) 医療の充実」については全 44 項目の中で最も高い重要度を示しています。前回（平成 25 年度）と比較すると、全体的に重要度が上昇しております。

この分野では、「(22) 保育環境の充実や子育てへの支援」、「(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実」、「(24) 障害者が生活しやすい環境づくり」、「(26) 医療の充実」、「(27) 安心できる消費生活の実現」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「ほっと定住プロジェクト」に位置づけられており、重要度が高くなっていますが、満足度についてはやや低いといえます。この中でも特に、「(24) 障害者が生活しやすい環境づくり」及び「(27) 安心できる消費生活の実現」については重要度が大きく上昇しており、重点的に取り組む必要があります。

平成 25 年度調査との比較 (【自然共生・歴史】(28) ～ (32))



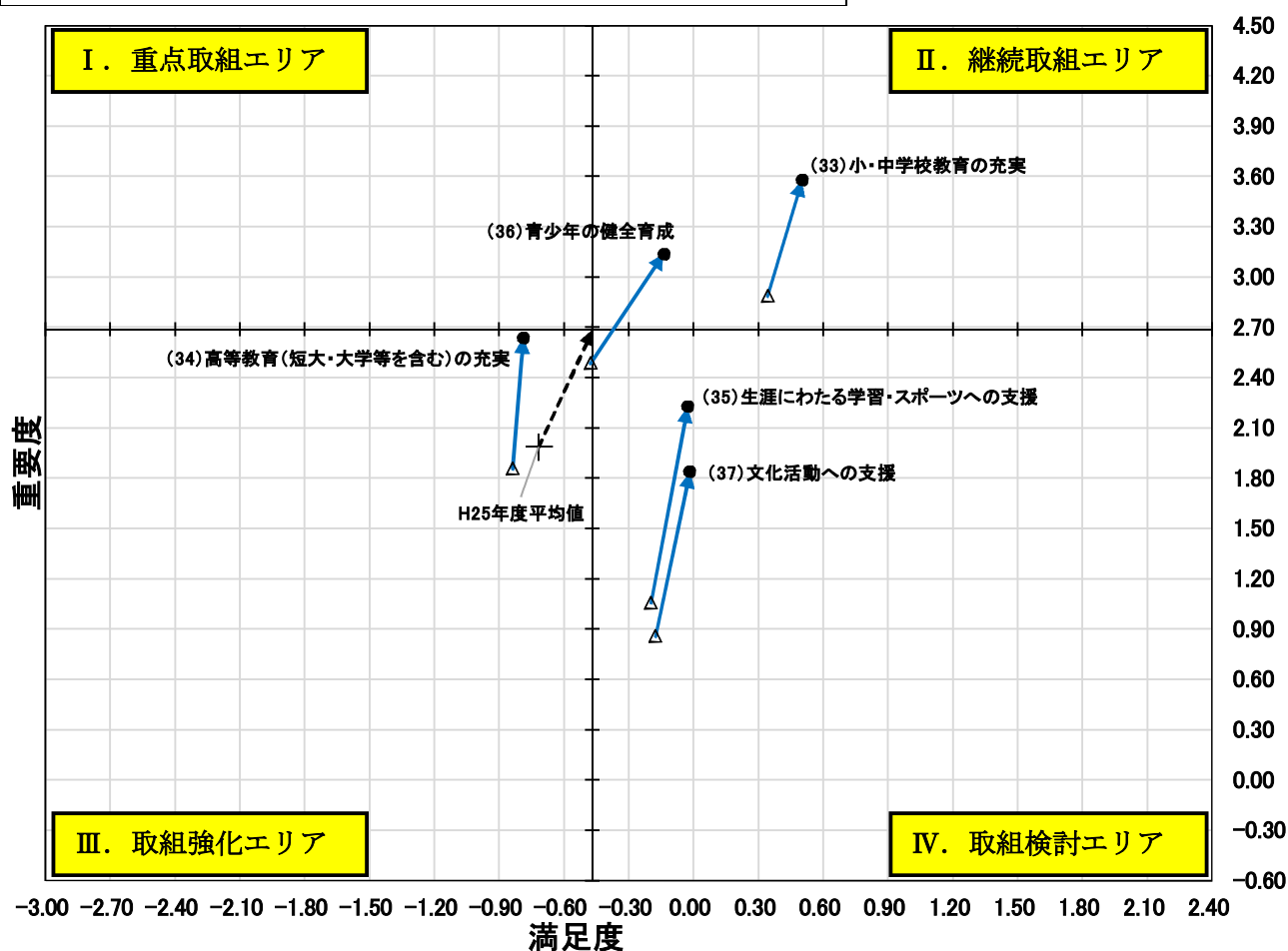
※△：平成 25 年度 ●：平成 26 年度

【分析】

自然共生・歴史の分野においては、全ての項目が満足度について平均値を上回っており、「II. 継続取組エリア」または「IV. 取組検討エリア」に属しています。また、「(32) ごみ・リサイクル対策」については全 44 項目の中で最も高い満足度を示しています。前回（平成 25 年度）と比較すると、全ての項目が満足度、重要度ともに上昇しており、なおかつ全ての項目が高い満足度を維持しています。このことから景観や歴史等の重要性について考える市民が増えていることが伺えます。

今後は現在の事業について継続的に取り組むとともに、「(28) 心地よい景観の形成」及び「(29) 歴史を生かしたまちづくり」については、継続した施策が求められます。

平成 25 年度調査との比較 (【教育・文化】(33) ～ (37))

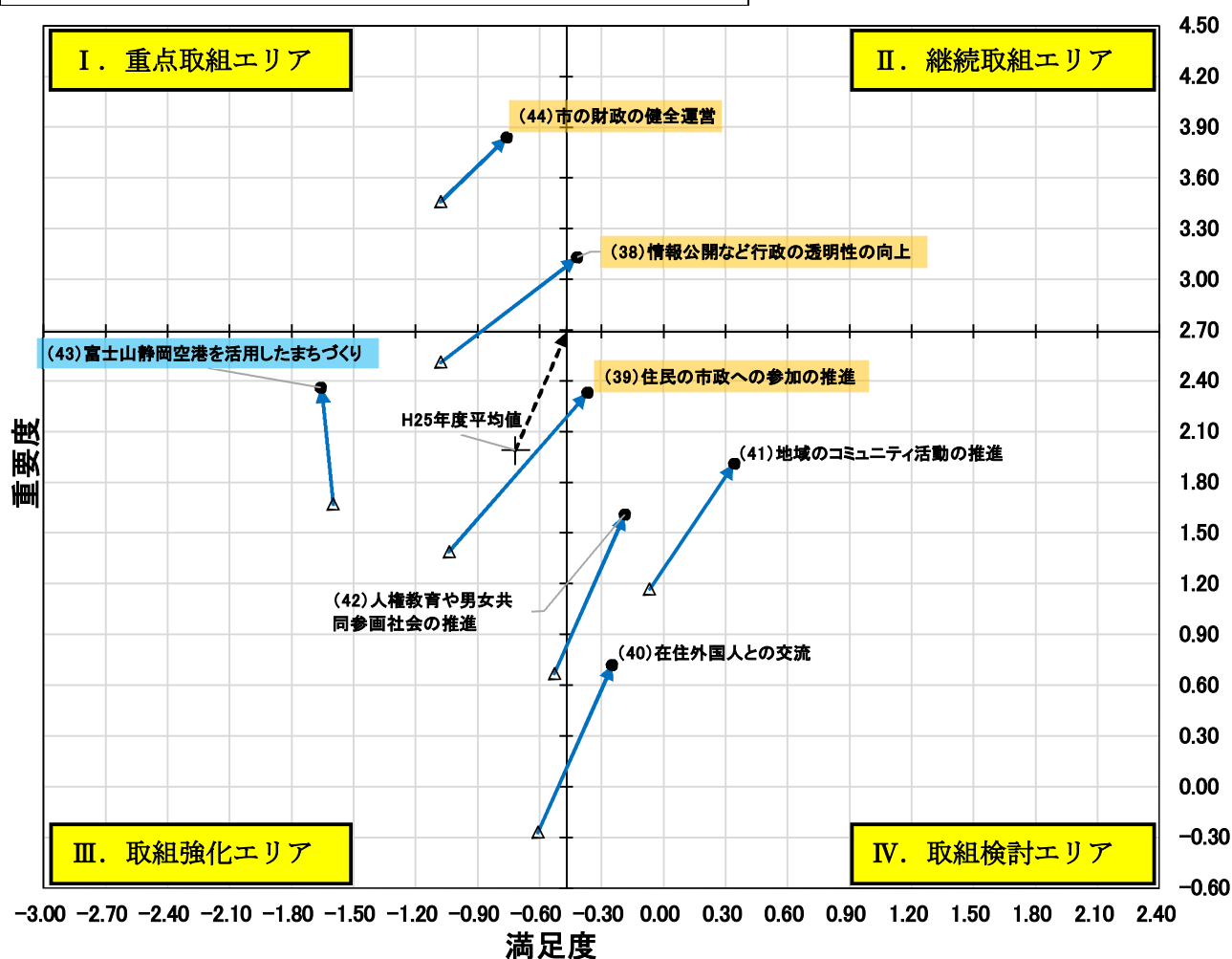


※△：平成 25 年度 ●：平成 26 年度

【分析】

教育・文化の分野においては、ほぼ全ての項目が満足度について平均値を上回っており、「Ⅱ. 継続取組エリア」または「Ⅳ. 取組検討エリア」に属しています。前回（平成 25 年度）と比較すると、満足度、重要度ともに上昇しており、ほとんどの項目で満足度よりも重要度が高い割合で上昇しています。特に「(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援」及び「(37) 文化活動への支援」については重要度が大きく上昇しており、私生活における生きがいへの関心が高まっていることがわかります。

平成 25 年度調査との比較 (【協働等】(38) ～ (44))



※△：平成 25 年度 ●：平成 26 年度

【分析】

協働等の分野においては、多くの項目が平均的な満足度を示しており、前回（平成 25 年度）と比較すると、ほぼ全ての項目で満足度、重要度ともに上昇しており、重要度よりも満足度が高い割合で上昇しています。

この分野では、「(38) 情報公開など行政の透明性の向上」、「(39) 住民の市政への参加の推進」、「(44) 市の財政の健全運営」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「やりがい協働プロジェクト」に位置づけられており、この中でも特に、「(38) 情報公開など行政の透明性の向上」、「(39) 住民の市政への参加の推進」については満足度が大きく上昇しています。このことから、協働等の取組に対する市民の関心が高まっている中で、市が情報公開や協働を推進することでその要望に応えていることがわかります。

一方で、「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」については満足度が下降しており、今後は産業振興の分野とともに取組を強化していく必要があります。

満足度及び重要度一覧（平成 26 年度調査）

区分	満足度	重要度
(1) 主要な道路の整備	0.18	2.82
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.52	3.40
(3) 公共交通機関の充実	-0.95	3.05
(4) 計画的な土地利用の推進	-1.54	2.51
(5) 公園の整備	-0.90	1.65
(6) 霊園の整備	-0.20	0.48
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.54	2.36
(8) 交通安全対策	0.22	3.47
(9) 犯罪防止対策	0.50	3.71
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.54	3.96
(11) 上下水道の整備	-0.02	3.16
(12) 国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.60
(13) 農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）	-1.12	2.46
(14) 特産品・地場産業の振興	-0.45	2.67
(15) 山間地域の振興	-0.98	2.04
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.35	2.36
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-2.02	3.56
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.97	3.16
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.84	2.62
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.55	2.52
(21) 地域情報化の推進（ケーブルテレビ・インターネット等）	-0.67	1.29
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.69
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.69	3.99
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-1.07	3.78
(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1.18	3.60
(26) 医療の充実	-0.84	4.23
(27) 安心できる消費生活の実現	-1.17	3.54
(28) 心地よい景観の形成	0.22	1.77
(29) 歴史を生かしたまちづくり	0.09	1.17
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	0.03	2.67
(31) 身近な生活環境の保全	0.21	3.05
(32) ごみ・リサイクル対策	2.24	3.55
(33) 小・中学校教育の充実	0.50	3.58
(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	-0.79	2.64
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	-0.03	2.23
(36) 青少年の健全育成	-0.14	3.14
(37) 文化活動への支援	-0.02	1.84
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-0.42	3.13
(39) 住民の市政への参加の推進	-0.37	2.33
(40) 在住外国人との交流	-0.25	0.72
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	0.34	1.91
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.19	1.61
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.66	2.36
(44) 市の財政の健全運営	-0.76	3.84

※点数については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示

満足度及び重要度一覧（平成 26 年度調査）（満足度降順）

区分	満足度	重要度
(32)ごみ・リサイクル対策	2.24	3.55
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	1.18	3.60
(9)犯罪防止対策	0.50	3.71
(33)小・中学校教育の充実	0.50	3.58
(41)地域のコミュニティ活動の推進	0.34	1.91
(8)交通安全対策	0.22	3.47
(28)心地よい景観の形成	0.22	1.77
(31)身近な生活環境の保全	0.21	3.05
(1)主要な道路の整備	0.18	2.82
(12)国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.60
(29)歴史を生かしたまちづくり	0.09	1.17
(30)地球環境対策や自然環境の保全	0.03	2.67
(11)上下水道の整備	-0.02	3.16
(37)文化活動への支援	-0.02	1.84
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	-0.03	2.23
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.69
(36)青少年の健全育成	-0.14	3.14
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.19	1.61
(6)霊園の整備	-0.20	0.48
(40)在住外国人との交流	-0.25	0.72
(39)住民の市政への参加の推進	-0.37	2.33
(38)情報公開など行政の透明性の向上	-0.42	3.13
(14)特産品・地場産業の振興	-0.45	2.67
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.52	3.40
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.54	2.36
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.54	3.96
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ・インターネット等)	-0.67	1.29
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.69	3.99
(44)市の財政の健全運営	-0.76	3.84
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	-0.79	2.64
(26)医療の充実	-0.84	4.23
(5)公園の整備	-0.90	1.65
(3)公共交通機関の充実	-0.95	3.05
(15)山間地域の振興	-0.98	2.04
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	-1.07	3.78
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成など)	-1.12	2.46
(27)安心できる消費生活の実現	-1.17	3.54
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	-1.35	2.36
(4)計画的な土地利用の推進	-1.54	2.51
(20)地域の特色を生かした観光の振興	-1.55	2.52
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.66	2.36
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	-1.84	2.62
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	-2.02	3.56
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.97	3.16

※点数については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示

満足度及び重要度一覧（平成 26 年度調査）（重要度降順）

区分	満足度	重要度
(26) 医療の充実	-0.84	4.23
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.69	3.99
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.54	3.96
(44) 市の財政の健全運営	-0.76	3.84
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-1.07	3.78
(9) 犯罪防止対策	0.50	3.71
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.69
(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1.18	3.60
(33) 小・中学校教育の充実	0.50	3.58
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-2.02	3.56
(32) ごみ・リサイクル対策	2.24	3.55
(27) 安心できる消費生活の実現	-1.17	3.54
(8) 交通安全対策	0.22	3.47
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.52	3.40
(11) 上下水道の整備	-0.02	3.16
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.97	3.16
(36) 青少年の健全育成	-0.14	3.14
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-0.42	3.13
(3) 公共交通機関の充実	-0.95	3.05
(31) 身近な生活環境の保全	0.21	3.05
(1) 主要な道路の整備	0.18	2.82
(14) 特産品・地場産業の振興	-0.45	2.67
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	0.03	2.67
(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	-0.79	2.64
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.84	2.62
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.55	2.52
(4) 計画的な土地利用の推進	-1.54	2.51
(13) 農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）	-1.12	2.46
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.54	2.36
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.35	2.36
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.66	2.36
(39) 住民の市政への参加の推進	-0.37	2.33
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	-0.03	2.23
(15) 山間地域の振興	-0.98	2.04
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	0.34	1.91
(37) 文化活動への支援	-0.02	1.84
(28) 心地よい景観の形成	0.22	1.77
(5) 公園の整備	-0.90	1.65
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.19	1.61
(21) 地域情報化の推進（ケーブルテレビ・インターネット等）	-0.67	1.29
(29) 歴史を生かしたまちづくり	0.09	1.17
(40) 在住外国人との交流	-0.25	0.72
(12) 国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.60
(6) 霊園の整備	-0.20	0.48

※点数については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示

満足度及び重要度一覧（平成 25 年度調査）

区分	満足度	重要度
(1) 主要な道路の整備	-0.03	2.30
(2) 生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.80	3.00
(3) 公共交通機関の充実	-1.04	2.19
(4) 計画的な土地利用の推進	-1.71	2.06
(5) 公園の整備	-0.99	0.76
(6) 霊園の整備	-0.45	-0.34
(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.85	1.28
(8) 交通安全対策	-0.43	3.04
(9) 犯罪防止対策	-0.26	3.19
(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	-1.00	3.51
(11) 上下水道の整備	-0.30	2.50
(12) 国際交流や都市間交流の推進	-0.07	-0.18
(13) 農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）	-1.36	2.00
(14) 特産品・地場産業の振興	-0.80	2.09
(15) 山間地域の振興	-1.18	1.48
(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	-1.56	1.78
(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.91	3.08
(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.36	2.64
(19) まちの拠点としての駅周辺整備	-1.53	1.75
(20) 地域の特色を生かした観光の振興	-1.48	1.55
(21) 地域情報化の推進（ケーブルテレビ・インターネット等）	-0.76	0.47
(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	-0.26	3.05
(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.67	3.50
(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	-1.19	3.09
(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	0.58	3.00
(26) 医療の充実	-1.18	3.77
(27) 安心できる消費生活の実現	-1.19	2.82
(28) 心地よい景観の形成	-0.19	0.95
(29) 歴史を生かしたまちづくり	-0.29	0.23
(30) 地球環境対策や自然環境の保全	-0.56	1.90
(31) 身近な生活環境の保全	-0.28	2.46
(32) ごみ・リサイクル対策	1.58	2.89
(33) 小・中学校教育の充実	0.34	2.89
(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	-0.84	1.86
(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	-0.20	1.06
(36) 青少年の健全育成	-0.48	2.49
(37) 文化活動への支援	-0.18	0.86
(38) 情報公開など行政の透明性の向上	-1.08	2.51
(39) 住民の市政への参加の推進	-1.04	1.39
(40) 在住外国人との交流	-0.61	-0.27
(41) 地域のコミュニティ活動の推進	-0.07	1.17
(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.53	0.67
(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.60	1.67
(44) 市の財政の健全運営	-1.08	3.46

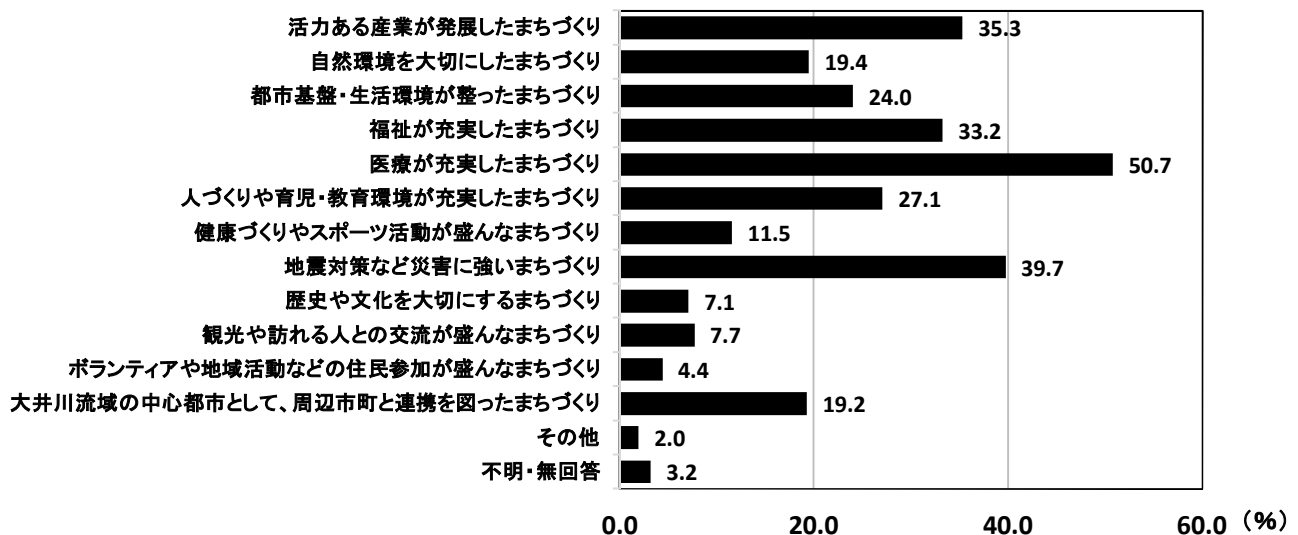
※点数については、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示

5. 市政の取り組みについて

問 12 島田市は今後どのような都市を目指したらよいと思いますか。

島田市が目指す都市について、「医療が充実したまちづくり」が 50.7%と最も高く、次いで「地震対策など災害に強いまちづくり」が 39.7%となっています。問 11 の「取り組みに対する重要度」においても両者は全 44 項目の内、1 位と 3 位であり、今後もこれらの取り組みは継続して取り組むべきであることがわかります。

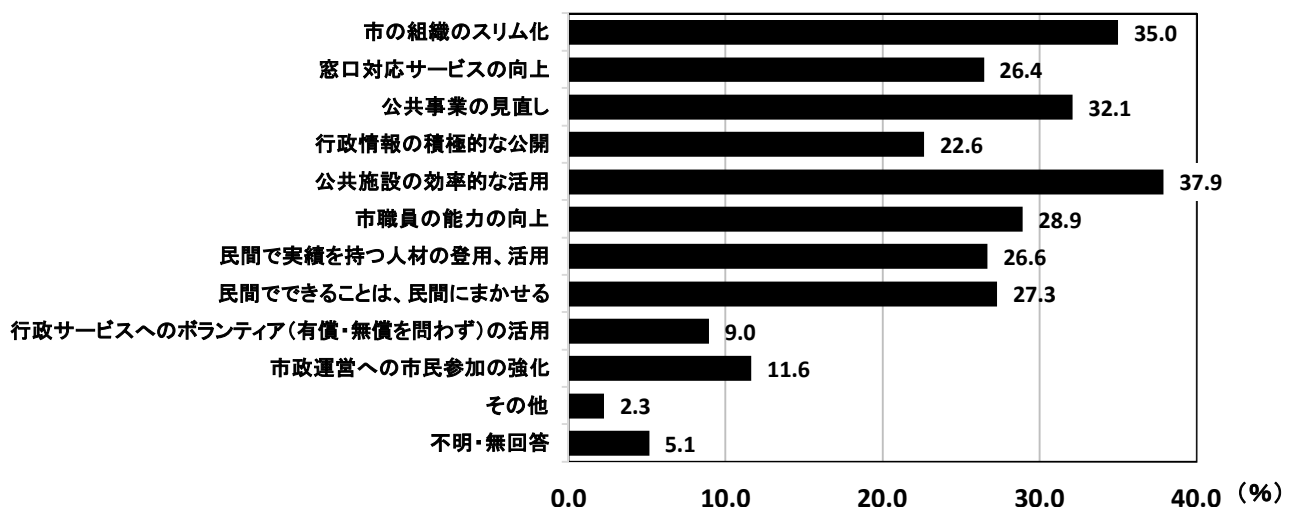
【複数回答】【N=972】



問 13 島田市の行政運営について今後どのようなことを望みますか。

島田市の行政運営について、「公共施設の効率的な活用」が 37.9%と最も高く、次いで「市の組織のスリム化」が 35.0%となっています。

【複数回答】【N=972】

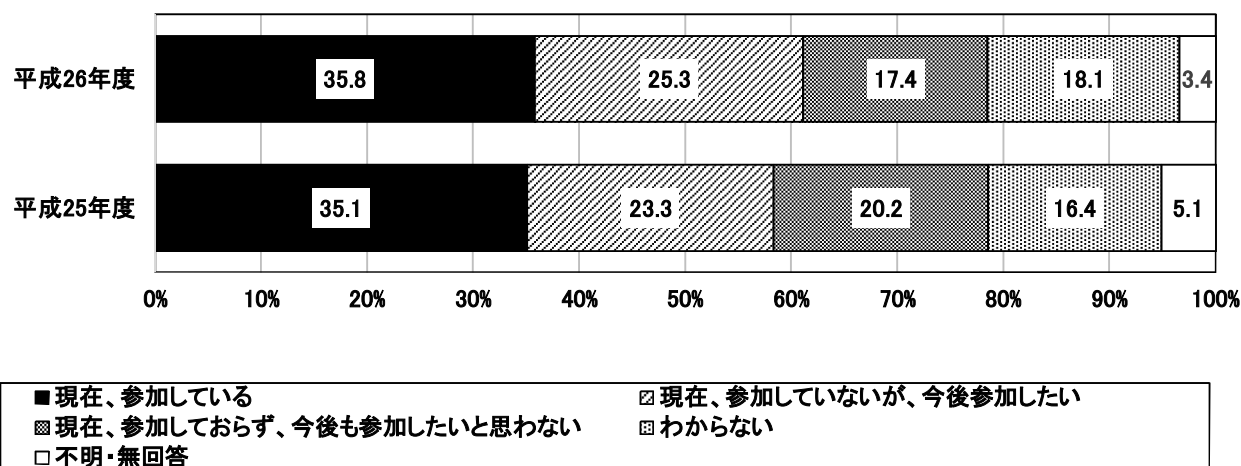


6. 市民協働の取り組みについて

問 14 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。

地域活動への参加について、「現在、参加している」と「現在、参加していないが、今後参加したい」を合わせた割合が 61.1% になっており、前回（平成 25 年度）の 58.4% と比較して 2.7% 上昇しています。このことから市民の協働に対する関心が高まっていることがわかります。

【単数回答】【N=972】

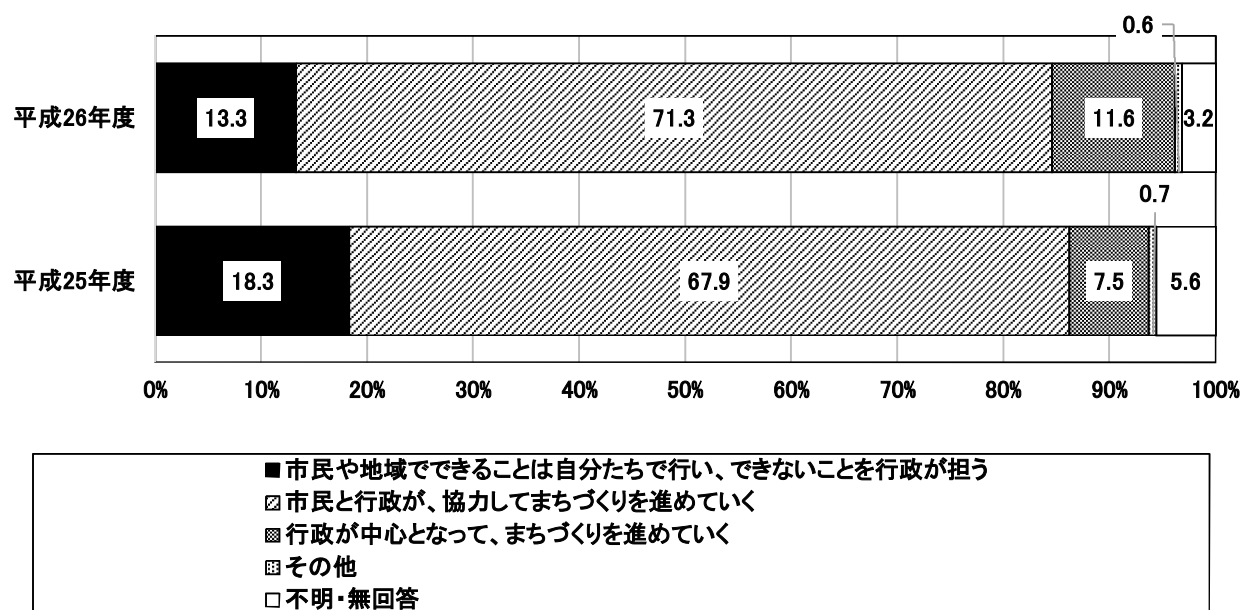


問 15 あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。

これからのまちづくりについて、「市民と行政が協力してまちづくりを進めていく」が 71.3% と最も高く、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う」が 13.3% となっています。

前回（平成 25 年度）と比較すると、「市民と行政が協力してまちづくりを進めていく」が 3.4% 上昇しており、問 14 と同様に市民の協働に対する関心が高まっていることがわかります。

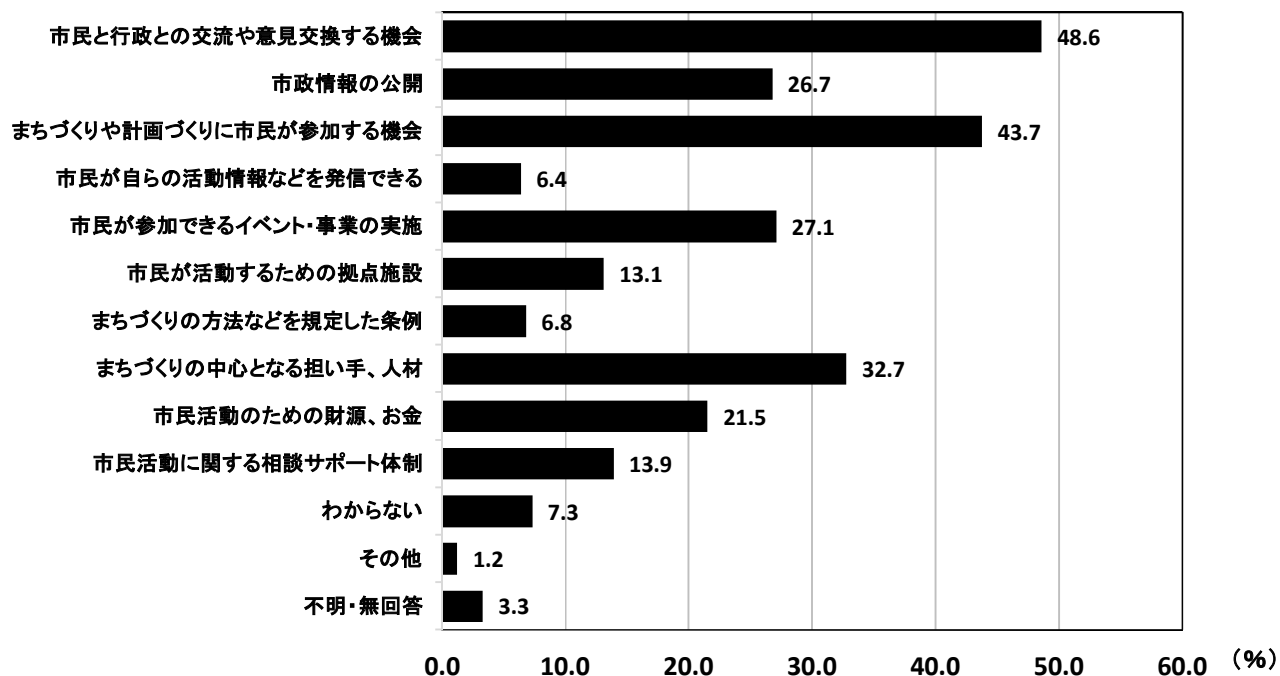
【単数回答】【N=972】



問 16 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。

まちづくりに必要なものについて、「市民と行政との交流や意見交換する機会」が 48.6%と最も高く、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」が 43.7%となっています。

【複数回答】【N=972】



7. 幸福感について

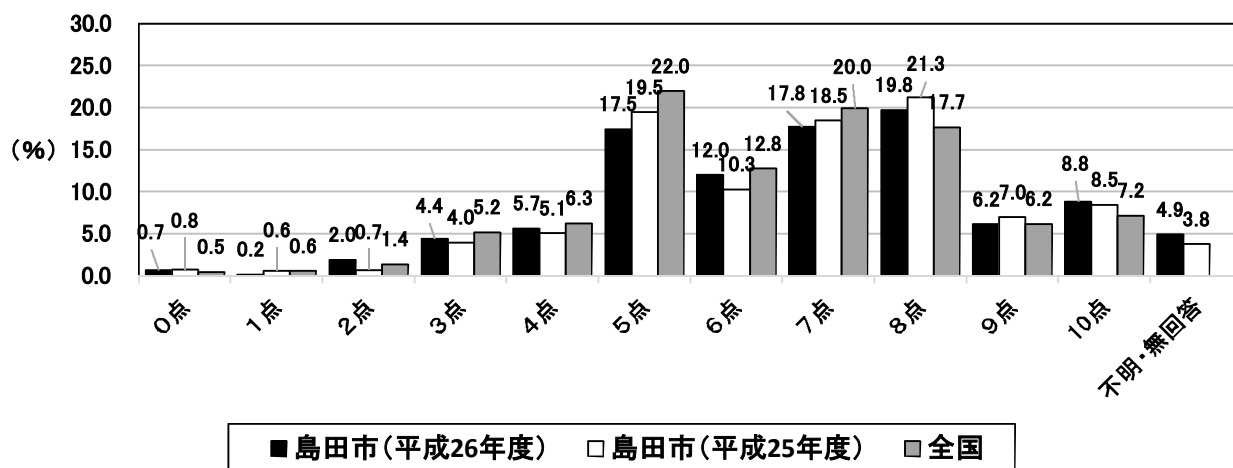
問 17 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると何点くらいになりますか。

幸福感について、島田市の平均は 6.3 で、全国の平均より 0.1 ポイント低くなっています。性別では、女性の平均は 6.5 点で、男性よりも 0.5 ポイント高くなっています。

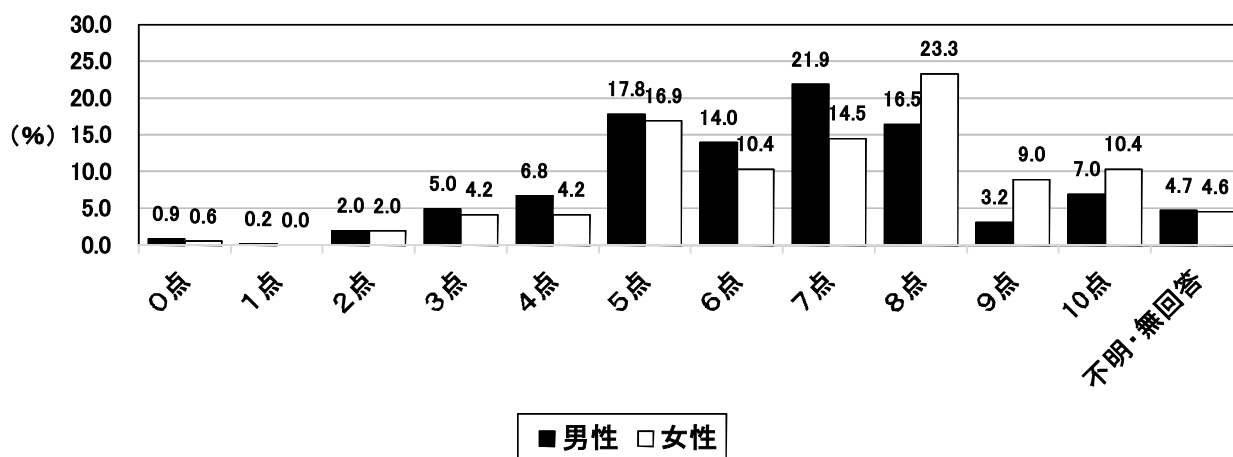
前回（平成 25 年度）と比較すると、島田市の平均は 0.4 ポイント低くなっています。

【単数回答】【平成 26 年度島田市 N=972】【平成 25 年度島田市 N=1,223】【全国 N=2,790】

※国については不明・無回答を除く。



平均		
島田市（平成 26 年度）	島田市（平成 25 年度）	全国
6.3 点	6.7 点	6.4 点



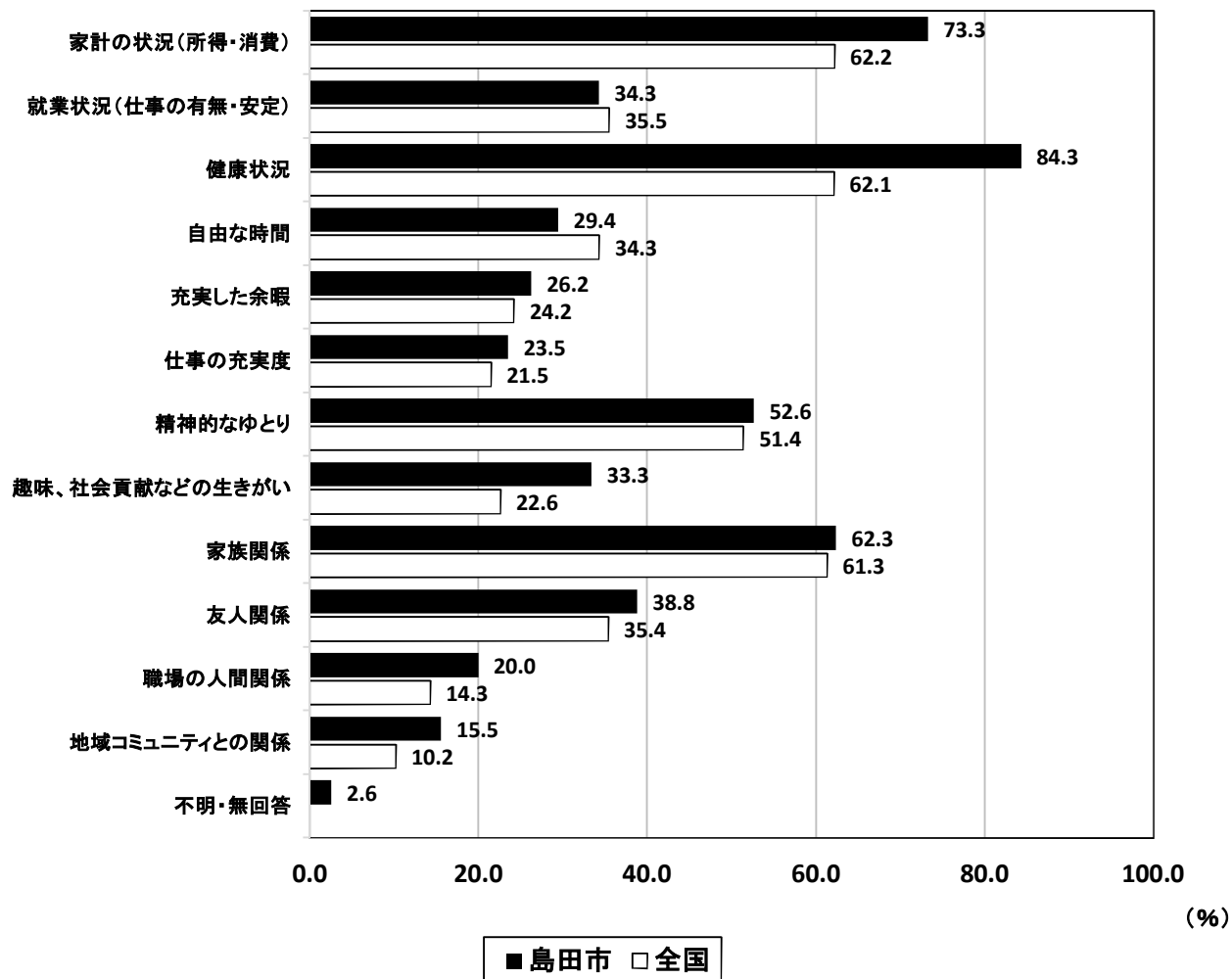
平均（島田市：男性）	平均（島田市：女性）
6.0 点	6.5 点

問 18 あなたが幸せであるために、重要だと思うことは何ですか。

幸せであるために重要なことについて、「健康状況」が 84.3%と最も高く、次いで「家計の状況（所得・消費）」が 73.3%となっています。

【複数回答】【島田市 N=972】【全国 N=2,792】

※国については不明・無回答を除く。



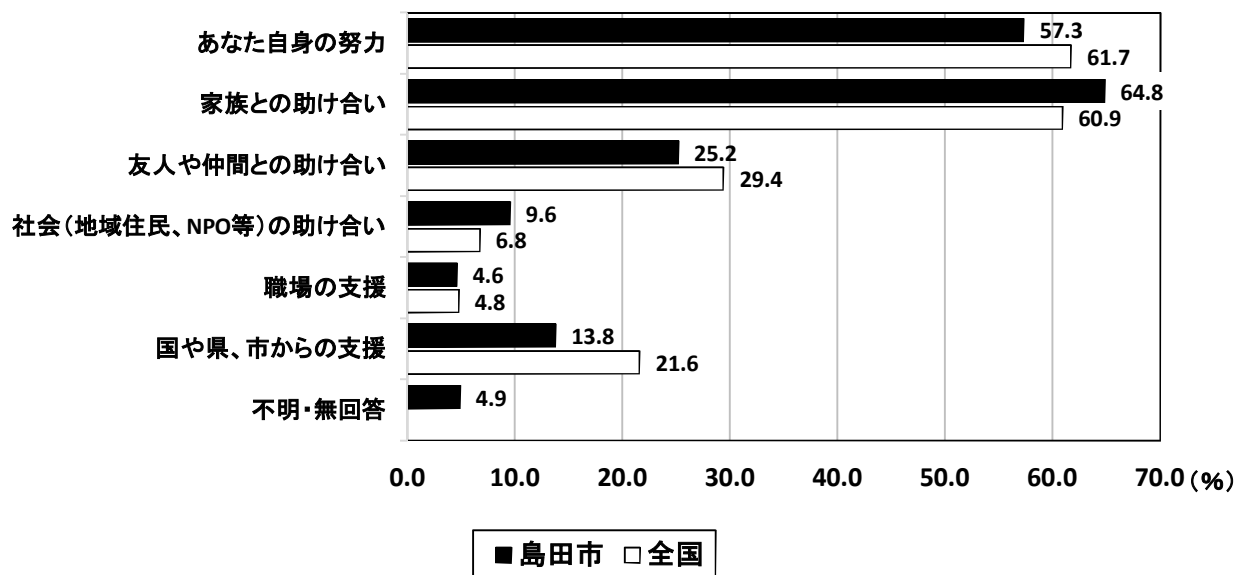
問 19 あなたの幸福感を高めるために有効な手立てで、あなたの考えに最も近いものは何ですか。

幸福感を高める有効な手立てについて、「家族との助け合い」が64.8%と最も高く、次いで「あなた自身の努力」が57.3%となっています。

全国調査と比較すると、島田市は「あなた自身の努力」よりも「家族との助け合い」を幸福感を高める有効な手立てと考えており、家族との絆を大切にしているといえます。

【複数回答】【島田市 N=972】【全国 N=2,786】

※国については不明・無回答を除く。

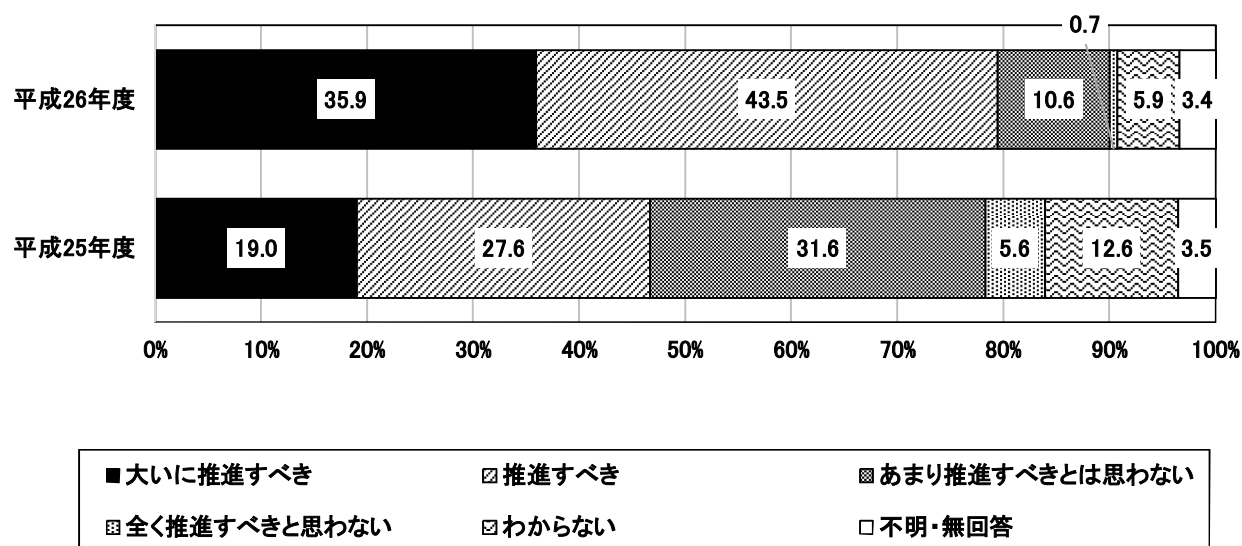


8. 女性の社会進出について

問 20 ここ数年の間に、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。

女性の社会進出について、「大いに推進すべき」と「推進すべき」を合わせた割合が 79.4%となっており、前回（平成 25 年度）の 46.6%と比較して 32.8%上昇しています。このことから女性の社会進出について肯定的な考えが広まってきていることがわかります。

【単数回答】【N=972】



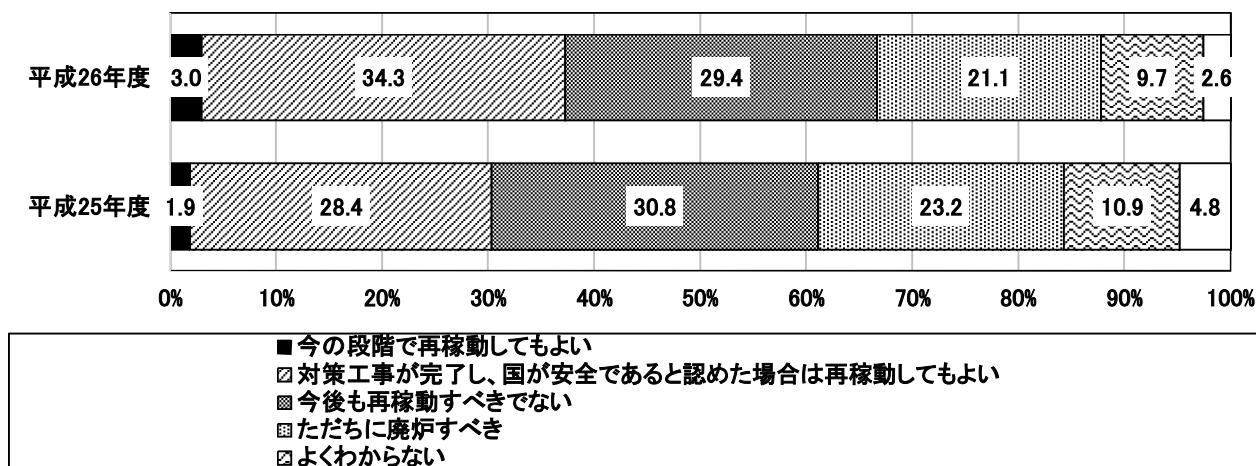
9. 浜岡原子力発電所の再稼動について

問 21 浜岡原子力発電所の再稼動について、どのようにすべきと思いますか。

浜岡原子力発電所の再稼動について、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼動してもよい」が 34.3%と最も高く、次いで「今後も再稼動すべきでない」が 29.4%となっています。

前回（平成 25 年度）と比較すると「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼動してもよい」が 5.9%上昇しており、再稼動に対する慎重な姿勢が伺えます。

【単数回答】【N=972】

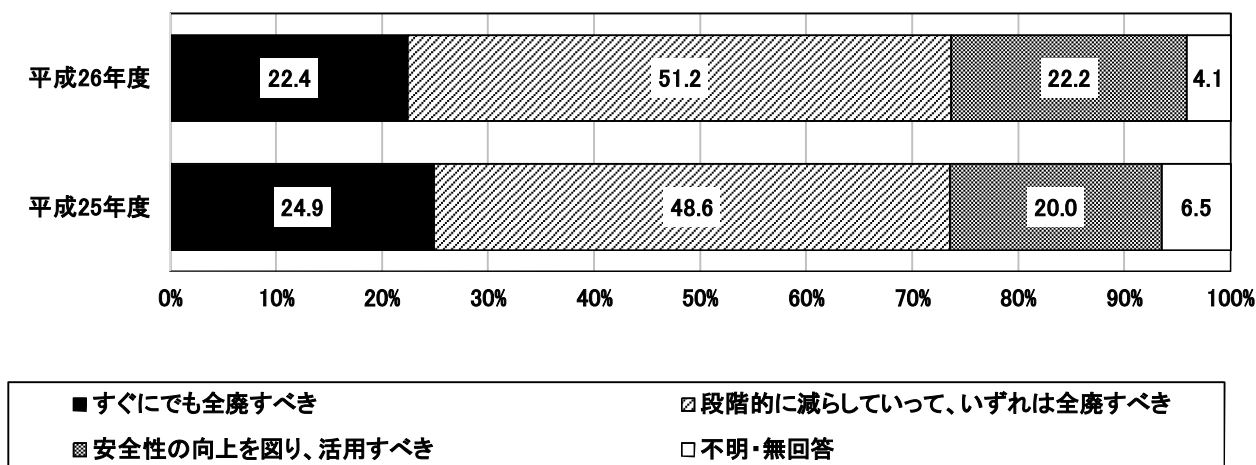


問 22 今後の原子力発電のあり方についてどうすべきだと思いますか。

今後の原子力発電のあり方について、「段階的に減らしていった、いずれは全廃すべき」が 51.2%と最も高く、次いで「すぐにでも全廃すべき」が 22.4%となっています。

前回（平成 25 年度）と比較すると「段階的に減らしていった、いずれは全廃すべき」が 2.6%上昇しており、問 21 と同様に再稼動に対する慎重な姿勢が伺えます。

【単数回答】【N=972】

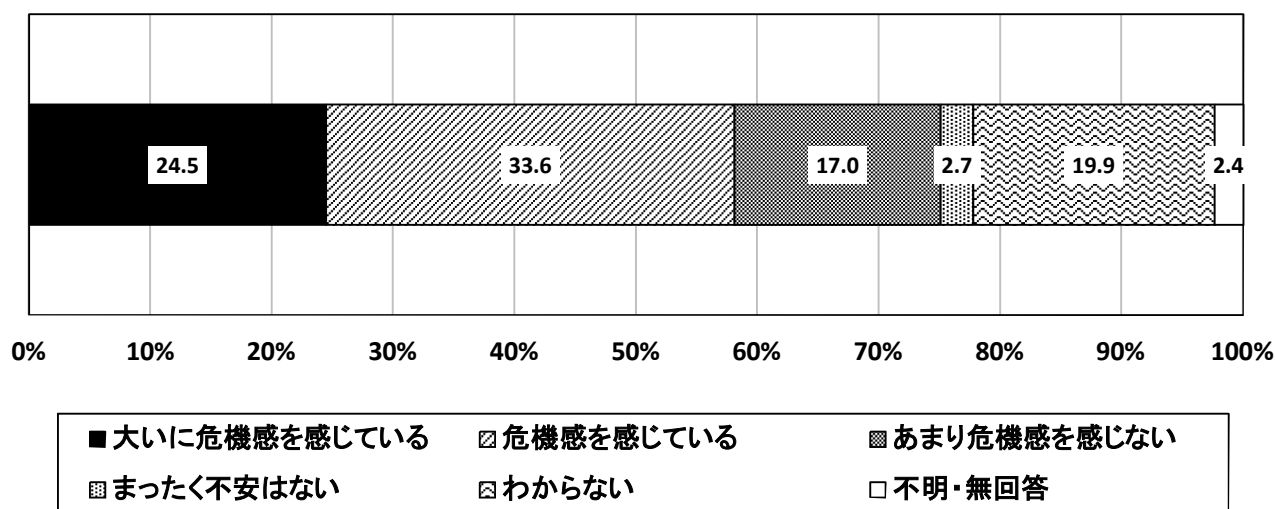


10. リニア中央新幹線の建設工事について

問 23 あなたは、中央新幹線建設工事に伴う大井川流量減少予測についてどのように思っていますか。

中央新幹線建設工事に伴う大井川流量減少予測について、「危機感を感じている」と「大いに危機感を感じている」を合わせた割合が 58.1%となっており、多くの市民が危機感を感じていることがわかります。

【単数回答】【N=972】



III 自由回答

①市政・まちづくり全般（70件）

No.	自由意見
1	旧金谷町住民だが、島田市と合併して良かったことと言われても何も思い付かない。悪かったことは、例えば、子供会事業や地域のコミュニティ事業（各まちの夏祭り等）への補助金がカットされたこと及び土建業者の倒産が相次いだことだ（入札では旧島田市の業者にはかなわない）。また、金谷中学の生徒を毎年ニューヨークへ10人派遣していた事業がカットされたこと等、短所はいくらでも挙げられるが、合併して良かったという実感はない。
2	人通りが少なくて寂しいまちだ。駅前を良くしても人が居なければつまらないと思う。
3	島田市に人が集まったり住民が増えるような企画や条例を制定して、市の人口が増えるようにしたい。
4	行政の業務は、優先順位を明確にし、迅速に推進してほしい。
5	市が経営することも大事だ。川ざらい等半強制的に清掃している。市はあたりまえのようになっているが、その川がきれいになっていくなら、使う洗剤を市が作って販売したり、川ざらいの貢献に使ってもらえるようなエコ活動を推進すべきだと思う。税金を集めるだけでなく、それを増やし市民に貢献したり、エコ洗剤等を作る、働く場を作り利益を上げる企画をすればよい。地球のためにもなるし、島田市らしい工夫が必要だと思う。
6	まち中の空き店舗が目立つ。藤枝の発展を見ると、情けなくなる。
7	ワンストップサービスは必要か。サービスの廃止を検討したらどうか。
8	島田市が活力あるまちとして何を重点的に行えばよいのか、検討されていると思うが、まったく見えてこない。特に市の顔的存在の本通りのゴーストタウン化は寂しいかぎりだ。一時検討された大学誘致案はどこに行ったのか。市民病院移転も、現所在地のままでよいのか（液状化懸念、パイリングだけでも余分な費用）。とにかく市政が停滞している気がする。
9	婚活のためのお見合いを、市で開催してほしい。
10	一昨年あたりから、町内会の仕事が多くなり町内会役員が体調を壊したという話を聞くようになった。ご一考をお願いしたい。
11	市議会議員の数をもう少し減らしてほしい。
12	毎年、藤枝駅のイルミネーションがきれいで電車の窓から見ていたが、今年は、六合駅のイルミネーションを見て、少し感動した。いろいろな面で、島田市は整備が遅れているように感じていたが、市長もいろいろな面に目を配り、頑張っている様子が伺える。今後のご活躍を期待している。

13	市長をはじめ議会ももっと元気を出して、東海道筋で一番活気のあるまちづくりをしてほしい。女性市長ならではのアイデアで、市民会館も、例えば「島田まげ会館」のような夢のある島田市としてほしい。少し個性あるまちづくりを検討願いたい。 島田の人間は全般的に、新しいものにすぐ飛びつくが飽きるのも早い性格の人が多く気がする。健康体操等が良い例で、島田市にいくつあったか調べてみるのもおもしろいと思う。東北の人たちは、大地震により仮設住宅で3年も4年も耐えて、雪で練習ができないのに野球も強い。マラソンコースもなくとも陸上も強く、相撲、芸能、歌手、政治家も多い。子どもの学力も高く、美人も多い。施設があるから立派な教育ができるのではないようだ。ここに生まれたからには、言い訳せずに、明るい島田市発展のために互いに努力しよう。
14	直接まちづくりとは結びつかないが、行政組織の見直し（部課の名称変更）が来年度行われると聞いている。わずかの間に変わってしまい、住民の戸惑いは大きい。本当に大義があるのか疑問だ。市民目線であってほしい。
15	市の発展は誰もが望むことだが、私は、静かな優しい環境の中で、温かい心で互いが助け合って暮らしていけるまちを希望する。人の心の優しさが一番だと思う。
16	子どもたちが安心して暮らしていける社会にしてほしい。
17	まちづくりにおいて、何が足りないのか、これから何が必要になってくるのか、よく吟味し、市職員含め行政が指導力を発揮すること。
18	日頃、隣の藤枝や焼津と比較し、寂しいまちだと感じている。今後、予算も人も縮小していく日本、島田市で「コンパクトシティ」の課題も出てくると思う。計画があれば知りたい。
19	安心して歳を重ねていけるまちづくりを願っている。
20	行政の事業計画での目標設定が不明で、効果値がなく、今後の進め方も不明だ。民間事業所と同じように、P・D・C・Aを回す計画にしてほしい。実際は行っているのだろうが、活用されておらず、「不満」「わからない」になっている。
21	とにかく安心して生活できるまちづくりをしてほしい。
22	神奈川で生まれ育ち、暮らしてきた夫婦である。首都圏と比べることになり大変恐縮であるが、大企業が多い割には、外部からの転居者に対し閉鎖的に感じる。人口も少なく、病院での待ち時間が少なかったり、車社会の割には渋滞がないところは生活しやすく、地場食材にも恵まれていると思う。
23	いろいろな意見が寄せられるとは思いますが、少数意見でもやらなければならないこともあると思う。精査して、市政に反映してもらいたい。
24	高齢化で中心街は空き店舗が目立つ。若い人を呼び込むことが大事だ。子供の出産助成、医療補助、学校の無料化、大学や企業の誘致、道路網の整備等
25	県内外のまちを回ってみて、輝いているところを参考にするとよい。

26	どのようなことにおいても、自分の立場から見れば自分が正しいし、相手の立場から見れば相手が正しい。設定の基準が偏ることのないように進めてほしい。
27	市の職員が異動する際、必ず仕事の引き継ぎをしてほしい。課が変わったから関係ないということは、市民にとって許せないことであり、不安になる。自分のした仕事には責任を持ってほしい。
28	藤枝市のように、若い世代が転入したいと思える都市づくりをしないと人口流出してしまうので、努力してほしい。
29	高齢者対策が重要視されがちだが、次代を担う若い人を育て、支援することにより、国がもっと力を入れるよう、市も県も働きかけてほしい。元気な高齢者が多いので、ボランティアとしてできる項目を増やし（北欧のように、病院での爪切り、傾聴、月1回の近隣の道路脇の草取り、枯葉掃除等）、多くの人に登録してもらえば、少しの時間で多くのことができると思う。その企画アイデアを出す人、取りまとめることを市で担当してもらえたらと思う。今もいろいろとあるのだろうが、皆に伝わっていない。
30	事業仕分け手法を用い、不要な事業やコストを見直してもらいたい。
31	活気あるまちにしてほしい。景気が良くなるのが一番だ。
32	行政として市民に対し、永年職人として、または農業一筋で頑張ってきた方々に何らかの表彰をする制度があればよいと思う。
33	島田市が合併して何年になるか。その時歌った詩に、「島田市を空美しき風が吹く」というものがある。初心を忘れずに、自分を大切に、どんなに小さなことでも良いことは実行し、人の集まる豊かさが大切だ。
34	施策と市職員及び市民への教育（意識啓発）の両方が必要だ。短期で結果を出すべきものと、10年、20年、50年先を見据えて育むべきものの両方へ、志高くビジョンを掲げ取り組むことが必要だ。島田市としてあるべき軸を持って、官民ともに取り組みたい。
35	市議会議員及び市職員を減らし、合併したのだから、小さな行政組織にしてほしい。 社協等が天下りの組織となっているが、民間に任せたらどうか。 合併後、担当者によって許認可基準が違うようだ。 各課があちこちに散って不便だ。 六合コミセンで住民票が取れるのは便利だが、人件費はどのくらいかかるのか。余分な税金を使わずに、市役所に取りに行った方がよいのではないか。
36	これからの若い世代の子どもたちが、島田に住み続けたいと思えるまちづくりをしてほしい。
37	生まれてから高校まで金谷に住み、その後転勤で30年以上当地を離れ、昨年からは再度住んでいるが、昔からほとんど変わっていない感じがする。隣の菊川市の変化が大きく映り、この違いはどこから来るのか知りたいものだ。
38	豊かな自然を大切に、地域特有の大らかな人間性を活かし、ゆったりとした中にも活力あるまちづくりを進めて頂きたい。近代化ばかりに目を向けず、落ち着いた、島田らしい雰囲気を残しながらのまちづくりを希望する。

39	市政は、温かく見守っていてくれて、低所得者にも住みやすいまちだ。もう一度頑張ってみようと思いたくなる市の対応は良いと思う。サービスや対応も気配りされており、若い職員の方々には感謝している。
40	埼玉県ふじみ野市では、高齢者に対し1時間300円の有償ボランティアを行っており、非常に好評で、活発に活動していると聞いた。ぜひ、島田市でも検討してほしい。
41	市役所職員の対応があまり良くないと、よく耳にする。市役所の支所へ行くと、奥の方から職員が出て来て、手前の職員は対応してくれず、見向きもしないし挨拶もない。愛想をふれとは言わないが、挨拶くらいはしてほしい。
42	生まれ育ったせいか、島田市は大好きだ。六合、初倉、金谷、川根と合併で、どんどん大きくなっていく島田市だが、人間性はのんびりしており、貪欲さに欠けるところがある。島田市を商店として考えた時、産物や観光も含め、どんな商品が売れるのか。その商品売るためにどう企画すればよいか、人気が出るかを考えて、市民全体で行動するようにしたいものだ。
43	役所窓口の対応時間を20時くらいまでにするか、年中無休にすべきだと思う。平日に役所に行ける人ばかりではないのだから。
44	市の職員数が多すぎると感じる。民間企業（特に中小企業）では、人員削減をして、ぎりぎりのところで仕事をしているが、市役所へ行くと、いつも、こんなに人が必要なのかと感じる。
45	人口が減りつつある中、若い人の結婚が遅れている。その中には、結婚はしたいが、出会いの機会がない人も多い。他の市と協力して、出会いの機会をつくってあげるのはどうか。適齢期の人たちを割り出すことはできないか。
46	原発の問題にせよ、リニアの問題にせよ、時間をかけて、地元住民を説得すべきだと思う。
47	中央に機関が集まりすぎている。同じ税金を納めていても、恩恵を受けられない。市の職員の対応が、型通りで、市民に対して優しさが感じられない。民間のサービスを参考にしてほしい。
48	まち全体が、家族のようにわかり合えたなら、もっと良いまちになるのではないか。市民が交流を深め、相手を認め合えたら、もっともっと良いまちになると思う。
49	結婚により、都会から島田市に移り住み18年。あまり変化がないように感じる。同世代の活気がない。それでも土地が安いので、アパートやマイホームの建設も少しは増えつつあるが、やはり農地が多い。専従者でない人の土地は、荒れており気になる。空き家も多く、家を持ちたいと探している若い世代を妨げているし、市の活性化も足踏みしていると思う。人口を増やすためには、高齢者ばかりが多いまちのままでは、私もいずれ土地や家を売却し、生活しやすい都会へ転出するかもしれない。早急に検討してほしい。六合地区では、市がやってくれないからと、まちづくりのために集金を行っている。市県民税も払っているのにおかしいと思う。
50	市職員の能力を向上させ、数を減らした方がよいと思う。市の財政も苦しいのだから、市議会議員の数も減らした方がよい。

51	近年、結婚しない若者が増えている。積極的に出会いの場を設け、市で運動し、人口が増えるようにしてほしい。
52	公務員の人員削減をする。市役所職員の上から目線の言動が気になる。市民の声を聞いてほしい。
53	島田市の進むべき方向を決めたらどうか。大学誘致の話がときどき出るが、一般市民は本当にそれを望んでいるのか。
54	島田市はとても頑張っている様子が伝わってくる。住んでいてとても誇らしい。今後も、この前向きな姿勢が伝わってくる、良いまちづくりをお願いしたい。
55	市議会議員の数を減らす。
56	もう少し活力のある、「あか抜けた」まちになってほしい。
57	島田市は、とても良いまちだと思う。田舎ののんびりした部分を活かせるように、観光やまちづくりを行ってほしい。島田大祭等も跡を継ぐ人がいるのか。伝統的なものを継承するための人づくり（職人等も）も必要だと思う。住民だけの消費活動ではなく、他所の人が島田市に来て、消費してもらうことが一番だと思う。毎月行っている産業まつりも、もっと宣伝して、他所から来てもらおうとよいと思う。内々だけで行っているように見える。「島田汁」というものがあるらしいが、ネーミングが良くない。濁点続きだからか、汚く感じる。 能力のある女性なら、どんどん社会進出してほしいが、女性というだけで登用されるべきではない。逆に差別につながるのではないか。
58	いつもありがとうございます。駅前をもっと魅力的なまちにしたい。来年、島田駅前が開業予定である。市民の頑張りと努力はもちろんだが、やはり、行政の協力も大いに必要だ。島田市民は、藤枝や静岡へ出かけることが本当に多く、逆に、島田に来る市外の方はとても少なく感じている。島田に行こう、島田駅前に出掛けよう、そう思ってもらえるように、もっともっと活性化し、中心である駅から島田市を元気にしていけたらよいと思う。そのための施設や事業等を、少しでも検討してほしい。
59	選挙の投票率の悪さを改善してほしい。
60	窓口の対応は、非常に良いと思う。窓口へ行くと、仕事の手を止めてすぐに対応してくれるし、親切でもある。テレビで、掛川市、松崎町、菊川市のことはよく放送されるが、島田市のことはほとんど放送されない。もっと外に対して活動してもよいかと思う。
61	安全で安心して住めるまちづくりが一番だと思う。本当に困っている人の声はなかなか届きにくいので、細やかな配慮が必要だと思う。
62	市議会議員の定数を削減する。約半数でよい。リッチモンド市程度でよい。
63	島田市が何を中心にまちづくりを進めているのかが出て来ないと、今回の質問事項に回答するのが難しい。国政や県政との関係もあり、島田市のみで考えるのは難しいが、基本ができていないとなると、空回りになってしまう。今回の質問に回答するにあたり、考えさせられた。
64	子どもたちの将来のために、いろいろとやってほしい。
65	職員をシフト制にして、市役所を土日も開けてほしい。半日でもありがたい。平日にわざわざ仕事を休んで行かなければならず、仕事に支障が出るし、税金で働いているのだから、それくらいはしてほしい。

66	現在、私の住んでいる地域は、かつてはたくさんいた子どもが成人し、残った親が高齢化して、活気がなくなっている。こんな状況は、この地域だけではないだろう。近くに新しい住宅地ができ、子どもがたくさんいるが、何年後かは、この地域と同様の状態になるだろう。要は、三世帯並の家族構成が理想であるが、その基となる、働いて収入を得る経済的基盤がないため、子どもたちが他所へ行ってしまう。若者が地域に留まり、活性化しているところもあると、テレビで観たことがある。その解決策は、単に企業を誘致するだけではない。環境汚染の問題があるからだ。誘致ではなく、融合という視点で、地元の産業とタイアップし、活かすという方向でいったらどうか。口では簡単に言えるが、企画し実行するのは大変だと思う。右がよければ左が悪し、ということもあるから。しかし、市民の暮らしのためという信念で、まちづくりに携わってほしい。
67	ゆるキャラをつくるべきだ。（市民に募集し、投票させる）
68	いろいろな要望があると思うが、個人ではできない大きなものと、その方針のみで、市政のスリム化をしてほしいと思う。
69	まちづくりの中樞を担うべき市役所に、活気が少し足りないと感じる。人口減少社会となり、まちづくりがこれまで通りの考え方で進めにくくなる中で、常識にとらわれすぎず、市民の自由な発想を活かしながら、まちづくりを進めていってほしいと思う。ピンチをチャンスに変えられるか、島田市の「地域力」が試されていると思う。
70	市役所の対応にありがたいと感じることもたくさんあるが、明らかに手落ちのあった場合、言い逃れをする役人特有の体質には、腹立たしい思いをすることがある。若いうちから役人体質になることを改めてほしい。

②都市・生活基盤（97件）

No.	自由意見
1	都心に住んでいる孫が来た時、空気も良いし、山や川の自然環境、茶畑、SL、温泉に大喜びする。空港や新東名もできたので、『交通の便の良い田舎』を前面に出したらどうかと思う。市外に転居したいとも思うが、孫に田舎の体験をさせたいと考え、踏みとどまっている。
2	警察の無駄な取り締まりが多い。見通しが良く、事故が起きたことのない場所において、何の意味があるのか。小中学校の登下校時に道に立たせておくよう、行政から指示は出せないのか。
3	人員確保のためにも、まちの消防団個人にも給料や恩恵を与えてほしい。何のメリットも魅力もないのでは、若者は入団しない。
4	山間地まで補助金が回ってこないのので、道路が良くなならない。市の中心部が良くなっても、山間地は不満だ。
5	川岸の整備をしてほしい。大代川の整備をしてほしい。
6	コミュニティバスのコースを、島田駅ー色尾ー湯日農協ー吹木ー金谷駅と一周するようにしたら、人が増えるのではないか。 ナフコ前の交差点で、吉田インター方面から左折する時、大型バスや大型トラックが苦勞しているのので、道幅を広くしたらどうか。 コミュニティバスをもっと小型にしたらよい。
7	信号機のタイミングが非常に悪く、北進する時は50mごとに停められ、大変不便を感じている。また島田警察は、駅付近を中心に、些細な交通違反取り締まりを行っているが、まさにそのポイントで1年に数件も交通死亡事故が起きたため、交通安全への取り組みが根本的に間違っているといえる。違法改造バイクによる毎晩の騒音問題にはまったく取り組んでくれず、近隣の大多数の住民と共に大きな不満を抱えて過ごしている。南口駅前も、夜間は大変治安が悪く、若者が多数たむろしているため、毎晩のパトロールを強く希望する。
8	高齢になるにつけ、近所を歩く時、道路整備不良等で危険に思うことがある。
9	公園が少ない。住宅が増えているなら、それと同様に少しは作ってもよいと思う。子どものためにも、外で遊べるスペースを作ってほしい。大井川にも何か遊具があるとよい。子どもの住みやすいまちづくりを推奨する。
10	駅前が飲み屋街になっているのはいかがなものか。駅前で時間を潰せる場所がない。コンサート等の催し物が少なく、あったとしても駐車スペースが足りない。とにかく、どこへ行くにも駐車場があまりないので、行く気にならない。
11	公園の設備の充実やまちづくりにも力を入れ、犯罪のない住みよい環境にしてほしい。街灯を増やしてほしい。
12	六合地区にJRの線路との立体交差がほしい。火災予防のため、冬も農業用水を流してほしい。
13	歩道を自転車や人間がすれ違いやすくしてほしい。駅周辺だけではなく他の場所の歩道も、段差を改善してほしい。
14	市民病院や金谷庁舎は、潰れてしまえば仕方がないが、なるべく長く生かしてほしい。建てるときは、高所が水等に対してもよい。西原等は道は広いし平らであるのでよいと思う。

15	公共交通機関の充実（小型バスを増やし、高齢者の足とする） JR金谷駅の駐車場を増やす。 金谷駅と牧之原公園間にロープウェーを開設する。 旧金谷中学校の敷地活用（スーパー、温泉、術後のリハビリ館）
16	県外から島田市に移転し5年になるが、治安も良く住みやすいと思う。今後、新東名の普及等で交通の便がより良くなると、人口も増え、使い勝手が良くなると思うが、その分治安が悪くなる傾向がある。治安の良さと市民同士の連携が取れているのが島田市の良さなので、ぜひ維持して頂きたい。
17	現在金谷に住んでいる。これから高齢化社会になり、今まで車に乗っていた人も乗らなくなり、買い物や通院の交通手段に困るようになると思う。一人暮らしになったら特に困ると思う。タクシーも経済的に頻繁には使えない。もう少し、バスやコミュニティバスの本数が増えたり、枝道にも入ってくれて交通の便が良くなれば、車に乗らない高齢者も助かるし、家にこもらず活動的になって喜ぶと思う。
18	交通手段がないため、高齢者は病院通いに苦慮している。なるべく病院の近くを回ってもらえる便利な方法はないものか。他のまちの良い例等ないものか。
19	ジャスコ跡地にマンションが建ち、とてもショックだった。買い物ができる場所にした方がよかったのかと思う。だんだんまちが廃れていく感じがする。駅北にはほとんど行かない。駅南ができて、横井の人は非常に喜んでいる。
20	都市計画では、初倉地区や金谷地区での空きテナントが目立つように思うので、その辺の対応を期待している。
21	金谷地区と川根地区を結ぶ国道473号線の整備をしてほしい。
22	災害に対する安全性を考えてほしい。雨が降るとすぐに川が溢れてしまい、上下が逆になっているように思える。根本的な地形のやり直しが必要だと思う。何度も市の方にも言っても、受け入れが遅くて困っている。
23	大井川鉄道の便数を増やしてほしい。
24	自然災害に強いまちづくりを目指す。河川の現状をよく把握する（土砂や流木が堆積し、河川の役割を果たしていない）。山間地域との救援連絡網の強化をする。
25	側溝を整備してほしいと意見しているが、10年経ってもいまだに何もしてくれない。
26	災害に強いまちづくり（郷土強靱化計画） 町内等の地域単位で、要支援者の把握及び救護者をハザードマップ等で確認できる体制をつくる。 復旧や救護に必要な資格者を把握する。 ハザードマップでどこに何の資格者がいるか把握する。 例：重機オペレーター＝島田市〇〇町〇番〇号の〇〇さん。地域で地図で確認できるようにする。
27	道路整備について、主要道路は整備されつつあるが、センターラインのない道や歩道は凸凹が多いと思う。

28	振込詐欺の多発について、毎年被害が拡大することを止められていない。広報や無線で呼びかけをしても、その内容が理解されていない（犯人の「息子」と言われる危険性）から、無線での呼びかけは何の効果もない。犯罪の手口の理解活動に重点を置かないと、犯罪減少は無理だ。
29	夜歩くと、街灯が少ないため暗くて、道路も凸凹が多いので、怖い思いをする。また、小さな河川に柵がないので、落下が心配だ。 現在の住居は賃貸マンションだが、近隣の会社（運送、廃棄物処理）の騒音には辟易する。住宅地のそばにこのような施設や企業があり、近隣への配慮がないことに驚くほどだ。安心安全に暮らす環境を脅かす問題に目を背けてはいないだろうか。悪臭だけが問題ではないのではないのか。
30	島田市は、他の市と比べて道路整備が遅れているように思う。
31	県道と市道が凸凹でひどい。道端に住んでいるので、毎日が地震である。騒音もひどい。企業を誘致するのはよいが、そのような部分も合わせて整備してもらわないと迷惑だ。
32	テニスの壁打ちができたり、家族でバーベキュー等を楽しめるように、大井川緑地公園を充実させてほしい。
33	コミュニティバス路線が同じところを運行しているのは？路線と本数を増やしてほしい。大井川河川敷の道路の水たまりを修理してほしい。舗装できないのであれば、水はけの良い道路にしてほしい。雨上がりには、公園に車で行くのを考えてしまう。
34	街灯が暗いので、もっと明るいまちづくりをしてほしい。市民病院周辺やローズアリーナまでの道が暗くて、夜間歩くのが怖い。
35	都市開発をするうえで、ベテランの意見も大切だが、もっと10～30代の若者の意見を取り入れて、幅広い世代の人々が楽しめるようにしてほしい。
36	間屋川（第三小学校通学路）の件。つつじの木が大きくなりすぎており、道幅を狭くしている。車が通過する際に、避けるスペースがなく、特に子どもは非常に危険だ。植木の幅も高さも大きすぎるので、刈り込みを提案する。刈り込む時期によっては、花の咲かないことがある。通りの景観のためにも安全のためにも、処置が必要だ。最初の頃より幅が2倍になっており、車の出し入れの際にも傷が付いてしまい大変だ。小学1年生が前方に見える高さには刈ってほしいと思う。
37	今の図書館にはどこから入るのか。車は、と考えると行く気がしない。中央公園をもっと広くして、花、スポーツ、文化で市民が一年中訪れたいと思うところにしてほしい。見晴らしの良い図書館に喫茶室があったり、高齢者向けの散策コースや、健康づくりのための歩道、車椅子コースを作る。コミュニティバスで行き来でき、そこに島田市の地場産品がたくさん売っている。子どもも安心して遊べて、年金が少なくても時間を有効に使える場所がほしい。温泉嫌いの人もいるし、集団が苦手の人もある。駐車場を気にせず、図書館に行けて、のんびり四季を感じながら散策できるとうれしい。もう少しで、アルバイトとしても働けなくなるので、趣味のない自分にとって、老後の過ごし方は深刻だ。
38	自転車舗道を充実させてほしい。官地を使用するところがたくさんあると思う。
39	公共工事についていつも思うのだが、水道管の工事が終了すると、同じ場所で今度はガス管の工事をしている。同時に行えば費用もかからないと思うのだが、無理なのか。会社で同じことを何度も行くと上司からの評価が下がるのと同じで、市の評価も下がるのではないのか。

40	交通安全。赤信号が長いので、短時間で変わるようにしてほしい。一旦赤になるとなかなか青に変わらないので、赤に変わった後も、自動車が止まらずに突っ込んで来ている危険な現状だ。いずれ大事故が起こる可能性が高い。
41	大津通りも整備されてうれしい。
42	近年、降水量が増えており、大雨や集中豪雨になるとトイレが使えなくなるといった不具合が発生し、大変困っている。市にも問い合わせているが、お金がかかることは後回しにしているので、何とかしてほしい。民間企業なら、動きは早い。
43	少子高齢化が進行することはやむを得ないが、過疎地域と町中生活者では、通院や交通手段等の不便差が開く状況だ。町中のコミュニティバスの本数を少し減らし、過疎地域にも有効的に運用できないものか。乗客が少ないバスの運行自体、問題がある。赤字路線とにならない方法を考えるべきだ。毎月1千万円の経費は考えものだ。過疎地域に対する特別措置（支援策）を希望する。（交通費用の補助、ミニイベントの補助等）
44	とにかく公園が少ない。遊具も充実している隣の市町の公園まで、車でやっている。これでは自然な体力づくりができないのではないか。
45	①通勤、通学時のバスの便が不便だ。 ②病院からローズアリーナまで、ローズアリーナから二中までの道を、もっと安全に明るく広くしてほしい。来場数が多くなっているので危険だ。
46	空港及び大井川流域の中心都市として、周辺市町と連携を図ったまちづくりをしてほしい。昭和35年計画の広域公園（向島町内土地主90%）は、変更して公共施設を作るべきだ。54年間もほったらかしなのは市の怠慢である。
47	道路整備及び歩道整備の推進を望む。特に歩道については、車椅子やベビーカーが安心して通行できる広さを確保してほしい。
48	古い学校や体育館等、地震の時はあまりにも危険だし、大地震が来たら確実に崩壊すると思うので、できる限り建て直しを望む。避難地となる建物があれば、どこに逃げればよいのかわからない。市は、もっともっと気にかけるべきだ。
49	高校生の自転車マナーが悪い。斜め横断をしたり、1回の信号待ちで横断歩道を2回使うので、2度目の横断の際は、車にぶつかり非常に危険だ。島田駅前、夜になると車が行列となり、見通しが悪くて危険だ。短時間でも駐車場に停めるよう指導してほしい。夜間は、繁華街に黒服の男性がたむろしており、景観上も悪いし、人通りの少なくなる要因だと思う。もう少し健全なまちづくりをしてほしい。
50	車椅子では歩道を移動できない。 就業場所が増えるよう、企業への働きかけをしてほしい。
51	駅周辺の無料駐車場や図書館等、駐車場にお金がかかるのは不満だ。焼津は、無料駐車場が多くて住みやすかった。仕事で島田に住み始めてみて残念だ。ゆっくり本を読むことができない。

52	島田市においても、近い将来、少子高齢化が必ずやってくると思うが、箱もの建設には、将来にわたり予算がかかってくるので、市民会館建設の必要はないと思う。市民病院と市役所の建設は、多くの市民に関わることで、必要だと思う。島田、金谷、川根には、それぞれ中規模ながら施設があるので、それをフル活用すればよい。市民会館の跡地に市役所を建設すれば、移動がスムーズにいくと思うが、建設の際には多くの市民の意見を聞いてほしい。
53	駅北から本通りの駅周辺を、特徴を持って整備する。スピード感が必要だと思う。
54	国道473号線の4車線化の早期実現と、新東名島田金谷インター周辺の都市基盤整備を希望する。
55	島田商業高校の南側道路（八木医院の前から東へ100mくらい）に凹凸があり、雨水が溜まってしまうので、何とかしてほしい。
56	中央公園内の整備に、もう少し気配りをお願いしたい。体育館やテニスコート周辺は、よく整備されていると思うが、公園南に面する山の道等に危険な場所がある。また、池の濁りがとても気になる。水中に生息する鯉その他が、何も見えない。藤枝市の蓮華寺池公園を手本として、何とかしてほしい。
57	本通りの商店街は、8割くらいが閉店しているので、区画整理をし、住宅街として再出発したらどうか。 六合駅の東西にある踏切が長く、また、国道1号線との距離が短いので、渋滞が起き、救急車が停止していることが多いので、どうにかしてほしい。できれば、立体交差やアンダーパスにする等、渋滞を解消してほしい。
58	他県から移り住んで来た時から思っているが、あまりにも街灯が少ない。何かあってからでは遅いので、安心して夜歩けるようにしてほしい。初倉地区は、高齢者が交通指導をして下さっており、本当にありがたい。娘も話しかけてもらったりして、心強く感じた。
59	自転車の左側通行に伴い、標識に従って歩道を走ることが多くなったが、アスファルトに凹凸が非常に多い。また、車道を走る場合も、狭い道や走りにくい場所が多い。道路の整備、舗装、色分け等、安全に配慮した対策を希望する。
60	プロパンガス代が高すぎるので、都市ガスを金谷地区に敷いてほしい。
61	大津通りは見事に整備されたので、他の主要道路も同様になるとよい。
62	山間部の下水道、大井川の橋（島田より上流域）の整備
63	横井には、子どもを遊ばせる公園がない。島田球場のところは、人気（ひとけ）がなくて怖い。近所には出会い頭の事故になりそうな場所があるので、ミラー等をもっと増やしてほしい。
64	行政に全て任せておくものではないが、防災（組織、対策）については、行政からの丸投げではないものを望む。
65	道悦島の交差点に踏切側から藤枝方面へ右折する際、対向直進車が多く、1～2台しか右折することができないので、時差式信号機にするか、右折矢印を付けてほしい。対向は右折禁止なので、時差式が有効かもしれない。

66	①暴力団が活動できない、また、構成員にとっても住みにくいまちづくりに、全力で取り組んでほしい。常に隙を見せない活動を進めてほしい。 ②主にバイク等の改造車両の騒音を聞くことがあるが、市としても、把握と対策を進めてほしい。 ③バスを小型にして、1時間に2本に増便してほしい。 ④電線の地中化を広げてほしい。
67	①市立図書館が入っている本通三丁目の民間建物は、本通りに尻を向けていておかしいと思わないか。 ②本通四丁目の空を横切っているケーブルテレビの電線は、地中化に逆行している。
68	中河町の島二中、ばらの丘に向かう交差点にある歩車分離式の信号機を見直してほしい。余計に渋滞している。
69	ばらの丘公園へ通じる道路を拡幅すべきだ。ローズアリーナの利用客のマイカー、バラ園へ来る観光バス、ばらの丘ニュータウンの自家用車等、交通量が増え、中央公園線の出入口が狭すぎて危険だ。出入口以外でも、第四駐車場前の道路は、歩道が整備されておらず、側溝に転落する危険が常につきまとい、自転車で通行したくない。かといって、自転車を引いて歩くのは更に危険だ。側溝に蓋をすれば立派な歩道ができると思うので、検討してほしい。 大津通りから市民病院側へ右折する交差点に右折レーンを設けてほしい。難しい条件下にあることは承知しているが、いつまでも放置できないと思う。
70	2年前に、東町に土地を購入し家を建てた。東町はとて人口が増えてきていると思う。土地がたくさん売り出され、あちこちで家が建ってきているが、街灯は非常に少なく、日が暮れると真っ暗だ。バスがないので、駅に行くのにも非常に不便だ。(雨天や土・日・祝日)
71	①市民病院の立地、市民会館の建替え、市庁舎の建替え、この三大箱ものの方向付けにおいて、市民の支持が得られるように最大の努力を願う。市職員が自転車で市民の声を聞き歩く等、市民の生の声を聞く街頭活動を行う。 ②博物館は、予算がなくて何もできずにかわいそうだ。
72	はなみずき通りは、街灯が少ないので、夜ウォーキングの際暗く感じる。道路は段差が多く、2回転んでしまった。高校生の無灯火自転車、並列で走り、携帯電話を見ながら走行していることもあり、歩行者が避けなければならない。歩道が狭いので、植込みが邪魔に感じる。19:30~21:00の間に、一度歩いてみてもらいたい。
73	木都と言われた？何の標示もない。バス停の看板だけだ。三代、長谷川代官、三ツ合町名も生まれた。車椅子利用者に、歩道が不便だ。
74	都市ガスの工事を、もっと早く進めてほしい。
75	昔は農道だった道路も、今は宅地となった。知人が、用水路にふたがあればこんなことにはならなかった、と言っていたことがある。道が狭いため、市の清掃車と幼稚園バスがすれ違えず、バスがバックした際に、用水路にかかった橋から後輪が落ちたらしい。細い道でも、幼稚園バスが通るところは安全にしてほしい。

76	金谷駅近くに、市営駐車場がほしい。 おでかけバスの停留所を天王町全体に作って、運行してほしい。 朝夕の通勤時間帯に、大井川鉄道金谷駅から家山駅の間、列車を増発する。 新金谷から家山の間の駅周辺にある企業や学校関係者に電車を利用してもらう。大井川鉄道各駅より、送迎シャトルバスを走らせる。六合、島田、金谷駅より、従業員の多い企業や学校へシャトルバスを出す。それにより、大井川谷口橋等の道路渋滞が、少しは解消するとよい。
77	市のためにいつもありがとうございます。日本全国どこでも言えることかもしれないが、自転車で走る道、ベビーカーや車椅子で通る道、安心して歩ける道が少ないように思う。危険さえ感じることも多くある。すると、歩いたり、自転車で出かけることが億劫になり、車の利用が増え、ゆくゆくは環境汚染にもつながっていく。多くの問題が山積している中ではあるが、今後ぜひ、市民の健康や安全、そして環境のためにも、道路の整備をお願いしたい。
78	駅南地域の公共交通がなく、高齢者には不便だ。島田駅中心に一周走るバスがあるとよい。
79	道路や上下水道の整備等、中心地内に力を入れているようで、周辺の地区は取り残されているように感じる。
80	○基盤整備（道路） ①島田駅周辺は、十分公共の投資をした。 ②六合駅の東及び西の南北交通が不備である。実現のため行動を起こしてほしい。 ③第四地区の区画整理事業は、主要な道路から実施すべきだ。 ○下水道はもっと積極的に推進すべきだ。 ○県道 ①新谷口橋の早期実現→六合の南北道路へつなげる。 ②金谷町から鎌塚付近を通って空港へ、または、横井町から鎌塚付近を通って空港へのどちらかを計画する。
81	子どもたちが下校後遊ぶ公園を整備し、充実させてほしい。 空地等は、囲いを設け、ボール遊びができるようにしてほしい。今は遊び場がないので、友達が来ても、家の中でゲームばかりだ。小さい子供用の砂場や遊具等も充実させてほしい。一度、島田市内の公園や空き地を見直してほしい。
82	中央町（郵便局の交差点近く）の桜の木が毎年とてもきれいに咲いているが、そこをきれいに整備してもらえたらうれしい。島田は良いところだ。もっと素敵なまちになることを願っている。
83	旧金谷町と旧島田市の双方が、合併してよかったと思える市になったら、合併した意味があると思う。金谷は交通の便も悪く、高齢化が進み、市の運営や活動の拠点が市の中心にあるため、大変なことが多くなったように感じる。合併により、ますます過疎化が進んでしまった気がする。もう少し市全体に目を向け、行き来ができるようになるとうい。そのためには、バスの運行場所を広げたり、本数を増やしてもらえるとありがたい。 子どもたちが安全に遊べる公園があるとよい。特に、旧金谷地区には、総合公園のような場所がないので、親子が集い、安全でかつ魅力的なところがあれば、赤ちゃんとあお年寄りまで、集い触れ合うことができるのではないかな。もちろん、室内外両方があると、天候に関係なく使用できる。新東名もあるので、市内外どちらの人も利用できることで、商業にもつながると思う。子どもを主に考えれば、必ず大人（保護者、祖父母）のことも一緒に考えられるのではないかな。

84	博物館等公共施設に行くバスがあれば、観光客が来やすく、少しでも多くの人に島田市に来てもらえると思う。市民も、自分たちのまちの公共施設に行きやすくなるのではないかな。
85	住宅地の中に公園がない。河川敷には、サッカー、野球、グラウンドゴルフができる公園があるが、幼児や高齢者がゆっくりできる公園がない。必要だと思う。
86	グラウンドゴルフ場はたくさんあるが、子どもが遊べる公園が少ないのももっと増やしてほしい。
87	島田市に限らないと思うが、東海道線が通っており、公共交通機関として便利ではあるが、踏切が多いのも事実だ。高架にする等、道路事情を考えた上で、対策を取っていただければ、もっと住みよいまちになると思う。ひいては、景観の向上にもつながると思う。
88	雇用の確保を期待する。
89	公園が少ないし、汚いので、他の市町に遊びに行くことの方が多い。市役所が、汚くて暗い。
90	朝、通学の高校生が自転車で走っている姿を目にするが、車が走るすぐ横を風に向かって走る姿は、とても危なく感じる。自分が自転車で走ってみると、歩道や車道はきれいに舗装されているが、自転車の通るところはぼこぼこしていたり、側溝があつたりと、走りにくい。もっときれいに、もう少し幅を広くできないものか。このように、意見を伝える機会を与えていただき、ありがとうございました。
91	図書館が移設され、施設としては使いやすくなったが、駐車場が有料になってしまった。おおりにあった時は、時間を気にせずいられたが、今は駐車料金が気になってしまい、気軽に行くことができない。島田駅周辺の施設や商店街を利用しようとする時、自動車でなければ行けない地域に住む人にとって、駐車場問題はネックになると思う。せめて、公共施設である図書館を利用する際、駐車場が何とかならないかと思う。満車で入れないこともあった。
92	下水が流れない設計となってしまうので、非常に困っている。早急に改良して、普通に水が流れる状態にしてほしい。
93	473号線等、早期に着工、整備、活用してほしい。（河川対策を含めて）台風や地震及び火災時の早期避難が必要な際、不安はないか。備蓄食料、飲用水、下水対策はあるのか心配だ。災害時に隣市町との互助対策をしているか心配している。
94	以前に、横断歩道設置について署名をした。組長には、大変忙しい中多大なるご尽力を頂いたのに、実現とはならず残念だった。警察では「市町村で働きかけるものではないか」と言われ、市では「交通規制に関わる内容は警察に…」では、どこが担当で、どこに決定権があるのか不明だ。他人事でただ責任を分散しているような、残念な印象を受けた。
95	道路の側溝に蓋がしていないところがあり危険だ。
96	公園を充実させてほしい。子供が安全に楽しく遊べる施設（駐車場の有る）を増やしてほしい。
97	都市計画税で街中はすばらしくなりましたが、田舎にも光を！

③産業振興（73件）

No.	自由意見
1	昔の島田駅前、商店が並び、汽車の時間待ちの人等で本当ににぎやかだったが、今は車の通りも少なく寂しいかぎりである。駅前や本通りに人があふれるようなまちづくりをお願いしたい。
2	商店街の活気を良くしてほしい。道路を整備してほしい。
3	今年度より、六合道悦地区まちづくり会員で、農産物とれたて元気市を月2回開催している（六合公民館前、9時～12時）。作業、テント設営、販売、片付け、時には仕入れた物も販売、古紙回収したお金を積み立てている。駅周辺に小さな加工作業場を設置するという夢を持って皆で頑張っているが、実現は何年先になるものか。60～70代の男性が多く、女性は数名だ。一度見学してほしい。
4	活気あるまちづくりをしてほしい。駅周辺や商店街に、もっと市外からも人が来るようになってほしい。
5	島田市民をもっと増やしたい。それには働く場所の提供が必要だ。正規雇用の場がほしい。
6	島田市にある企業とコラボして催し物を行ったり、静岡空港でもイベントをもっと行うとよい。難しいと思うが、静岡県出身の有名人を招いたりするとよい。県外や市外の方が、もっと島田市にきたいと思うことをすべきではないか。商店街も寂れ、閉店する店が多すぎると感じる。
7	ゴールデンウィークと正月連休が有給休暇扱いになっており、このような企業の衰退も、行政できちんと調査してほしい。
8	他の地区の大型店に島田市民が流れているのは、10年前から何度も言われているのだから、この辺で歯止めをかけないといけない。
9	買い物や遊びに出掛ける時は、藤枝や焼津に行くことが多い。人気のある企業や施設を取り入れて、まちを活性化させてほしい。
10	富士山静岡空港と大井川鉄道周辺の施設をもっと充実させ、他県から旅行等で来た方々の満足度を高めるべきだと思う。
11	商店街の活性化が必要だ。できれば都会の男女学生や若者に歩いてもらい、率直な意見を聞いて、人通りが多いまちにしたい。駐車場も有料ばかりで、商業施設やパチンコ店くらいしか無料駐車場はない。欲を捨ててこそ客は集まると思う。 河原町の番宿も中途半端だ。一般住宅は買い上げても、あの通りは建物は揃えて観光客が呼べると思う。コミュニティバスの利用も増えるのではないかな。
12	山間地域の過疎化がスピードを上げ進んでおり、空き家が増えている。防犯対策が必要になってくると感じる。行政と住民の協力が大事になってくると思う。
13	駅前商店街をもっと活性化し、人が集まる場所をつくってほしい。デパートやスーパーを増やしてほしい。博物館の通り、蓬萊橋等、観光施設を全国にアピールして、観光客に多く来てもらうようになるとよい。島田市の名産物を作ったらよい。
14	本通り、大津通りの商店通りに一般家庭が建っている。今後の発展は望めない。 国道1号線について、もう少し行政主導で開発してほしい。（榛原町のような）

15	10年前にはあったと思うが、駅前で若者が気軽に入れる場所がなくなってしまったので、カフェやファストフード店があるととてもよいと思う。
16	市北部に住んでいると、インフラ整備の遅れを感じる。お金のかかることなので難しいと思うが、特にこれからは、情報化を重要なこととし、光ケーブルの全戸敷設を希望する。
17	駅南側をもっとにぎやかにしてほしい。本通も人通りが少なく寂しい。30年ほど前は、もっと駅前が明るかったように思う。街中の商業施設があり、市外からもたくさん足を運ぶ人たちがいたのに。
18	市の固有の特産物をつくり、それを世間にアピールし、産業の活性化につなげる。 市職員自らが市のセールスマンとしての働きをする。 観光立国を目指す。 耕作放棄地を集約し、儲かる商売を目指す。
19	大井川花火大会、島田マラソン、帯祭りを継続できる努力、観光客を増やす工夫を重ねてほしい。
20	牧之原公園からの夜景を観光資源にできないか。
21	島田市の商店街の菓子屋の多くは元気な商いをしていると思う。菓子を扱ったイベントやPRはできないのだろうか。
22	駅周辺への無駄な融資をやめ、発想を変えて、郊外的大型駐車場を持つ病院、商店、市民会館、住宅地、マンションのプロジェクトを市で計画する。賛同が得られれば、駅、空港、新東名とアクセスできる場所に融資し開発する。そうすれば、民間からの融資で、病院も市民会館も老人ホームも維持できる。
23	観光資源を活かしたまちづくり（蓬萊橋周辺の飲食店や物品売店の整備）
24	以前家山地区のメインストリートだったところの商店が閉店したり、駅前広場の活用がなく、まち全体が寂しく思える。もう少し工夫した対策はないものか。 合併して島田市になったが、小さな田舎の川根にもしっかり目を向けてもらっているのだろうか。もう少し川根にも足を運び、現状を見た方がよいのではないか。
25	島田市への集客について、買い物客や観光客を集める方法を考えると思うが、視察の人々も考えに入れたらよいのではと思う。例えば、市を挙げて自然の力で発電するもの（太陽光、風、小型水力等）等、いろいろ視察してもらう方法があるのではないか。
26	島田のまちへ出かけても、1日充実できる公共施設がない。多目的ホール、アウトレットモール、古書店、映画館、飲食店（B級グルメ村）、ボーリング場、ここでしか手に入らない特産品、地場産業が入っているところがあるとよい。名前は東海道島田宿ランドとしてはどうか。
27	SLフェスタは最高なので、来年も楽しみにしている。川根本町（寸又峡温泉）も参加し、川根温泉ふれあいの泉等、観光資源はたくさんあるが、客足が鈍い。料金も格安になるとよいが、どのようにしたらよいか、皆の意見を聞きたい。
28	大型商業施設を作してほしい。
29	蓬萊橋は島田市の歴史としては他にないくらい重要だと思うので、市でもっとバックアップが必要との声が多い。

30	温泉、富士山、お茶、大井川、髪祭り、SL、自然と素晴らしい資源があるまちなのだから活かしたいものだ。駅前にデパートや文化施設がある、住みたい環境を整えてほしい。
31	魅力ある商店街づくりをしてほしい。
32	地場産業である木工、製材、茶業の振興である。先日、市内の木工所及び製茶工場を訪ねたが、大半が疲弊している。行政主導で、木工団地や製茶団地のような形で各々集約化し、元気に地場産業が育つ環境を整える必要があると思う。商店街の復興については、今の世の中、駐車スペースなくしては少々考えにくい。そこで、本通りを中心に道路を一方通行にし、路肩に駐車帯を設置し、集客の一助とする。または、他の市町村から人を呼び込む方法として、今の季節なら、神戸のような大々的なイルミネーションを掲げ、多くの人々にこの市内で消費をしてもらえるよう、一方通行のまちとして、冬はイルミネーション、夏はビアガーデン（市役所屋上等）のまちとして宣伝する。
33	観光に力を入れれば、人口が増えなくても、市の財政は潤うと思う。ぜひ、SLや川根温泉を活かした観光産業の充実を図ってほしい。
34	一例だが、少子高齢化に伴う農業の後継者不足対策、法人化等が必要だと思うが、農家個人では対応できない。
35	市の主要地区商店街の活性化が必要だと思う。市内外からの人集めになるようなまちづくりを進めるために、大型スーパーの誘致や美味しい食べもののコンテストとか、島田市の各分野のマップづくりをして、情報を広く発信できるようにすれば、人も集まり、活気が蘇るのではないかと思う。
36	中小企業の活性化に、全力を注いでほしい。中小企業の後継者を育ててほしい。島田市の経済発展に、最大限努力してほしい。私の切実な思いである。
37	まちの中が静かすぎて寂しい。若者が希望を持って仕事に就ける社会を願っている。
38	久しぶりに伊太和里の湯へ行ったところ、温泉でない泡風呂に変わっていた。入浴していた高齢の方は、川根温泉は湯冷めをしないが、そこまで行けないので伊太和里の湯に来るのを楽しみにしていたそうだ。どのような理由で泡風呂にしたかわからないが、アンケートを行う等したのか。そうせざるを得なかったのか。
39	市で買えるものを、市で買う。地産地消を目指そう。
40	他の市と比べると、店の数が少なく、活気がない気がする。特に、駅前通りや本通りの活気がない。もっと店が増えたら、客も来るのではないか。シマアツのような企画がもっと広がればよいと思う。藤枝のマルシェのようなものをやってみるのもよいかもしれない。
41	ずっと金谷に住んでいるが、活気が薄れていく感がある。金中跡地の利用等、早期に手を付けてほしい。富士山静岡空港にも近く、商業活動等、活性化につながるのではないか。
42	商店街の空き店舗を活かせる方法を考えてほしい。
43	もっと若い人に向けたイベントや企画をし、住んでいて楽しいと思えることが増えるように努力してほしい。せっかく全国から蓬萊橋へ観光に来てくれる人がたくさんいるのに、観光客用のショップや施設がなくてもったいない。カフェ等をつくれば、若い人も来るのではないか。夕方は非常に景色が美しいので、もったいなさすぎると思う。

44	旧国道１号線（本通り二丁目～七丁目）の活性化をする。
45	休日に行われる、おび通りの地産地消の催しは、大変よいと思う。人が集まるということは、まちの活性化につながると思う。
46	主婦として、いつも思うのは、島田駅周辺には、買い物を楽しめる店が一つもなく、飲み屋ばかりだということだ。用を済ませた後、余った時間にのぞいてみる店があるとよいと思う。そのため、藤枝や静岡に出てしまう。残念なことだ。
47	まちの活性化が重要だ。島田のまちは、空き店舗が多く寂しい。島田市の住民として恥ずかしい。
48	おおるり、市役所、市民会館近辺が、寂れており貧相だ。
49	道の駅を作ってほしい。 大型店舗を誘致し、多くの人を呼び寄せなくてはいけない。
50	大井川流域を利用して、もっと企業を誘致する。 短大や専門学校を誘致する。
51	現在84歳9ヶ月の後期高齢者である。今年までは7.5aの水田に水稻の作付けをしたが、機械の扱いも肉体的に大変になった。米価も下がり、人を頼めば経費もかかるので、来年の作付けはやめることにした。茶畑も5aほどあったが、8年ほど前から摘採をやめて、手入れだけはしていたが、近所の畑も荒らし始めたので、自分も茶畑へ行くことをやめてしまった。たぶん1m以上の茶の木になっていると思う。染谷市長に、伊太小学校の東側当たりの田んぼを見に来てほしい。2mを超す葎や蒲が、雑草ではなく林になっている。風が吹くと、それらの穂が霧雨のように舞い、洗濯物や網戸に付いて、外が見えないようになっている。隣人は腰が悪いので、私が約10aの田んぼの林をなぎ倒したが、ボランティアだ。現在稲を作っている方も、あと1～2年つくれるか？と言っている。皆が休耕すれば、1～2年で全て草の林になってしまうだろう。何とか利用方法はないものか。太陽光発電は農地ではできないのか。効果的な利用方法があったら教えてほしい。伊太地区が一番悪いと思う。島田市のまちづくりは大切だ。伊太の温泉へ行く道端が、草の林になっては大変だ。温泉のところの太陽光発電はきれいだ。伊太もまちづくりの仲間入りをさせてほしい。
52	山間地域は、人口減少及び高齢化により、いずれ消滅しかねない。環境は良い場所なので、福祉施設（高齢者いこいの家）を建設し、県外からも入居してもらい、雇用も増やしていく対策をしてほしい。地場産業である茶生産も低迷し続けているので、新しい物産の育成が急務である。行政の中にも、研究機関が必要だと思う。
53	高齢化に伴う農地の不作化について、有効な土地利用を願いたい。
54	多数の観光客が訪れる蓬莱橋の周辺は、魅力がまったくないと思う。伊勢のおかげ横丁とまではいかなくても、三島の大社の杜みしまくらの観光振興が必要だと思う。駅周辺の商店街は、気軽に車で出かけられるように整備できないと思うので、浜松のように、大型店舗を誘致すれば、公共事業の見直しや雇用促進、島田に来る魅力のひとつにつながると思う。
55	地場産の茶や野菜等の生産拡大や消費拡大に、もっと市が関わってほしい。茶園の圃場整備の推進や、金銭面での手助けをぜひお願いしたい。

56	最近はあまりスポットが当たっていないが、島田市は、大井川を軸とした木都のまちである。それに関係して、町中に水の風景が見られるが、これも島田の重要な特徴である。また、北河製品所の建物も、とても貴重な建造物であり、こういった、元からある財産をうまく活かしたまちの骨格づくりができれば、「どこにでもあるまち」から「ここにしかないまち」に変わることができるのではないかと。頑張ってください。
57	本通りの寂れ具合が本当に寂しく感じる。夜は、ほとんど人通りがない。ポイントとなる帯通りや歩歩路（ぽぽろ）等があるのに、藤枝と比べると非常に寂しさを感じる。 川根地区は、意外と頑張っていると思う。アイデアの違いかと思う。
58	金谷駅に、ラーメンとそば屋、喫茶店、コンビニがあると便利だと思うが、作れないか。 茶摘みと、摘んだお茶をもんで飲めるお茶にする工程を、観光客が体験できるようにする。お茶の郷と周辺の茶畑が実施する。講師は、茶農家の人を担当する。野菜の収穫体験もする。 金谷のB級グルメをつくる。例えばお茶を使い、茶そば、抹茶ロールケーキ、皮にお茶を混ぜたシュークリーム、島田市内で収穫した食材を使用したカレー、サラダ、味噌汁、パスタ等。それらを、今ある食堂か、金谷駅の中に店をつくって提供する。
59	本通りの再開発をして、活性化を図る。大型店等を入れたり、再開発ビルを建設する。
60	私は兼業農家である。周辺の宅地化が進む中、今後、自分の農地を維持できるか不安だ。私は、農地を手放すつもりは全くない。放棄された農地を、単に宅地化していくだけでなく、農地として有効利用していくことも考えてほしい。このままでは、島田の田園風景はなくなってしまう。
61	島田市の駅前周辺が、もう少し活気づいていくことを願う。
62	島田市の産業構造で、戦後、木材産業に代わる産業が育っていない。従って、市の発展もしていない。大都会や周辺町村への出稼ぎでカバーされていると考えられる。
63	島田市内に大企業を誘致し、就職できない若者を働かせてほしい。特に長男には、親の老後を見守ってほしいので、市内で働くことを希望している。家族の絆は、一緒に住まないと切れてしまう。三世代、四世代で生活したら、若者は、親に家を守ってもらい、安心して働けると思う。祖父母が孫の世話をし、成長を見守りながら留守番をすれば、嫁も働ける。親は、責任を持って家族のためになりたいと思い、そうすることで生きがいと幸せを感じるのだ。「人間死ぬまで勉強（仕事）」と、元気で暮らし、介護施設や病院に行くことはないと思う。
64	商店街への支援について ①今まで市は、どれほど支援してきたのか。その結果が、今の商店街である。店主に意欲が不足しており、人任せである。 ②したがって、行政は今後、一切支援する必要はない。商店街が寂れることは時代の流れであり、止めようがないのだから仕方がない。 ③唯一の希望は、おび通りだけである。 ④まちづくりのため、若い指導者の育成を望む。そのために投資をする方が早道だと思う。
65	市外からの観光客を呼び寄せ、市の産業が活かせることを考えられたらよい。
66	金谷地区の商店街の活気がなく、寂しすぎるので、活気あるまちを希望する。

67	観光資源はたくさんあると思うが、もっと踏み込んで投資していてもよいのではないか。新東名のICがあるので、周辺に大型ショッピングモール等を誘致してほしい。意見を聞くばかりでは、なかなか進まないこともあると思うので、スピード感を持って取り組んでいただきたい。今後も、良いまちづくりを目指して頑張ってください。
68	大型商業施設が少なすぎる。休日等は、人が片寄りすぎて混雑している。もう1店舗くらい増やしてもよいと思う。ファミレス等の飲食店が少ないので、子どもを連れて食事しやすい店を増やしてほしい。相賀地区は、インターネットの光回線が通っていないので、早急に対応してほしい。電波塔も設置してほしい。島田駅前及び商店街を何とかしてほしい。マンションを建てるより、店を増やしてほしい。
69	茶畑がだんだん荒れてきているが、景観も悪いし、虫が付くので、お茶に代わる作物を開発してほしい。田んぼも、高齢者が手入れできなくなってきた。まとめて稲刈り等をする請負人がほしい。企業化してくれるとよい。
70	駅前は、シャッターが下りているところが多くて、物足りない。
71	駅前に店が少なく人がいないので、人が集まるような場所があるとよい。空港もできたので、観光地を整備して、人が集まり、また来たいと思うような場所があるとよいと思う。
72	空港もあり、便も良いので、レジャー施設建設をしてほしい。
73	もっと農業サラリーマンが増えるようにしてほしい。企業と協力をし、安定した収入を得られるようにすれば、若い人も農業に従事するようになるのではないかと思う。あと、大学等で、安定した収穫ができるような品種の開発をしているので、大学と協力するのもよいのではないかと思う。

④健康・福祉・医療（66件）

No.	自由意見
1	昔に比べて子どもが少ないせいか、医療や教育に関しては良くなっていると思う。まだ実感はないが、今後高齢者が増え、介護等で皆が助け合い、寄り添っていける社会になるようなまちづくりができればよい。私も3人の高齢者を抱え、この先不安だが、家族や行政に助けてもらい、自分も健康で、子どもや高齢者に優しく接することができるよう願っている。市長も頑張って身体を大切にしてほしい。
2	障害者が住みやすいまちになることを希望する。
3	市民病院の医師が4人から2人に減るということで、糖尿病患者が12月より個人病院へ移ることになった。新しい医師は来ないのか。それで市民病院なのか。
4	有料の介護施設ばかりが増え、特養の空きがないため、家庭で高齢者を介護している人が大勢いる。施設をもっと増やし、介護者に介護手当を支給してほしい。在宅介護をするには、仕事を辞めるしかない。
5	働いている人の支援のために、学童保育や保育園の時間延長をする。
6	市民病院の工事を早く行い、よい先生をたくさん入れてほしい。
7	市民病院の入院患者の食事時間について、朝7時、昼13時、夜19時にきちんと決めてほしい。
8	数ある質問の中で、正直考えたこともなかったこともあり、わからないことの方が多かったが、全体的に、少子高齢化が進む中、市の行政運営の行方を伺った内容なのだったと思った。島田市に住んで20年以上ではあるが、特に市外の方々からよく耳にするのは、島田市は福祉にはすごく力が入っているということだ。高齢者にとってもデイサービス増加や、人口減少の少子化にとっても不妊治療助成金があったり人工授精も対象になったりと、他の市より切実に、未来をしっかりと見据えたサービスが充実しており、そんな島田市に生まれて幸せだと思った。今後もスマートな運営を応援している。
9	市民病院の医師、特に産婦人科を充実させてほしい。産婦人科医院の少なすぎる現状を解消してほしい。市民病院の駐車場を増やしてほしい。
10	市民病院になるべく多くの医師を入れてほしい。国民年金受給者の生活を考えてほしい。
11	医療機関の充実（個人医院を増やす）
12	市民病院はインターから近いので、今の場所が一番よいと思う。
13	市民病院の医師の確保をしてほしい。
14	市民病院の待ち時間が長すぎる。看護師の態度も大柄で威張った感じがする。東京の息子夫婦が帰って来なくなるような市にしてほしい。今は若者の職場も少なく、「帰って来て」とは言えない状態だ。孫もたくさんほしいのに、お金がかかるので産めない状態をなんとかしてほしい。
15	私は医療関係者だが、子どもへの受給者証（窓口負担500円）給付が、静岡市、焼津市、藤枝市等周辺地区に比べて遅かったのが残念だ。周辺地区に比べて、医療や福祉をリードして頂きたい。長泉町は、交通の便の良さや子育て支援の充実等で、人口が増加していると聞いたことがある。島田市の場合、産業で周辺地区をリードしていくのは難しいと思うので、長泉町のように医療や福祉を充実させることで、人口増加をめざし、税収を増やすのがよいのではないかと思う。中央公園のミニSLや駅前のこども館は、子育て世代にとって、とても特色があり充実していて素晴らしいアイデアだと思う。そういった特色のあるものも期待している。

16	産婦人科医が少なすぎて、安心して子どもを産むことができない。
17	私の子どもは重度知的障害者である。親も高齢化し、親亡き後のことを考えると、死ぬにも死にきれない。地元グループホーム、入所施設、日中通所しているところのお泊り許可等、将来の障害者の居場所をつくってほしい。もちろん私たちも、ショートステイで今から慣らしておくよう努力はしている。親がいつまでも元気とは限らないので、その前にきちんとしてやり、親も子供も安心したい。
18	島田市民病院では、予約していても1～2時間待たされる。医師数を増やしてほしい。
19	五和地区は開業医が少ないので、どうにかしてほしい。
20	人口減少と高齢化を考えると最悪だ。市民病院を新築し、医療の充実を希望する。 子供が楽しく遊べる広い施設や行事があれば、その子どもを連れて来る若い両親でまちが賑わうのではないかな。
21	介護施設の充実、医療施設の充実、雇用の充実を願う。町中に中高年用の医療関係の店がもっとたくさんあるとよい。
22	市民病院を再建設して、設備と医療の充実を図る。
23	保育料の減免支給等の手当てや補助金等、子どもの年齢によって金額が違うのは不公平だと思う。何を基準に決めているのか理解できない。皆が公平に受け取れるようにしてほしい。その年齢ごとにいろいろな費用はかかるのであって、子どもが小さいから大変とか大きいから大丈夫というのはおかしいと思う。もう、就園奨励費補助金をいただく年齢ではなくなるが、これからの方々のために改善を望む。
24	市民病院を今の場所に建替えとのことだが、それでは国の補助金がもらえないのではないかな。市民の税金をなるべく使わない方向でできないかな。別の場所に移れば、国から相当な割合で補助してもらえると聞いている。今一度検討してほしい。 夜間の介護タクシーが島田市にはない。自宅介護をしていると、非常に困る。
25	安心して子育てができて仕事も続けられるように、充実した保育施設を増やしてほしい。
26	生物は自然との共存が最も大切なことと思う。発展することよりも自然と交わることで、健康で心も穏やかになると思う。先日主人が救急車でお世話になったが、検査では異常なしだったのに、その後血便があり体調も思わしくなかった。再度救急で診てもらった医師に血便を確認してもらったが、救急では異常なしとの判断なので、あとは消化器科で受診するようと言われた。患者が苦しんでいる状態を見ていて、この対応の仕方に憤りを感じた。現在、入院中である。
27	0～15歳までの子ども及び子育て世代への支援と環境づくりが必要だ。治安維持をしてほしい。
28	素敵な児童館はあるが、身近な場所にも、公園が併設されている児童館があるとよい。以前住んでいたところでは、子どもに知らない子どもと交流させることができたが、島田市は、近所に児童館がないので不便に感じる。ボランティアで子どもにいろいろな教室や体験をさせてもらえることは、他にない素晴らしい点だと思う。

29	女性の社会進出は、少子化対策とは矛盾することだと考える。子育てができてからの進出でもよいと思う。保育環境がもっと整備されないと無理だ。心豊かな子どもを育てるには、親にゆとりがあることが一番だ。子育てを人任せにしてはいけないし、ストレス社会を直さないと、犯罪も増えるのではないかな。自分の子どもを傷つけたり殺したり、信じられないことだ。 島田市は病院の数が少ない気がする。また、開業医の休日がどこも同じというのは、会合等、一般にはわからないことが関係しているのかもしれないが、非常に不便なことだ。休診日がずれていれば、急に具合が悪くなった時、どこかで診てもらえると思うのだが、市民病院へは直接行けない（午後は受付しない）感じが強くなっている。
30	毎日ウォーキングをしたり、健康に気を付けているが、寝たきりになってしまった時、月額10万円くらいで入れてもらえる施設がほしい。できれば旧市内にと願っている。
31	市民病院の建設は、いつになるのか。今の場所に建てるしかないのか。できれば、もう少し駅周辺にしてほしい。
32	市民病院等の医師の確保を何とかしてほしい。
33	金谷地区にも充実した医療施設を望む。
34	市民病院で受診したくても、紹介状がないと受診できない科があるのは困る。市民のための病院ではないと思う。
35	母子、父子家庭の生活内容の確認をする。年齢差結婚（若い外国人妻と60歳以上の夫等）の家庭の子どもに対して、細かく対応・援助する。
36	初倉は、空港ができて、中心的場所になったが、以前は離島のようなところだった。しかし、安心して子育てできる場所が少ないように思う。公園もない。子どもたちが安心して遊べる施設がほしい。旧みどり幼稚園跡地等を有効利用してほしい。木を残してくれたのは、感謝している。
37	女性の社会進出、子育て世代の母親の就業等が、全国的に見ても遅れていると感じる。少子化は、第一に解決すべき問題だ。子育て世代に手厚い支援を希望する。
38	福祉や医療等、必要な部分にお金がかけていない。財政が苦しい中で、生きていくために大事な部分に力を注いでほしい。
39	金谷、五和地区に病院の種類が少なく、中心地まで行くことのできない高齢者は諦めてしまうこともあるので、各診療科ができたらいと思う。バスも、病院を回る路線ができたなら、助かる人がいるのではないかな。新東名周辺に、総合病院や医院やショッピングモール等があれば、鉄道の駅をつくり、病院に行く人には電車代の補助がでるようにすればよい。
40	市の職員の方々の努力、本当にありがとうございます。とても良いまちだと思う。福祉や子育てについて考えてほしい。介護は大変であるし、働く母親たちが安心して働ける保育園や学童保育の長期化等を希望する。今は、社員になるのがとても大変で、周囲にも困っている方が大勢いる。介護疲れや子供が急に発熱した時のためにも、家族になるべく負担がかからないようなまちになったらうれしい。
41	公共の保育園を増やしてほしい。
42	女性や子どもの医療をもっと充実させてほしい。

43	女性が社会進出するために、保育園を充実させるべきだ。市のみで行わずとも、大企業には、自社で確保してもらえばよい。
44	自分は、子育て中で共働きをしている親である。職員不足でなんとかやっているが、子どもが発熱した時のために病児保育を作してほしい。病後保育もあると助かる。また、保育園児の受け入れ拡大もしてほしい。
45	女性の社会進出には賛成だが、あるテレビ情報では、社会の主な役職に就いている女性の約67%に子どもがいないとのことだ。この少子化では、日本の未来はないと思う。3人目の子どもの義務教育無料化や医療の割引等、なんとか少子化を止める対策をしてほしい。
46	現在、三世代7人で暮らしている。所得が少ないため、夫、私、子ども3人だけで生活するのは困難だ。親の年金も少ない中、そのすねをかじって生きているのは、とても申し訳ない思いだ。夫は整備士だが、頑張っているのにあまり給料が上がらず、とても悲しい。2人幼稚園に通わせると、かなりの額になる。私が働くにしても、夏休みに預け保育をするためには、1人当たり保育料が月14,000円くらいかかるので、何のために働いているのかわからなくなってしまふ。あと、少子化というのに、島田には産婦人科が少なく、皆肩身の狭い思いをしていると思う。
47	高齢者対策はほどほどにして、子どもに関係する全てのことに力を注いでもらいたい。特に結婚して子育てをすることに関係することが重要だ。
48	社会生活全ての問題が、家族制度の崩壊によるものと思う。昔は、祖母が子育てに深く関わったものだ。例を挙げればきりが無いが、市政にも関係すると思う。
49	女性の社会進出もよいが、子どもが小学校を卒業するくらいまでは、十分子育てに関わっていけるようになってほしい。住民のことをいろいろと考えて下さっていることに感謝する。
50	保育園の受入数を増やし、待機児童をなくしてほしい。
51	市民病院は、混雑しすぎている。予約しても1時間は待たされて、余計に具合が悪くなる。
52	小学生の子どもが学童に通っているが、定員が一杯で、3年生までいられないかもしれないと言われた。子どもに対する犯罪も増加しているし、トラブルの元にもなりかねないので、3年生で留守番をさせるのは、とても不安だ。保育園では、19時まで安心して仕事できたのに、小学生になってからは不安だ。市で不可能なら、民間のサービスを誘致したりしてほしい。こちらとしては、多少お金がかかってもよいので、安心して仕事を続けられる環境がほしい。もしこのまま3年生になって学童に入れなかったら、仕事を辞めるか、夫の実家がある他の市へ引っ越す予定だ。
53	子どもが高校生になると、支援がなくなり大変だ。医療費だけでも見直してほしい。母子家庭には支援があるが、別居中だと何もない。別居後何年か経過後は、一人親と見なしてほしい。
54	島田市民病院に、特に内科専門の優れた人材を置いてほしい。
55	介護予防のために、市で行っていることの情報がほしい。高齢者が気軽に集える場所がほしい。
56	女性が輝ける社会もよいと思うが、まずは、子育てしながら働いている女性が、普通に過ごせる社会にしてほしい。輝いている人は昔から輝いていると思う。子どもの熱やら何やらで、職場にペコペコして、嫌味を言われ、休まざるを得ない。そういった社会をなくしてほしい。
57	子育てをしている立場としては、教育と医療の充実を望んでいる。

58	小児科と産婦人科が少ない。
59	山間地を活用して、子どもの遊べる場所を作れたらと思う。
60	不妊治療の助成金制度が充実していて、ありがたいと思った。島田市の介護認定を受けている人が、全国平均を下回っており、本当に必要としている人にサービスが行き届いていないと感じる。他の市（西部）で働いていた時は、失語症の方は要介護がつき、リハビリを受けられていたが、島田市では身体能力が高いと要支援になり、リハビリを受けられない方が何人かいた。どの市でも同じようなサービスが受けられるとよいと思う。
61	もう少し健診を充実させてもらえるとありがたい。
62	小学生の子どもたちのために、登下校ボランティアの方が見守って下さりありがたい。子どもたちを守るために、大人が気を付けることは大切だと思う。不便な場所に住んでいる高齢者は、買い物や通院に大変な思いをしている。誰もが歳を取るものだ。お金があればよいが、介護施設への入所も難しいので、考えてもらえたらと思う。
63	保育料が高い。
64	市民病院の医師不足を何とかしてほしい。
65	結婚して島田市に住んでいても、いざ子どもができた時に出産できる産婦人科が1～2件しかないため、結局、里帰りして県外で出産するか、隣の藤枝市の産婦人科まで行かなくてはならない。陣痛が来ている時に、藤枝市まで行くのはかなりの苦痛だと思うので、島田市に産婦人科を増やしてほしい。出産後も、小児科専門の病院が1件しかないのが不安だ。島田市の医療は本当に遅れているので、他の市に移住する人が多いのだと思う。また、保育園になかなか入園できないので、悪循環だと思った。出産してわかったことだが、医療や保育園だけでなく、歩道の整備もしてほしい。歩道に凹凸があるので、ベビーカーや車椅子で通る際危険だと思った。今回、この意見を書くことにより、少しでも島田市が良くなればと思い、正直な気持ちを記入した。
66	医療と福祉の充実を強く希望する。市民病院の医師と医療体制について、常勤の医師が少なく不安だ。病院でリハビリを希望しても、高齢者は他の病院を勧められる。島田市民として、安心して充実した医療やリハビリを受けられたら本当にうれしい。藤枝市立病院に入院する機会があり、医師の対応、看護・介護職員の質等、全てではないが、食事も含めたサービス内容が、島田市民病院と比べて非常に良かった体験をした。また、藤枝市にはリハビリや認知症・うつ病を扱う精神科等の専門病院があり、島田市にも同様の専門病院があれば、と何度も思った。

⑤自然共生・歴史（13件）

No.	自由意見
1	会社や工場による、塵や埃や臭いがとても気になる。また、日中から夜中まで騒音もとても気になる（バイク、トラック、工場）。昨年から住んでいるが、なかなかゆったりとした気分で過ごすことが難しい。自然豊かでベッドタウンとしては良い場所だと思うが、少し残念だ。
2	大津谷川の草が伸び放題なので、なんとかならないものか。島田市の川がきれいであるよう、切に願う。
3	バイパス道路の島田市内方面に上っていくところは、何年草刈をしていないのか、さざんかの木にツタが巻き付いて、花木なのか枯れ木なのかわからない状態だ。もう少し左右の木々を整備してほしいと思う。
4	島田市へ引っ越して来て、用水路が多いと感じた。開放制の用水路のため、夜中や朝方に、生活ごみを捨てる人がある。自然が多い割に、川には汚くて臭いところが多いと思う。可能であれば蓋をして、ゴミを除去する負担費用を減らしてもよいと思う。自動車が入らない子どもの通学路として使っている市もある。
5	工場の煙が臭い。臭気指数での規制を導入すべきだ。
6	生活環境の保全と大井川の清流を守ってほしい。
7	何度か粗大ごみの分別収集のお願いをしているが、電話対応の感じがあまり良くなく、残念に思っている。いつも嫌そうな感じだった。
8	生活用水がどぶに垂れ流しになっており、夏には臭いがひどい。
9	一人暮らしに今のゴミ袋は大きすぎるので、より小さなサイズのものを作ってほしい。
10	祝日も休みなくゴミ収集してくれることに、とても感謝している。ただ、カラスが集まってゴミを散らし、困っているのを、ゴミ置き場を整備してほしい。
11	近所での野焼きが少し気になるので、やめてほしいと思っている。
12	祖先が豊かな自然を残してくれたからこそ、今の私たちが生活できていると思う。この土地は借り物であり、子孫が生き続けていけるよう、どれだけ自然を残せるかを問われているのだと思う。原子力発電所、リニア中央新幹線の問題は、深く考えてほしい。福島原発事故の処理を、後世の人に残して、私たちの世代は死んでいくということを、罪深く感じなければいけないと思う。
13	環境を大切に、山林等の利用と山の動物保護を願う。いつも道路わきの草刈りをして、よく整備して下さり感謝している。常に気を配ることは大変なことと思う。

⑥教育・文化（40件）

No.	自由意見
1	教員の無知が多すぎる。自分の問題にならないように、すぐに「外部の診断を受けろ」等、責任転嫁しようとする。もっと教育し、教員のスペシャリストを育ててほしい。教員になりたくて採用試験を受けている若者がいる中で、定年を過ぎた者を臨時教員で雇うのはどうかと思う。
2	市民会館の再建を望む。文化がなくなってしまう。
3	教育にもしっかりと力を入れて、将来の有能な人材確保をし、子どもたちの未来のためにも充実させてほしい。
4	テニスコート等スポーツ施設の充実
5	子どもの教育環境の充実を希望する。
6	ローズアリーナは市で管理運営すべきだ。スクール等は会員を優遇し、一般をないがしろにしている。図書館を民間に運営させた方がよい。新館にはがっかりだ。ビデオやテレビも楽しめず、利用者は少ない。一部に態度が悪い職員がいる。一方で良い職員もいる。使用者の身になってつくられておらず、まさにお役所仕事だ。映画DVDも知識のない者が、賞を取ったという理由のみで選んでおり、鑑賞に値しないものが多い。80日間世界一周、恋の手ほどき等。市職員は、頭の悪い人も多いが、少しは良い人もいる。
7	島田市の図書館は市街地にあり、バスで行く人や市街地住民には便利だと思うが、反面、駐車料金は有料で、30分程度では本の貸借程度しかできない。島田市は文化都市として発展してきた経緯があるのだから、ぜひ初倉か金谷原等、景色の良い場所へ大きな中央図書館または県立図書館の分館等建設できないものか。
8	私のような歳を取った者でも勉強したい意欲のある人はいるので、学校で習ったことの復習でも何でも勉強する場があれば参加したい。
9	現在、市民会館が耐震不足のために、そのまま使用できなくなっているが、いつまでそのままにしておくのか理解に苦しむ。地震が来て倒れるのを待っているのか。費用がかかっても、まずは取り壊すべきだと思う。後は駐車場等に使用し、建替え等は、その後の問題だ。ちなみに、幼稚園や学校等大きな行事は、藤枝市や焼津市の施設を借りている。
10	市民会館を早く復活させてほしい。
11	高齢者の施設はもちろん必要だと思うが、若者が集まる施設（専門学校、短大、大学）を誘致し、本通りが若者で溢れる姿を見たい。
12	市民会館の建設を願う。
13	市民会館を建て直し、文化の充実と市民の生きがいを提案していく。
14	少子化で子どもの人数が減り、学校生活や家庭生活は充実していそうだが、最近の子どもは言葉遣いが悪いと思う。また、校内では挨拶をしても、まちで声をかけても挨拶を返さなかったり、当たり前挨拶もしない子どもが多く、とてもがっかりした。顔見知りになった子どもに話しかけた時、すごく荒い言葉で返された時はショックだった。学校の先生や家庭もこの現状をわかってほしいと思う。

15	昭和40～50年代は、近所の方が子どもたちをよく見てくれていたし、声もかけてくれた。子どもたちも、大人の目で守られていることをわかっていたし、挨拶もしていたと思う。しかし今は、隣近所でもめったに顔を合わせる機会がなく、子どもは知らない人に声をかけないよう指導されているのか、挨拶をすることもない。近所付き合いが薄れており、余計な気を使わないから楽だと思う部分も否定できないが、防災訓練にも出ない家庭が多い。このままでは、本当に災害が起きた時に、助け合えるだろうか心配だ。適度な都会になれない島田が好きだし、他市の良さを知らないだけかもしれないが、これからもずっと住み続けていくと思う。ただ、昔のようにコミュニティを大事に、近所との交流はしていきたい。そのような意味でも、これからの時代を作っていく子どもたちの教育には、もっと手やお金をかけてもよいのかと思う。その親、親の親世代の意識も変えていかないと難しいのかもしれない。小学校の先生方は、とても頑張ってくれているのを感じるので、それに親も応えていくべきだし、協力しなければ、子どもは成長していかないと思う。
16	教育レベルを上げて、子どもの安全を守ってほしい。
17	市民サッカー場他、スポーツ施設を整備し、他の市町村に、高校生や大学生の合宿練習に利用してもらうべく働きかける。市内の温泉施設を活用した宿泊施設が完備されれば可能性があると思う。特に市民球場では、プロ野球（2軍戦でも）の招致も考える。
18	島田のこども館をいつも利用しているが、雨天の休日は、利用制限があるほど混雑する。受付入口からエレベーターまでの長い列に、いつも、ドミノ倒しになるのではとひやひやしている。小さな子どもたちがたくさん来るのだから、混む時は、開始を9:00や9:30にするとか、エレベーター前で人の整理をする等の対策が必要だと感じる。中にいるスタッフは、アルバイトなのか、10時までの間は暇そうにしているが、もう少し人の配置を考えてほしいと思う。また、受付まで行って初めて、人数制限があり入れないと判明するのは不便だ。エレベーターに乗る前に、貼り紙等でわかるようにしてほしい。
19	市民会館問題をどうにかしてほしい。現在の場所は、建替えが可能になっても駐車場がないので、別の場所に建設するか駐車場をどうにかするかしてほしい。
20	市民会館の建て直しを希望する。子どもたちの頑張る姿を発表できる、大きなステージが必要だ。祖父母は、孫の頑張っている姿を見るのが楽しみなのだ。おおりでは狭すぎるので、早期に何とかしてほしい。
21	島田市には大学がなく寂しい。大学は、情報の集約及び発信の場として重要だと思う。他地域から学生が集まれば、それだけで島田市の知名度が上がる。その意味でも、リバティをよりPRし、大学生が来やすくしてほしい。それには多少の補助金も必要か。
22	低学年の子どもたちを、シルバー世代の見守り隊が、放課後、公民館等で遊ばせたり、宿題をさせることはできないか。
23	新しい市民会館の建設を、強く希望する。イベントが増えれば、市外や県外からも足を運んでくれる人はいると思う。幼稚園や学校や市民行事等、おおりホールでは手狭だと、皆思っているのではないか。署名したが要望が通らず、不満しかない。幼稚園行事がおおりになり、祖父母を招待できない。孫の晴れの舞台は、その時しかないのだ。子どもや孫の舞台を見られない人の気持ちがわかるか？早急に対処してほしい。
24	放置したままの市民会館について、早急に対処すべきだ。
25	島田市民会館の再建を希望する
26	市民会館はどうなるのか。川根にあるものでよしとするのか。

27	市民会館が使用できないため、幼稚園の音楽発表会のためにわざわざ焼津まで行くのはかなりきつい。なんとかならないものか。少しでも改善されることを願っている。
28	市民会館を早く再建してほしい。
29	地域の活動に、もっと市の援助をしてほしい。学力低下について、もっと考えてほしい。
30	島田大祭等は跡を継ぐ人がいるのか。伝統的なものを継承するための人づくり（職人等も）も必要だと思う。
31	子育て支援は、就学前までの子どもだけではないと思う。小・中・高・大学、せめて高校生まで含めて、子育て支援として充実したまちづくりを考えてもらえたらと思う。
32	島田図書館の駐車場が不便だ。本はたくさんあるしきれいなのだが、不便なので、吉田図書館に行く。図書館のCDやDVDには、良いものがないので、毎回がっかりする。
33	もっと教育にお金と人材を割いてほしい。 小中学校の支援員採用について、現場の希望と合っていない実情がある。現場の声をもっと聞いてほしい。例えば、子どもたちが最も落ち着かず、本当に一番いてほしいのは休み明けの日だ。勤務体制を学校裁量としてもらえると、非常にありがたい。
34	金谷地区のジョギングコースをつくる。堤防を走るコースで、1 km、3 km、5 kmコースをつくる。金谷側の大井川堤防近くにも、島田側にあるようなジョギングコースを整備する。
35	私は、初倉に住んでいる。生涯学習やスポーツ教室等の多くが、おおるりやローズアリーナ等の島田市内に集中し、せっかく初倉にくららというホールがあるのに、利用されることが少ない。私のように70代近くにもなると、出かけていくのは大変だ。すべての行事に、もっとくららを活用してほしい。もっと公平に、税金を使ってほしい。
36	駅前商店街の積極的活用で、明るいまちのイメージづくりをしてほしい。文化活動の拠点として、また、青少年育成のための施設等にする。
37	島田市の発展について、今一度見直していく必要があるのではないか。中心部の駅近くがあまりにも静かで、町外に夜も昼も流れていく人々の姿を見ると、まちの良さとは何かとか、島田の人間の良さとは何かを考えさせられる。形だけつくるのではなく、中身を確立させることが大切ではないだろうか。金儲けではなく、人間として「島田人って良いよね」と言われることから、島田の味が出せるのではないかと思う。田舎の人とはとか、大阪人とはと言われる人間を育てることが必要なのかと思う。形を作っても中身が伴わなければ、大きく成長しない。大人の人間づくりも必要だが、長い目で見ても子どもが一番大きな土台づくりで、これからの島田市を育てていってくれる大きな力ではないかと思う。もっともっと子供に力を入れるべきだ。しっかりした島田を作るなら、子どもを育てるべきだ。特長ある教育と子育てが、これからの島田市を大きくする力となるのではないか。固まってしまった大人の考え方ではなく、実りある豊かな考え方が大切ではないか。
38	島田大祭等のイベントに若者が積極的に参加し、大祭の文化に触れることで島田市の魅力を感じることになると思う。市役所職員等がたくさん参加することを願う。

39	まず、財源の確保が必要だ。他と異なる特徴を活かして、活性化を図ることが必要だと思う。リバティを活用した現在の活動に加え、大学や企業のスポーツ関係者が島田市を選択できるように、その他のスポーツのトレーニング等が充実してできる施設を作り、宿泊（食事も考えた提供）により、人とお金を呼び込むことができると思う。
40	ローズアリーナの弓道場や卓球場及びテニスコート等の年間パスポートを作成してほしい。他の施設（県外の体育館）でもパスポートがあり、手軽に利用できるのも、ぜひ導入してほしい。

⑦協働等（50件）

No.	自由意見
1	空港を、道の駅のような感じで、人の集まる施設にしてほしい。
2	高齢者が多くなっているのに、昔のように組の付き合いや組長を80歳の女性がやっていることもある。話を聞くと、もっと市の方でやれることはやってもらえないかと思う。
3	富士山静岡空港の活用について、もっと市の計画があってもよいのではないかな。
4	市民全員が積極的に関わっていくべきだ。
5	協働のまちづくりは理解はしているが、住民の考えを主にするのではなく、行政の考えを明確に示した中で意見を求めるべきだ。首長のリーダーシップが伝わってこない。 女性の社会進出について、女性が本当に望んでいるのか調査してほしい。少子化問題等を考えた時、本当に積極的に進めるべきものなのか疑問がある。まずは環境整備に取り組む必要を強く感じる。頑張ってください。
6	女性の社会進出は大賛成だ。どんどん働く職場を広げていき、日本経済を支えてくれる力となることだろう。ただし、女性には子育てというものがある。私の職場でも、子どもの病気や行事等で休みを取ると、「また休みか」「またいないのか」と言われて心苦しいところもある。子育てと働くことにバランスが取ればよいのだが、なかなか難しいところだ。
7	行政側代表と一般市民（学識経験者他）代表との会合は必要だと思う。
8	今のままだと、島田市からの転出者がもっと増えると思う。そこで、行政と民間共々、ここに来てよかった、このまちに住んでよかったと言ってもらえる何かを探し、具体的に実行していかないといけない。
9	使った税金の借金について、明確に知る機会がない。これから私たちが払っていく税金がどのくらい増えていくのか不安だ。そういった情報を知るにはどうしたらよいのか。
10	女性が活躍できる場が設けられるよう、それに適した設備の普及を要求する。
11	以前のように、各町内で市長と話す場があるとよい。 市長が現在何に力を入れているのか。今後はどうなのか。
12	自治会や町内会を重要視して、本当の住民の意見を吸い上げてほしい。
13	市議会議員の視察結果を市民に公表し、政務活動を厳正化する。
14	女性の社会進出は推進すべきだが、パートナーの男性が非正規雇用や失業中では、女性が輝く社会はとても無理だと思う。いろいろな問題で、行政の方々と議論できる、知識や情報を共有する場もあればありがたいと思う。行政に丸投げしてしまう市民の姿勢にも反省点があると思う。
15	町内コミュニティの参加について考えてほしい。コミュニティは大切だと思うが、組単位での役の持ち回りは、軒数が少ないところは負担が大きい。皆分かっているが、誰かが切り出してくれないと、健全なコミュニティ活動、まちづくりはできないと思う。
16	森づくりの会に参加して思うことは、ほとんどがリタイアした60歳以上の方が、まだまだ元気で経験豊富で、大変勉強になる事が多い。そういった方々に協力をしてもらわない手はないように思う。時間も能力もある先輩の力をもっと活用すべきだ。

17	市として、収入を増やすことを最優先すべきだ。資金がなければ何もできない。市民会館をほしいとの意見があるが、箱ものはもう不要だ。今ある施設は充実させるべきだ。
18	70歳以上の人をくじ引きで役員と決めることに不満を感じる。若い人にできることをやってもらいたい。50年も苦勞してきている。
19	自治体運営が年々厳しくなる中で、行政の縮小は避けられない。自治体よりも企業数の方が多いのだから、必要な部分を行政が担い、魅力的な企業にアウトソーシングしていくべきだ。税金を有効活用し、健全な財政運営を心がけなければ、近い将来苦しくなることは目に見えている。コンパクトシティを推進すべきだ。伸びしろのあるところに財源を投入すべきだ。
20	現在、島田市は、川根エリア、金谷エリア、旧島田地区と広範にわたっているためか、市全体における一体感が感じられない。市民に共通の理解がないため、足の引っ張り合いをしているような気がする。同じ市民として、交流の機会がほしい。また、市内の観光資源の活用と活性化、産業力の活性化のきっかけづくりを行政に手伝ってほしい。さらに、バリアフリーの充実等々、伝統プラス先端の共存する都市を目指してほしい。そのためには、市民と行政が一丸となって取り組む必要があり、行政は、その呼びかけをすることが肝要だ。私たち市民は、良い都市づくりのためなら協力を惜しまない。
21	市の活動やボランティア活動等、大義名分を気にかけ、充実した内容でないことがある。住民参加型の行事は、底辺から住民の意見を取り入れてほしい。
22	高齢化が進んでいるので、町内会の役員選びが大変だ。なかなか、まちづくりまでは考えられない。
23	富士山静岡空港は、プロジェクト開始の想定自体から問題がある事業であり、失敗だったと思う。作った以上は、何とか有効利用をという気持ちも分からないではないが、穴の開いたバケツに水を貯めるようなものだと思う。民間企業では、改善が見込めない事業は撤退するのが当たり前だ。島田市としても、これ以上無駄な投資はしないで、その分を福祉や子育て環境の充実に使うべきだと思う。
24	市の財政の健全化は、特に真剣に取り組んでほしい。
25	現役の行政職員のボランティア及び地域の集会等への参加状況はどのようになっているか。私の目には、ほぼゼロに等しく見える。行政での知識や見識を大いに発揮してほしい。（定年退職後も含め）防災等の集会に参加し、より地域に密着して実力を見せ、地域の発展に寄与してほしい。ここから島田市のまちづくりが始まるのではないか。
26	男女共同参画とか企業のトップとして女性を後押し等、政府が率先して働きかけている。ただ、男性と女性、それぞれの特性は異なるし、同一としてとらえず、女性ならではの個性を活かした社会進出を考えてほしい。（欧米の追随ではなく、日本の良さを活かす）
27	ある僧侶の言葉を引用する。「一人では何もできない。しかし、その一人が始めなければ何もできない。」官民一緒にできることから始めていきたい。
28	市と各町内会との交流、意見交換をする。
29	空港もでき、地の利も悪くない地域でありながら、産業や商業及び自然利用等いろいろな面で、行政も住民もともに力を発揮できていないように感じる。六合道悦では、まちづくりに取り組み始めて試行錯誤中であるが（参加方法もいろいろ）、それでも「自分たちの力でも何かしらできるかもしれない」という思いが、多くの人の心に生まれ始めているように感じている。

30	借金時計は、毎秒加算されていくわけだし、少額でもお金が落ちる公的施設を無料化する必要はない。民間に委託する部分、市が運営すべき部分の優先順位を考え、財政再建するための方向性を確立しなければ、島田市に未来はないだろう。
31	空港周辺や初倉地区に大きな企業やデパートを誘致し、空港を多数の方に利用してほしい。
32	空港近隣の空地を利用し、ショッピングモール等にする。
33	住みよいまちづくりには、何とんでも、財政の健全化が一番大事だ。無駄な支出がまだまだある。よく吟味して、少しでも支出を少なくするよう努めてもらいたい。
34	今年は、島田の宿場町を活用し、キャンドルナイトというイベントが行われ、とてもきれいで、島田にこんな場所があったのだと知った若者が多かった。また、企画したのも若者と聞き、ぜひ、このような活動はすべきだし、人もお金も動き、島田市の活性化につながったと思う。市民というか若者の考えや力を借りて、新しいことに挑戦してほしい。
35	能力のある女性なら、どんどん社会進出してほしいが、女性というだけで登用されるべきではない。逆に差別につながるのではないか。
36	戦争は、いかなる事態でも絶対にやってはいけない。戦場の悲惨な体験を、これからの若者にさせたくはない。
37	富士山静岡空港直下の新幹線駅は、空港の利用率を上げるには必要不可欠かと思うが、実現に向け、市はどのような考えなのか
38	まちづくりは、行政だけでも市民だけでもできない。行政のリーダーシップで住民が協働していくことだ。そのためには、①市と住民の信頼関係②情報交換③予算等④協働が必要だ。
39	公約の成果、達成度を、市民に公表してほしい。
40	まちづくりについては、市民の意見を聞くことも必要だが、市の財政状況を考えることが最も必要だと思う。夕張の例もある通り、長い時間を見て考えることが大切だと思う。
41	市でいろいろやっていることが、身近に感じられるように、広く伝えてほしい。 人口減少は当たり前のこととして、財政を堅実なものにしてほしい。
42	富士山静岡空港までの道路をつくり、初めて来た人にもわかりやすくしてほしい。看板を増やすのではない。
43	富士山空港の就航先との民間交流を図ったらどうか。学校間交流、民泊、相互のイベントに招待し合ったり、災害時の協力関係を結ぶのもよい。空港利用者の増加、観光産業振興、まちづくりの参考例となるかもしれない。また、その土地の抱える問題点を共有することにより、日本の実像を広く知り、他人ごとではなく、身近な問題として考えられるようになるかもしれない。
44	市職員や保育士等は、一度退職し、再就職して何年勤めても正規職員にはなれないので、他の会社で正規社員として働く人が多いようだ。女性の社会進出を考える中で、結婚、子育て、介護等で職を辞さざるを得なかった経験豊かな人は、正規職員として再雇用した方が、良い人材が集まるのではないかと考える。正規再雇用制度を考えたらどうか。

45	駅から空港まで、または空港周辺に、島田ならではの商業施設や観光地を作り、生き生きしたまちにしてほしい。
46	市の合併により、市役所は大変かもしれないが、市民は高齢化で役が複雑になり、まちづくりと直接関係ないかもしれないが、もう少し組織が検討してほしいと思う。
47	空港を利用してでも来てみたいところになるように、皆で協力してまちづくりをしてほしい。
48	富士山静岡空港についてだが、着便に優しいことはわかるが、行く便の時間ももう少しなんとかならないものか。旅行に行くにしても、行先に夕方に着くようでは、せっかくの旅行の時間がもったいないと、私の周りの人たちはセントレアに行ってしまう。せっかく近くに空港があるのに、近所の人を利用しないのでは意味がなく、だから赤字につながるのではないかと思う。
49	現在の島田市はこれといった目立った産業もなく、財政難であることがすぐにわかる状況だ。いろいろな事業に手を出すのではなく、活性化につながる事業を1つ決め、その事業だけに事業費を使ってほしいと思う。
50	島田市は、福祉面や交通面及び地域住民との関わりも、だんだんと発展してきていると思う。しかしながら、まだまだ「みんなが幸せとを感じるまち」になる過程の途中であると思う。障害者が在宅復帰するにあたり必要な施設、まちをユニバーサルデザイン化すること、地域に公園を取り入れる、島田駅南口の発展、男性が地域に出るきっかけづくり等々、良いまちにしていけるには、多くの課題があると思うし、「地域住民」が最も重要なキーワードである。地域住民と協力し合って、良いまちにしていってください。10～20代の若者も、島田市のまちづくりに積極的に介入できたらうれしい。

⑧税（５件）

No.	自由意見
1	市民税を納めているので、無駄なことに使わずに、本当に必要なことに活用してほしい。お金を大切に、見直してほしい。
2	市民が納めている税金の使い方を、目で見えてわかるように公表してほしい。どのようなことに使われているのか、現状はわからない。
3	歳を取ると、お金を納めるところが遠くて車で行けないので、コンビニで納められるようにしてほしい。
4	年金生活者は、食べていくだけで大変なので、税金が安くなると助かる。高齢者は、病気になりやすく、医療費もかさむ。
5	年金は減らないと思っていたが、毎年、後期高齢者保険料及び住民税がどんどん値上がりし、心配になる。緩やかなカーブで上げてほしい。

⑨原発（12件）

No.	自由意見
1	原発に関しては、福島今後の復興を確認し、それを教訓として判断するしかないと思う。原発の安全が確認され、稼働し、日本経済が安定しても、廃棄物処理の問題が残されている。人間が近くに立ち入れない物質を作るとは間違いだ。日本や世界の技術を駆使、結集してでも、安全なエネルギーを開拓していければと思う。
2	原発は反対だ。東日本大震災で被害にあった方々を見ていてどう思うのか。原発再稼働に賛成ならぜひ住んでください。日本の平和や住まいの安全確保と環境を壊すというのなら、再稼働してください。日本はもっともっと力がなくなり、危機的状況に陥るだろう。
3	原発について。新聞によると、福島原発では、いまだに種々の問題が未解決のままで、危険な作業を安い賃金で行っている人がいるとのことだ。それを思うと、この島田が自分の土地や家に住むことさえできないようなことになるのは絶対に反対だ。ドイツ等のように、全く原発なしでもやっている国のことを思う。また、後始末さえできないものを、どうして世界各国に売りつけるのかと思う。
4	原発はすぐに全廃すべきであり、再稼働すべきでないと思う。ただその場合、燃料棒の処理や廃炉技術があるのか等、その後の対応について、市としてどのような回答を準備できるのか。短絡的に回答を求めているのではないか。もっと奥深いものとも考えるが、いかがなものか。
5	一番の心配は、浜岡原発の30km圏内であることだ。福島の実状を見ると、今のままで安心して永住する気にはなれない。災害に対する備えの充実を早急に実行してほしい。
6	原発については、福島事故が起きた時のように、人が近付けないようになってしまうことを考えると、反対だ。
7	東日本大震災でもわかるように、津波で被害を受けても、人々はその土地に住んできたが、原発の事故により、古来より住んできた土地を離れることになった。この島田市も、浜岡原発から30km圏内であり、一旦事故が起これば、二度とこの島田市に住めなくなることはおろか、被爆する恐れがある以上、一刻も早く廃炉とすることを提案すべきだ。
8	原発の30km圏内にあり、避難が必要な範囲に入っているが、どこへ避難すればよいかわからない。職種によっては、全財産を捨てなければならない。いまだに福島では、廃水と戦っている。処理不可能な危険なものを進めるより、安全なエネルギーをつくることに方向転換してほしい。
9	原発の全面廃止を願う。浜岡原発の災害があれば、島田市も圏内に入ると言われている。福島の実状も、いまだに復活までには長い年月がかかるとされる。今は、経済的によくても、次世代の若者に、苦しみを送るものではないか。原発が停止しても、何十年と冷却に必要なだし、また、放射能等の問題を残すことになるので、村の人たちの中にも反対意見が多い。
10	浜岡原発1号炉及び2号炉は、廃炉となっているのに、廃炉作業が進んでいないと新聞に載っていた。核のごみの処理技術も未確立だと聞く。稼働していない浜岡原発も、重大事故が起きない保証はない。再稼働など求めてほかない。福島の実状を見ても、事故が起これば、島田市はゴーストタウンとなることを覚悟しなくてはならない。再稼働せぬよう、中電や県に働きかけてほしい。「平和都市宣言」にも「反核」がないと聞いたが、一考を願う。
11	原発の再稼働は、電力の安定化に伴い、電気料金の値下げにつながるのであれば、よいのではないかなと思う。

12	浜岡原発について、実は、以前はあまり関心がなかった。ところが、福島のようになった場合、島田に暮らしていられなくなると気付いた時から、絶対に廃炉にすべきだと思えるようになった。いろいろな意見があるが、あのようなリスクの高い原子力発電所は、絶対になくすべきである。今までここ島田で何の不安も心配もなく、のほほんと暮らしていた私たちの生活が、まったく普通にできなくなるなんて、本当にありえないと思う。
----	--

⑩リニア（13件）

No.	自由意見
1	リニア中央新幹線工事について、JRに、空港に新駅設置を条件付けてほしい。
2	リニアに関してだが、自然を一度なくしてしまうと、今後何年経っても元には戻らない。
3	リニア新幹線について。人類が自分たちの便利のために、自然を勝手に壊し続けている感じがする。将来は人口も減少するというのに、今までの発展で充分便利になったのではないか。これ以上大自然を破壊することはどうかと思う。
4	リニア中央新幹線の設問があったが、大井川水量の問題以前に、建設そのものに対しての市民の意見が問われていない。国民の意見は聞く必要はないというのだろうか。私は建設そのものに必要を感じていない。なぜ建設しなくてはならないのか、理解できない。島田市だけの問題ではないと思う。
5	リニア中央新幹線の件は、子どもたちに残すべき自然環境を破壊してしまいかねない。事業は中止すべきだろう。少子高齢化になり、リニアの重要度は下がるのではないか。
6	リニア中央新幹線は不要だと思う。
7	リニア中央新幹線工事に伴う大井川流量減少予測については、今はあまり危機感を感じないが、工事終了後、大井川流域の環境が悪化した場合、平成26年度の状態に戻せる工事の仕方をしてくれるならよい。
8	リニア中央新幹線の設問について、毎秒2トンと言われているが、現在の流量の何%減少するかわからないので、影響度が判断できない。2トン減少の根拠も理解できない。その流量はどこに行くのか。
9	今更JR工事（水の問題等）に意見しない。その前に市が行うことがたくさんあると考える。 リニア中央新幹線については、JRが工事認可する前に中止させるのが本当ではないか。水が2トン減少することが、私たちの生活にどのように影響するのか、反対する方に聞きたい。水は自然に流れているのだから、トンネルで左右に流れるわけがない。山だって年月が経てば数cm移動するのだから、それによって水も左右に流れるのだ。
10	リニア中央新幹線の建設工事については、大井川流量減少を始めとし、自然環境が破壊されることを懸念する。経済効果ばかりに重点を置き、どれだけの利点があるのか。国の政策として既にスタートしてしまっているようで、地域住民の声は、完全に黙殺されているように思える。県としても市としても、その辺について、これまで以上に声をあげてほしい。防災上も危険を感じる。
11	大井川の流量が減るのは心配だ。県や国に働きかけてほしい。
12	リニア中央新幹線の建設工事については、大井川の流量減少に伴う影響を十分予測及び調査した方がよい。とはいえ、中央新幹線の開通は喜ばしいことだとも思うので、良い部分は大いに利用し、悪い部分をカバーできるよう考えることが必要だ。
13	リニアのトンネル工事については、この先、ここに住んで行けるのかということまで考える。自然豊かなまちであってほしい。いろいろな建物や道路を作ったら、作りっ放しでは困るのだ。人が手を加えたら、しっかり管理していかなければならないと思う。

⑪市長（12件）

No.	自由意見
1	市長が変わったらまちに活気がなくなった。前市長はよく足を運び、「まちをこうしていきたい」と夢を語っていたが、現市長の考えは私たちの住んでいるところには聞こえてこない。
2	市長が変わりとても期待していたが、何か生活に変化があるわけでもない。それ以上に消費税が上がる可能性もあり、家を建てても固定資産税や自動車税、子どもの保育料やこの先の教育費等、不安がたくさんある。染谷市長になり、私が見かけたのは、地元のお祭りに来た1回だけだ。若さもあり、私たち同じ女性や母親の思いと望みを少しでも感じてくれたらと、とても期待し応援しているが、現段階では、前市長の方が行動力や決断力はあると感じる。市民目線で物事を考え、母親の思いとして、もっと子育て支援や教育問題に力を入れてほしい。それと、今年の市内陸上競技会が途中で雨で延期になり、その後は、市のバスを借りる予算がないと中止になった。6年生が一所懸命練習してきたことを考えると、とても残念に感じる。理由が市の予算、財政等、子どもにはあまり関係のないことで、私からしたらこのアンケートにお金をかけるより、陸上競技会に回してあげてほしい。市長にまで話が通っていることではないかもしれないが、同じ母親として、市民が、子どもたちが何が一番大切なのか、前市長ではなかったことを染谷市長に期待して選ばれたわけだから、市役所の人になってしまうのではなくて、市民の1人として行動してほしい。このアンケートや公共事業、財政は子どもたちには何の関係もない。陸上競技会は小さなことかもしれないが、開催できなかった理由がこれでは、子どもたちもこの先、島田市と市長に何も期待できないと思って仕方がないのではないかな。道路整備等公共事業も必要だと思うが、これからを担う子供たちのことにも目を向けてほしい。今後こんな悲しい思いをしないよう、これからの市長の行動に期待している。
3	市長と市議は、もっと市民の生の声を聞くべきだ。自ら市民の中へ入ることが大切だと思う。山間地域や農家、自営業者のところへ行くべきだ。
4	産業立地都市を目指すのか、静岡市や藤枝市のベッドタウンとしての存続を目指すのか、または衰退→消滅を前提条件として潔く受け入れ、市の借金完済のみを至上命令とするのか、市長の方針が見えない。全国に何百とある似たような衰退途上の地方都市の中で、世界中からヒト・モノ・カネを呼び込む方向性を持ったところだけが100年後も都市として存在していると思う。巨額の報酬を払ってでも優秀なコンサルに相談すべきだ。近隣住民の愚痴や希望を聞いている場合ではないと思う。医療、福祉、農業等、高齢者に使う金は浪費、子どもに使う金は投資である。
5	市長には、市民の声に謙虚に耳を傾け、しかし大胆に行政を担ってもらいたい。思い切った取捨選択をしてほしい。
6	金谷・五和地区には雇用の場が少なく、島田地域や他市に職場がある人がほとんどだ。こうした状況では、働く女性を支援すると国や市がどんなに努力をしたところで、時間的制約がある子育て世代の女性は、雇用の機会すら与えられていないのが現状だ。国の政策には本気ややる気が感じられるが、市から発信される政策にはそのようなものが感じられない。女性市長誕生で、こういった問題が少しは前進すると思っていたが、非常に残念だ。「誰が市長をやっても同じ」と市民に思わせないような市政づくりをお願いする。
7	市長は、市民の幅広い意見を吸収し、それを活かそうとしているように感じられる。それも大切だと思うが、多数の人々の意見を集約すると、平凡で特色のないものになってしまう。強い個人や専門家の意見も重要視してほしい。市政の説明会（部長や課長の説明）等でも、全く面白くない。野球の攻撃でも、バントばかりでは魅力に欠ける。ホームランでなくても長打の打てる市職員を育成してほしい。
8	主婦（女性）目線で市政を見て頂ける染谷市長に期待している。

9	まだ2年経過していないので、感覚的な観点ではあるが、染谷市長はよくやっているように見受けられる。市民病院の建て替えや、静岡空港の活性化、大鉄の問題等気にかかるが、このようなアンケート企画も踏まえ、改革を行い、まちの活性化を図ってほしいと思う。市民としては、市長を応援したい気持ちだ。
10	市長には、誠意のある答弁を望む。
11	染谷市長の前向きな考え方に注目している。今後も、住みやすいまちづくりに舵を取ってほしい。
12	染谷市長になってから、市役所内の対応が良くなったが、職員数が多すぎないかと思う。暇を持て余している人たちが、朝からお茶を飲んだり、新聞を読んだり、若い職員だけが動いているのには、いつも疑問を感じている。女性目線でもっとできることがあると思う。住みよい島田市を願うのは、皆同じだと思う。

⑫アンケート調査（25件）

No.	自由意見
1	冒頭の染谷市長の挨拶は、ソフトで分かりやすく、好感が持てた。「住民アンケート」という文言は上から目線に感じるので、「市民アンケート」の方があたりがソフトだと思う。
2	具体的な案は思い付かないが、多くの市民からこのように意見を求めることによって改善されていくのではないかと。今回のアンケートが第一歩となり、素敵なまちづくりができるよう希望する。
3	設問の意図が分からないものもあった。
4	このアンケートがどのように役に立つのかを知りたい。設問の内容が漠然としており、回答しにくかった。
5	今回のアンケートに疑問を感じる。税金を使い、市民の時間と手間を使ってまで行う意味はあるのか。何の説明もなしに突然送られてきて、アンケートに協力と言われても、あまり良い気持ちはしない。お役所仕事という風にしか見えず、民間ではありえない無駄だ。
6	このようなアンケートは紙の無駄になるので、地球のことも考えて、インターネット等を活用したらどうか。高齢者はそのような環境が整っていないと思うので、図書館のPCを利用する等の工夫をすれば、どの世代でも可能だと思う。
7	こういうアンケートが本当に活けるとよい。「アンケートを行った」という実績づくりのアンケートならやめてもらいたい。
8	せっかく費用をかけての調査なのだから、正確な情報を得るための質問方法や回答の選択肢を設けるべきだ。また、量的調査だけではなく質的調査も行い、多角的に調査を行ってほしい。問9の選択肢に、「特に感じない」があるべきだ。
9	アンケートが活かされることを期待している。
10	問9は感じ方なので、「普通」を入れた方がよい。私の場合、分かっているが、「わからない」とした。
11	高齢のため、回答記入は負担が大きすぎる。
12	高齢になり、答えられない設問があった。孫もいない。
13	「基本計画の進行管理の基礎資料とすること」を目的としたアンケートとのことだが、この基本計画または計画の概要が示されていないので、アンケートと基本計画が、どのようにリンクしているのか疑問を感じた。また、質問内容が大雑把すぎて、回答に迷う項目がたくさんあった。もう少し具体的に施策を列挙してもらい、それに答える形なら回答しやすかったと思う。
14	いろいろな意見があつて大変だと思う。担当者が変わっても、軸が動くことのないようにお願いしたい。
15	市民生活のすべてを、バランス良く向上させていくのは難しい。この意向調査の結果が、市政に反映するとも思えない。
16	難しい質問が多くて大変だった。
17	アンケートを通し、皆がこんなにもたくさんのことを知っていると知り、改めて感謝している。これからも、島田市のためによりしくお願いします。
18	私は、大正9年神座生まれ神座育ちで、支那事変と太平洋戦争で5年間軍隊生活をした94歳だが、アンケートの対象となったことをありがたく思う。

19	88歳の私は、市の現状について知らないことが多く、「わからない」の回答が多くなった。期待に沿えず申し訳ない。アンケート内容によって、対象者の範囲を考慮することも必要だと思った。
20	私は高齢なので参考にならないだろう。40～50代の方たちの意見の方が参考になると思う。高齢者へアンケートをしても、あまり希望が通らないのではないかな。
21	難しい問題なので、分からない。
22	忙しい年末にアンケートを行わないでほしい。
23	どうして12月の忙しい時期に、このようなアンケートを出すのか。もっとじっくりと考えて記入できる時期に実施してほしい。
24	設問数が多すぎて、回答するのが面倒だ。もっとコンセプトを絞ってほしい。
25	質問が多すぎてあきてしまった。

⑬その他（16件）

No.	自由意見
1	住居が市街地ではないため、やや極端な回答が多くなったと思う。ただ、市街地以外に住んでいる方々はやむを得ないかもしれないが、多少なりとも被害者意識があるのも仕方ないと思うが、地域差は年々少しずつなくなっていくとも思う。
2	市役所の窓口担当者の対応が極めて悪い部署があり、非常に不快に感じたことがある。特に年齢が高い職員の対応が悪いと感じる。
3	地域の行事や、友人や仲間との助け合いに協力しない自己中心的な人を、重要な市の役に任命しないでほしい。
4	業者との馴れ合いはやめること。ごますり業者の優遇はやめること。
5	例えば市議員に頼んで市の職員にしてもらったとか、市から頼まれたことに対する代償に市の職員にしてもらったとかの話を耳にする。こんな不公平は、絶対にやめてもらいたい。
6	藤枝市等に比較して、人口の衰えが目立つ。
7	以前、子どもたちの下校時に、作業終了後の清掃車が巡回していたが、やめてしまったのか。良い試みだと思っていたのだが。
8	時代の流れで。
9	現在60代だが、収入も少なく、生活も大変だ。その割に、医療費の負担が多く、税金等もかかる。もう少し、中高年の世代（低所得者）のことも考えてほしい。
10	水道料金をコンビニで支払えるようにしてほしい。
11	島田市へ来て、町会費の高いことに驚いた。1回目が4,100円で、2～4回目が各々3,300円だった。東京や埼玉では、1カ月300円だった。何もしてくれないのに、どうしてこんなに高いのか不思議だ。
12	現在一人暮らしで、今のところ歩けるが、これから先は生活していけないと思う。いろいろ考えてはいるが、誰もが歳を取り、寂しい思いをする時が必ず来るのである。世の中まだまだ変わり、生活もしやすくなっていくだろう。毎日を楽しく過ごすことを心掛けて、頑張っていくつもりだ。
13	金谷という町名をもっと使ってほしい。「島田・牛尾実験所跡」→「島田市金谷牛尾実験所跡」等
14	他の地域より、ガソリン等の物価が高い。
15	現在年金生活で、少々苦しい。
16	個人的には、犬や猫等の動物関係の保護及び命を大切にする取り組みを進めてほしい。

IV 調査票

住民アンケート調査のお願い

～みなさまの声が島田市のまちづくりに生かされます！～

市民のみなさまには、日ごろから島田市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、本年度からスタートした総合計画後期基本計画の進行管理の基礎資料とするため、市民のみなさまに市政への評価や感想などをお伺いするものです。

なお、アンケートの結果は集計された後、広報紙及び市ホームページに掲載される予定です。

アンケート調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成 26 年 12 月 島田市長 染谷 絹代

1. 回答は、封筒のあて名のご本人が、平成 26 年 12 月 1 日現在の状況でご記入ください。
2. 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、「その他」を選んだ方は、（ ）内にその内容をお書きください。
3. 設問は、1 つのみ回答するものと複数回答するものがありますのでご注意ください。
4. 記入後は、3 つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、**平成 26 年 12 月 24 日(水)**までに投函してください。名前を書いたり、切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについて不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

島田市役所 企画部 企画課

TEL : 0547 - 36 - 7120

FAX : 0547 - 34 - 1425

1. あなた自身のことについて、おたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|------------|
| 1. 20～29 歳 | 2. 30～39 歳 |
| 3. 40～49 歳 | 4. 50～59 歳 |
| 5. 60～69 歳 | 6. 70～79 歳 |
| 7. 80 歳以上 | |

問3 あなたのお住まいの地区をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1. 旧島田市内 <small>（大津地区を除く
島一一中、島二二中学区）</small> | 2. 六合地区 | 3. 初倉地区 |
| 4. 大津地区 | 5. 大長地区 | 6. 伊久身地区 |
| 7. 金谷地区 | 8. 五和地区 | 9. 川根地区 |

問4 あなたは島田市にお住まいになって、どのくらいの年数（合計）がたっていますか。
（○は1つだけ）

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------|
| 1. 2 年未満 | 2. 2 年以上 5 年未満 | 3. 5 年以上 10 年未満 |
| 4. 10 年以上 20 年未満 | 5. 20 年以上 | |

問5 あなたの主な職業（勤務先の業種）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| 1. 会社（団体）役員 | 2. 会社員（団体職員） | 3. 公務員 |
| 4. 自営業（商工サービス業） | 5. 自営業（農林漁業） | 6. 専業主婦（夫） |
| 7. 派遣社員 | 8. パート・アルバイト | 9. 学生 |
| 10. 無職 | 11. その他（具体的に： | ） |

問6 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. 単身（ひとり暮らし） | 2. 一世代（夫婦のみ） | 3. 二世代（親と子） |
| 4. 三世代（親と子と孫） | 5. 兄弟姉妹 | |
| 6. その他（具体的に： | | ） |

2. あなたの住んでいる地域や生活について、おたずねします。

問7 島田市の住みごこちはいかがですか。（○は1つだけ）

1. 住みよい 2. まあ住みよい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい

問8 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。（〇は1つだけ）

1. 今の場所で住み続けたい	2. 市内の別な場所で住み続けたい
3. 市外に移り住みたい	4. わからない

問9 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。（項目ごとにあてはまるもの1つに○）

	特に そう感じる	そう感じる	感じない	わからない
【記入例】(1)人情や気風がよい * (1)～(15)それぞれに一つ〇をつけて ください。	1	2	3	4
(1)人情や気風がよい	1	2	3	4
(2)育児・教育環境がよい	1	2	3	4
(3)医療環境がよい	1	2	3	4
(4)福祉環境がよい	1	2	3	4
(5)公共施設が整っている	1	2	3	4
(6)交通の便、通勤・通学の便がよい	1	2	3	4
(7)買い物など日常生活の便がよい	1	2	3	4
(8)働く場所が多い	1	2	3	4
(9)犯罪・事故や災害が少ない	1	2	3	4
(10)山や川などの自然環境がよい	1	2	3	4
(11)お茶などの地場産品が豊かである	1	2	3	4
(12)歴史・文化資源が豊かである	1	2	3	4
(13)余暇を楽しめるところが多い	1	2	3	4
(14)情報発信力がある	1	2	3	4
(15)その他（具体的に：				)

3. 島田市の取り組みに対する「満足度」について、おたずねします。

問 10 現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きます。

((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

取り組み		現在の満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
【記入例】 (1)主要な道路の整備 * (1)～(44)それぞれに一つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤	(1)主要な道路の整備	1	2	3	4	5
	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3)公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4)計画的な土地利用の推進	1	2	3	4	5
	(5)公園の整備	1	2	3	4	5
	(6)霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	1	2	3	4	5
	(8)交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9)犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11)上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12)国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業振興	(13)農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）	1	2	3	4	5
	(14)特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15)山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20)地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21)地域情報化の推進（ケーブルテレビ、インターネット等）	1	2	3	4	5

((22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

取り組み		現在の満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
健康・福祉・医療	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障がい者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史	(28) 心地よい景観の形成	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
協働等	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について、おたずねします。

問 11 これからの島田市が目指す都市について、市の取り組みに対する「重要度」をお聞きます。

((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページ続きがあります)

取り組み		今後の重要度				
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない
【記入例】 (1)主要な道路の整備 ＊(1)～(44)それぞれに一つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤	(1)主要な道路の整備	1	2	3	4	5
	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3)公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4)計画的な土地利用の推進	1	2	3	4	5
	(5)公園の整備	1	2	3	4	5
	(6)霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	1	2	3	4	5
	(8)交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9)犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11)上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12)国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業振興	(13)農林業の振興（生産基盤の整備・後継者育成など）	1	2	3	4	5
	(14)特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15)山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20)地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21)地域情報化の推進（ケーf ｻﾋﾟ、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）	1	2	3	4	5

((22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

取り組み		今後の重要度				
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない
健康・福祉・医療	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障がい者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史	(28) 心地よい景観の形成	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
協働等	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

5. 今後の市政の取り組みについて

問 12 島田市は今後どのような都市を目指したらよいと思いますか。

(あてはまるもの 3つまでに○)

1. 活力ある産業が発展したまちづくり
2. 自然環境を大切にしたまちづくり
3. 都市基盤・生活環境が整ったまちづくり
4. 福祉が充実したまちづくり
5. 医療が充実したまちづくり
6. 人づくりや育児・教育環境が充実したまちづくり
7. 健康づくりやスポーツ活動が盛んなまちづくり
8. 地震対策など災害に強いまちづくり
9. 歴史や文化を大切にするまちづくり
10. 観光や訪れる人との交流が盛んなまちづくり
11. ボランティアや地域活動などの住民参加が盛んなまちづくり
12. 大井川流域の中心都市として、周辺市町と連携を図ったまちづくり
13. その他（具体的に： _____）

問 13 島田市の行政運営について、今後どのようなことを望みますか。

(あてはまるもの 3つまでに○)

1. 市の組織のスリム化
2. 窓口対応サービスの向上
3. 公共事業の見直し
4. 行政情報の積極的な公開
5. 公共施設の効率的な活用
6. 市職員の能力の向上
7. 民間で実績を持つ人材の登用、活用
8. 民間でできることは、民間にまかせる
9. 行政サービスへのボランティア（有償・無償を問わず）の活用
10. 市政運営への市民参加の強化
11. その他（具体的に： _____）

6. 市民協働の取り組みについて、おたずねします。

問 14 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。
（○は1つだけ）

1. 現在、参加している
2. 現在、参加していないが、今後参加したい
3. 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
4. わからない

問 15 あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う
2. 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく
3. 行政が中心となって、まちづくりを進めていく
4. その他（具体的に： _____）

問 16 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。
（あてはまるもの3つまでに○）

1. 市民と行政との交流や意見交換する機会
2. 市政情報の公開
3. まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会
4. 市民が自らの活動情報などを発信できる
5. 市民が参加できるイベント・事業の実施
6. 市民が活動するための拠点施設
7. まちづくりの方法などを規定した条例
8. まちづくりの中心となる担い手、人材
9. 市民活動のための財源、お金
10. 市民活動に関する相談サポート体制
11. わからない
12. その他（具体的に： _____）

7. あなたの幸福感について、おたずねします。

問 17 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになりますか。（○は1つだけ）

とても 不幸											とても 幸せ
0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点	



問 18 あなたが「幸せ」であるために、重要だと思うことは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家計の状況（所得・消費）	2. 就業状況（仕事の有無・安定）
3. 健康状況	4. 自由な時間
5. 充実した余暇	6. 仕事の充実度
7. 精神的なゆとり	8. 趣味、社会貢献などの生きがい
9. 家族関係	10. 友人関係
11. 職場の人間関係	12. 地域コミュニティとの関係

問 19 あなたの幸福感を高めるために必要なことについて、あなたの考えに最も近いものは何ですか。

（あてはまるもの2つまでに○）

1. あなた自身の努力	2. 家族との助け合い
3. 友人や仲間との助け合い	4. 社会（地域住民、NPO 等）の助け合い
5. 職場の支援	6. 国や県、市からの支援

8. 女性の社会進出について、おたずねします。

日本の生産年齢人口が減少している中、女性の就業や起業などによって地域経済が活性化し、更なる雇用の拡大といった好循環が生み出されるという考えがあります。

問 20 ここ数年の間に、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。（○は1つだけ）

1. 大いに推進すべき
2. 推進すべき
3. あまり推進すべきとは思わない
4. 全く推進すべきとは思わない
5. わからない

9. 浜岡原子力発電所の再稼働について、おたずねします。

問 21 浜岡原子力発電所の再稼働について、どのようにすべきと思いますか。（○は1つだけ）

1. 今の段階で再稼働してもよい
2. 対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい
3. 今後も再稼働すべきでない
4. ただちに廃炉すべき
5. よくわからない

問 22 今後の原子力発電のあり方についてどうすべきだと思いますか。（○は1つだけ）

1. すぐにでも全廃すべき
2. 段階的に減らしていったら、いずれは全廃すべき
3. 安全性の向上を図り、活用すべき

10. リニア中央新幹線の建設工事について、おたずねします。

中央新幹線建設工事は、平成 26 年 10 月 17 日に国土交通省の事業認可を JR 東海が受け、工事実施に向け本格的に動き出しています。この工事に伴う影響として大井川の流量が最大毎秒 2 トン減少することが予測されています。そこで、中央新幹線建設工事について伺います。

問 23 あなたは、中央新幹線建設工事に伴う大井川流量減少予測についてどのように思っていますか。（○は1つだけ）

1. 大いに危機感を感じている
2. 危機感を感じている
3. あまり危機感を感じない
4. まったく不安はない
5. わからない

自由意見

島田市のまちづくりについて、ご意見・ご提案がありましたらご自由にご記入ください。

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

お手数ですが、調査票の記入もれがないかどうかをご確認の上、**12月24日(水)まで**に、同封の返信封筒に入れて、投函してください。

平成 26 年度 島田市総合計画市民意識調査
(住民アンケート) 報告書

発行	島田市
編集	島田市 企画部 企画課
住所	〒427-8501 静岡県島田市中央町 1 番の 1
電話番号	0547-37-5111 (代表)
FAX	0547-37-8200
発行年月日	平成 27 年 3 月